

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ガバナー一月信

ROTARY
INTERNATIONAL
DISTRICT 2660

7月 JULY
JUL.1 2001 No.1



2001~2002年度
国際ロータリー第2660地区ガバナー

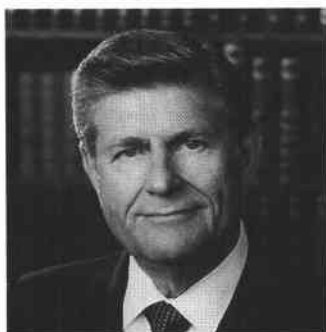
寺田和之



ガバナー月信7月号 目 次

R I 会長メッセージ	リチャード D. キング	1
リチャード D. キング氏の経歴		4
地区ガバナー就任のご挨拶	寺田和之	5
寺田ガバナープロフィール		10
近藤雅臣直前ガバナーへの感謝の言葉	寺田和之	11
2001～'02年度のための地区協議会		12
会長エレクト研修セミナー		13
2001～2002年度国際ロータリー第2660地区 地区資金予算（一般会計）		14
2001～2002年度国際ロータリー第2660地区 地区資金予算（特別会計）		15
国際ロータリー主要年間行事		16
2001～2002年度国際ロータリー第2660地区 年間カレンダー		16
報告書送付先及び送金先		16
主要報告書		17
主要送金		17
2001～2002年度 I.M. 日程等		18
2001～2002年度 公式訪問日程		18
2001～2002年度 国際ロータリー第2660地区 組織図		19
2001～2002年度 国際ロータリー第2660地区 ロータリー・クラブ一覧表		21
第2660地区各ロータリークラブ ホームページ・E-mail アドレス		23
『ロータリーの友』英語版 “THE ROTARY-NO-TOMO” 新年度分ご予約受付中		25
文庫通信		25
2001～2002年度 地区幹事担当一覧表		26

RI会長メッセージ



国際ロータリー2001～02年度会長

リチャード D. キング

共に奉仕する同僚の皆さん：

合衆国第二代の大統領ジョン・アダムスが曾てこう言いました：「この世で本当に重要なのは二種類の人でしかない——それは誓約する人と誓約を果たす人である！」と。ロータリアンの人生は真実重要な人生です。それは誓約し、そして誓約を果たす人生ですから……人類が私たちの仕事です。

2001～02年度、このテーマを掲げて、私はロータリアンの皆さんに、二つの誓約をし——且つそれを果たす——ようにお願いします。その第一は、生きとし生ける者に対する誓約として、貧困、疾病、無知、天災で生活を脅かされている人々に同情を寄せ、実際に役立つ援助の手を差し伸べることです。人類を苦しめている諸問題に対して、実行可能な解決策を提供するのが私たちの仕事であります。不可抗力の力によって、その存在そのものすら脅かされている人々に対しても、またほんの少し手助けしてもらっただけで生活を軌道に乗せることが出来る人々に対しても、等しく援助の手を差し伸べるのが私たちの仕事です。そうして、我が3万にも及ぶ地域社会で洩れなく生活の質を高めることがロータリーの仕事なのです。

もし人類が私たちの仕事だとすれば、私たちの製品は奉仕です。そして会員は私たちの最も貴重な資産です。強力な会員組織を持たなければ全世界で急速に増えつつある私たちの製品に対する需要に応ずることなど望むべくもありません。2001～02年度において、私たちは全世界的にロータリー拡大強化の方策を講じ、それによって世界に貢献する能力を強化したいのです。これこそ私たちの最優先課題です。

そこで、第二の誓約として、私はあなた方にお願いします——それは私たちと同様に、その才能や技術を発揮する機会に恵まれ、然もその能力を生かして人の役に立ちたいという意欲のある事業、専門職務の指導者層に手を差し伸べて、これを取り込むことです。何か有意義な道で世界的に際立ったことをしたいと考えている人々や、また自分では気付かずともロータリアンと同じ様な考えを持ち同じ様な行いをしている人々が居ることも、私たちは皆よく知っています。こういう個人個人をロータリーに引き込むことが私たちの仕事です。

ロータリーのお陰で私たちがより良い人間に育てられたことは、大方の人々の認めるところでしょう。私たちの人生においてももしロータリーがなかったら、私たちはこれほどまでに自分を他に捧げることなどしなかったはずです。また奉仕を運び届けるロータリーの組織化された制度がなかったら、他人を助けようとする私たちの努力も、おそらくそれほど多くの人々に及ばず、かくも遠く地球の果てまで伸びてゆくこともなかったでしょう。ロータリーは私の人生に授かった贈物でした——それは私が他の人々と分かち合いたいと望んでいる善行の機縁、またあなた方にも同じ様に分かち合ってもらいたいと思うこの機縁、という贈物です。

強力で持続的な会員組織は我が団体の内的健康度を測る物差しです。2001～02年度、私は全ロータリアン、全クラブ、全地区に対して、以下四つの目標に的をしぼって挑戦する様要請致します：(1)会員増強、教育、同化、退会防止と拡大 (2)クラブ内における教育、訓練の改善、会長エレクト研修セミナー (PETS)、新会員の啓発誘導 (3)ロータリーに対する公共的イメージ (4)各ロータリー・クラブの強化拡大——ロータリーが提示する数々の機会を捉えて会員を教育し、地域社会にあまねくロータリーの善意の仕事を推進し、そして私たちのクラブすべてが会員を引きつけ維持するに足る確固たる体質を備えるようにして、意義深い永続的創造と発展の舞台装置を作り上げましょう。

ヴィクトリア朝時代の文学に通じているロータリアンなら、この2001～02年度のテーマがチャールズ・ディッケンズの人気物語クリスマス・キャロルから引用したものだとお気づきでしょう。これは人生訓的なお話ですが、冷酷非情な事業家エベネザァ・スクルージの所へ死んだ昔の相棒ジェコブ・マーレイが幽霊になって出て来ます。そのマーレイはあの世へ行ってから、生前思い遣りの無い振舞いをして来たことを後悔し、ずっとその苦しみにさいなまれているのでした。それを見てスクルージは、「だってお前さんは何時でも立派な仕事師だったじゃないか」と慰めの言葉をかけます。すると悲嘆にかきくれた幽霊は、がっくり首を落として、「仕事だって！人類が私の仕事だったんだ。社会の安寧こそ私の仕事だった；博愛、憐愍、寛容、慈善、このすべてが私のなすべき仕事だったのに……」と泣き叫ぶのでした。

ロータリーの会員になることによって、その人の人生が豊かになり、別人の様になることさえあるという、このロータリーの魔術を他の人々に分かち与えて下さい。

ロータリアンたるもの誰でも、人道的な働きをせずに生涯を送ったことを後悔しながら、人生を終えることが無い様に致しましょう。ロータリーの道貫き、他人に奉仕し、成長と繁栄に力を盡くす、ということによってこそすべてのロータリアンは、人類が私たちの仕事、というこの力強い誓約を公言して果たすことが出来るのです。

ガバナー・エレクト研修セミナー（GETS）および国際協議会で受ける研修は、皆さんを始め、世界各地の皆さんの朋友であるロータリー指導者に、学習のために提供される資料および上記の3つの重要な分野において成功を収める方法について討議する機会を与えてくれることとなります。また、皆さんには、会員増強計画に関して更に資料が提供され、貴地区においてその計画を効果的に実施する方法が通知されます。認証として「地区ガバナー功労」賞が、特定の業績レベルに到達したガバナーに対し贈られることとなります。

貴地区において、会員増強・退会防止委員長には最も優勝なロータリアン指導者を任命して下さい。4つのクラブから1名ずつのロータリアンで構成される地区全体委員会を任命して下さい。地区の最も有能な指導者が、年度を通じて、現存クラブ内の会員増強および新クラブ結成活動に関与するべきです。

本書簡と一緒に、皆さんの個人用として、新たに改訂された地区ガバナー要覧およびロータリー財団要覧を同封いたします。両要覧共、米国カリフォルニア州アナハイムにおいて開催される2001年国際協議会に参加されるに当たっての欠かせない予習用資料となります。アナハイムに到着されるに先立ち、またできればガバナー・エレクト研修セミナー（GETS）以前に、最優先事項としてこれらの重要な出版物を精読し、理解されておかれるようお願いいたします。これらの資料に記載されている事項に関してご質問があります場合は、日本サービス・センターあるいは世界本部の適切な職員がお役に立ちますので連絡されることを切にお奨めいたします。

地区ガバナーとしての皆さんに私が期待することは、本書簡に要約されております。私たちが愛し、奉仕することを誓約したこの組織は、私たちの持てる最高のものを必要としています。もしも私たちが21世紀においてロータリーの存在を確固としたものにしたいと思うならば、真の成長と活動の充実を計り、ロータリーを前進させて行かねばなりません。皆さんが成果を達成されることができますよう、ロータリーが常時、皆さんのお役に立つべく待機しておりますことをご銘記願います。末筆ながら、皆さんが指導力を発揮される年度のために準備が滞りなく進みますことを念願しておりますと共に、後日、皆さんにお会いできることを楽しみにしております。

敬 具

リチャード D. キング

2001～02年度国際ロータリー会長

リチャード D. キング氏の経歴

アメリカ合衆国カリフォルニア州フレモント

リチャード D. キング氏

2000-2001年度国際ロータリー会長エレクト

1996-2000年度ロータリー財団管理委員会委員

1989-1991年度国際ロータリー理事

1990-1991年度国際ロータリー執行委員会委員長



リチャード D. キング氏は、法律事務所 King, King, and King のシニア・パートナーです。イリノイ州リッチフィールド出身の氏は、カリフォルニア大学バークリー校で学士と法学の学位を取得し、同大学のカリフォルニア・クラブおよび Order of the Golden Bear の会員でもあります。氏はまたユタ州ブリガム・ヤング大学にて法学を教えた経験を有しています。カリフォルニア大学においては、際立って優れた軍隊卒業生で、米国 Military Intelligence の大尉を務めました。

キング氏は American Association of Trial Lawyers (アメリカ合衆国公判弁護士協会) の会員であり、カリフォルニア、ユタ州の両州において弁護士として開業する資格を備えている他、アメリカ合衆国最高裁判所にて法廷に立つ資格を有しています。氏はまた、エデン病院財団、Woodminster Summer Musicals (ウッドミンスター夏期ミュージカル) およびオークランド・バレーの理事も兼ねています。管理委員を務めている City of Hope (希望の市) では、「Spirit of Life」賞に輝きました。キング氏は、Commonwealth Club および俳優組合に属し、モルモン教会の長老および祭司でもあり、アメリカ・ボーイスカウト団においては精力的に募金活動を行っています。DeMolay 会から Chevalier 級と Legion of Honor を受領しています。

1968年以來ロータリアンであるキング氏は、米国カリフォルニア州ナイルズ (フレモント) ・ロータリー・クラブの会員です。氏は、ロータリー財団の管理委員会委員、国際ロータリー理事会執行委員会委員長、クラブ会長、地区ガバナー、国際協議会討論リーダー、公式RI会長代理を歴任しました。キング氏は、財団の国際人道的プログラムと教育プログラムへの貢献が認められ、ロータリー財団功労賞および特別功労賞を受賞しました。またポリオの撲滅という目標のための優れた奉仕により、ポリオ・プラス・パイオニア賞を授与されています。

地区ガバナー就任のご挨拶

— MANKIND IS OUR BUSINESS —

(人類が私たちの仕事)



ガバナー 寺田和之

2001年7月1日、名実ともに21世紀最初のロータリー年度の幕が開きました。今年度1年間の運営に熱意と責任を持って就任された各クラブの会長・幹事・委員の皆様、地区の幹事・委員の皆様もかなり緊張して新年度入りを迎えられ、早速、クラブ例会・諸行事、地区の委員会・諸行事の準備に取りかかられたことと存じます。ロータリー活動が真にその目的を達するためにはロータリアン個々の、そして、そのロータリアンが構成するクラブの自覚と行動があってはじめて成就されるものであります。この大切なクラブの運営を担われるクラブ会長・幹事の皆様にはこの一年間大変なお役目となりますが、どうか素晴らしい指導力を発揮されて輝かしい年度にして頂きますようお願い申し上げます。

I. RIの目標と方針

(1) 2001～2002年度の国際ロータリー (RI) のテーマは、本年2月の米国アナハイムで開催された今年度のガバナー (当時ガバナー・エレクト) を対象とした国際協議会で発表され、公式の日本語訳は「人類が私たちの仕事」と宣言されました。しかし、このテーマの直訳はわれわれ日本人にとっては理解に苦しむところです。

リチャード D. キング会長が、チャールズ・ディケンズの著書「クリスマス・キャロル」の一節から引用されたものとの説明によると次のようになります。『亡霊マーレイが現れて実業家スクルージに語った。「人類の問題が、私の仕事だったのだ。慈善・憐れみ・寛大・慈悲。この全てが私の仕事だったのだ」』

また、キング会長からは二つの誓約が要請され、その一つ目は『貧困・疾病・無知・天災で困っている人々に援助の手を差しのべる』。その二つ目は『才能や技術を発揮できる意欲のある事業・専門職務の指導者層に手を差し伸べ、ロータリアンに誘致する』でした。したがって、この二つの誓約を要約して、「人類が私たちの仕事」と意識したものであって、ディケンズが演劇家でありその終焉の目的はヒューマニズムであると言われていました。

結論としては、日本のロータリアンの中では、非公式ではありますが、この日本語訳を

人類の幸福に貢献することは、
私たちの責務である。

と読み替えている向きも多いようです。

(2) 2001～2002年度のキャンペーンは次の通り。

Rotary's Global Quest
One new member every month
ロータリーの全世界での探求
毎月1人の新会員

※RIテーマと同じ理由で、次のように読み替えてはどうかと思います。

世界規模でロータリー会員の増加を目指す。
全クラブ毎月1人の新会員

(3) リチャード D. キング会長の強調事項

① 会員増強

RI理事会はロータリー百周年に当たる2005年までに会員数を150万人にするという目標を設定し、会員組織強化の必要性を再確認しました。しかしこの野心的目標を達成するためには全ロータリー・クラブが「ロータリーの全世界での探求」に一丸となって参加しなければなりません。

② 教育研修の改善

ロータリーのことを知っている会員が増えれば増えるほど、より多くの会員がクラブ活動に参加するようになり、活動的ロータリー信奉者が増えてゆきます。そこでより良い教育訓練が確実に行われることが必要です。

③ 公共的イメージの高揚

地域社会においてロータリーがどう見られているかということは、そのクラブに会員を引きつけるか、長く居つかせるか、直接クラブの力に影響を及ぼします。そこでロータリーの公共的イメージを地域社会でも、また広く世界的にも強化しましょう。

④ クラブの発展改善

今ロータリーが直面している最大難問たる内部的挑戦事項の一つが、会員の魅力を失い会員を引留めることも出来ぬクラブ、適切な奉仕計画も持たず、ロータリー財団を支援してその一翼を担うこともせず、統率力を失ってしまったクラブ——そういうクラブの数々です。そこでクラブの発展、改善を助けるための行動をとりましょう。

(4) キング会長の強調事項等実行グループ（タスク・フォース）

キングRI会長は現行の20の実行グループを見直し、11のタスク・フォース組織に削減、各グループに委員長、副委員長、および世界34のゾーン（当地は第3ゾーン）にそれぞれを担当する“ゾーン・コーディネーター”各1名を任命し、各コーディネーターに、担当ゾーン内の地区やクラブの援助・指導に当らせる方式は継続する見込みです。

11グループの名称は次の通り。（すべて後にグループが付く）

- ① 会員増強（Membership Development）
- ② ロータリーの公共的イメージ高揚（Public Image Development）
- ③ 指導力養成と研修（Leadership Development and Training）
- ④ クラブの発展と改善（Club Development and Improvement）
- ⑤ 世界社会奉仕（World Community Service Programs）
- ⑥ 社会奉仕プログラム（Community Service Programs）

- ⑦ 友情の促進と親睦 (Friendship Development and Fellowships)
- ⑧ 家庭の意義 (Family Values)
- ⑨ 失明救済 (Avoidable Blindness)
- ⑩ 飢餓追放 (Hunger)
- ⑪ バルセロナ大会推進 (Barcelona Convention)

(5) 2001～2002年度会長賞プログラムなどについて

① 2001～02年度会長賞プログラム

2001～02年度会長賞は、人類が私たちの仕事であることを示すために、ロータリー・クラブ、ならびにクラブおよび地区リーダーシップを強化するようデザインされています。ロータリアンとして、ロータリーを発展、充実させることによって人類の幸福に貢献することは、私たちの責務です。2001～02年度にこうした目標を推進すれば、今現在そして将来にロータリーの綱領の遂行に貢献することになります。

今年度、会長賞プログラムは、会員増強、ロータリーに対する公共的イメージ、ロータリー教育と研修、クラブの発展と改善などの重要な問題を取り上げるよう、各ロータリー・クラブ、クラブ会長、ならびに地区ガバナーを動機づけるための3つの部分に拡大されています。これらの課題はすべて、人類を未来に導くためのロータリーの能力を確実なものにするために不可欠です。

② 「ロータリーの全世界での探求」キャンペーン表彰

目標：各クラブは2001～02年度、一つのクラブにつき月に有資格の新会員を1名入会させ、年度末までに一つのクラブにつき月に新会員を5名以上入会させます。各地区は、3つ以上の新クラブを結成します。

キャンペーン：50地区および100のクラブが、全世界での探求の受賞者として選ばれます。

賞：50の最優秀地区および100の最優秀クラブが、ロータリーの全世界での探求賞として準宝石でできた美しい地球儀を受賞します。地球儀の大きさは、世界、地区、クラブと、勝者のレベルによって異なります。更に、1年間に3名の新会員を入会させた各ロータリアンには特別認証ピンが授与されます。

II. RI 2660地区の目標と方針

(1) 地区のテーマ

ロータリーのテーマはRIのテーマが唯一のもので、クラブや地区がサブテーマを使用することは、RIのテーマを補足するものであっても禁止されているので、地区のテーマは設定出来ません。

(2) RIと地区との関係

ロータリーが全世界的規模で拡大発展するにつれ、社会的、文化的、経済的差異により或る程度の較差や遅延は、やむを得ざる特例として容認を求めざるを得ない。従って、次年度についても若干の相違は生ずることになりましょう。

しかし、組織の変革、すなわち地区リーダーシップ・プランの導入については、日本地区で僅か数地区が取り残されようとしているので、次年度前半で、RIの承認を得て2001年11月までには6人のガバナー補佐を選出し、2002年2～3月にはガバナー補佐制度の導入と中間指導者層の研修を開始したいと考えております。

また、その他の方針は、極力実行に移すが、数値的目標については、当地区の特殊性を勘案して、努力目標と最低限度目標に分けて提示します。

(3) 問題別の目標

① 会員増強（純増数）

大規模クラブ	（会員数 100名以上）	10～15名
中規模クラブ	（同 40名以上100名未満）	4～5名
小規模クラブ	（会員数 40名未満）	2～3名

② 会員維持（退会防止）

- 重点目標
- i ご逝去者・高齢重病者以外の退会者を極力慰留します。
 - ii 遠隔地転勤者には後任者など関係者の紹介を要請します。

③ クラブ新設（拡大） 2～3クラブ

- 重点目標
- i 特定区域内でロータリアン適格者が急増した所へ働きかけましょう。
 - ii 周年行事の一環として強力な親クラブ候補が動いてくれる所に依頼しましょう。

(4) 広報活動の活発化

- ① マスコミの評価が高いプロジェクトや奉仕活動を実施します。
- ② Eメールなどにより報道機関に情報を流しましょう。

(5) パソコン通信の活用

- ① 基本的な保存情報の整理蓄積及びペーパーレス化の推進を実行します。
- ② 地区内外の各クラブとの情報ネットを拡大し充実させましょう。

(6) 職業奉仕

- ① 本来の職業奉仕は「ロータリアン各自が、自ら従事している業務の道徳的水準を高めるなど、仕事を通じて社会につくすこと」です。
- ② 職業奉仕月間の委員会活動として会長または委員長による職業奉仕の姿の話や、適当な内外講師による会員の職業奉仕に参考となる卓話などが望ましいと思われれます。

(7) 社会奉仕・青少年奉仕

- ① 当地区のライラ、ニコニコキャンプとも、年々問題が先送りされているので、状況を見ながら抜本的対策を検討します。
- ② 輪番で担当するクラブに過大な負担がかかっているとの指摘もあり、ローテーションのあり方について、新方式の開発を速やかに実施します。

(8) 国際奉仕

- ① 青少年交換ファンドの負担額は前年度に引き続き会員1人当たり年間3千円とします。
- ② 世界社会奉仕はクラブ独自のプロジェクトや内外の別のクラブと共同のプロジェクトをおすすめします。
- ③ クラブが同額補助金などロータリー財団の補助金を活用することを推進します。
- ④ 2004年の関西国際大会の参考になるので、関係者は1人でも多く、2002年6月のバルセロナ大会に参加して下さい。

(9) ロータリー財団

ロータリー財団は、国際レベルの人道的、教育的および文化交流プログラムを通じて、世界理解と平和を達成しようとするものである。米国の法制・税制上の理由から、国際ロータリーとは別法人になっています。

ロータリー財団寄付の目標

年次プログラム寄付	会員1人当たり	145ドル
ベネファクター	各クラブ	1名増
大口寄付		1名

(10) 米山奨学会

米山記念奨学金寄付の目標 1人当たり 20,000円

(11) 地区財政対策

- ① 次会計年度は、地区会計の年間収支黒字化を推進します。
- ② ガバナー事務所関係費の大幅圧縮と各委員会経費使用の合理化に努めます。
- ③ 地区資金としての各クラブからの納付金は据置きとしますが、財務状況悪化の際は対策を講じます。
- ④ 委員会関係経費の相当な圧縮をお願いしているため、期の途中で収支状況を確認し、早期に対策をたてます。

(12) まとめ

前記の目標のうち特に重要と考えられるものを統括し、2001～2002年度RI2660地区の方針は、次の6項目とさせていただきます。

1. 会員の維持（退会防止）と増強と地区クラブ数の増加をはかりましょう。
2. 自らでもロータリーの奉仕の精神を喚起しましょう。
3. ロータリー・イメージを高揚し、地域社会で尊敬され、感謝される存在になりましょう。
4. 組織を強化し、クラブの発展をはかりましょう。
5. ロータリー財団活動の活性化と、基金の体質強化に協力しましょう。
6. 2004年に関西（大阪）地区で開催されるRI国際大会に対しては、第2660地区のロータリアンに重大な責務がかかることになるので、次年度より準備及び運営に尽力しましょう。

21世紀の最初の年である今年度は、日本をとり巻く諸情勢も色々激しく揺れ動くことと思われませんが、我々日本のロータリアン、世界のロータリアンにとりましても、ロータリー百周年を4年後に控え、大きな変動の流れが始まる年でもあります。従って、第2660地区の86クラブの会長、幹事、委員長さんはじめ、皆さん一丸となって、奉仕活動と友愛と改革に全力を尽くそうではありませんか。

寺田ガバナープロフィール

生年月日 1930（昭和5）年2月26日

現住所 宝塚市千種3-13-2

最終学歴

京都大学経済学部卒

職歴

1952年4月 京阪神急行電鉄株式会社（現阪急電鉄株式会社）入社

1959年4月 帝國産業株式会社 入社

1980年6月 帝國産業株式会社 取締役

1983年6月 帝國産業株式会社 取締役社長

1985年1月 南海毛糸紡績株式会社 取締役

1999年6月 株式会社テザック相談役

（1988年10月帝國産業株式会社を株式会社テザックに商号変更）

主な役職

1983年7月 (社)関西経済連合会 理事

1985年5月 (社)大阪工業会 常任理事

1993年4月 泉州経営者協会 会長

1993年4月 関西経営者協会 常任理事

1994年3月 貝塚商工会議所 副会頭

1994年5月 (社)大阪工業会 副会長

1995年5月 (社)関西経済同友会 幹事

1998年5月 日本鋼索工業会 会長

1999年5月 (社)大阪工業会 監事・顧問

ロータリー歴

1984年8月 大阪ロータリークラブ入会

1989-90年度 S A A

1994-95年度 理事・友好委員長

1996-97年度 会長

1997-98年度 職業分類委員長

1998-99年度 会員選考委員長

ポール・ハリス・フェロー

ベネファクター

米山功労者

職業分類

シニア・アクチブ（ワイヤーロープ製造）

“近藤雅臣直前ガバナーへの感謝の言葉”

国際ロータリー第2660地区

2001～2002年度ガバナー 寺田 和之

昨2000～2001年度は、わが2660地区にとって、滅多に遭遇できない『ミレニアム』又は『世紀末』と言った特異な年だけではありませんでした。ロータリー史に残るようなとは申しかねますが、2つの特別な出来事に直面しました。

第一は、国際ロータリー第3ゾーンからの理事選出にあたって、有力2候補を1人に絞り込めず、史上初のゾーン内全クラブによる郵便投票の結果、当2660地区の菅生浩三・ガバナーが当選され、2002～2004年度のRI理事に就任される運びになったことです。

第二は、当2660地区の土井正裕ガバナー・エレクトが突如病に倒れ、新年度入り前日にガバナー就任を辞退され、3期前のガバナー経験者である近藤雅臣氏が約1ヶ月半の手続き期間を経て活動を開始し、爾来任期満了まで二度目のガバナーとして立派な業績を残されたことであります。

申すまでもなく、世界屈指の国際奉仕団体であるわが国際ロータリーは96年の歴史を持ち、21世紀初頭の2005年には創立100周年を迎え自らも第二世紀に入ることになります。一方、全世界の社会・経済・政治・文化・教育など、いずれを見ても大きな問題を抱え、一步誤れば地球規模での人類存亡の危機に直面するのではないかと憂慮されているのです。国家も企業も団体も、地球上の数多くの人間社会に存在する組織が“変革と発展への挑戦”に向かって動き出しています。

このような状況の中で、近藤直前ガバナー兼パスト・ガバナーは、ロータリー指導者としての豊かな経験を基盤として、持ち前の行動力・改革の精神に、叡智と学識を十二分に駆使されました。その結果、幾多の難関を突破して未来への道を切り開き、新年度の進むべき行方にバトンタッチして頂きましたことに対し、心から感謝申し上げる次第です。

また、かねてよりパスト・ガバナーとして、国際ロータリーのあり方と日本のロータリーの進むべき方向との調和・協調について、ご懇篤なご教授により大いに啓発して頂きました。いたらぬ私ではございますが、今後とも末永くご指導賜りますことをお願い申し上げます。御礼の言葉とさせていただきます。



近藤直前ガバナーと寺田ガバナーと握手

2001～'02年度のための地区協議会

(2001.4.21(土) 10:00～16:15 於：大阪国際会議場)

寺田ガバナー年度における2660地区・地区協議会が大阪RCホストのもと、地区内86RCの会長・幹事をはじめ、「クラブ奉仕」「職業奉仕」「社会奉仕」「青少年奉仕」「国際奉仕」「ロータリー財団」「米山奨学」の各委員長という各クラブの主要ポストの方々9名が、出席義務者として研修のため参集された。

午前10時から、寺田ガバナーエレクト、近藤ガバナー、菅生2002～2004年度RI理事ノミニー他10名のパストガバナー、各部門のサブリーダー27名をはじめ、総勢800名の出席を得て本会議が開会。国歌斉唱、「奉仕の理想」合唱のあと、川島ホストクラブ会長からの歓迎の挨拶、来賓の紹介等々に続き、寺田ガバナーエレクトから新しい年度を迎えてRIのキング会長の意向も踏まえて、

1. 会員の維持（退会防止）と増強と地区クラブ数の増加
2. 自らでもロータリーの奉仕の精神の喚起
3. ロータリーのイメージを高揚し地域社会で尊敬され感謝される存在になろう
4. 組織の強化とクラブの発展
5. R財団活動の活性化と基金の体質強化
6. 2004年の国際大会の準備運営に対する尽力

という基本方針が示され、各RCの運営の参考になる事と思われた。

次に松本PGより「ロータリーの原点とその周辺」と題して、ロータリーの綱領は次の各項目を育成することにあるとして、

1. 奉仕の機会として知り合いを広める
2. 事業及び専門職務の道徳的水準を高める
3. ロータリアンすべてがその個人生活、事業生活及び社会生活に常に奉仕の理想を適用する
4. 奉仕の理想に結ばれた事業と専門職務に携わる人の世界的親交によって、国際間の理解と親善と平和を推進する

との講話があり、戸田PGからは、「2004年の国際大会」について大会開催日は2004年5月23日(日)～26日(水)迄の4日間、参加人員は5万人と予想し、当地区の皆さんが力を尽くして日本草創の地、平



受付風景



全体会議



部門別会議 - 職業奉仕 -

城、難波、平安で開催される国際大会を成功に導き、世界平和にかける日本の姿を世界中の人々に伝えようと呼びかけられた。

正午からの昼食は、約800名近いロータリアンが一堂に会され、懇親を深められたことと思う。

午後1時からの9つの部門に分かれての、部門別協議会では、各担当PGを討論リーダーとして、また地区委員会のベテランの委員長がサブリーダーとなって、1時間30分にわたって各部門別の専門的な討論が行われた。

その後、各部門別で討論された要旨が部門別リーダーより報告があり、寺田ガバナーエレクトからの総括、近藤ガバナーが所感を述べられ定刻の午後4時15分に無事終了した。

この会議をホストするに当たり、川島会長、吉川幹事をはじめ来年度地区幹事の皆様、それに何と言っても、何回かの打ち合わせも含めて当日ご苦勞をいただいた実行委員会の皆様、及び事務局の皆さんに対し心より感謝いたします。

(地区協議会実行委員長 阿部晴彦)

会長エレクト研修セミナー

(2001.3.10(土) 9:30~17:30 於：大阪国際会議場)

近藤ガバナーの開会挨拶に始まり、寺田ガバナーエレクトより次年度RIテーマにつき説明があった。RI次年度会長リチャード D. キング氏は法律家で強烈なリーダーシップの持主。彼の掲げるRIのテーマは「MANKIND IS OUR BUSINESS 人類が私たちの仕事」。人類の直面している問題の解決がロータリアンの仕事という意味か。キング会長の強調事項は ①会員の増強 ②教育研修の改善 ③公共的イメージの高揚 ④クラブの発展改善であり、特に会員増強についてはロータリー100周年に当る2005年迄に会員数150万人にする為、各クラブは毎月1名、年間最低純増5名を増強すること。またロータリーの活動を地域社会に人々に知らせることが大切で、自らの美点を誇示せよとイメージの高揚を要請されている。続いて戸田パストガバナーより2004年5月念願の国際大会が京阪神4地区連合で開催され、参加人員は5万人と推定される等。下地次期地区財務委員長が予算案の概要、立野次期地区代表幹事が地区組織地区行事などを説明され、午後は亀岡会員増強ゾーンコーディネーターよりご挨拶とお願い、寺田ガバナーエレクトより次年度重要課題、松本PGよりロータリーの本質、古田PGより日本のロータリーの歴史、戸田PG、吉川PGよりそれぞれにリーダーシップ、会長の心得等のお話があった。

(大阪RC 文箭安雄)

2001～2002年度国際ロータリー第2660地区
地区資金予算（一般会計）

自 2001年7月1日
 至 2002年6月30日

収入の部

(単位：円)

科 目	予 算 額	前年度予算額
R I 交 付 金	2,000,000	2,300,000
地 区 資 金 15,000円×5,000人	75,000,000	77,250,000
雑 収 入	3,000,000	3,000,000
合 計	80,000,000	82,550,000

作成 2001年 月 日
 承認 2001年4月21日

支出の部

(単位：円)

科 目	予 算 額	前年度予算額
委 員 会 活 動 費	26,190,400	28,960,000
地区ガバナー指名委員会	135,000	150,000
意義ある業績賞委員会	45,000	50,000
クラブ奉仕部門		
会員増強委員会	180,000	200,000
広報・雑誌委員会	1,800,000	1,850,000
規定・情報委員会	423,000	450,000
親睦活動委員会	243,000	260,000
職業奉仕部門		
職業奉仕委員会	180,000	210,000
ボランティア委員会	180,000	200,000
社会奉仕部門		
社会奉仕委員会	600,000	700,000
環境保全委員会	95,400	130,000
青少年奉仕部門		
青少年活動委員会	2,600,000	2,550,000
インターアクト委員会	2,799,000	2,980,000
ローターアクト委員会	5,220,000	5,600,000
国際奉仕部門		
世界社会奉仕委員会	590,000	550,000
青少年交換委員会	400,000	450,000
国際交流・平和委員会	135,000	150,000
ロータリー財団部門		
ロータリー財団委員会	120,000	120,000
財団情報委員会	520,000	120,000
財団増進委員会	180,000	200,000
財団国際親善奨学生委員会	1,404,000	1,580,000
研究グループ交換委員会	5,520,000	6,800,000
財団学友委員会	675,000	750,000
財団人道的援助委員会	288,000	320,000
ポリオプラス委員会	45,000	50,000
米山奨学部門		
米山奨学委員会	576,000	640,000
拡大部門		
拡大委員会	200,000	240,000
特別奉仕部門		
国際大会特別委員会	45,000	50,000
交通問題特別委員会	792,000	900,000
教育問題特別委員会	—	510,000
委員会活動予備費	200,000	200,000
会 議 費	6,597,000	7,330,000
地区大会補助	180,000	200,000
R.I.会長記念品代	144,000	160,000
同上歓迎会	333,000	370,000
直前ガバナー記念品代	234,000	260,000
地区協議会補助	180,000	200,000
地区委員会	2,790,000	3,100,000
ガバナー打合せ会議費	1,800,000	2,000,000
G.E.国際会議参加補助	747,000	830,000
予 備 費	189,000	210,000
日本国内地区ガバナー会 200円×5,000人	1,000,000	1,030,000
ロータリー文庫協力費 300円×5,000人	1,500,000	1,545,000
地区大会分担金 3,000円×5,000人	15,000,000	15,450,000
ガバナー月信印刷費	6,300,000	7,000,000
ガバナー事務所経費	22,896,000	25,900,000
共通及び緊急予備費	500,000	500,000
次期ガバナー・エレクト事務所経費引当金	0	5,000,000
合 計	79,983,400	92,715,000
年 度 内 収 支 合 計	16,600	-10,165,000
前 期 繰 越 金	4,835,000	15,000,000
次 期 繰 越 金	4,851,600	4,835,000

ガバナー 寺田和之
 地区財務委員長 下地民男
 地区会計 横井梯一郎

	2000年7月期初	2000年12月末
クラブ数	84	85
会員数	4,979人	5,037人

(単位：円)

ガバナー事務所経費内訳		
科 目	予 算 額	前年度予算額
借室料・光熱費	5,740,000	6,300,000
賃 金 給 料	8,546,000	9,500,000
コンピューターシステム費	600,000	600,000
ガバナー交通会合費	900,000	1,000,000
印 刷 費	1,800,000	2,200,000
交 通 通 信 費	1,800,000	2,000,000
文 献 費	180,000	200,000
事務用消耗品費	1,080,000	1,200,000
什 器 備 品 費	500,000	1,000,000
雑 費	1,350,000	1,500,000
予 備 費	400,000	400,000
合 計	22,896,000	25,900,000

2001～2002年度国際ロータリー第2660地区
地区資金予算(特別会計)

(単位：千円)

(1) 青少年交換ファンド

委員会：青少年交換委員会
 委員長：近藤 眞道

科 目	摘 要	金 額
前 期 繰 越 金		8,697
収 入	各クラブよりのファンド受入金	3千×5,000名
	その他	
	計	19,735
合 計		28,432
支 出 計		22,190
(差引) 次期繰越金		6,242

(註) 青少年交換ファンド受入金は、年間1人当たり 3,000円

(2) 世界社会奉仕基金

委員会：世界社会奉仕委員会
 委員長：瀧田 浩彦

科 目	摘 要	金 額
前 期 繰 越 金		1,000
収 入 計		4,500
合 計		5,500
支 出 計		5,500
(差引) 次期繰越金		0

(3) 米山奨学生活動費

委員会：米山奨学委員会
 委員長：中澤 章好

科 目	摘 要	金 額
収 入 計	50千×43名	2,150
支 出 計		2,150
(差引) 次期繰越金		0

(4) 全国ローターアクト研修会助成金

委員会：ローターアクト委員会
 委員長：石田 肇

科 目	摘 要	金 額
収 入 計	2千×5,000名	10,000
支 出 計		10,000
(差引) 次期繰越金		0

国際ロータリー主要年間行事

月 日	行 事 名	
7 月	識字率向上月間	(Literacy Promotion Month)
8 月	会員増強および拡大月間	(Membership and Extension Month)
9 月	新世代のための月間	(New Generations Month)
10 月	職業奉仕月間	(Vocational Service Month)
10 月	米山月間	(Yoneyama Month)
11 月	ロータリー財団月間	(The Rotary Foundation Month)
11月4日～11月10日	世界インターアクト週間	(World Interact Week)
1 月	ロータリー理解推進月間	(Rotary Awareness Month)
1月27日～2月2日	追悼記念週間	(Remembrance Week)
2 月	世界理解月間	(World Understanding Month)
2月4日～2月10日	家族週間	(Family Week)
2月23日	ロータリー創立記念日・世界理解と平和の日	(Rotary Anniversary・World Understanding & Peace Day)
2月23日～3月1日	世界理解と平和週間	(World Understanding & Peace Week)
3月10日～3月16日	世界ローターアクト週間	(World Rotaract Week)
4 月	ロータリーの雑誌月間	(Rotary's Magazine Month)
6 月	ロータリー趣味・職業別親睦活動月間	(Rotary Recreational and Vocational Fellowship Month)

2001～2002年度国際ロータリー第2660地区 年間カレンダー

年 月 日	行 事 名	会 場
2001年7月7日(土)	合同地区委員会	リーガロイヤルホテル
7月27日(金)～29日(日)	少年少女ニコニコキャンプ	大阪府立青少年海洋センター ホストクラブ:大阪西
8月5日(日)	インターアクト年次大会	明浄学院高校 ホストクラブ:大阪城南
9月29日(土)	ロータリー財団セミナー	大阪YMCA
10月6日(土)～8日(祝)	秋のライラ(初級・上級)	大阪府立総合青少年野外活動センター ホストクラブ:東大阪西
2002年1月28日(月)～2月4日(月)	2002年国際協議会	アナハイム(アメリカ)
未 定	会長エレクト研修セミナー	未 定
未 定	次期地区委員長会議	未 定
2002年3月2日(土)～3日(日)	全国ローターアクト研修会	リーガロイヤルホテル ホスト:第2660地区
5月3日(金)～5日(日)	春のライラ(初級)	大阪府立青少年海洋センター ホスト:青少年活動委員会
5月17日(金)～18日(土)	2001～2002年度地区大会	リーガロイヤルホテル/大阪国際会議場
5月19日(日)	ローターアクト年次大会	リーガロイヤルホテル ホストクラブ:大阪天満橋
6月1日(土)	現・次年度合同地区委員長会議	薬業年金会館
6月23日(日)～26日(水)	2002年度国際大会	バルセロナ(スペイン)

報告書送付先及び送金先

国際ロータリー世界本部	Rotary International, One Rotary Center, 1560 Sherman Avenue, Evanston, IL, U.S.A. 60201-3698
国際ロータリー日本サービスセンター (2001年3月12日移転)	〒115-0045 東京都北区赤羽2-51-3 NS3ビル1階 奉仕室 ☎(03)3903-3161 地区・クラブ関係のお問い合わせ 財団室 ☎(03)3903-3192 ロータリー財団関係のお問い合わせ 経理室 ☎(03)3903-3183 出納関係のお問い合わせ 資料室 ☎(03)3903-3194 文献、資料の注文、お問い合わせ 各室共通 FAX(03)3903-3781
財団法人 ロータリー米山記念奨学会	〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館8階 ☎(03)3434-8681 (三井住友銀行京橋支店 口座No.普0920373) FAX(03)3578-8281
ロータリーの友事務所	〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館8階 ☎(03)3436-6651 (三井住友銀行浜松町支店 口座No.普6326314) FAX(03)3436-5956
国際ロータリー第2660地区 会計 横井悌一郎(よこいいていろう)	〒552-0007 大阪市港区弁天1-2-1 オーク1番街2311号 ☎(06)6577-2660 (富士銀行北浜支店 口座No.普1652430)

主要報告書

報 告 事 項	期 日	報 告 先
1. 半期報告	7月1日 1月1日	① RI日本サービスセンター ② (写)ガバナー ③ (写)クラブに保管
2. クラブ出席率報告	翌月14日午前中までに必着	ガバナー事務所
3. クラブ細則の変更	その都度	ガバナー事務所
4. 充填未充填職業分類表	8月31日	ガバナー事務所
5. クラブ計画及び目標の要約	クラブ公式訪問の 2週間前	所定の用紙3部に記入して、ガバナー事務所に2部 1部はクラブに保管
6. 地区大会提出・信任状証明書	2002年3月29日	直前の半期人頭分担金支払時会員数25名毎に1名またはその端数 13名以上の場合はさらに1名を選ぶ。 (RI細則第15条第5節1) (ガバナー事務所より送付された指定用紙)
7. 新入会員、退会者、会員の 住所または種類の変更	その都度	① RI世界本部 (英文・所定の用紙) ② ガバナー事務所
8. クラブ会長、幹事、例会場、 日時、事務所等の変更届	その都度	① RI日本サービスセンター ② ガバナー事務所 ③ ロータリーの友事務所
9. RI文献購入申込 各R.C.常備の注文用紙にて	その都度	RI世界本部 (英文の文献) RI日本サービスセンター (和文の文献)
10. 次年度クラブ会長、幹事報告 (公式名簿・記載資料)	クラブ役員選挙後 2週間以内に	① RI日本サービスセンター ② (写)ガバナー ③ (写)ガバナー・エレクト
11. 全国会員名簿のための校正 (送られてきたグラ刷を 校正し返送する)	2 月	ロータリー全国名簿編集室 〒162-0846 東京都新宿区市谷左内町1番地 山本ビル3階 ☎(03)3267-5265
12. 国際大会提出・信任状証明書 (会長・幹事のサインが必要)	4 月	国際大会出席者の代議員またはその代理者(ガバナー・エレクトなど) 用紙はRIより直接各クラブに送付される。 会員50名以上のクラブは50名毎に1名またはその端数26名以上の 場合はさらに1名を選ぶ。(RI定款第9条第3節a)

主要送金

送 金	期 日	送 付 先
1. 人頭分担金1人当り半年分 \$17.50 ・7月2日より10月1日まで ・1月2日より4月1日までに中途入会した会員 \$8.75	7月1日・1月1日 10月1日・4月1日	三井住友銀行 新宿御苑前支店 普通6733244 国際ロータリー日本サービス・センター 所長 大島四郎
2. 規定審議会のための追加人頭分担金1人当り \$1.00	7月1日	
3. 「The Rotarian」の購読料 半年分 \$6.00	7月1日・1月1日	
4. ロータリー財団への寄付 寄付金は1人 \$10.00以上 新入会員は入会時 \$10.00 その他の寄付は随時送金	7月1日	①三井住友銀行 本店営業部 普通0968049 ②東京三菱銀行 本店 普通1528228 国際ロータリー日本サービス・センター 所長 大島四郎
(註1) 1.2.3.4.とも『米ドル建振込』の場合 但し、振り込元口座もドル建であること (註2) ドル紙幣による現金書留も可		三井住友銀行 新宿御苑前支店 普通預金0000167 国際ロータリー日本サービス・センター 所長 大島四郎
5. 地区資金1人当り半年分 ¥7,500 (内、地区大会分担金 ¥1,500) 中途入会者及び新クラブ設立の場合 ・7月2日より10月1日まで及び1月2日より 4月1日までに入会した会員に対し ¥5,000 (地区大会分担 ¥1,000を含む)	7月1日・1月1日 10月1日・4月1日	第2660地区会計
6. 地区青少年交換ファンド1人当り半年分 ¥1,500	7月1日・1月1日	
7. 2004年国際大会積立金 半年分 ¥2,000	7月1日・1月1日	
8. 全国ローターアクト研修会助成金 半年分 ¥1,000	7月1日・1月1日	
9. 財団法人ロータリー米山記念奨学会への寄付 普通寄付金は1人当り各クラブの決定額の半分 特別寄付金は随時送金	7月1日・1月1日	ロータリー米山記念奨学会
10. 「ロータリーの友」購読料 半年分 ¥1,260 (消費税含む) (但し、中途入会者については雑誌を受け取った月より 月割1部¥210計算)	7月1日・1月1日	ロータリーの友事務所

2001～2002年度 I.M. 日程等

組	ゼネラルリーダー 開催年月日	ホストクラブ	所 属 ク ラ ブ
1	吉川 謹司 パスト・ガバナー 2001年11月10日(土)	豊 中 南	池田、池田くれは、箕面、箕面中央、豊中、豊中南、 豊中一大阪国際空港、豊中千里 (8)
2	大森 慈祥 パスト・ガバナー 2001年10月27日(土)	茨 木	茨木、茨木東、茨木西、千里、千里メイプル、摂津、吹田、 吹田江坂、吹田西、高槻、高槻東、高槻西 (12)
3	大森 慈祥 パスト・ガバナー 2002年1月19日(土)	寝 屋 川	大東、大東中央、枚方、枚方くずは、門真、交野、守口、 守口イブニング、寝屋川、寝屋川東、四条畷 (11)
4	近藤 雅臣 ガバナー 2001年12月8日(土)	東大阪東	東大阪、東大阪中央、東大阪東、東大阪みどり、東大阪西、 大阪柏原、大阪八尾フレンド、八尾、八尾中央、八尾東 (10)
5	中野 董夫 パスト・ガバナー 2002年2月2日(土)	大阪中央	大阪ちゃやまち、大阪中央、大阪堂島、大阪北、大阪北梅田、 大阪リバーサイド、大阪西、大阪大淀、大阪西北、 大阪そねぎき、大阪梅田、大阪梅田東、 大阪ユニバーサル・シティ (13)
6	中川 章三 パスト・ガバナー 2002年2月9日(土)	大阪東淀	大阪、大阪東、大阪東淀、大阪城、大阪城東、大阪北淀、 大阪中之島、大阪大手前、大阪城北、大阪天満橋、大阪鶴見、 大阪淀川 (12)
7	柏木 尚 パスト・ガバナー 2001年10月20日(土)	大阪船場	大阪本町、大阪御堂筋、大阪南、大阪難波、大阪なにわ、 大阪南西、大阪西南、大阪船場、大阪心斎橋、大阪うつぼ (10)
8	熊澤 忠躬 パスト・ガバナー 2002年2月23日(土)	大阪住吉	大阪阿倍野、大阪阪南、大阪平野、大阪イブニング、 大阪城南、大阪咲洲、大阪住之江、大阪住吉、大阪天王寺、 大阪東南 (10)

2001～2002年度 公式訪問日程

<p>… 7 月 …</p> <p>4日(水)★大 東 中 央 5日(木) 大阪リバーサイド 11日(水) 大阪八尾フレンド 17日(火) 大 阪 本 町 18日(水) 大 阪 阿 倍 23日(月) 大 阪 船 場 25日(水) 大 阪 城 北 26日(木) 門 真 30日(月) 大 阪 東 淀</p> <p>… 8 月 …</p> <p>1日(水) 八 尾 2日(木) 大 阪 難 波 3日(金) 大 八 尾 6日(月)☆東 大 阪 9日(木) 大 阪 中 之 島 10日(金)★大 阪 う つ ぼ 20日(月) 大 阪 堂 島 21日(火) 大 阪 阪 南 22日(水) 大 阪 西 南 23日(木) 大 阪 御 堂 筋 24日(金) 大 阪 城 南 28日(火) 大 阪 南 西 30日(木)☆高 槻 31日(金) 大 阪 天 王 寺</p> <p>… 9 月 …</p> <p>3日(月) 大 阪 北 梅 田 4日(火) 吹 田 江 坂 5日(水) 大 阪 北 淀 6日(木) 交 野 6日(木)☆大 阪 イ ブ ニ ング 7日(金) 大 阪 大 手 前</p>	<p>10日(月)☆池 田 くれは 11日(火) 大 阪 梅 田 12日(水) 豊 中 千 里 13日(木) 東 大 阪 東 14日(金) 大 阪 住 吉 17日(月) 東 大 阪 中 18日(火) 枚 方 19日(水) 大 阪 咲 洲 20日(木) 茨 木 東 21日(金) 寝 屋 川 25日(火) 豊 中 26日(水)☆茨 木 西 27日(木) 大 阪 平 野 28日(金) 大 阪 心 斎 橋</p> <p>… 10 月 …</p> <p>1日(月)★吹 田 西 北 2日(火) 大 阪 西 北 3日(水) 大 阪 大 阪 4日(木) 吹 田 中 央 5日(金) 箕 面 中 10日(水) 枚 方 中 11日(木) 大 阪 東 東 12日(金) 大 阪 淀 川 15日(月) 大 阪 南 西 16日(火)☆八 尾 中 17日(水) 守 口 東 18日(木)☆東 大 阪 東 19日(金) 高 槻 東 20日(土) (I.M.第7組 ホスト:大阪船場) 23日(火) 大 阪 東 24日(水) 高 槻 東 25日(木)☆箕 面 26日(金) 大 阪 ユニバーサルシティ</p>	<p>27日(土) (I.M.第2組 ホスト:茨木) 29日(月) 大 阪 住 之 江 30日(火) 大 阪 東 南 31日(水) 茨 木</p> <p>… 11 月 …</p> <p>1日(木) 大 阪 天 満 橋 2日(金) 大 阪 梅 田 東 5日(月) 大 阪 西 原 6日(火) 大 阪 柏 原 7日(水) 大 阪 寝 屋 川 8日(木)★大 阪 な に わ 9日(金) 大 阪 城 東 10日(土) (I.M.第1組 ホスト:豊中南) 12日(月) 大 阪 ち ゃ や ま ち 13日(火) 大 阪 鶴 見 14日(水) 大 阪 そ ね ぎ き 15日(木)☆千 里 メ イ プ ル 16日(金) 摂 津 里 20日(火) 千 条 畷 21日(水)★四 条 畷 22日(木)☆守 口 イ ブ ニ ング 28日(水) 大 阪 北 南 29日(木) 豊 中</p> <p>… 12 月 …</p> <p>5日(水) 大 阪 城 6日(木) 大 阪 中 央 7日(金) 豊 中 一 大 阪 国 際 空 港 8日(土) (I.M.第4組 ホスト:東大阪東) 12日(水) 池 田 13日(木) 大 阪 大 淀 14日(金) 大 阪</p>
--	---	---

★印は例会時間が18時00分開会 ☆印は例会時間が18時30分開会

第2660地区各ロータリークラブ ホームページ・E-mailアドレス

ク ラ ブ 名	ホ ー ム ペ ー ジ	E-m a i l
東大阪	www.kansai.ne.jp/rotary/	rcmail@lime.ocn.ne.jp
東大阪東	—	hohrc@pearl.ocn.ne.jp
東大阪みどり	—	aaq55460@hkg.odn.ne.jp
枚方	www.kitaosaka-cci.go.jp/rotary/	h-rc@kitaosaka-cci.go.jp
枚方くずは	www.kcat.zaq.ne.jp/kuzuha-rc	kuzuha-rotary@kcat.zaq.ne.jp
池田	www.wombat.or.jp/ikeda-rc/	ikeda-rc@wombat.or.jp
交野	—	katanorc@oak.ocn.ne.jp
箕面中央	www5.ocn.ne.jp/~minoh-c/	mc-rc@sirius.ocn.ne.jp
守口	www2h.biglobe.ne.jp/~mrcisc/	mrcisc@mxp.mesh.ne.jp
守ロイブニング	—	m-evening@msj.biglobe.ne.jp
寝屋川	www4.ocn.ne.jp/~neya.rc/index.htm	neya.r.c@arion.ocn.ne.jp
寝屋川東	www.neyagawaeast-rc.com	info@neyagawaeast-rc.com
大阪	—	osakarc@pop21.odn.ne.jp
大阪阿倍野	—	osakaabeno@livedoor.com
大阪中央	—	rc-central@nifty.com
大阪堂島	—	dojimarc@violin.ocn.ne.jp
大阪阪南	—	osakahannan-rc@msj.biglobe.ne.jp
大阪東	—	osaestrc@silver.ocn.ne.jp
大阪平野	—	hiranorc@lily.ocn.ne.jp
大阪本町	—	osakahommachi-rc@mb.newweb.ne.jp
大阪イブニング	—	evening@theia.ocn.ne.jp
大阪城南	—	johnan25@crocus.ocn.ne.jp
大阪城東	—	jrc@onyx.dti.ne.jp
大阪柏原	www4.ocn.ne.jp/~okrotary/	okrc@pearl.ocn.ne.jp
大阪北	www1.newweb.ne.jp/wb/osaka-n-rc/	osaka-n-rc@mb.newweb.ne.jp
大阪北梅田	www.kita-umeda2660rc.org	kitaumeda-rc@pop06.odn.ne.jp
大阪御堂筋	www.midosujirc.com	info@modosujirc.com
大阪中之島	—	aa07820@pop06.odn.ne.jp
大阪なにわ	—	naniwarc@theia.ocn.ne.jp
大阪南西	—	nanseirc@poppy.ocn.ne.jp
大阪西	—	osaka-w@cronos.ocn.ne.jp
大阪大手前	www.pure.ne.jp/~otemae/	otemaerc@pure.ne.jp

クラブ名	ホームページ	E-mail
大阪大淀	www.osaka-oyodo-rc.com/	oyodo-rc@h7.dion.ne.jp
大阪リバーサイド	www3.ocn.ne.jp/~osriver/	osrvsdr@lily.ocn.ne.jp
大阪西北	www3.ocn.ne.jp/~osknwrc	osk1nwrc@pearl.ocn.ne.jp
大阪西南	—	senanrc@pearl.ocn.ne.jp
大阪船場	—	semba@cocoa.ocn.ne.jp
大阪城北	—	shirokita@mue.biglobe.ne.jp
大阪そねざき	—	sonezaki@alpha.ocn.ne.jp
大阪住之江	—	rotary@happy.interq.or.jp
大阪住吉	www.joy.hi-ho.ne.jp/sumiyoshi-rc/	sumiyoshi-rc@joy.hi-ho.ne.jp
大阪天満橋	—	temmabashirc@par.odn.ne.jp
大阪天王寺	www.tennoji-rc.gr.jp	trcosaka@sage.ocn.ne.jp
大阪東南	—	tounanrc@chive.ocn.ne.jp
大阪鶴見	www.rc-osaka-tsurumi.com/	rcosatrm@cf.mbn.or.jp
大阪梅田	—	umeda-rc@gao.ne.jp
大阪梅田東	—	umeda-e@kisweb.ne.jp
大阪うつほ	www.sun-inet.or.jp/~utsuborc/	utsuborc@sun-inet.or.jp
大阪淀川	—	yodog-rc@orion.ocn.ne.jp
大阪ユニバーサルシティ	—	ucrc@nifty.com
千里メイプル	—	maplerc@lime.ocn.ne.jp
摂津	www.settsu-rc.gr.jp	info@settsu-rc.gr.jp
吹田	www.sutv.zaq.ne.jp/suitarotary/	suitarotary@sutv.zaq.ne.jp
吹田江坂	—	esakarc@mbox.inet-osaka.or.jp
吹田西	www.geocities.co.jp/WallStreet-Bull/3941/	src@jasmine.ocn.ne.jp
高槻西	www.net0726.or.jp/~t-westrc/	aef02524@nifty.com
豊中	www.rctoyonaka.org	jtrc2660@sun-inet.or.jp
豊中南	www.infomart.or.jp/ooaana/tsrc/	tsrc@mail.infomart.or.jp
豊中千里	www.orthosystems.co.jp/toyonakasenri-rc/	toyonaka@interlink.or.jp
八尾	www4.ocn.ne.jp/~yao.rc	yao.rc@cello.ocn.ne.jp
八尾中央	—	yaocent@pop21.odn.ne.jp

RI世界本部ホームページ
www.rotary.org
ロータリー・ジャパン・ウェブ委員会ホームページ（日本語によるロータリーの公式ウェブサイト）
www.rotary.or.jp

日本のロータリーを海外に知らせる最も良い贈り物
『ロータリーの友』英語版 “THE ROTARY-NO-TOMO”
新年度分ご予約受付中

掲載記事内容

『ロータリーの友』誌より海外向けにふさわしい記事を転載。
日本の文化・社会・経済および一般事情の紹介記事などを掲載。
日本の地区別ロータリー地図と全クラブの例会日一覧表を折り込み。

活用方法

1. 海外のロータリアン、友人、知人、取引先に贈呈。
2. 海外の姉妹クラブ、友好クラブなどに定期的に寄贈。
3. 国際大会参加、その他の海外旅行の際、おみやげとして携行。
4. 海外でのメイクアップの折にプレゼントとして訪問先クラブに、また貴クラブの例会で海外からのビジターに贈呈。
5. ロータリー財団国際親善奨学生、青少年交換学生、GSEのメンバー（派遣・受入とも）ご本人をはじめ、カウンセラー、関係クラブ・地区の方々に贈呈。
6. 地域や大学・高校の図書館に寄贈。
7. RI発行の公式名簿（Official Directory）を利用し海外のロータリークラブ会長に寄贈（一例：RI加盟承認が同じ年のクラブなど）

創刊 1975年5月
刊行回数 年2回 11月（冬号）と4月（春号）
発行部数 冬号：8,000部 春号：8,000部
今年度 No.55（2001年11月1日）・No.56（2002年4月1日）を発行の予定
定価 1部500円 1口1,000円（冬号・春号各1部、年間で計2部）（消費税別・送料込）
注文方法 7月2日付で全クラブ幹事様あてにご案内状と注文書（返信用官製はがき）を郵送いたしましたのでご利用ください。

文庫通信（165号）

新年度にあたり改めてご挨拶申し上げます。
本ロータリー文庫には常々方ならぬご協力、ご愛顧を賜り衷心から感謝致しております。今更申し上げるまでもなく「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に設立され、31年の歴史を誇る全日本ロータリアンの資料室です。
ここにはロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、1万8千余点が収集・分類・整備され、皆様のご利用に備えております。
ロータリーの研究や諸活動のために、ぜひご利用くださるようお願いしております。

☆ 利用方法 ☆

文庫資料は自由に閲覧出来ますが、電話や書信によるお問合せも承ります。お問合せは、間接では要領を得ない場合がありますので、なるべくご本人から直接お願い致します。

（文庫資料をご希望の場合は）

- 発行先に在庫のある資料については、発行先をご紹介致します。
- 絶版のものは実費（1枚20円＋送料）でコピーサービスを致します。
- 重複資料はご希望により無料進呈致します。

（貸出し）

- 一般資料（印刷物）の貸出しは出来ませんが、視聴覚資料（ビデオ・スライド・フィルム）は予約制（申込用紙有）で貸出し致します。

（登録資料の紹介）

- 「資料目録」をクラブ事務所に備付用としてお送りしてありますので、ご利用願います。「目録」をご希望の場合はお申込みください。
- 「ガバナー月信」に「文庫通信」欄を設けさせて頂き、皆様のご参考になるような資料の紹介を致しております。
- 「ホームページ」を開設しております。分類別に検索可能です。

（ご寄贈）

- 個人の著作、クラブ発行のもの、地区発行のもの等々、いずれも内外を問わずロータリーに関する資料をご寄贈願います。文庫に保存して皆様のお役に立てさせて頂きます。

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館7階 TEL(03)3433-6456・FAX(03)3459-7506
<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館＝午前10時～午後5時 休館＝土・日・祝祭日

2001～2002年度 地区幹事担当一覧表

立野 純三 (大 阪)	代表幹事	統括	
吉本 晴之 (")	副代表幹事	公式訪問	I.M.
八木 頼夫 (")	クラブ奉仕		
木村 直樹 (")	職業奉仕		
平岡 龍人 (")	社会奉仕		
増成 恒哉 (")	青少年活動	ローターアクト	
江藤 光哉 (")	インターアクト	ガバナー事務所管理	
山田 晴三 (")	世界社会奉仕	青少年交換	
吉川 邦英 (")	国際交流・平和	外国文書	
小谷 年司 (")	ロータリー財団 (ポリオプラス以外)		
V.Morozoff (")	ポリオプラス		
辻 卓史 (")	米山奨学		
吉川 秀隆 (")	拡大	公式訪問	I.M.
能村光太郎 (")	地区協議会		
尾崎 敏紘 (")	地区協議会	諸会合	
迫田 太 (")	ガバナー月信	ロータリーの友	
早嶋 茂 (")	ガバナー月信	インターネット	
小林 龍三 (")	国際大会		
江崎 勝久 (")	地区大会		
上山 英介 (")	地区大会		
黒田 章裕 (")	地区大会		
水野 明人 (")	地区大会		
下地 民男 (")	財務委員長		
横井悌一郎 (")	会計		
栞田 圭児 (大 阪 北)	財務委員		

クラブ会長並びに幹事各位

- ◆一年間のご奉仕ご苦労さまです。皆様の手助けとなれますよう、ガバナー、地区幹事、事務局員ともども努力いたします。よろしくお願いたします。
- ◆この月信を発行するのはガバナーの任務であります。今年度の月信につきましては、1号及び13号は地区内全会員に無料で配布させていただきます。2～12号は各クラブ会長並びに幹事などクラブ指導者、地区委員、地区幹事など地区指導者に対し、各クラブの会員数に応じて部数を設定し、無料配布いたします。2～12号につきましては、ご希望の会員に有料（年間2,200円）配布とさせていただきますので、できるだけ多くの方のお申込みをお待ちしています。

おねがい

- ◆ガバナー事務所へのご連絡はFAXまたはE-mailにてお願い致します。早急にFAX、文書でご連絡いたします。
- ◆投稿は原稿（写真付の場合はそれも添えて）を掲載月の前々月10日迄に、事務所必着でお送りください。原稿はなるべくワープロでお願いいたします。
掲載の採否、字数の整理ならびに止むを得ない掲載月の変更等については当方にご一任下さい。
- ◆物故会員の連絡は速報でお願いいたします。ガバナーからの弔電をお送りいたします。

敬 弔

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

西 本 博 君



四条畷RC
平成13年6月10日逝去
(享年67歳)

1935年（昭和10年）2月10日生
1985年（昭和60年）5月1日入会
1997-98年度 青少年委員長
2000-2001年度 職業奉仕委員長
米山功労者

月信編集委員会

ガバナー	寺 田 和 之
地区代表幹事	立 野 純 三
地区副代表幹事	吉 本 晴 之
地区幹事	迫 田 太 茂
	早 嶋

今年度の表紙写真は大阪RCの写真同好会
(SHUTTER BUGS) メンバーの作品です。

「波のダンス」

丹後半島にて

大阪RC バレンタイン モロゾフ会員

2001～2002年度 国際ロータリー第2660地区 ガバナー事務所ご案内

事務所スタッフ

ガバナー	寺 田 和 之
地区代表幹事	立 野 純 三
地区副代表幹事	吉 本 晴 之
地区幹事	江 藤 光 哉
事務局員	吉 良 玲 子
	平 山 久 美
	串 間 美 紀

所在地・電話・ファックス

〒552-0007
大阪市港区弁天1-2-1
オーク1番街2311号
TEL 06-6577-2660
FAX 06-6577-1608

執務時間

月～金曜 10:00～17:00

休 日

土曜、日曜、祝祭日
夏期 8月13日～16日
年末年始 12月29日～1月6日

ホームページアドレス

<http://www.ri2660.gr.jp/>

E-mailアドレス

gov@ri2660.gr.jp



国際ロータリー第2660地区
ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

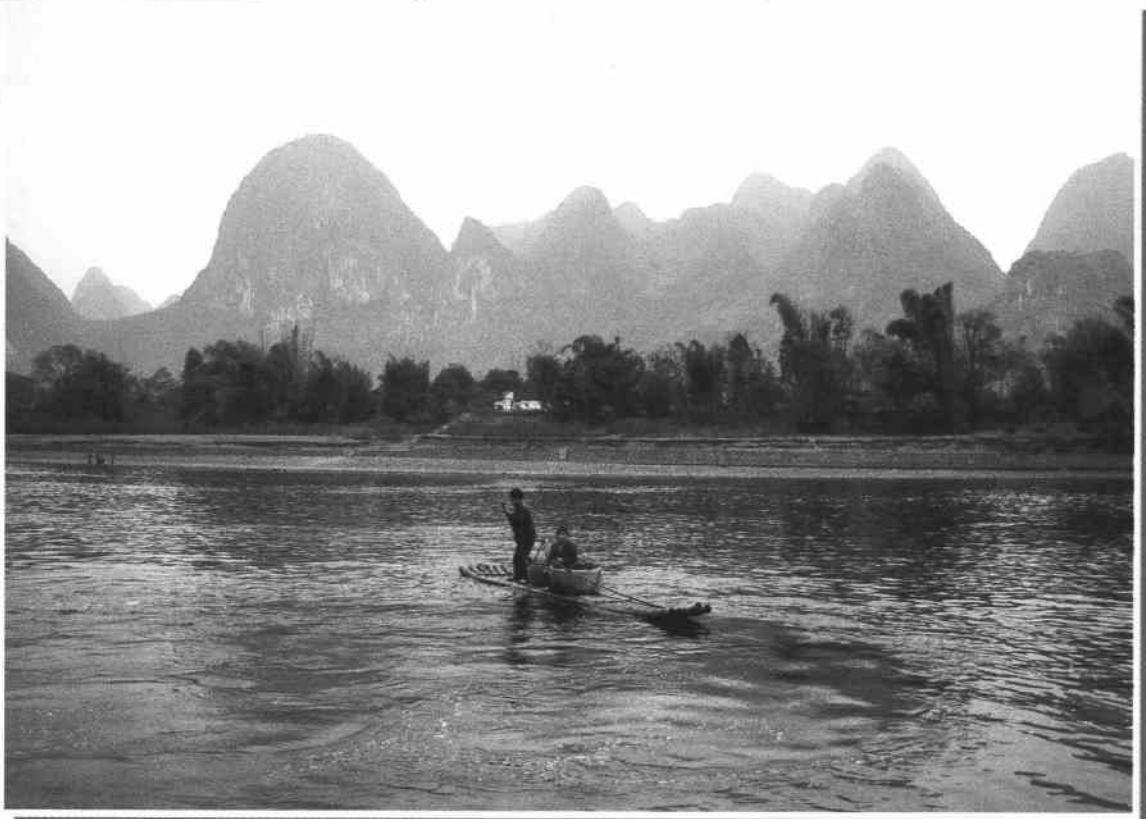
〒552-0007 大阪市港区弁天1丁目2番1オーク1番街2311号 TEL.06-6577-2660 FAX.06-6577-1608
2311, ORC 1 BANGAI, 1-2-1, BENTEN, MINATO-KU, OSAKA 552-0007, JAPAN

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ガバナー一月信

ROTARY
INTERNATIONAL
DISTRICT 2660

8月 AUGUST
AUG.1 2001 No.2



2001~2002年度
国際ロータリー第2660地区ガバナー
寺田和之



ガバナー月信8月号 目 次

「会員増強および拡大月間にあたって」	寺田和之	1
2002～2003年度 地区ガバナー・ノミネー候補の推薦		3
国際ロータリー第2660地区 2002～2003年度 ガバナー・ノミネーの宣言		3
井上暎夫君の略歴		3
意義ある業績賞について	柏木 尚	4
拡大月間にあたり	吉川 謹 司	5
『拡大月間に因んで』	長濱 晃	6
会員増強・拡大月間に寄せて	吉川 謹 司	7
会員増強の行方	岩知道 寿 夫	8
2001～2002年度、米国ウイスコンシン州ミルウォーキー第6270地区と第2660地区の 研究グループ交換 チームリーダー及びメンバーの募集について	野村 浩 司	9
青少年交換プログラム	近藤 眞 道	10
ロータリー米山奨学生学友会（関西）2001年度総会及び新規奨学生歓迎会報告	中澤 章 好	11
大阪ユニバーサルシティRC 認証状伝達式	山田 和 義	12
茶の湯同好会第4回茶会	濱野 勉	13
2001～2002年度のための地区協議会収支報告		14
各クラブ創立日・認証日一覧表		15
各クラブ入会金・年会費・ビジターフィー一覧表		17
文庫通信		19

「会員増強および拡大月間にあたって」



国際ロータリー第2660地区

ガバナー 寺田和之

国際ロータリーは、創立96周年にあたる今年、名実ともに21世紀の最初の年度を迎えました。今年度RI会長のリチャードD. キング氏が掲げたテーマは『人類が私たちの仕事』であり、『私たちの製品は奉仕』、そして会員たちは私たちの最も貴重な資産であると言っています。

強力な会員組織を持たなければ、全世界で急速に増えつつある私たちの製品に対する需要に応ずることなど望むべくもありません。2001-02年度において、私たちは全世界的にロータリー拡大強化の方策を講じ、それによって世界に貢献する能力を強化することが私たちの最優先課題となっているのです。

テーマに関連する今年度のキャンペーンのスローガンは『ロータリーの全世界での探求—毎月1人の新会員』となっています。

したがって、キング会長が提唱する四つの強調事項の筆頭が『会員増強と拡大』であり、RI理事会もロータリー100周年にあたる2005年までに、全会員数を150万人にするという目標を設定し、会員組織強化の必要性を再確認しました。

また、前年度のデブリン会長が推進された20のタスクフォース（強調事項など実行グループ）は11に厳選され、その筆頭には会員増強（Membership Development）が挙げられています。さらに、『①2001-02年度会長賞プログラム、②ロータリーの全世界での探求キャンペーン表彰』により、目標達成に貢献した功労者の表彰も手厚く行われることとなっています。

ところで、この10年、特に2~3年前より深刻化している会員の減少、組織の活力低下の傾向は、ひとり国際ロータリーに限らず、あらゆる世界的奉仕団体共通の現象であり、全世界の社会・経済・文明の流れから見て、21世紀の初頭にわれわれを襲うであろう避けがたい試練であります。

国際大会・国際協議会・地区大会・地区協議会などの重要行事においても、各種の研修会や各クラブでも最大の時間と最大の指導力を費やして『会員増強と拡大』の機運の高まりと具体的方策の実行に全力を注いでおります。

創立以来、若干の停滞期はあっても順調な発展と社会貢献を続けてきた、わが国際ロータリーの何十年ぶりの長期停滞傾向に風穴を開け、再び国際奉仕団体としての実力と栄光をとり戻すことが、われわれ自らの意思で入会し、永年にわたって奉仕活動に携わるものの義務ではないでしょうか。

特に1949年のRI復帰以来、平和国家日本がいち早く戦後の再建を終え、世界第二の経済大国へと大きな飛躍を遂げたのを追い風として、わが国のロータリークラブ活動も大きく発展し、国際ロータリーで重要な役割を果たすようになった事を忘れてはなりません。しかしながら、1990年頃から①経済不況、②社会・経済構造の変化、③ロータリアンの高齢化、④次世代ロータリアンの減少などの諸要因が次第に顕著化し、1996年から2001年に到る5年間に、会員数は全世界で約30,000人(2.48%)減少に対し、全日本では約10,500人(0.81%)、当2660地区では約550人(9.83%)減少という深刻な事態に立ち入っています。地区委員会・各クラブ会員のご努力により、前年度は2クラブ(守ロイブニングRC、大阪ユニバーサルシティーRC)の新設のおかげで辛うじて若干の増加に転じたことを喜ぶとともに、関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。

最後に今年度の増強・拡大の目標については各クラブの自主的な努力目標を尊重し、地区としての総数についてはクラブ新設効果を除いて50~80人を念頭においております。また、クラブ新設については昨年の例のような特定地域内でロータリアン適格者が急増した場合と強力な親クラブの新設に対するご努力に期待しています。

いずれにせよ、このような社会経済の大変革期には中長期の見通しに立って根気よく時代の変化を先取りするべきと考えております。

2002～2003年度 地区ガバナー・ノミニー候補の推薦

地区ガバナー指名委員会規約に基づき、2001年6月19日に開催した指名委員会において慎重審議の結果、全員一致をもって、千里ロータリークラブ会員、井上 暎^{てるお}夫君を2002～2003年度国際ロータリー第2660地区ガバナー・ノミニー候補者として推薦することに決定しました。

ガバナー月信第1号（2000～2001年度 7・8月合併号）において、地区内各クラブに対し、国際ロータリー細則第13条及び当地区ガバナー指名委員会規約により候補者の推薦をお願いしましたが、期日までにそのお申し出がありませんでしたので、国際ロータリー細則第13条に基づき、本指名委員会より選出された同君を前記年度のガバナー・ノミニーとして推薦致します。

2001年6月19日

2000～2001年度

地区ガバナー指名委員会

国際ロータリー第2660地区 2002～2003年度 ガバナー・ノミニーの宣言

国際ロータリー細則第13条の規定に基づき、千里ロータリークラブ会員、井上 暎^{てるお}夫君を2002～2003年度国際ロータリー第2660地区ガバナー・ノミニーとして宣言します。

2001年6月22日

国際ロータリー第2660地区

2000～2001年度

ガバナー 近藤 雅臣

井上暎夫（いのうえてるお）君の略歴



生年月日

1937年（昭和12年）2月3日

住 所

〒666-0111

川西市大和東1丁目100番地6

最終学歴

関西大学経済学部卒業

職 歴

1960年 古川公認会計士事務所入所

1962年 税理士登録

1967年 税理士井上暎夫事務所開設

その他

関西大学特別奨学生

1975年 社団法人吹田青年会議所理事長

1976年 吹田市吹田まつり実行委員長

1977年 社団法人日本青年会議所財政特別委員長

ロータリー歴

1973年6月 吹田北（現千里）RC入会チャーターメンバー

1975～76年 幹事

1985～86年 幹事

1993～94年 会長

1994～95年 ライラ実行委員長

1997～98年 地区代表幹事

1998～99年 4地区連合地区大会財務委員長

2000～01年 地区ガバナー補佐、地区規定・情報委員長

ポール・ハリス・フェロー 米山功労者

職業分類 税理士

2003-2004年度ガバナー・ノミニ候補者を推薦して下さい!!

締切：9月末日

地区ガバナー指名委員会
委員長 柏木 尚(豊中)

国際ロータリー細則第13条13.020の規則及び当地区ガバナー指名委員会規約により候補者の推薦をお願いします。

意義ある業績賞について

意義ある業績賞委員会
委員長 柏木 尚(豊中)

ロータリー・クラブの、有意義で卓越したロータリー活動に対して、RIから『意義ある業績賞』が贈呈されます。そのために、各地区ガバナーは受賞クラブを選び、RIに選定を証明する手続きをとることになっていますが、本年度の第2660地区における選定の基準及び手続きは次の通りであります。

(申請手続きについては1998年版手続要覧73～74頁参照)

◆選定の基準

1. プロジェクトまたは奉仕は、その土地において、あるいはその土地のみに限らず、誰の目からも重要とみられている問題またはニーズを対象とするものでなければならない。
2. プロジェクトは、単なる金銭的な奉仕でなく、クラブ会員の大半または全員が直接参加するようなものでなければならない。また、クラブの規模や利用できる人材・資金に見合ったもので、地域社会においてロータリーのイメージを高めるものでなければならない。
3. プロジェクトは、適切であれば、他のロータリー・クラブもこれに習って行うことができるようなものでなければならない。
4. プロジェクトは、当該ロータリー年度に始められたものであることを要しないが、そのプロジェクトが、現に実施中のものであること、もしくは、その表彰の行われるロータリー年度に終わられたものでなければならない。
5. いかなるクラブも、同一プロジェクトにつき、重ねて業績の認証を受けることはできない。
6. 地区大会でのプロジェクトの展示を奨励する。

◆選定の手続

1. 各クラブは、表彰申請書をできるだけ詳しい資料を添えて、12月31日までにガバナー事務所気付「意義ある業績賞委員会」宛提出すること。
2. 「意義ある業績賞委員会」は、2月1日までに会議を開き、5クラブまでを限度として受賞候補クラブを選び、これをガバナーに送達する。
3. ガバナーは、地区選考委員会とともに前記5クラブの中から選定する。
4. ガバナーは選考通知に書類を添えて、3月15日までにRI会長に提出する。
5. RIから正式の認定状が送付されてくると、ガバナーは地区大会で、この認定状を受賞クラブに贈呈して表彰する。

拡大月間にあたり

ロータリーの拡大は、可能性の拡大



拡大部門担当

パスト・ガバナー 吉川 謹司

昨年度は皆様のご協力により、「守ロイブニングロータリークラブ」（平成13年3月13日チャーターナイト）と、「大阪ユニバーサルシティロータリークラブ」（平成13年6月13日チャーターナイト）という二つのクラブが誕生し、当2660地区のクラブ総数は86クラブとなりました。

両クラブとも、多くの方々のご尽力があつて設立にこぎつけられたわけですが、とりわけ守ロイブニングロータリークラブの誕生には、感慨深いものがあります。平成12年6月14日、当時ガバナーエレクトだった、故 土井正裕さんが「次年度拡大を再度お願いしたいから」とおっしゃり、足がご不自由になっておられた土井さんが、車椅子で例会に出席された姿には、ロータリー拡大にかける不屈の情熱があふれ、強く胸を打つものがありました。残念ながらお亡くなりになった今、あらためてご冥福をお祈りすると共に、その情熱をしっかりと受け継いでいかねばならないと感じています。

さて本年度拡大ですが、「クラブ数が増えても、地区内会員数は逆に減少傾向にある。それを考えれば、拡大によりむしろ増強に力を注ぐべきではないか」との意見をよく耳にします。確かに一理ありますが、では増強のみで会員減少に歯止めをかけられるかどうか。増強のみ、拡大のみ、といった二者択一論は、私たち未来への可能性を狭めることになっても、“可能性の拡大”にはつながらないと思います。増強はクラブの結束や意識を高め、現状の会員数を維持することには力を発揮すると思いますが、絶対数の大幅増加には、なかなかつながらない気がします。その点で新しいクラブの発足は、ある程度まとまった会員数の増加が可能です。また新しいクラブは、既存クラブへの刺激となる面もありますから、その意味では、“増強への支援”ととらえることも出来るのではないのでしょうか。

ロータリーとよく似た奉仕団体がありますが、ロータリーが全体として1%の会員減少にとどまっているのに対し、他の団体では12%の会員減少を記録していると聞いております。これは、ロータリーがそれだけ魅力的な組織だという証明であると同時に、各クラブの皆さんによる地道な活動の積み重ね——さまざまな記念行事を周到に準備し、拡大に努力していること——の結果ではないのでしょうか。そのことに注目すれば、私たちはもっとみずからに自信を持ってよいと思います。

私は、新しいクラブが結成される過程にいくつも立ち会ってまいりました。そしてそのなかで「クラブとなる“芽”を大切に育てるため、どのような指導が必要か」「クラブを成立させるために、どれほど責任感が必要か」「スポンサークラブには、いかに結束と活力の高まりが重要か」といったことを学びました。新しいものを、一から組み上げていくプロセスから得られるものは実に貴重であり、成し遂げたときの喜びも大きい。多くのクラブが、スポンサークラブとなることでみずからもまた、新たな飛躍を遂げてきたことは、誰も否定できないと思います。

新クラブ結成をされていないクラブ、そして近々に周年行事を迎えられるクラブにおかれましては、新クラブ結成がクラブの活力を高め、同時に増強への意識高揚につながることをご理解いただき、拡大への諸準備に一致協力して着手されますようお願い申し上げます。

『拡大月間に因んで』



地区拡大委員長・カウンセラー

長濱 晃 (大阪南西)

2001～02年度において、「私達は全世界的にロータリー拡大強化の方策を講じ、それによって世界に貢献する能力を強化したいのです。これこそ私達の最優先課題です。」リチャードD. キングRI会長の特別要請事項の一つでもあります。クラブ拡大は地区の活性化と共に会員増強の一翼をになう大きな力となっています。

ところで各クラブが新クラブを設立するにあたり、まず拡大を図るという動機づけを明確にし、さらにクラブ内でその気運を高め決意を表明して頂く事により、新しいクラブが誕生するもの確信しております。また新クラブ設立は、クラブの強化と会員相互間の結束が一段と高まり、その地域を新クラブと分かち合うことで奉仕の機会が一層増大することとなります。

さて本年度拡大委員会に於いては、2660地区内に86クラブ（昨年度は守口イブニングロータリー・クラブ・大阪ユニバーサルシティロータリークラブの2クラブが誕生）がありますが、さらに地区総数90クラブを目標としております。まず地区内で周年事業の有るロータリークラブで、過去に拡大を行っていない6クラブには、是非拡大を推進していただくようお願い申し上げます。

1. 東大阪中央ロータリークラブ (創立30周年)
2. 大阪ちゃやまちロータリークラブ (創立10周年)
3. 大阪城北ロータリークラブ (創立25周年)
4. 大阪北梅田ロータリークラブ (創立10周年)
5. 大阪堂島ロータリークラブ (創立15周年)
6. 豊中—大阪国際空港ロータリークラブ (創立30周年)

以上の他拡大の気運がある2～3のクラブにも拡大委員会として大いに働きかけて参りたいと思っています。

次世代に大きな影響をあたえ続ける為には、会員増強と拡大に引き続き取り組んでいただくようお願い致します。

会員増強・拡大月間に寄せて

新メンバー受け入れ体制づくりを



会員増強部門担当

パスト・ガバナー 吉川 謹司

8月は「会員増強・拡大月間」です。ロータリーの綱領の第一には、「奉仕の機会として知り合いを広めること」とあります。これは、「ロータリーの目的である奉仕の理想を達成するために、手をたずさえて歩むことのできる友人を、一人でも多くつくりましょう」との意味であり、私たちが常に会員増強とクラブ拡大を念頭において活動すべきことを示唆しています。かつてパウロ・コスタ元RI会長は、「ロータリーの最大の資産は、私たちの目的達成のために力を合わせている人間です」と語られました。崇高な目的意識と、強固なチームワークを有するロータリアンを一人でも多く増やすこと——それが、地域や世界で救いを求めている人々への支援拡大につながります。

では具体的に、どのような取り組みをしていかねばならないか。まずは、ロータリーの目指すところを世の中の人々に知っていただくことが必要です。奉仕活動を地域と世界に広めるために、ロータリーが何をしてきたか、そして21世紀においてロータリアンが何を成そうとしているかを、理解していただかねばなりません。そしてそこから共感者を獲得し、共感者の輪の中から新たなロータリアンを育てることが求められます。

しかし、時代の厳しい風が私たちにも立ちはだかっています。高齢化と小子化の進行によって、ロータリーの将来への不安を感じざるを得ません。昨年度、近藤パストガバナーが地区青少年に関する各種のプロジェクトを提唱されましたが、多くの若者がロータリーを魅力的な存在と感じ、未来のロータリアンへの一歩を踏み出すためにはどのような方策が有効なのか、真剣に考えるべき時が来ているのではないのでしょうか。

また、会員に関して「量か質か」の議論が依然として続いており、「数を増やせばそれでことが足りるわけではない」との声も聞かれます。しかし私は、ロータリアンの紹介で入会される方々は、事前に充分ロータリーの活動について理解された、あらゆる点において地域を代表される立派な方々であると信じております。問題はむしろ入会後の対応——新メンバーをクラブがどのように受け入れ、いかにして会員相互の交流や教育、情報の提供、奉仕活動への参加などをスムーズに行うか——にあるのではないのでしょうか。その証拠に、退会する例は、入会して5年以内の会員に最も集中しています。うまく“離陸”できなかつたために、“飛ぶ楽しさ”を味わうことをあきらめてしまう……それこそ、ご本人にとってもロータリーにとっても、残念この上ないことです。

新会員に対する情報の提供には、特に検討の余地があると思います。手続き要覧の解説も大切なことですが、時には、ベテラン会員のお一人おひとりが過去に体験された貴重な経験を語っていただくことで、わかりやすく親しみやすい雰囲気が出来上がるでしょうし、新会員が疑問や問題にぶつかったときに、いつでも気軽に質問に応じたり、相談に乗ったりしていただくことで、チームワークも磨かれるでしょう。

また、新会員が吹き込む“風”も大切にすべきでしょう。ときにそれは、ベテランの会員にとって首をかしげたくなることもあるかもしれませんが、それを見守る寛容さをもっていただきたいと思います。西洋には「リンゴの実は、幹から離れた場所に落ちる」ということわざがあります。ベテラン会員が幹だとすれば、新会員はリンゴです。リンゴが新たな大樹になるよう、どうか長い眼で育てていただきますよう、お願い申し上げます。

会員増強の行方



会員増強委員会

委員長 岩知道 寿夫 (千里)

今年度RIキング会長は、2001～2002年度のキャンペーンとして「世界規模で会員の増加を目指す。全クラブ毎月1人の新会員」を唱えています。また強調事項の第一に「会員増強」を掲げておられます。これはRI理事会がロータリー100周年に当る2005年までに会員数を150万人にするという目標を設定しており、会員組織強化の必要性を再確認したからにほかなりません。

こうしたRIのキャンペーンと強調事項を受けて、2660地区では寺田ガバナーより地区の目標が示されました。会員増強の目標をクラブの規模別に設定しています。すなわち、大規模クラブ（会員数100名以上）では10～15名、中規模クラブ（会員数40名以上100名未満）では4～5名、小規模クラブ（会員数40名未満）では2～3名という数値目標がそれぞれです。また、会員維持（退会防止）の件については重点目標として ①退会者を極力、慰留することや ②転勤者には後任者など関係者の紹介を要請することなど、クラブ全体での会員増強への協力体制を呼びかけています。

因みに2000年12月末現在の全世界の会員数は約117万人、日本全国では約12万人を数えますが、いずれもこの3～4年連続して減少傾向にあります。このような趨勢下では、むやみに高い目標設定に走るのではなく、現実的な問題解決をこそ優先すべきであると考えます。

そして、会員増強が増強委員会だけの課題でなくクラブ全体ひいてはロータリー全体の課題として認識されることが重要であります。また、毎年恒例の行事としての会員増強も大切ではありますが、行事だから取り組むのではなく、ロータリーの活動が広く一般社会の中で認知され、そのことを通して多くの適格者の入会を誘うというかたちに変えていくことは出来ないものでしょうか。ロータリーは世界最大級のNPOであると言われていています。「タスク・フォース」という軍隊・企業の用語がロータリー内で使用されているのなら、「マーケティング」の考え方を研究し導入することも意義あることではないだろうか。

2001～2002年度、米国ウイソコンシン州ミルウオーキー
第6270地区と第2660地区の研究グループ交換
チームリーダー及びメンバーの募集について

研究グループ交換委員会

委員長 野村 浩司 (大阪そねざき)

2000—2001年度 GSE (研究グループ交換) は地区内ロータリアン及び家族の皆様の献身的な奉仕によりお陰を持ちまして大成功を収める事が出来ました。特に委員長および副委員長クラブのリーダーシップにより大変内容の充実した4週間の計画を完璧に実行していただきました。毎年お世話をして頂くクラブが変わります関係上、今まで GSE 活動に余り感心のなかったロータリアンの方々も深く理解をして頂ける結果となりました。

派遣に付きましてはお陰さまで素晴らしい団員をご推薦賜り立派に日本及び大阪を代表しオランダ文化と日本の文化との違いを十分学んで帰ってこられました。将来この経験を自己及び社会に十分役立てられることと存じます。

さて、来る2002年の5月1日より当地区から団長1名団員4名をウイソコンシン州、ミルウオーキー6270地区に派遣いたします。ポール・ハリスの幼年時代はこの地にいたとの事。ロータリーの総本山エバンストンへも訪問する計画を立てていただいております。大変素晴らしく興味のある GSE となる事と期待しております。地区内のロータリアンの方で団長資格のお持ちの方はふるって応募して下さい。一度団長の経験を致しますとロータリアンであることの素晴らしさを心から感じる事が出来ます。また合わせて団員の方をご推薦ください。

募集要領：

団長：1名 (2660地区内のロータリアン 出来れば10年以上の方で会長経験者かそれに準ずる役職経験者、現地で英語によるプレゼンテーションスピーチの出来る語学力と見識が必要です)

- 自主候補又はクラブからの推薦

団員：4名 (地区内で活躍されている25歳～40歳までの青年男女で4週間の派遣に勤務先の承認が得られる方及び専門職で英語の話せる方)

例：教育、建築管理、実業／金融、ジャーナリズム、医療、公務員、弁護士 等

- ロータリアンの子弟は除きます。
- 日本国籍を持ち当地区内に居住又は勤務先のある方。
- アメリカでの体験を自己、会社及び社会に役立てる意欲に満ちた方。
- 帰国後は報告提出が必要です。
- クラブからの推薦

派遣出発日時：2002年5月1日(火)～2002年5月31日(金)

- 航空券はロータリー財団が支給、現地滞在はホームステイ、個人的経費以外は第6270地区のロータリークラブが負担します。

お問い合わせ：06 (6543) 1294 G E S 委員長 野村

又は 06 (6577) 2660 ガバナー事務所 担当 平山 まで

以上

青少年交換プログラム

2002～2003年度 派遣学生募集要項

青少年交換委員委員会

委員長 近藤 眞道 (高槻西)

次代を担う若人に、国境を越えて他国で寝食を共にしながら勉強する機会を与えることは、その国の人々と理解を深め、ひいてはロータリーの目指す世界の親善と平和に役立つ最も有意義な奉仕活動であります。それぞれのロータリアンが、知恵と力を出し合って、この価値ある奉仕活動に参加して下さいますようお願い申し上げます。

次年度（2002年～2003年）の青少年交換学生を下記の要項で募集します。

青少年交換学生には、地区内のロータリアンの子弟のみならず、親戚や関係者の子弟、または来日学生達がお世話になった高等学校からの推薦などにより応募できます。この機会に、ロータリアンの子弟が応募できる唯一のプログラム、青少年交換への参加をお勧めいたします。

記

1. 主な交換相手国

- | | | | | |
|-------|-------|-------|----------|---------|
| ①カナダ | ②米国 | ③ブラジル | ④メキシコ | ⑤フィンランド |
| ⑥ベルギー | ⑦フランス | ⑧ドイツ | ⑨ハンガリー | ⑩ノルウェー |
| ⑪スペイン | ⑫台湾 | ⑬インド | ⑭東南アジア諸国 | ⑮その他 |

2. 交換期間と人数

2002年8月に出発し、期間は1年間。

募集人員は、予算の都合で約15名を限度とし、採用は青少年交換委員会において決定します。

3. 交換内容

それぞれの派遣地域でホームステイをし、現地の高等学校に通学する。

現地語を学び、人々と交流し、その文化や習慣、歴史を学ぶと共に、日本の文化や伝統、国情を伝え、青少年大使としての国際理解と親善に努める。

4. 費用

プログラム参加費（¥100,000）、交換地までの往復旅費と保険料、現地での諸雑費は本人（保護者）の負担とします。彼地での生活費と教育費（高校）の全額、及び少々のお小遣いは、ホストロータリークラブが負担します。

5. 応募資格

- 1) 出発時、15～18歳の高校生であること。（交換地区により異なります）
- 2) 健康で志操正しく、水準以上の学力を持ち、外国語の習得に意欲的な学生である事。学業成績は、学年の1/3以内の者（在学高校により差があるので、相談に応じます）
- 3) 学校長の推薦と、1年間の休学許可が得られる学生であること。
- 4) ロータリークラブの推薦が得られる学生であること。

6. 応募期限

2001年9月末日

7. 応募案内

応募者はスポンサーロータリークラブを通じて、地区青少年交換委員会に申し込んで下さい。なお、申込書は地区交換委員会事務局まで請求下さい。

8. 来日学生の受入

原則として、派遣学生を送り出したロータリークラブは、交換相手地区よりの来日学生を受入れなければなりません。

*問い合わせ先（青少年交換委員会事務局）

〒569-0804 高槻市紺屋町1-1 グリーンプラザタカツキ1号館402

TEL 0726-84-8080 FAX 0726-84-8081 E-mail: aef02524@nifty.com

ロータリー米山奨学生学友会（関西） 2001年度総会及び新規奨学生歓迎会報告

地区米山奨学生委員会

委員長 中澤 章好（大阪住吉）

2001年度ロータリー米山奨学生学友会（関西）総会及び新規奨学生歓迎会が6月3日（日）大阪国際交流センターにおいて、陳麗華会長のもとで開催されました。来賓祝辞として、近藤雅臣ガバナーが地区においては米山奨学生、米山奨学生学友会（関西）及び新世代の各委員会（青少年活動委員会、ローターアクト委員会等）を結ぶ部門横断的な連絡会議をつくり、今の若い人に大いに期待していると述べられました。総会では、昨年度活動報告、会計報告、新年度活動方針ならびに新年度予算（案）の承認へと会が進み、米山奨学生学友会（関西）の今後の発展のため一層の国際理解と国際親善に努力しようと会長が述べられ総会が終わりました。

引き続き新規奨学生歓迎会が開催され、新規奨学生と世話クラブのカウンセラーを含め皆様でゲームをして、楽しくて有意義な歓迎会も無事終了しました。



*前年度中に開催されましたので、文中の近藤様のお役職名は“ガバナー”とさせていただきます。



大阪ユニバーサルシティーRC認証状伝達式

地区拡大委員会

委員 山田 和義（大阪御堂筋）



ロータリー綱領の第一に「奉仕の機会として知り合いを広めること」とあります。奉仕の手を広げる事、その一翼を担わせて頂いているのがこの拡大委員会であります。

2001年6月13日、会員の減少が危惧される中、本年度二つ目の新クラブ“大阪ユニバーサルシティーRC”が認証される事となり、認証状伝達式が挙行されました。

「大変素晴らしい事と思われますと共に、その設立に際し、クラブ拡大の成果としてご準備されました、故 土井 正裕 ガバナー・エレクトとその関係各位のご努力が実を結んだものと深く敬意を払うものであります。特に藤井特別代表を始めとする大阪西北RCの皆様方には心からの謝意を表すものであります」と謝意を述べられました近藤ガバナーは「変革の世紀の節目でもある時期での新クラブの設立は、大変意義深いものでもあり、特別な了解を得てまでもその名前にこだわった事は、ロータリーの起爆剤となるべく活動しようとする意志の表れと理解致しておりますし、今後の活躍に期待するものであります」とご挨拶されました。

2001年3月27日に設立され、会員数27名でスタート致しましたこの新クラブは、新会長は西尾 忠夫 氏、例会場はヒルトン大阪（毎週金曜日）との事でございます。

「貴クラブの加盟は、当地区だけでなく世界中のロータリークラブにとって喜ばしいことです。皆様のご健闘をお祈り致しますと共に、意識を喚起し、進んで行動をとっていかれるようお願い申し上げます」というメッセージと共に、近藤ガバナーより新会長の西尾氏に認証状が手渡され、無事に式典が挙行されました。

「RI第2660地区 近藤ガバナーを始めとする多くのご来賓の方々のご出席を賜り、また地区内会長・幹事様、さらには有志のロータリアン、各行政機関のご代表の皆様までものご参加を賜り、ここに盛大に認証状伝達式の式典が挙行出来ましたことを深く感謝申し上げる次第でございます」「そして、私達は一人一人の職域を通じて社会に奉仕し、立派なロータリアンとして精進、努力することを誓います」との謝意の表明と誓いをされ、無事閉会となりました。

志半ばにして他界されました、故 土井 正裕 ガバナー・エレクトには心からの哀悼の意を表したいと存じます。また、新クラブ“大阪ユニバーサルシティーRC”の今後更なる発展と輝かしい伝統、未来の創造にご期待申し上げ、式典の報告と致します。

以 上

* 前年度中に開催されましたので、文中の近藤様のお役職名は“ガバナー”とさせて戴きました。

茶の湯同好会第4回茶会

国際ロータリー第2660地区茶の湯同好会
事務局 濱野 勉 (大阪東淀RC)

84のロータリークラブRI第2660地区の会員と家族有志による茶の湯同好会が1999年7月26日に発会され、早いものでお茶会も今回が第4回となりました。「一期一会の茶会」と言う事で、5月13日にパスト・ガバナー 大森 慈祥様のお世話にて茨木市の辯天宗の月釜に合わせて、松下幸之助様よりの寄贈の智松庵にて開催いたしました。

つつじの美しい境内を散策していただきながら、濃茶席は大森 保延先生(茨木西RC) 薄茶席は矢野 宗菁先生(裏千家) 点心席では大森 慈祥様(パスト・ガバナー) じきじきのご接待を頂き、お手伝いには大阪産業大学茶道部の学生皆様の応援を得て、盛大に行なわれました。

「茶の湯でのロータリー活動の交流」

2001年1月28日に第2840地区茶の湯倶楽部(前橋東RC)が発会され、大阪より茶の湯同好会総括幹事、佐伯 良一氏(大阪心斎橋RC)がご招待を受け講演も兼ねて茶席「夜話し」の指導もされました。

今後は大阪茶の湯同好会と第2840地区茶の湯倶楽部は友好関係を結び、東西文化の交流を深めて行く事になりました。



2001～2002年度のための地区協議会収支報告

と き：2001年4月21日(土)

於 所：大阪府立国際会議場

ホスト：大阪ロータリークラブ

種別	科 目	詳 細	金 額
収 入	各RC登録料 地区補助費	@150,000×85RC	12,750,000 200,000
	計		12,950,000
支 出	会場費 (含：昼食)	<ul style="list-style-type: none"> 〔 室料 (メインホール・12F・10F・3F・控室) 〔 設営費 (看板・タレ紙・音響・録音テープ) 〔 昼食代 (ペットボトル・コーヒー代金含) 〔 ホストクラブ食券 〔 税金 〔 サービス料 	<ul style="list-style-type: none"> 7,787,879 1,559,200 1,331,100 4,044,950 120,582 327,552 404,495
	記録費	テープ起し・編集・印刷・送料	2,100,000
	会合費	打合わせ会合費	256,766
	印刷費	案内文・プログラム・名札・文献印刷費	481,745
	通信費	郵送料	41,380
	雑費	リボン・各謝礼・振込み手数料他	140,841
	小 計		10,808,611
剰余金			2,141,389
計			12,950,000

※ 剰余金2,141,389円については、2660地区資金本会計に繰り入れさせていただきましたこと、
ご了承ください。

各クラブ創立日・認証日一覧表

平成13年6月25日現在

クラブ名	創立年月日	認証日	創立記念周年
大東	1967年12月26日	1968年1月24日	
大東中央	1996年3月14日	1996年4月16日	
東大阪	1957年6月4日	1957年6月17日	45周年
東大阪中央	1972年2月20日	1972年3月3日	30周年
東大阪東	1965年3月4日	1965年4月28日	
東大阪みどり	1998年9月24日	1998年10月28日	
東大阪西	1985年3月18日	1985年3月29日	
枚方	1961年2月28日	1961年4月3日	
枚方くずは	1974年5月30日	1974年6月25日	
茨木	1959年12月23日	1960年2月9日	
茨木東	1974年2月14日	1974年3月8日	
茨木西	1993年12月8日	1993年12月21日	
池田	1954年4月24日	1954年5月4日	
池田くれは	1984年4月16日	1984年4月24日	
門真	1969年4月17日	1969年6月13日	
交野	1984年6月25日	1984年6月28日	
箕面	1969年4月17日	1969年5月9日	
箕面中央	1980年6月13日	1980年6月13日	
守口	1961年3月20日	1961年4月24日	
守口イブニング	2000年11月2日	2000年11月22日	
寝屋川	1969年4月18日	1969年6月25日	
寝屋川東	1995年4月29日	1995年5月31日	
大阪	1922年11月17日	1923年2月10日	
大阪阿倍野	1979年5月9日	1979年6月6日	
大阪ちゃやまち	1992年1月27日	1992年2月20日	10周年
大阪中央	1984年1月26日	1984年2月6日	
大阪堂島	1987年6月15日	1987年6月29日	15周年
大阪阪南	1969年6月10日	1969年6月21日	
大阪東	1957年6月6日	1957年6月17日	45周年
大阪東淀	1970年6月26日	1970年8月10日	
大阪平野	1975年2月20日	1975年3月29日	
大阪本町	1991年3月26日	1991年4月12日	
大阪イブニング	1986年1月23日	1986年2月17日	
大阪城	1988年5月11日	1988年5月30日	
大阪城南	1969年5月30日	1969年6月13日	
大阪城東	1973年4月27日	1973年6月7日	
大阪柏原	1970年6月1日	1970年6月17日	
大阪北	1952年12月16日	1953年1月16日	
大阪北梅田	1992年1月20日	1992年2月17日	10周年
大阪北淀	1985年5月8日	1985年5月17日	
大阪御堂筋	1993年1月28日	1993年3月9日	
大阪南	1952年12月16日	1953年1月16日	

ク ラ ブ 名	創 立 年 月 日	認 証 日	創 立 記 念 周 年
大阪中之島	1992年10月29日	1992年11月20日	
大阪難波	1976年 8 月 5 日	1976年 8 月26日	25周年
大阪なにわ	1984年 2 月23日	1984年 3 月 5 日	
大阪南西	1974年 6 月10日	1974年 6 月17日	
大阪西	1957年 6 月 4 日	1957年 6 月17日	45周年
大阪大手前	1983年 3 月18日	1983年 4 月 6 日	
大阪大淀	1973年 2 月22日	1973年 3 月20日	
大阪リバーサイド	1980年 4 月10日	1980年 4 月29日	
大阪咲洲	1995年10月11日	1995年10月31日	
大阪西北	1969年 5 月27日	1969年 6 月13日	
大阪西南	1969年 5 月21日	1969年 6 月 9 日	
大阪船場	1988年 5 月23日	1988年 6 月 3 日	
大阪心斎橋	1970年11月10日	1970年11月19日	
大阪城北	1977年 6 月29日	1977年 6 月20日	25周年
大阪そねざき	1994年 3 月 2 日	1994年 3 月16日	
大阪住之江	1975年 3 月24日	1975年 4 月27日	
大阪住吉	1961年 2 月14日	1961年 4 月 7 日	
大阪天満橋	1967年11月 4 日	1967年12月21日	
大阪天王寺	1988年 9 月10日	1988年 9 月26日	
大阪東南	1985年11月26日	1985年12月10日	
大阪鶴見	1984年 7 月10日	1984年 8 月 6 日	
大阪梅田	1977年 6 月29日	1977年 7 月30日	25周年
大阪梅田東	1988年 5 月20日	1988年 6 月 1 日	
大阪うつぼ	1981年 4 月17日	1981年 4 月28日	
大阪八尾フレンド	1999年 6 月 3 日	1999年 6 月23日	
大阪淀川	1961年 1 月14日	1961年 3 月28日	
大阪ユニバーサルシティー	2001年 3 月27日	2001年 5 月 2 日	
千里	1973年 6 月12日	1973年 6 月28日	
千里メイプル	1998年 6 月13日	1998年 6 月24日	
摂津	1970年 9 月26日	1970年10月 9 日	
四条畷	1977年11月30日	1978年 2 月 3 日	
吹田	1958年12月18日	1959年 4 月15日	
吹田江坂	1990年 2 月27日	1990年 3 月15日	
吹田西	1980年 6 月12日	1980年 6 月13日	
高槻	1954年 6 月15日	1954年 7 月 6 日	
高槻東	1973年 3 月 1 日	1973年 4 月19日	
高槻西	1989年 6 月15日	1989年 6 月27日	
豊中	1959年 6 月16日	1959年 6 月27日	
豊中南	1969年 6 月 5 日	1969年 6 月13日	
豊中ー大阪国際空港	1972年 2 月23日	1972年 3 月 2 日	30周年
豊中千里	1986年 2 月 5 日	1986年 2 月20日	
八尾	1961年 3 月28日	1961年 5 月 3 日	
八尾中央	1982年12月 7 日	1982年12月15日	
八尾東	1973年 2 月23日	1973年 5 月 2 日	

(註) 大阪RCは1949年4月13日に再認証

各クラブ入会金・年会費・ビジターフィー一覧表

平成13年6月30日現在

ク ラ ブ 名	入 会 金	年 会 費	ビジターフィー	備 考
大東	¥150,000	¥240,000	¥3,000	
大東中央	¥100,000	¥240,000	¥3,000	
東大阪	¥160,000	¥320,000	¥4,500	
東大阪中央	¥200,000	¥285,000	¥4,500	
東大阪東	¥150,000	¥320,000	¥4,000	
東大阪みどり	¥150,000	¥320,000	¥4,000	
東大阪西	¥100,000	¥300,000	¥4,000	
枚方	¥200,000	¥250,000	¥3,000	
枚方くずは	¥200,000	¥280,000	¥3,000	
茨木	¥150,000	¥280,000	¥3,500	
茨木東	¥100,000	¥260,000	¥3,000	
茨木西	¥150,000	¥290,000	¥4,500	第3例会日は¥3,500
池田	¥250,000	¥300,000	¥3,500	
池田くれは	¥200,000	¥260,000	¥3,500	
門真	¥100,000	¥300,000	¥3,500	
交野	¥150,000	¥110,000	¥3,000	
箕面	¥150,000	¥160,000	¥3,300	例会食事代金は別途
箕面中央	¥200,000	¥336,000	¥4,500	
守口	¥150,000	¥280,000	¥4,000	
守口イブニング	¥100,000	¥300,000	¥4,000	
寝屋川	¥100,000	¥290,000	¥3,000	
寝屋川東	¥100,000	¥276,000	¥3,000	
大阪	¥200,000	¥320,000	¥4,700	
大阪阿倍野	¥150,000	¥300,000	¥4,500	最終例会日は¥2,800
大阪ちゃやまち	¥200,000	¥300,000	¥4,800	月2回は¥2,800
大阪中央	¥250,000	¥300,000	¥4,000	
大阪堂島	¥200,000	¥300,000	¥4,500	
大阪阪南	¥100,000	¥320,000	¥4,500	第2・第4例会日は¥2,500
大阪東	¥200,000	¥280,000	¥4,700	
大阪東淀	¥200,000	¥300,000	¥4,000	
大阪平野	¥200,000	¥360,000	¥4,500	最終例会日は¥2,800
大阪本町	¥200,000	¥260,000	¥3,800	
大阪イブニング	¥150,000	¥340,000	¥3,500	
大阪城	¥200,000	¥370,000	¥4,000	
大阪城南	¥100,000	¥160,000	¥4,500	
大阪城東	¥150,000	¥340,000	¥4,600	
大阪柏原	¥100,000	¥280,000	¥3,000	
大阪北	¥150,000	¥250,000	¥4,200	
大阪北梅田	¥300,000	¥300,000	¥4,400	最終例会日は¥3,000
大阪北淀	¥200,000	¥320,000	¥4,000	
大阪御堂筋	¥300,000	¥300,000	¥4,800	
大阪南	¥150,000	¥300,000	¥4,500	

ク ラ ブ 名	入 会 金	年 会 費	ビジターフィー	備 考
大阪中之島	¥200,000	¥300,000	¥4,000	
大阪難波	¥200,000	¥330,000	¥4,500	最終例会日は¥2,700
大阪なにわ	¥150,000	¥360,000	¥4,800	コーヒー例会 ¥2,500 (年4回)
大阪南西	¥200,000	¥300,000	¥4,500	最終例会日は¥2,700
大阪西	¥150,000	¥270,000	¥4,000	
大阪大手前	¥200,000	¥350,000	¥4,700	
大阪大淀	¥200,000	¥320,000	¥4,800	
大阪リバーサイド	¥200,000	¥300,000	¥3,800	
大阪咲洲	¥200,000	¥300,000	¥4,500	最終例会は ¥3,500
大阪西北	¥200,000	¥260,000	¥4,700	
大阪西南	¥150,000	¥280,000	¥4,700	
大阪船場	¥150,000	¥320,000	¥4,800	
大阪心斎橋	¥150,000	¥300,000	¥4,900	
大阪城北	¥200,000	¥300,000	¥4,000	
大阪そねざき	¥250,000	¥320,000	¥4,700	月1回は ¥3,300
大阪住之江	¥200,000	¥340,000	¥4,500	
大阪住吉	¥150,000	¥320,000	¥4,500	
大阪天満橋	¥200,000	¥300,000	¥4,700	
大阪天王寺	¥200,000	¥360,000	¥4,500	第1例会日は ¥2,800
大阪東南	¥150,000	¥120,000	¥4,600	
大阪鶴見	¥200,000	¥300,000	¥4,000	
大阪梅田	¥200,000	¥320,000	¥4,800	
大阪梅田東	¥200,000	¥300,000	¥4,000	第1・5例会日は ¥2,800
大阪うつぼ	¥200,000	¥352,000	¥4,000	
大阪八尾フレンド	¥250,000	¥360,000	¥4,800	
大阪淀川	¥200,000	¥280,000	¥4,000	
大阪ユニバーサルシティ	¥200,000	¥240,000	¥4,800	
千里	¥200,000	¥240,000	¥4,500	
千里メイプル	¥150,000	¥300,000	¥4,000	
摂津	¥100,000	¥270,000	¥3,500	
四条畷	¥100,000	¥240,000	¥3,000	
吹田	¥150,000	¥240,000	¥3,000	
吹田江坂	¥200,000	¥300,000	¥4,000	
吹田西	¥200,000	¥300,000	¥4,000	
高槻	¥120,000	¥260,000	¥3,000	
高槻東	¥120,000	¥280,000	¥3,000	
高槻西	¥120,000	¥280,000	¥3,000	
豊中	¥100,000	¥300,000	¥3,700	
豊中南	¥200,000	¥320,000	¥3,700	
豊中ー大阪国際空港	¥150,000	¥300,000	¥3,000	
豊中千里	¥200,000	¥320,000	¥4,500	
八尾	¥100,000	¥274,000	¥2,500	
八尾中央	¥100,000	¥300,000	¥3,000	第3例会日は ¥4,500
八尾東	¥100,000	¥290,000	¥2,500	

文庫通信 (166号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料(貸出可)など、1万8千余点を収集・整備し、皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

☆ 新着資料抜粋 ☆

- ◎「若人の未来を考える 筑紫哲也と大いに語ろう」 2000 40頁 (D.2650地区大会公開討論会の記録) [申込先:ロータリー文庫]
- ◎「子どもたちの未来を考える」 グレゴリー・クラーク 2001 14頁 (D.2800地区大会講演) [申込先:ロータリー文庫(コピー)]
- ◎「石見のジェンナー頌徳碑」 朝枝善照 2000 5頁 (D.2690地区大会講演) [申込先:ロータリー文庫(コピー)]
- ◎「森と暮らす、森に学ぶ」 柳生 博 2000 9頁 (D.2690地区大会講演) [申込先:ロータリー文庫(コピー)]
- ◎「私の相撲人生」 舞の海秀平 2001 4頁 (D.2830地区大会講演) [申込先:ロータリー文庫(コピー)]
- ◎「作陶50年を顧みて」 島岡達三 [2000] 5頁 (D.2550地区大会講演) [申込先:ロータリー文庫(コピー)]
- ◎「企業の発展は働く人の感性で決まる」 山東昭子 2001 9頁 (D.2800地区大会講演) [申込先:ロータリー文庫(コピー)]
- ◎「日本経済再生へのシナリオ」 樋口廣太郎 2000 8頁 (D.2620地区大会講演) [申込先:ロータリー文庫(コピー)]
- ◎「これからの日本」 竹村健一 2001 13頁 (D.2590地区大会講演) [申込先:ロータリー文庫(コピー)]
- ◎「21世紀へおはよーさん」 榎本勝起 2001 2頁 (D.2830地区大会講演) [申込先:ロータリー文庫(コピー)]
- ◎「ロータリーの道・未来への道」 千宗室 2000 5頁 (D.2650地区大会講演) [申込先:ロータリー文庫(コピー)]
- ◎「世界のポリオ根絶に向けて」 尾身 茂 2000 6頁 (D.2650地区大会講演) [申込先:ロータリー文庫(コピー)]
- ◎「印象にある『ロータリーの友』の記事より」 佐志田由郎 2001 12頁 [申込先:ロータリー文庫(コピー)]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館7階 TEL(03)3433-6456・FAX(03)3459-7506
<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日

敬 弔

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

岡田卓三君



八尾東RC
平成13年6月6日逝去
(享年74歳)

1927年(昭和2年)5月18日生
1974年(昭和49年)11月1日入会
1979-1980年 幹事
1986-1987年 副会長
1993-1994年 会長
米山功労者
ポール・ハリス・フェロー
マルチプルフェロー

橋本房利君



高槻東RC
平成13年6月21日逝去
(享年76歳)

1925年(大正14年)3月4日生
1983年(昭和58年)10月7日入会
1990-1991年 会長
ポール・ハリス・フェロー
米山ファンドフェロー

城野和三郎君



大阪阪南RC
平成13年6月29日逝去
(享年97歳)

1936年(明治36年)12月5日生
1969年(昭和44年)6月10日入会
1968-1969年 2期・会長
1969-1970年 ロータリー情報委員長
1978-1979年 ロータリー情報委員長
1979-1980年 会員選考委員長
米山ファンドフェロー
ポール・ハリス・フェローベネファクター

事務所移転のお知らせ

茨木西ロータリークラブ

7月1日より

567-0034

茨木市中穂積町1-1-10

いばらき京都ホテル内

TELとFAXはそのままの番号です。

例会場移転のお知らせ

大阪阪南ロータリークラブ

2001年8月7日(火)例会より

天王寺都ホテル新館 5階

〒545-0053

大阪市阿倍野区松崎町1-2-8

電話 06-6628-3200

毎週火曜日 12:30~13:30

例会場変更のお知らせ

大阪天王寺ロータリークラブ

2001年8月3日(金)より

天王寺都ホテル新館

12:30~13:30

(TEL 06-6628-3200)

E-mail 開設のお知らせ

大阪咲洲ロータリークラブ

sakishima-rc@syd.odn.ne.jp

ホームページ開設のお知らせ

大阪城南ロータリークラブ

<http://www6.ocn.ne.jp/~jonan/>

行事日程決定のお知らせ

- ① 行事名: 「会長エレクト研修セミナー」
及び「次期地区委員長会議」

日 程: 2002年3月23日(土)

会 場: 薬業年金会館

- ② 行事名: 「2002~2003年度のための
地区協議会」

日 程: 2002年4月20日(土)

会 場: 大阪国際会議場

*2001~2002年度 当地区年間カレンダーに付
け加え下さい

国際ロータリー日本事務局からの お 知 ら せ

7月の理事会にて、「Rotary International Japan Service Center」を「Rotary International Japan Office」へと名称変更することが決定されました。それにともない「国際ロータリー日本サービス・センター」の名称も9月1日より「国際ロータリー日本事務局」へと変更いたします。振込の際にはご注意ください。

月信編集委員会

ガバナー	寺田和之
地区代表幹事	立野純三
地区副代表幹事	吉本晴之
地区幹事	迫田太茂
	早嶋

今年度の表紙写真は大阪RCの写真同好会
(SHUTTER BUGS) メンバーの作品です。

今月の表紙

「桂林清流」

大阪RC 山中直樹 会員

2001～2002年度 国際ロータリー第2660地区 ガバナー事務所ご案内

事務所スタッフ

ガバナー	寺田和之
地区代表幹事	立野純三
地区副代表幹事	吉本晴之
地区幹事	江藤光哉
事務局員	吉良玲子
	平山久美
	串間美紀

執務時間

月～金曜 10:00～17:00

休日

土曜、日曜、祝祭日

夏期 8月13日～16日

年末年始 12月29日～1月6日

所在地・電話・ファックス

〒552-0007

大阪市港区弁天1-2-1

オーク1番街2311号

TEL 06-6577-2660

FAX 06-6577-1608

ホームページアドレス

<http://www.ri2660.gr.jp/>

E-mailアドレス

gov@ri2660.gr.jp



国際ロータリー第2660地区
ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

〒552-0007 大阪市港区弁天1丁目2番1オーク1番街2311号 TEL.06-6577-2660 FAX.06-6577-1608
2311, ORC 1 BANGAI, 1-2-1, BENTEN, MINATO-KU, OSAKA 552-0007, JAPAN

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ガバナ一月信

ROTARY
INTERNATIONAL
DISTRICT 2660

9月 SEPTEMBER
SEP.1 2001 No.3



2001~2002年度
国際ロータリー第2660地区ガバナー

寺田和之



ガバナー月信9月号 目 次

新世代のための月間 今、ロータリーは何を求めているか	寺田和之	1
地区新世代合同委員会発足	大森慈祥	2
人類が私たちの仕事	リチャードD. キング	3
地区リーダーシップ・プラン推進委員会 発足にあたって	寺田和之	6
第92回 国際ロータリー年次大会報告 2001年サン・アントニオ国際大会	寺田和之	7
国際ロータリー第2660地区 2001～2002年度 合同地区委員会報告		9
第1回クラブ社会奉仕委員長会議報告	若宮邦弘	10
交通問題特別委員会担当者会議報告	浦川光雄	11
第1回ローターアクト提唱正副委員長会議	石田肇	12
第1回クラブ世界社会奉仕委員長会議	瀧田浩彦	13
2001年7月度 会員数・出席報告		14
文庫通信		15
災害義援金についての報告と御礼		16
2001～2002年度 国際ロータリー第2660地区 組織図		18

新世代のための月間
今、ロータリーは何を求めているか



国際ロータリー第2660地区

ガバナー 寺田和之

国際ロータリーが生まれて97年目、21世紀の初めに100周年を迎えます。世界有数の奉仕団体として『良くここまで来た』とも、また『第2世紀に入って更に発展させるべき』とも考えられるでしょう。

今日の世界・地球を見渡すと、国際社会も国際経済も地球環境も人類の生存も、どれをとっても難問山積みでばら色の新世紀の姿は見えそうもありません。

言うまでもなく、人類の歴史は、苦難と平安の繰り返しの中、何万年をかけてやっと現代の安定した文化・文明と社会環境を築き上げましたが、政治・経済・社会の基盤は不安定で一触即発の危機をはらむ一方で、次世代を信頼して後事を託せる体制の不在に苦悩しているのが実情でありましょう。

ロータリーの手続要覧によりますと『新世代のためのロータリー・プログラム』の『使命』として「各ロータリアンの責務は、年齢30歳までの若い人すべてを含む新世代の多様なニーズを認識しつつ、よりよき未来を確実なものとするために新世代に将来への準備をさせることである。すべてのクラブと地区は新世代の基本的ニーズを支援するプロジェクトに着手するよう奨励されている。基本的ニーズとは：健康、人間の価値、教育、自己開発である」と記載されています。ロータリーが組織団体として青少年奉仕（教育）への責任を分担すべく、1930年代ごろから青少年プログラムの選択を各クラブに任せることとなり、地域社会に密着した奉仕となって急激な発展を遂げました。国際ロータリーは1947年にロータリー財団による奨学生プログラム、1962年にはインターアクトクラブ、1965年に研究グループ交換（GSE）、1968年にはローターアクトクラブ、そして1971年にはロータリー3年指導者養成プログラム（RYLA）を正式に発足させました。この間、わが国では日本法人稲米山記念奨学事業を始めとして各ロータリークラブ独自の青少年奉仕活動も積極的に行われ、至っています。

一方、国際ロータリー理事会が指定しております8つの『月間』の一つで毎年9月にあります『青少年活動月間』の名称が1996-97年度から『新世代のための月間』と変わりましたが、部門の名称はそのまま5年経過しています。また、新世代とは年齢30歳までの若い人で、過日の国際ロータリー規定審議会でのローターアクト会員の35歳への引き上げが認められました。

数十年に一度とも云える変革期に直面し、当地区でも昨年来近藤により検討してまいりました、青少年奉仕部門・国際奉仕部門・ロータリー“新世代合同委員会”（委員長 大森 慈祥パスト・ガバナー、委員が7月より発足し、討議を行っております。今後検討を進め可能なとつ効率的な組織運営を行い今任期中に実効を挙げたいと思っております。

また、2004年関西（大阪）開催の国際ロータリー年次大会の先行ローターアクト会議、青少年交換役員会議の3行事が開催されること今任期中から体制作り着手しなければなりません。したがって、つきましては関係役員のみならず、2660地区全会長、全会員のご支

会合
監視化
るな話し
足飛びに
うように努

地区新世代合同委員会発足



青少年担当パストガバナー

新世代合同委員会委員長

大森 慈祥

今年度ガバナー月信の第1号に添付されている地区組織表をご覧になればおわかり頂けると思うが、青少年部門に「新世代合同委員会」が新設された。

地区には現在8つの青少年関係の委員会がある。◆青少年奉仕部門の①青少年活動委員会、②ローターアクト委員会、③インターアクト委員会、◆国際奉仕部門の④青少年交換委員会、◆ロータリー財団部門の⑤財団国際親善奨学生委員会、⑥研究グループ交換委員会、⑦財団学友委員会、◆米山奨学部門の⑧米山奨学委員会の8委員会である。

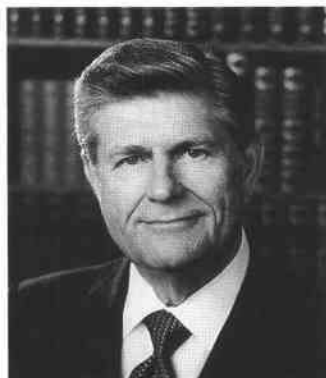
これらの8つの委員会は、それぞれの部門でそれぞれに活発な委員会活動を展開していただいているが、地区の青少年関係の委員会活動を全体的な面から見ると、同じ青少年関係の委員会でありながら、全くといっていいほど、それぞれの委員会の連絡、連携がない状態である。それぞれの活動は活発であっても、個々別々であって、つまり、各部門の中での縦の関係はあっても、横の関係は皆無に等しかった。これでは同じ地区の青少年の活動でありながら、その奉仕効果を充分発揮する力が弱いのではないか。お互いに連絡を取り合い、連携を保つことによって、それぞれの委員会の目的や活動状況や、置かれている立場を理解しあい、協力しあうことも出来、より一層の奉仕効果を上げることが出来るのではないか、と思われる。

そこで、これらの各委員会の委員長を委員として1つの委員会を構成し、互いに連絡を取り合い、連携を保ちあうために会合を持ち、それぞれの委員会の活動状況について話し合い、各委員会活動について理解を深めることによって、地区の青少年活動をより一層活発ならしめようということになった。

委員会の活動計画として(1)委員会の開催……年2、3回。(2)各委員会の活動を見学する……行事、などに委員が参加する。(3)各委員会関係の青少年を他の委員会の行事に参加させる……各行事の計画を計る。(4)その他。以上のように計画されている。先日、第1回の委員会を開催して、いろいろ話し合いを行ない、今年度の活動計画を確認し合った。発足したばかりの委員会であるから、一層の奉仕効果を望むことは出来ないであろうが、力を合わせて問題を解決し、地区の皆様の期待に添って活動したい。

人類が私たちの仕事

2001-02年度会長賞プログラム



クラブ会長および地区ガバナー各位：

2001-02年度会長賞は、人類が私達の仕事であることを示すために、ロータリークラブ、ならびにクラブおよび地区リーダーシップを強化するようデザインされています。ロータリアンとして、ロータリーを発展、充実させることによって人類の幸福に貢献することは、私たちの責務です。2001-02年度にこうした目標を推進すれば、今現在そして将来にロータリーの綱領の遂行に貢献することになります。

今年度、会長賞プログラムは、会員増強、ロータリーに対する公共イメージ、ロータリー教育と研修、クラブの発展と改善などの重要な問題を取り上げるよう、各ロータリー・クラブ、クラブ会長、ならびに地区ガバナーを動機づけるための3つの部分に拡大されています。これらの課題はすべて、人類を未来に導くためのロータリーの能力を確実なものにするために不可欠です。

私どもは、このパンフレットの各分野に概説された業績を遂行し、2002年5月24日までにRIに資料を提出し、ロータリーの将来に対する貢献を示すことにおいて優れたロータリークラブ、クラブ会長、および地区ガバナーを認証します。受賞資格を得たクラブ会長および地区ガバナーは、こうした重要な業績の達成に対して、他に類のない、権威ある表彰を受賞することになります。

特に優れた地区ガバナーおよびクラブ会長、ならびにその配偶者は、バルセロナでの国際ロータリー年次大会に招待され、舞台上で表彰されます。4名の最優秀地区ガバナー、ならびに4名の最優秀クラブ会長については、国際大会出席の費用をロータリーが負担します。これら8名の傑出した各人は、私の召集する委員会によって、申込書に記された会長賞プログラムの最低基準を遥かに超えた業績に基づいて選ばれます。

すべてのロータリアンは、各自の地域社会でロータリーを発展、充実させる活動に率先して参加しなければなりません。私たちが、国際的な人道奉仕団体としての自分たちの目標と可能性を認識するならば、2001-02年度を通して、私たちすべてが人類が私たちの仕事であることを示すべきです。

敬具



リチャードD.キング
RI 2001-02年度会長

「あなたがどれだけ高く舞い上がれるかなど、誰も予言できない。
翼を広げてみるまでは、あなた自身にだって分からない。」

*2001-2002年度 RI 会長賞プログラムおよびRI テーマフォルダについて国際ロータリー日本事務局から一部変更と訂正、補足の連絡が届きました。

変更がある箇所につきましては、字体を変更しておりますのでご確認下さいますようお願いいたします。

優秀 クラブ表彰

会員増強

(4つの業績をすべて記入のこと)

- 各クラブは毎月平均新会員1名以上を目標とし、7月1日から提出期限までに少なくとも純増5名以上の増強をする。
- 最低3名のクラブ会員が、地区会員増強セミナーに参加する。
- クラブ会員増強作戦を実行するために、クラブ協議会またはその目的を持った会合を開く。
- クラブに、会員教育実施要領プログラムを導入する(出版物414-JAを参照のこと)。

ロータリーに対する公共的イメージ

(6つの業績の中5つを記入のこと)

- クラブ協議会または会合を実施し、地域社会奉仕プログラム、広報そしてイメージ・アップなど地域社会内でロータリーを推進する計画を導入する。
- 公共的イメージを高めるためにクラブ会員による卓越した職業奉仕の達成を表彰するクラブのプログラムを導入する。
- クラブ会員にロータリーの襟章を毎日着用するよう奨励するプログラムを導入する。
- 地域社会で、ロータリーの徽章を適切に示す。
- 最低6回、機会を捉えてロータリー・クラブの行事を主要報道機関に報道してもらう。
- 新聞、ラジオ、テレビ等に情報「スポット」や「広告」を入れる。

資格基準および提出期限

- ・地区協議会を除いて、すべての業績は2001年7月から2002年5月24日の間に完了しなければなりません。
- ・表彰の受賞資格を得るためには、クラブ会長は、漏れなく記入した申込書を地区ガバナーに提出しなければなりません。
- ・ガバナーは、申込書に署名し、2002年5月24日までに国際ロータリーに送付しなければなりません。

ロータリー教育と研修

(5つの業績の中4つを記入のこと)

- クラブ会長、幹事、会計、および4名のクラブ理事(またはその代理)は、2001年地区協議会に参加しなければならない。
- クラブ会長、幹事、会計(またはその代理)は、地区大会に参加/登録しなければならない。
- クラブ会員の15パーセントが、地区大会に参加/登録しなければならない。
- 新クラブ会員の50パーセントが、地区大会に参加/登録しなければならない。
- 公式に入会式を通して、クラブにすべての新会員を歓迎する。

クラブの発展と改善

(8つの業績の中6つを記入のこと)

- 定例のクラブ週報かその他のクラブ通信を作成する。
- 常に最新の会員名簿を維持する。
- 質の高い週例会プログラムを実施する。
- ロータリー・プログラムまたはプロジェクトに関する会合を6回実施する。
- 最低1つ新しい社会奉仕プロジェクトをスポンサーする/に参加する。(必ず記入のこと)
- 最低1つの新しい世界社会奉仕またはポリオ・プラス・パートナー・プロジェクトをスポンサーする/に参加する。(必ず具体的に記入のこと)金額には関係なくクラブでポリオ・プラス・パートナーに協力することも有効です。
- ロータリー・ボランティア、青少年交換学生、ロータリー財団奨学生、研究グループ交換チーム・メンバーをホスト/スポンサーする。

優秀 クラブ会長表彰

会員増強

(業績を両方とも記入のこと)

- 地区会員増強セミナーに出席する。
- 自ら3名の新会員をスポンサーする。

ロータリーに対する公共的イメージ

(3つの業績に中2つを記入のこと)

- ビジネスおよび社交行事の場でロータリーの襟章を着用する
- 適切な地域社会の行事にクラブを代表して出席する。
- 地域社会および世界におけるロータリーの役割を地域社会に少なくとも2回伝える。

ロータリー教育と研修

(5つの業績の中4つを記入のこと)

- 2001年の会長エレクト研修セミナー (P E T S) に参加した。
- 2001年地区協議会に出席する。
- 地区大会に参加/登録する。
- 米国テキサス州サン・アントニオでの2001年国際ロータリー大会に参加する。または、スペイン、バルセロナでの2002年国際ロータリー大会に登録する。
- 最低6回、クラブでロータリー情報会議を開催する。

クラブの発展と改善

- 優秀クラブ表彰の受賞資格を得たクラブ。

R I テーマフォルダ (900-01) の訂正

R I テーマの「2001-02年度 R I テーマ」パンフレット裏面 (公共的イメージの高揚) の各ロータリアンに対して要請している次の文面、「あなたの業務用名刺にロータリアンであることを記入し、あるいはまた、業務上のウェブサイトあなたのクラブや地区につないでおくこと」は、手続要覧 (P.175) 「ロータリアンによる名称と徽章の使用」と矛盾いたしますので、「あなたのロータリー用務の名刺にロータリーへの関連を記入すること、あるいは、あなたのロータリー用務のウェブサイトをクラブや地区にリンクすること」とご訂正下さい。

優秀 地区ガバナー表彰

会員増強

(4つの業績をすべて記入のこと)

- 地区会員増強セミナーを実施する。
- 自ら3名の新会員をスポンサーする。
- 最低3つの新クラブを結成するか、あるいは5つのクラブで最低15名の純増を達成する。
- 4クラブあたり1名の地区会員増強委員を任命する。

ロータリーに対する公共的イメージ

(4つの業績の中3つを記入のこと)

- ビジネスおよび社交行事の場でロータリーの襟章を着用する。
- 適切な地域社会の行事にクラブを代表して出席する。
- 地域社会および世界におけるロータリーの役割を地域社会に少なくとも2回伝える。
- 最低5回、機会を捉えてロータリー・クラブ行事を重要な報道機関に報道してもらう。

ロータリー教育と研修

(5つの業績の中4つを記入のこと)

- 地区ロータリー財団セミナーを実施する。
- ガバナー・エレクト研修セミナー (G E T S) に参加する。
- 2001-02年度国際ロータリー研究会に出席する。
- 米国テキサス州サン・アントニオでの2001年国際ロータリー大会に参加する。または、スペイン、バルセロナでの2002年国際ロータリー大会に登録する。

- 地区会員の最低10パーセントが米国テキサス州サン・アントニオでの国際ロータリー年次大会に参加する、あるいはスペイン、バルセロナでの2002年国際ロータリー年次大会に登録する、または2001-02年度会長主催会議に出席する。

クラブの発展と改善

- 地区の51パーセントのクラブが、優秀クラブ表彰を受賞する資格がある。

地区リーダーシップ・プラン推進委員会 発足にあたって

ガバナー 寺田 和之

この度、特別奉仕部門に『地区リーダーシップ・プラン推進委員会』を発足する運びとなりました事をご報告申し上げます。発足の趣旨および委員編成は以下のとおりです。

地区リーダーシップ・プラン推進委員会

委員長	松本 良諄 (大阪東)
副委員長	吉川 謹司 (東大阪東)
委員	井上 暎夫 (千里)
同	八木 頼夫 (大阪)
同	小山 隆三 (大阪阪南)
同	有賀 一夫 (大阪咲洲)
同	若林 紀男 (大阪東)

R I 理事会は、地区内クラブ数の増加に伴い増え続けるガバナーの負担を軽減するため、1992年の理事会の決定により試験的プログラムを組み3年間の試行を経て、1997年～98年度から「地区リーダーシップ・プラン」という新しい地区内クラブの管理システムを採用することを決定した。日本地区では同年度から4地区が採用し、本年4月時点では公式には35地区中22地区、申請中を含めれば31地区が制度・研修・人選とも完備され、既に軌道に乗っているか、試行期間に入っている。残る4地区 神奈川2780地区・2590地区、京都他3県2650地区、大阪2660地区についても、今年3～4月のPETS又は地区協議会において採択決議を行い、2002年7月以降新制度発足に向けて推進委員会が中心になって導入作業を行っているところである。当地区においても昨年来数名の特別委員による検討委員会を設置し検討をして来たが、諸般の情勢を勘案し「2001～2002年度末(2002年6月末)までに採用し、2002～2003年度から現実に新制度を発足させる」とのR Iの方針に従う事とし、4月19日諮問委員会と4月21日地区協議会会長部門の決議承認を得た。従って本年度末までに具体的な制度導入計画・ガバナー補佐制度の確立・ガバナー補佐の人選などを決定するため、委員を増員するとともに“地区リーダーシップ・プラン推進委員会”として新たに発足することとなった。

(2001-02年度 活動計画書より抜粋)

*巻末に地区組織図(改訂版)を掲載いたしております。

再度ご確認くださいよう、よろしくお願いいたします。

第92回 国際ロータリー年次大会報告

2001年サン・アントニオ国際大会

ガバナー 寺田 和之



2001年国際ロータリー年次大会は、米国テキサス州サン・アントニオのゴンザレス・コンベンションセンターおよび隣接のアラモ・ドームで、6月24日から27日まで開催されました。

また、国際研究会と青少年交換役員会議が大会直前の22・23日に同じ会場で、今回初めてのRYLA（ロータリー青少年指導者養成プログラム）国際大会が21日から23日まで別会場のUIW（インカーネイト・ワード大学）で開催され、実質的には7日間にわたる盛大な国際大会となりました。

1998年のインディアナポリス国際大会から3年経過していること、今年度のデブリン会長が隣国メキシコのロータリアンであること、開催地のサン・アントニオロータリークラブの現会員数が732名（世界第1位）であったことなどの要因もありましたが、関係者の努力が実を結び、大会参加者（登録者数）総数は当初の予想を大きく上回り、131の国家および地域から24,092名と発表されています。

ご当地米国の13,650名（56%）、日本1,470名、メキシコ1,022名、インド924名、カナダ688名、フィリピン651名などは順当ですが、2004年関西（大阪）国際大会に多数参加が期待される韓国の157名（13位）、台湾151名（15位）には少しショックを受けました。

大会初日のメインイベントである開会本会議は前2度の国際大会での15時、19時の2回開催を改め、隣接するアラモ・ドーム（最大収容人員6万人）の部分使用によって1回開催に戻っています。

国際ロータリーはこの数年、会員数・運営資金・管理組織・奉仕の精神などの面において、21世紀へ向かっての変革と発展に注力してきましたが、国際大会の運営と成果についてもさまざまな努力と工夫がなされております。

開会行事では、ロータリー加盟各国の国旗の西部風騎馬による入場式、前テキサス州知事・現米国大統領ブッシュ氏のビデオ祝辞、デブリン現会長の歓迎の辞などの後、リック・カベンダー・バンドとグレン・キャンベルによるウエスタンとメキシコの音楽を主とした余興がお祭り気分を盛り上げました。

第2日から最終日までは一転、真面目な中にも人情とユーモアを交えたロータリー活動の成果の紹介と、各部門に分かれ今後の活動について真摯な討論が展開されました。

閉会の前日の夕刻には、風光明媚なテキサス・ヒル郡にある高名なドン・ストレンジ・レンチ牧場で楽しいパーティが行われ、千宗室元RI理事（京都RC）が颯爽たる騎乗姿を披露する一幕もありました。

最終日の閉会式では、キング次期会長から新年度の強調事項 ①会員増強 ②教育研修の改善 ③公共的イメージの高揚 ④クラブの発展と改善の4項目について檄が飛ばされました。

今回のサン・アントニオ国際大会は、国際ロータリー発祥の米国でも、社会・経済発展を続け、ロータリアンの活性化も進んでいるテキサス州の中堅都市（人口120万人）で開催され、都市の活性化・集客都市化にもこの“フィエスタ”が大きく貢献したと伝えられています。

日本から参加した1,500人を超えるロータリアンとその家族、および関係者の皆様が、3年後の2004年に初めて関西（大阪）で開催される国際大会の成功にご協力いただけることを感謝しつつ、6月29日に関西空港へ帰ってまいりました。

2004年の準備も兼ねて来年のバルセロナ、再来年のブリスベンの国際大会に2660地区のロータリアン及びその家族・友人の方々が1人でも多く参加して見聞を広められますようお願いいたします。

*昨年度中に開催されましたので、文中の表記は“デブリン現会長”“キング次期会長”とさせていただきます。



国際ロータリー第2660地区 2001～2002年度 合同地区委員会報告

(2001.7.7 10:00～16:00 於：リーガロイヤルホテル)

寺田和之ガバナーの初の公式行事として地区委員会が開催された。寺田ガバナーをはじめ近藤雅臣パスト・ガバナー、井上暎夫ガバナー・エレクト、パスト・ガバナー、各部門の委員長、副委員長、委員など150人が出席し、立野純三代表幹事の司会で進行した。



『奉仕の理想』を斉唱のあと、寺田ガバナーが「この一年間、皆さまにご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、ご協力をお願いします。3月の会長エレクト研修セミナー、4月の地区協議会で、私がこれまで学んできたことを申し上げました。すでにガバナー月信も発行されています。21世紀のロータリーはいかにあるべきか。一番問題なのは10年ほど前から世界のロータリー活動が下り坂にさしかかっていることです。ロータリアンの意識、仕事にも、かなり問題が起きています。ロータリーは2005年に創立100年を迎えます。創立の主旨に基づいて改革と資金集めをしなければなりません。当面、会員増加と財団の資金増加に活動の力点を置いています。各部門に計画の実行をお願いします」と挨拶した。

続いて近藤パスト・ガバナーが「一年間、有難うございました。2660地区が寺田ガバナーと井上ガバナー・エレクトを中心に世界に冠たる地区に発展することを願います」と感謝の言葉を述べた。

午前中にクラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、青少年奉仕の各部門の委員長が活動方針を発表。午後は柏木 尚地区ガバナー指名委員会委員長が井上暎夫ガバナー・エレクト（千里）を紹介。井上ガバナー・エレクトは「最も多く奉仕する者は最も報われる、という言葉を中心に持って努力したい」と挨拶した。

このあと国際奉仕、ロータリー財団、米山奨学生、拡大、特別奉仕、来年5月開催の地区大会、ロータリーの友、地区財務の各部門から活動計画報告があった。



質疑応答では、地区予算に関する質問や意見発言があり、寺田ガバナーが「前年度の決算が出来次第、適正な補正予算を組んで対応します。ご理解と協力をお願いします」と述べ閉会した。

(地区幹事 迫田 太)

第1回クラブ社会奉仕委員長会議報告

地区社会奉仕委員会

委員長 若宮 邦弘 (大阪天王寺RC)

2001～2002年度クラブ社会奉仕委員長会議を、7月11日午後3時から天王寺都ホテルに於いて開催しました。

地区内86クラブの社会奉仕委員長が集まり、寺田ガバナー、中川担当パスト・ガバナー臨席のもと大代地区社会奉仕委員の司会進行で会議は始まりました。

冒頭挨拶された、寺田ガバナーは、先ず今年のR Iの目標「MANKIND IS OUR BUSINESS」について話された後、委員長より今年2001～2002年度の地区内委員の紹介があり、本年度も「奉仕することになる地域社会の真のニーズを取り上げるプロジェクト」を目指し、すべてのロータリアンの参加のもと「地域社会に生き、働き、そして奉仕する」とのポール・ハリス提唱の社会奉仕活動の理念を現代社会に運用し、「地域のニーズに基づいた奉仕活動」を繰り広げ明るい町づくりに努めたいと、説明を行った。

地区協議会席上で案内の「高齢者招待行事」は、本年度10月26日(金)に『大阪湾デイ・クルージング』として実施し、海遊館見学については、第1回実行委員会で検討し、各クラブ単位での見学。輪番ローテーションでの実行委員会についても、今年度も従来どおりで実施することです承された。

続いて、大阪府健康福祉部薬務課総括主査 蔵本 剛 氏より「薬物乱用防止対策」の必要性について実情報告があり、薬物乱用防止運動を展開している地区内クラブの紹介があり今後とも多大なる関心を寄せて頂き、且つ協力頂きたいと、講演を結ばれた。

最後に社会奉仕部門担当中川パスト・ガバナーより締めくくり挨拶を以って会議を終了した。

交通問題特別委員会担当者会議報告

地区交通問題特別委員会

委員長 浦川 光雄（箕面中央RC）

2001～2002年度交通問題特別委員会の第1回担当者会議を7月14日(土)午前10時から薬業年金会館において開催しました。会議には各クラブの交通問題担当者が集まり、寺田ガバナー、熊澤担当パスト・ガバナー、廣瀬アドバイザー（パスト・ガバナー）、平岡社会奉仕部門担当地区幹事臨席のもと住井委員の司会進行で始まりました。

冒頭、熊澤担当パスト・ガバナーは「この委員会も今年で5年目をむかえた。自分もこの委員会の担当になり、折に触れて交通問題について考えるようになった。本年はロータリアンに対する啓蒙に重点をおいて取組みたい」と挨拶されました。

続いて寺田ガバナーは、本年度のRIの目標について話された後「交通問題と麻薬問題は大変重要な問題である。教育問題特別委員会は立派な報告書を作られて活動を終えられたが、この委員会は今後も続けなければならない。ロータリークラブの交通問題に対する取り組みはかなり高い水準にあると思うが、他の奉仕団体に負けないようアピールしていかなければならない。交通問題がロータリーの奉仕事業として実のあるものになるように」と挨拶されました。

続いて、大阪府土木部交通道路室 交通対策課課長補佐の今井康雄氏を招いての基調講演では、大阪府警での交通課勤務時代の、交通事故分析結果による交通事故予防のための危険予知や過失の起こる可能性などについて、豊富なスライド資料と簡易な実験を交えてお話をいただきました。

次に委員長の私から、各委員を紹介した後、本年度の活動方針を説明し、「5年目を迎えた本年度は実践の年にしたい、活動の輪が個人からクラブ、そしてIMから地区へというように広げていきたい。そのためにも各クラブで担当者を指名していただき、この会議で各クラブの経験を共有できるようにしたい」と報告しました。

その後、アンケートに基づき、枚方ロータリークラブ、大阪リバーサイドロータリークラブ、豊中南ロータリークラブの3クラブから取組事例を披露いただきました。特に豊中南ロータリークラブは本年度のIMにおいてホストクラブとして交通問題をテーマに取り上げることを報告されました。

閉会の挨拶をされた広瀬アドバイザーは「交通事故は毎日起きており、大阪でも毎日ひとりはお亡くなっている。幸いにもメンバーの中に交通事故で死亡した人はいないように思うが、他人事ではない。全クラブを挙げて交通問題に挑戦してほしい」と述べられ、本会議は終了しました。



第1回ローターアクト提唱正副委員長会議



地区ローターアクト委員会

委員長 石田 肇 (東大阪東RC)

去る平成13年7月14日(土)YMCA会館にて、寺田ガバナー、地区青少年部門担当 大森 慈祥パスト・ガバナーご臨席の下、ローターアクトクラブ提唱27クラブの各委員長・副委員長及び地区委員の皆様にお集まりいただき、第1回正副委員長会議を開催いたしました。

寺田ガバナー、有賀青少年活動委員長の挨拶に続き、石田より今年度のローターアクトの地区ターゲットである「ふれあい」の解説と今年度地区の行事予定・各提唱クラブへの要望事項・ローターアクトが抱える問題点についてインフォメーションを行いました。

特に会員増強については、今年度はクラブによっては6～7名の会員数にて活動しておりますクラブもあり、例会の開催にも支障をきたす場合がある現状を(ローターアクターは少ない人数でも熱心に活動しております)提唱クラブの正副委員長様に認識していただき、最低15名の会員数の確保をお願い致しました。

又、来る3月2～3日に開催されます全国ローターアクト研修会のホストを当地区が受けており、担当の岩津地区委員より進行状況を説明致しました。提唱クラブのローターアクト委員会の皆様方には全員登録をお願いして協力を依頼致しました。

各クラブの皆様方からは、アンケートをもとに今年度の活動計画を発表していただき、会員減少の実状を、或いはローターアクト活動の問題点等の発表をしていただきました。

又、ローターアクトクラブの充実・活性化を図るため、ローターアクトクラブの卒業者の力を借りることも不可欠であるとの観点から、各クラブの協力を得てOB会を組織し、地区レベルで名簿の管理をしていくことで申し合わせを致しました。

ローターアクトクラブは提唱ロータリークラブの支援なしでは存続できないことを皆様にご理解いただき、継続的な支援と助言をお願いし、各クラブの今年度の活発な活動と各地区行事への提唱ロータリークラブの出席と協力をお願いし、最後に大森パスト・ガバナーの講評をいただき、閉会致しました。

第1回クラブ世界社会奉仕委員長会議

地区世界社会奉仕委員会

委員長 瀧田 浩彦 (東大阪中央RC)

日時：平成13年7月21日(土) AM9:30~11:30 於 業業年金会館

出席役員

ガバナー 寺田 和之
 担当パストガバナー 柏木 尚
 ガバナーエレクト 井上 暎夫
 人道的援助委員長 大谷 透

出席委員

副委員長 長澤 利治
 委員アドバイザー 横山 守雄
 委員 有江 健
 委員 上村 豊
 委員 植村宏一郎
 委員 園 侯一
 委員 芦邊 康徳
 委員 谷口 和宏



2001~2002年度 第1回クラブ委員長会議は上記の通り20日の海の日と日曜に挟まれた土曜日にもかかわらず125名のご出席をいただき、植村委員の司会で始まった。

寺田ガバナーはご挨拶の中で飢餓や識字教育に目を向け、クラブ独自のプロジェクトを行うことを奨励され、続いて、今年度新たに国際奉仕の担当になられた柏木パストガバナーは「国際奉仕について色々勉強します。特に世界社会奉仕については、色々複雑多岐にわたる取組み方、特にロータリー財団との関連など皆さんと共にもう一度勉強し直して力を注ぎたい」と意欲を示された。瀧田委員長は「何事も経験が必要であること、『百聞は一見に如かず』の通りでまず自分でやってみる事だ」と力説し、各委員から夫々のセクションの説明がなされた。まず横山アドバイザーからWCSを進める際の資金調達方法と補助金利用方法について詳細な説明がなされ、続いて有江委員より前年度の事業報告・今年度の事業計画の説明に続いて、5月のWCSのツアー報告がビデオと小冊子で紹介された。

休憩の後、長澤副委員長が本年度の各クラブのWCSの取組みについてアンケートの結果を分析して示された。続いて人道的援助委員会大谷委員長より、シェアシステムによる財団のプログラムの内容の説明と共に、前年度、RIデブリン会長アンカラ訪問時にトルコ、アンカラの視覚障害者小学校への点字プリンター寄贈プロジェクトが報告された際、ロータリー財団と2660地区に対する感謝の意を、その学校の盲目の教師が心に響く英語のスピーチで捧げられ、デブリン会長は大変感銘を受けられ激賞されたとの説明があり、その後のフォローをWCSと共に考えたいと結ばれた。上村委員よりWCS特別基金についての説明があり最後に井上ガバナーエレクトが、夫々のクラブが独自のプロジェクトを遂行させる事は素晴らしい事で、DDFなど色々の補助金をうまく使って、各クラブがより以上の成果を上げられる様に望むと締め括られて、11時40分に熱の籠った会議は終了した。

以上ご報告致します。

2001年7月度 会員数・出席報告

クラブ名	7月初 会員数	7月末会員数		入会者 数累計	退会者 数累計	増減	例会数	出席率	ホーム クラブ 出席率	クラブ名	7月初 会員数	7月末会員数		入会者 数累計	退会者 数累計	増減	例会数	出席率	ホーム クラブ 出席率
		全員	女性									全員	女性						
大東	70	70	0	0	0	0	5	100.00	87.04	大阪なにわ	54	53	2	0	1	-1	4	100.00	86.90
大東中央	29	29	10	0	0	0	4	84.80	84.30	大阪南西	61	62	6	1	0	1	4	93.55	77.11
東大阪	67	69	0	2	0	2	4	94.09	70.29	大阪西	90	92	0	3	1	2	4	95.24	77.83
東大阪中央	52	52	0	0	0	0	4	95.67	89.91	大阪大手前	57	58	0	1	0	1	3	91.51	83.66
東大阪東	84	84	0	0	0	0	4	92.47	84.93	大阪大淀	61	60	0	0	1	-1	4	88.78	69.20
東大阪みどり	48	48	4	0	0	0	4	84.90	67.71	大阪リバーサイド	38	38	3	0	0	0	4	89.10	71.10
東大阪西	54	54	0	0	0	0	5	82.08	61.54	大阪咲洲	23	24	1	1	0	1	4	82.84	62.50
枚方	47	47	0	0	0	0	5	95.32	86.39	大阪西北	66	67	0	1	0	1	5	96.83	63.60
枚方くずは	55	55	0	0	0	0	4	96.64	74.09	大阪西南	101	103	11	2	0	2	4	100.00	69.00
茨木	43	43	1	0	0	0	4	94.65	76.79	大阪船場	56	56	0	0	0	0	5	98.00	88.00
茨木東	43	44	4	1	0	1	4	92.50	73.40	大阪心斎橋	69	69	0	0	0	0	3	95.54	70.53
茨木西	39	39	7	0	0	0	4	89.80	73.10	大阪城北	66	66	1	0	0	0	4	90.00	83.80
池田	42	43	3	1	0	1	4	80.89	75.73	大阪そねざき	60	60	41	1	1	0	4	95.73	77.97
池田くれは	46	46	2	0	0	0	5	90.19	87.45	大阪住之江	34	34	0	0	0	0	5	98.13	81.07
門真	30	30	0	0	0	0	4	92.31	82.70	大阪住吉	59	59	7	0	0	0	3	91.87	76.42
交野	39	39	0	0	0	0	4	80.82	75.00	大阪天満橋	95	94	0	0	1	-1	4	86.81	77.78
箕面	35	35	1	0	0	0	4	90.74	82.41	大阪天王寺	34	34	0	0	0	0	3	87.88	78.79
箕面中央	40	40	0	0	0	0	3	87.50	81.70	大阪東南	50	50	0	0	0	0	5	94.00	77.20
守口	83	83	4	0	0	0	4	88.59	75.29	大阪鶴見	51	51	0	0	0	0	5	90.45	84.54
守口イブニング	39	40	6	1	0	1	4	73.13	70.00	大阪梅田	57	58	0	1	0	1	5	94.80	81.60
寝屋川	49	50	2	1	0	1	3	95.65	89.00	大阪梅田東	50	50	0	0	0	0	3	83.33	79.33
寝屋川東	27	27	0	0	0	0	4	87.00	77.00	大阪うつぼ	47	47	3	0	0	0	3	90.99	78.38
大阪	274	277	0	4	1	3	3	79.61	57.91	大阪八尾フレンド	23	23	11	0	0	0	4	87.50	79.55
大阪阿倍野	27	29	2	2	0	2	4	81.08	95.50	大阪淀川	51	51	1	0	0	0	3	97.43	75.16
大阪ちゃやまち	43	43	0	0	0	0	4	95.00	79.65	高槻コーポラシティー	24	24	3	0	0	0	3	82.50	71.39
大阪中央	62	62	2	1	1	0	4	100.00	85.98	千里	58	59	0	1	0	1	5	92.54	76.61
大阪堂島	50	50	1	0	0	0	5	82.37	86.37	千里メイプル	30	30	2	0	0	0	4	90.74	80.56
大阪阪南	66	65	2	0	1	-1	5	91.57	81.59	摂津	47	47	0	0	0	0	3	100.00	84.62
大阪東	139	139	0	0	0	0	4	91.67	63.97	四条畷	24	24	0	0	0	0	4	94.61	86.07
大阪東淀	53	53	6	0	0	0	5	93.18	89.54	吹田	75	78	4	3	0	3	4	98.41	86.25
大阪平野	36	36	2	0	0	0	4	100.00	92.19	吹田江坂	46	46	2	0	0	0	5	91.63	85.58
大阪本町	48	48	2	0	0	0	5	86.98	78.75	吹田西	61	62	0	1	0	1	5	100.00	88.96
大阪イブニング	34	35	2	1	0	1	4	68.40	75.60	高槻	62	61	2	0	1	-1	4	93.18	85.15
大阪城	15	15	0	0	0	0	4	85.00	66.67	高槻東	47	47	0	0	0	0	3	97.30	88.23
大阪城南	69	70	0	1	0	1	3	100.00	79.71	高槻西	41	41	0	0	0	0	4	89.03	83.00
大阪城東	53	56	2	3	0	3	3	92.75	73.81	豊中	51	52	0	1	0	1	5	97.67	89.72
大阪柏原	44	43	4	0	1	-1	5	90.87	87.49	豊中南	39	39	0	0	0	0	4	95.71	84.99
大阪北	168	170	0	2	0	2	4	85.58	59.73	豊中大阪国際空港	34	35	0	1	0	1	3	91.73	83.84
大阪北梅田	45	45	2	0	0	0	5	89.55	76.82	豊中千里	41	41	3	0	0	0	4	88.98	73.17
大阪北淀	42	43	1	1	0	1	4	91.62	79.00	八尾	80	81	0	1	0	1	4	86.00	96.76
大阪御堂筋	70	70	0	0	0	0	4	86.87	67.74	八尾中央	33	35	0	2	0	2	4	94.63	89.16
大阪南	169	170	0	1	0	1	5	85.93	67.68	八尾東	49	49	3	0	0	0	3	88.10	81.00
大阪中之島	43	43	0	0	0	0	4	84.38	83.55										
大阪難波	65	65	0	0	0	0	4	98.08	79.23										
										クラブ数	77	77	178	43	10	33		平均 出席率	平均 出席率
										86	4871	4904	178	43	10	33		91.0	79.1

文庫通信 (167号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料（貸出可）など、1万8千余点を収集・整備し、皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

☆ 新世代のために ☆

- ◎「インターアクトの翼に寄せて 第23回海外交歓研修旅行」 D.2830 2000 42頁
[申込先：ロータリー文庫]
- ◎「INTERACT CLUB 27 一活動報告書」 岡崎城西高校 IAC 2001 63頁
[申込先：ロータリー文庫]
- ◎「相手を理解すること コミュニケーションとは何か」 高瀬昭治 [2000] 9頁
(D.2670・D.2680第22回RYLAセミナー報告) [申込先：ロータリー文庫(コピー)]
- ◎「世界の未来に私達は、そして皆さんは…。」 今井鎮雄 [2000] 24頁
(D.2670・D.2680第22回RYLAセミナー報告) [申込先：ロータリー文庫(コピー)]
- ◎「日本人の心 一その拡大志向と縮小志向一」 小笠原隆元 2000 13頁
(D.2600第12回RYLA報告書) [申込先：ロータリー文庫(コピー)]
- ◎「アジアそして世界へ心の翼を広げよう」 周琪 [2000] 5頁
(D.2650未来にはばたく若人の集い報告書) [申込先：ロータリー文庫(コピー)]
- ◎「人と心と相撲」 長岡末広 [2000] 5頁
(D.2650未来にはばたく若人の集い報告書) [申込先：ロータリー文庫(コピー)]
- ◎「津波が変えた私の人生」 道下俊一 2000 15頁
(D.2500第21回RYLAセミナー報告書) [申込先：ロータリー文庫(コピー)]
- ◎「危機管理(災害時)について」 野村誠也 2000 9頁
(D.2500第21回RYLAセミナー報告書) [申込先：ロータリー文庫(コピー)]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館7階 TEL(03)3433-6456・FAX(03)3459-7506
<http://www.rotary-bunko.gr.jp>
開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日

災害義援金についての報告と御礼

この度は、三宅島災害義援金にご協力を頂きましてありがとうございました。
 第2580地区・第2750地区からお礼状及び報告書が届きましたので、下記の通りお知らせいたします。
 尚、NHKニュース「三宅村のお年寄りにテレビ電話寄贈」のビデオテープもガバナー事務所宛に届いております。

現金の受領および支払の報告

期間 2000年9月19日から2001年6月27日

当初の現金残高 1,000円 2000年9月19日 日本円

受領した現金 62,724,543円

日本国内、台北西、グアム、サイパン、ミクロネシア連邦の会員からの寄付

支 出	金 額	支 払 先	宛 先
テレビ電話 762台	30,000,000円	東京日本電通電話(株)	東京都知事
	総額56,000,000円の内金		
スポーツ用品	5,076,119円	(株)ときわスポーツ及び (株)アライ商会	三宅島児童生徒支援センター
義援金	311,250円	八王子市	八王子市
義援金	1,000,000円	社会法人 日本地震学会	2001こども地震サミット寄付委員会
計	36,387,369円		
現金残高	26,337,174円	第一勧業銀行 浜松町支店 普通預金 2009158 口座名 災害援助口座 地区幹事 白山 晰也	

残金のうち26,000,000円は東日本電信電話(株)に残金として支払い、その他、各地区への報告等に使用し、最終残金は東京都に寄付します。

敬 弔

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

中川 勲 夫 君



大阪天満橋RC
平成13年7月27日逝去
(享年67歳)

1934年(昭和9年)10月21日生
1999年(平成11年)8月26日入会

浜本志磨雄 君



大阪なにわRC
平成13年7月20日逝去
(享年62歳)

1939年(昭和14年)8月18日生
1985年(昭和60年)4月4日入会
1991-1992年 S A A
1993-1994年 幹事
1996-1997年 理事 国際奉仕委員長
1998-1999年 理事 職業奉仕委員長
米山功労者
ポール・ハリス・フェロー

地区組織図 追加

次期代表幹事 矢橋 弘嗣(千里)
次期財務委員長 藤満 宣夫(千里)

例会ビジターフィー変更

大阪心斎橋RC

8月より

(旧) ビジターフィー	4,900円
(新) ビジターフィー	4,900円
偶数月の第2例会	<u>3,500円</u>

援助を求めています

◆米国一洪水 第5890地区

熱帯暴風「アリソン」による記録的な大雨で、テキサス州各地に壊滅的な打撃を与える洪水が発生しました。すでに、洪水による死者は20人を超え、土地建物の被害は10億ドルに上ると見られています。

◆ペルー一地震 第4300地区

100人を超える死者と、何千人もの負傷者を出した6月下旬の壊滅的な地震の後、住民は再建への骨の折れる作業に着手しています。町によっては、70パーセント以上の家屋が倒壊し、46,000人が住居を失い、懸命に修復に努めています。

月信7月号の訂正

◆P.17 主要報告書

5. クラブ計画及び目標の要約

↓

5. 効果的なロータリークラブを計画するための指針

◆P.18 I.M.日程等

4組ゼネラルリーダー

近藤ガバナー → 近藤パスト・ガバナー

◆P.21 第2660地区 RC一覧表

千里RC

〒565-0082 → 〒560-0082

ホームページ開設のお知らせ

四条畷ロータリークラブ

<http://www.mirai-x.com/nawateri.html>

月信編集委員会

ガバナー	寺田和之
地区代表幹事	立野純三
地区副代表幹事	吉本晴之
地区幹事	迫田太茂

今年度の表紙写真は大阪RCの写真同好会
(SHUTTER BUGS) メンバーの作品です。

今月の表紙

「ウラジオストックの中央市場」

大阪RC 小西 哲夫 会員

2001～2002年度 国際ロータリー第2660地区

ガバナー事務所ご案内

事務所スタッフ

ガバナー	寺田和之
地区代表幹事	立野純三
地区副代表幹事	吉本晴之
地区幹事	江藤光哉
事務局員	吉良玲子
	平山久美
	串間美紀

執務時間

月～金曜 10:00～17:00

休日

土曜、日曜、祝祭日

夏期 8月13日～16日

年末年始 12月29日～1月6日

所在地・電話・ファックス

〒552-0007

大阪市港区弁天1-2-1

オーク1番街2311号

TEL 06-6577-2660

FAX 06-6577-1608

ホームページアドレス

<http://www.ri2660.gr.jp/>

E-mailアドレス

gov@ri2660.gr.jp



国際ロータリー第2660地区 ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

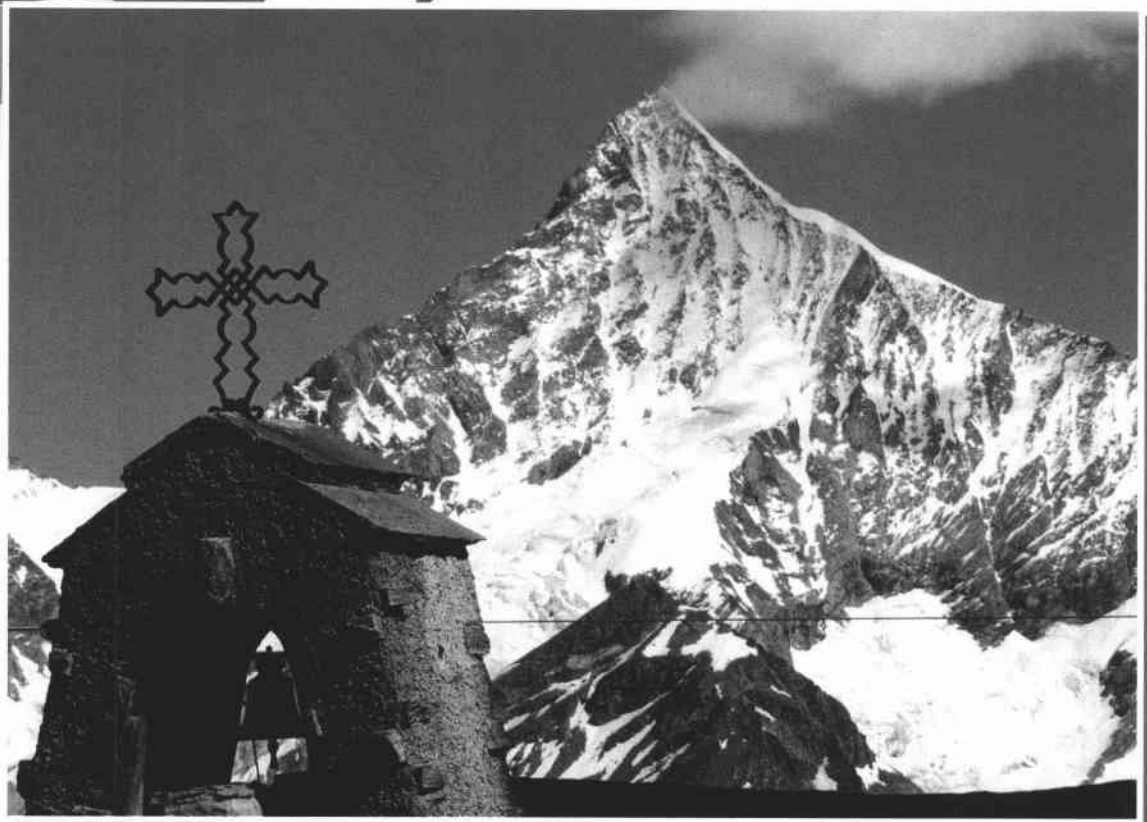
〒552-0007 大阪市港区弁天1丁目2番1オーク1番街2311号 TEL.06-6577-2660 FAX.06-6577-1608
2311, ORC 1 BANGAI, 1-2-1, BENTEN, MINATO-KU, OSAKA 552-0007, JAPAN

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

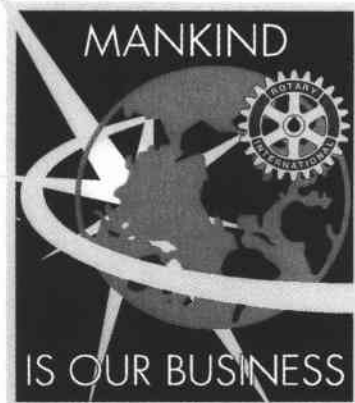
ガバナー一月信

ROTARY
INTERNATIONAL
DISTRICT 2660

10月 OCTOBER
OCT.1 2001 No.4



2001~2002年度
国際ロータリー第2660地区ガバナー
寺田和之



ガバナー月信10月号 目 次

職業奉仕月間・米山月間	寺 田 和 之	1
職業奉仕月間にあたって	近 藤 雅 臣	2
「職業奉仕」雑感	近 藤 浩 司	3
米山月間にあたって	中 野 董 夫	4
米山月間に因んで	中 澤 章 好	5
バルセロナ国際大会へのお誘い	マリオ・グラッシ	6
少年少女ニコニコキャンプ	有 賀 一 夫 ・ 横 尾 泰 治	7
2001～2002年度インターアクト年次大会を終えて	片 上 淑 子	8
第1回GSE（研究グループ交換）クラブ委員長会議	野 村 浩 司	9
地区会員増強セミナー報告	岩 知 道 寿 夫	10
マスコミとガバナーとの懇談会	新 津 敬 直	11
クラブ会長だより		13
文庫通信		18
ポール・ハリス・フェロー		18
2001年8月度 会員数・出席報告		19
敬 弔		20

職業奉仕月間・米山月間



国際ロータリー第2660地区

ガバナー 寺田和之

『職業奉仕月間によせて』

名実ともに21世紀のロータリー年度を迎えて早くも3ヶ月が経ち、従来型のガバナー公式訪問も四十数クラブを数え、各クラブの皆様との交流を討論により多大な成果を挙げることが出来ました。ご歓迎とご協力に感謝いたしますと共に、残る3ヶ月の訪問も実りあるものとなりますようよろしくお願ひ申し上げます。

さて、10月は職業奉仕月間です。

キングR I会長は、『あなたの事業や専門職務において、道徳的水準の高い模範として積極的に奉仕すること』や『専門業界の団体に活動的な会員になり、高度の道徳観や奉仕に関するロータリーの教えを広めること』など、具体的な例を挙げてロータリーの公共的イメージを地域社会でも、また広く世界的にも強化するための職業奉仕活動を要請しておられます。

ロータリークラブは職業人、すなわち職業と人で構成されており、換言すれば職業倫理と人道と奉仕の三本柱で成り立っているのです。

奉仕という最終製品によって人助けをする人々の仕事、そこに存在するのがロータリーであり、全世界の歴史においてあまり前例のない非営利・非政府・非宗教の組織として、21世紀において今後ますます発展するであります。

ロータリークラブは職業倫理を基盤として人道的奉仕を行う人々の集まりであり、ロータリアンがそれぞれの職業を通じて、他人を思いやり、他人に奉仕することが職業奉仕活動の原点であり、21世紀のロータリー活動の中でますます比重を高めていくのではないかと思います。

今後、一人でも多くのロータリアンが、職業奉仕を通じて奉仕活動に力と時間を提供して頂くことを期待しております。

『米山月間によせて』

国際ロータリーの国際奉仕事業の中でも、特に歴史が長く、大きな成果を収めてまいりましたのは国際親善奨学生事業であります。法律制度上の問題・資金面などの運営上の問題などをクリアにするため、任意団体である“国際ロータリー”とは別の組織を設け、アメリカ合衆国の法律に基づく“財団法人 ロータリー財団”として活動を行っております。したがって、寄附や資金提供・遺産の遺贈を行った場合など、私たち日本のロータリアンが日本の財団法人である同種奉仕団体に比較して不便や不利益が生ずることは否定できません。

一方、“財団法人 ロータリー米山記念奨学会”は1967年に財団法人として発足以来34年、日本のロータリアンの賛同協力を得て年々成長し、アジアをはじめとしてあらゆる国・地域から学術・技術あるいは文化を研究する目的で来日した留学生を対象とし、世界の平和と社会の発展のために貢献する前途有望な青年を育成する事業として、各方面から高い評価と大きな期待を受けております。留学の成果を持って帰国された奨学生の多くは、それぞれのお国において指導的役割を果たされ、また駐日韓国大使 崔相龍大使のように国際交流の第一線で活躍されている方もおられます。

今後の方針としては、①世界平和の創造と維持に貢献できる奨学生の育成 ②学業・異文化理解・コミュニケーション能力などを備えた優秀な奨学生・研究者の支援 ③わが国の留学生事業の目標である『知的国際貢献』への寄与 の3点の実現に2660地区全クラブのご協力のもとで、努力していきたいと考えております。

職業奉仕月間にあたって



職業奉仕部門担当

パスト・ガバナー 近藤 雅臣

現在公私を問わず多くの職場での不祥事が報じられています。それは、長年の不正の引継ぎによる麻痺状態がたまたま告発あるいは通報により暴露された例、トップのリーダーシップ欠如による組織末端の無責任体制、無知、過失、禍誤によって引き起こされた災難、個人の不注意、怠慢、無責任に起因するものなど多種多様な原因が指摘されています。

しかし、これらはすべて自らの職業に対する使命感、倫理観の欠如にほかならないのではないのでしょうか。ややもすると怠惰におぼれ、仲間うちでの小悪が日常的なものとなって善悪の判断を麻痺させ、いつしか大悪に移行していたという例は国の機関をはじめとしてあまりにも多く目に付く昨今であります。私たちロータリアンはこれらの事実を知ることにより自らを省み、律する必要があるのではないのでしょうか。すべてのロータリアンはそれぞれの職業におけるリーダーであります。その人たちが自らの職業に対する社会的使命、倫理観を持っていないようではその組織はどうなるのでしょうか。

私たちはもう一度というよりは絶えずロータリーの綱領、四つのテストを熟読する必要があると思っています。自らの職業に対する確固たる使命感、倫理観をまず持つことが職業奉仕の原点ではないかと感じています。さて、その上に立って、では実際に何をなすべきかということが問題になろうかと思えます。私が近頃感じていることとして例を挙げるとしますと、その一例としてそれぞれの職業を通じての教育への貢献が挙げられると思えます。個人として、クラブとして、あるいは各クラブ共同してそれぞれの地域の教育委員会と組んで青少年の教育実技、研修の場として職場開放、あるいは個人的に外来教員としての支援などが今後可能となり、教育改革に向けてのロータリアンとして協力すべきことではないかと考えています。これは一例ですが、皆さんからも多くのご意見を頂ければ有難いと思っています。

「職業奉仕」雑感



地区職業奉仕委員会

委員長 近藤 浩司 (大阪南)

「毎週出席する意義があるの?」「メイクアップして食事して時間をつぶす意義があるの?」「ロータリークラブに入って何が変わったの?」「奉仕活動の意義は認めるがなぜロータリーでないといけないの?」「仕事が不振な今こそ会員同士で助け合って商売してはいけないの?」……

最近ロータリーの会合でよく聞く言葉です。自分でも「RCに入っていないければ今どうしているかな」「RCに入って良かったのかな」などと自問自答してみます。確かに「仕事が忙しいのに時間を割かれる」「わずらわしい人間関係も出来る」「会費も安くはない」などマイナス面もあります。

最近、退会者が増えているのはマイナス面が強調される人が増えたのでしょう。私の場合はプラスとマイナスを合計すると「やはりプラス面が大きいな」という答えになります。

RCでお世話されている多くの役職者と同様、私の場合も決して自分から望んで委員長をしているわけではありません。つまり「渋々している」のですが、それでもおかげでプラス面が増えたと断言できます。一言で言えばRCの真髄の片鱗を少しでも理解出来たのではないかと思います。したがって、今年度も当委員会は一人でも多くの人に少しでもプラス面を上乗せする一助になればと思っています。

その片鱗は次の2つに要約されます。

- 1) 人間には弱肉強食で自分の欲望を満たそうとする本能と同じレベルで他人を満足させて自分の心を満足させる(安定させる)本能がある。つまり人間は本来「奉仕の心」を持って生まれてきている。
 - 2) 弱肉強食で競争して仕事に勝たねばならないけれど、その過程や結果には必ずもう一面である「奉仕の心」が伴わなければその仕事の『存続』と『発展』はないということ。
- そしてこれが「職業奉仕」の原点ではないかと思います。

米山月間にあたって



米山奨学部門担当

パスト・ガバナー 中野 董夫

米山月間にあたり、ロータリー米山記念奨学会に対する当RI2660地区各クラブのご協力に対しあらためて感謝申し上げます。今年度は43のクラブで奨学生のお世話をして頂いております。また、地区別寄付額は全国2位で、個人寄付額も5指の内に入ります。

在日留学生の事情は年々変化しておりますので、米山奨学制度も改正を続けております。わが国留学生の約半数は中国人ですが、3年前に国籍による制限を廃止するに伴い応募者の数が奨学会の事務能力を超えることが予想されました。そこで応募者の競争率が高い、我々のRI2660地区を含む、全国13地区で地区選考委員会が大学を指定し、指定校に被推薦者数を振り分け提示する事にしました。そして、被推薦者は、大学推薦を受け、大学担当者を通じて応募する事になりました。それが今年度からは35の全地区で大学推薦制度を施行する事になりました。

さらに、米山奨学事業を見直すために、「もう一度考えよう～米山奨学事業（1999年8月実施基礎調査報告）」を始め各種調査報告書や諸会議等に基づき新制度を施行することになりました。詳しいことはクラブ米山委員長会議を通じてお聞き及びのことと存じますが、ここではかいつまんで報告申し上げます。

初期の苦学生を救済する趣旨から、優秀な学生を支援する事を目的とするように変化してきたことを再確認しました。米山奨学事業の目的には、「米山奨学事業は、ロータリーの理想とする国際理解と親善を深めるために優秀な留学生を支援し、国際平和の創造と維持に貢献する。」となっています。この趣旨に沿って今年度から日本に在住する親・配偶者の所得制限を廃止しました。その他の新制度については奨学会から配布された文書や、ホーム・ページ <http://www.rotary-yoneyama.or.jp> をご参照下さい。

米山月間に因んで



地区米山奨学委員会

委員長 中澤 章好（大阪住吉）

平素は、米山記念奨学会に対して、温かいご理解と多大なご協力を賜りありがとうございます。本年度の(財)ロータリー米山記念奨学会の事業計画及び重点目標・強調点と課題をお知らせします。

<時代の要請に因って>

混迷の度を深める日本社会のなかで、厳しい経済環境にも拘わらず、ロータリアンの国際奉仕事業として日本で勉学・研究に励んでいる米山奨学生への援助は続けられています。また、日本における民間最大規模の奨学団体として当会の責任と役割は益々重要となってきます。今年度は1000名の奨学生に対して奨学金の支給をいたします。これによって米山記念奨学会が設立されて以来、奨学金支給者数は累計で1万人を超え、国籍別では93カ国となりました。日本で学んだ学問や技術が、米山奨学生をはじめ多くの留学生や研究者によって人類の発展と平和の創造に貢献されることを願っています。

<大学推薦制度の実施とカウンセラー制度の充実>

1999年度より試行期間を設け、13地区で実施してきた、大学が推薦し、各地区選考委員会が選考する大学推薦制度を、いよいよ今年度から全地区で実施することになりました。同時に、奨学事業の目的・使命の再確認、制度の改善、運営組織の見直しなどの課題に取り組んできました。

米山奨学事業の特性であるロータリー・クラブの人的資源を有効に生かしたカウンセラー制度を充実し、地域の状況に応じた対応、寄付金の増進と適正な管理をします。そしてロータリアンが主体的に参加し、国際奉仕を身近に感じられる奨学事業とするために一層の努力をいたします。

<重点目標>

1. ロータリアンの奉仕の精神に基づいた国際理解と親善の促進。
2. 学業・異文化理解・コミュニケーション能力などを備えた優秀な奨学生・研究者の支援。
3. 母国に限らず国際社会で活躍し、世界平和の創造と維持に貢献できる奨学生の育成。
4. わが国の留学生事業の目標である「知的国際貢献」への強力と貢献。

<強調点と課題>

新しい大学推薦制度推進のために、各地区で大学の留学生奨学金担当者や指導教員、国際交流担当者との協力関係をさらに充実させます。また、地区と協力してカウンセラー研修の実施、海外学友会と共同で試行している渡日前採用制度（SY-A）の検討、ロータリー財団との連携した奨学金制度の検討、学友情報ネットワークの拡大、広報活動の強化、新しい功労者表彰制度など時代の要請に対応できる米山奨学事業を展開します。そして“新しい酒は新しい皮袋”で醸成できるように運営組織の刷新を図り、国際ロータリアンの精神、米山記念奨学事業の根源に帰り、全国のロータリアンと共に新しい目標と課題に向かって前進します。

今後とも皆様の変わらぬご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

バルセロナ国際大会へのお誘い

バルセロナ国際大会委員長

マリオ・グラッシ

小高いモンジュイックの丘の頂上に立って、バルセロナの賑やかな通りや、地中海のきらめく海を見下ろしている光景を想像して下さい。そうすれば皆様は、スペインの照りつける太陽と、紺碧の海からのそよ風を感じ取ることが出来るでしょう。また、眼下に広がる、たぐい稀な都市、あらゆる喜びに満ち溢れているこの都市を探索したくなるでしょう。更に皆様はこの丘の上にオリンピックのために建てられ、第93回ロータリー国際大会の会場となるサン・ジョルディ館での素晴らしい体験を心から望まれるでしょう。

情熱の国スペインで開催される2002年ロータリー国際大会へ出席されれば、そこから得られるものは計りしれません。伝説の都バルセロナで行われる今年の大会は、皆様の宝物ともいうべき生涯の思い出となるでしょう。

国際大会の中で最も深い感銘を受けるイベントの一つは、開会の国旗入場式です。一度これを体験したロータリアンは、その感動的な催しを決して忘れません。特に、バルセロナ国際大会では国旗入場式を感動的にするための特別な計画が進んでいますから、ぜひ見逃さないで下さい。

国際大会でのもう一つの大切な伝統は「友愛の家」です。バルセロナでは、旧王宮が「友愛の家」として使われます。「友愛の家」ではスペインの優れた製品、最新の服、豪華な革製品、素晴らしいワインや美しい手作りの磁器などの買物を楽しむことができます。ここで皆様はロータリーの親睦の熱気に包まれるでしょう。皆様はこの国際的な友好のうちに地元の料理や、ワインを味わうことが出来ます。

この国際大会の研究集会やパネル討論では、会員増強と退会防止、ポリオ・プラス・キャンペーンの進捗状況、クラブの改善方法など、沢山のタイムリーな話題を取り上げます。こうして、世界中のロータリーから多くのことを学び、アイデアを交換するうちに、ロータリアンとしての視野が一層大きく広がります。

皆様はバルセロナのどこに魅了されるでしょうか？バルセロナでは美食や美しい景色を楽しむことが出来るばかりでなく、世界的に有名な、ピカソの初期の作品を集めた美術館やミロの美術館などを訪ねることができます。また世界最高水準のモダンな建築物を見ることもできます。天才的な建築家ガウディはバルセロナに沢山の貴重な建物を造りましたが、ユネスコの世界遺産であるガウディのグエル公園や、100年の後も未完成のまま、未だに建造が続いているサグラダ・ファミリア（聖家族教会）の偉観も必見の名所です。バルセロナの有名な目抜き通り、ランブラス通りを散策しながら街の中心に出られますが、ちょっと道をそれて町のゴシック様式の一角に入ると、そこでは中世の建築物や古いローマ時代の城壁跡を見ることができます。更に、バルセロナから海岸のリゾート地帯を探索すると、タラゴナのローマ遺跡・円形競技場があり、北西に向かうと天下の奇景といわれる奇岩の山、モンセラーの古い修道院を見ることができます。

ロータリアンの皆さま、この心躍る国際大会の出席計画を立てるのは今です。早期登録には割引料金の適用があります。好みのホテルを選べるだけでなく、特別行事も予約できます。

この素晴らしい国際大会にオーレ（やあ！）と言って皆様にお目にかかる日を心から楽しみに致しております。

少年少女ニコニコキャンプ報告

地区青少年活動委員会

委員長 有賀 一夫 (大阪咲洲)

ニコニコキャンプ実行委員会

委員長 横尾 泰治 (大阪西)

第2660地区「少年少女ニコニコキャンプ」は大阪西RCのホストにより、淡輪の大阪府立青少年海洋センターで7月27日から2泊3日の日程で開催され、無事終了しました。

参加者は地区内各クラブ推薦の児童91名(男子47名、女子44名)と、リーダーとしてRAC、RYLA関係34名そしてロータリアン212名の登録を得て実施されました。

今回のテーマ「見て、触れて、やってみよう!」のもと、夏休みの思い出として自然に触れ、新しい友を作り、団体生活を通して協力の大切さを学ぶことを目標としました。

初日、7月27日(金)南海電鉄難波駅に12時30分に集合した児童達は直ちに登録、班分けの後、電車と徒歩で現地に到着、15時からの開講式にのぞみました。有賀地区委員長の開会の辞、井上ガバナー・エレクト、島中海洋センター所長、岡大阪西RC会長の挨拶と注意事項の説明があつて16時終了、各班リーダーとともに班別の部屋にひきあげ、班旗の製作等集団生活がはじまりました。夕食のあとはキャンプファイアーを囲んで唄やゲーム等楽しい夜を過ごしました。

2日目 7月28日(土)朝の集いでは岡大阪西RC会長から「4つのテスト」に関する講話を聞き、スケジュールの説明を受けて9時30分から2組に分かれA組は水泳、すいか割り等のビーチプログラム、B組はOPヨットに挑戦、指導員のリードでヨットにもうまく乗れるようになりました。午後は組が入れ替わっての実技となりました。夕食は広場でバーベキューをたらふく食べたあと、班ごとに考え練習したパフォーマンス大会で和やかにすごし、花火を楽しんだりして友達の輪を広げました。

3日目 7月29日(日)朝の集い、朝食につづきAB組交替で貝殻細工とカッターの訓練に汗を流し、特にカッターは指導員同乗のもと、はじめての良い経験をしたことと思われます。13時から寺田ガバナー、大森パスト・ガバナーご出席のもと閉講式を行い、先ず各部門の表彰、終了証書の授与をし、有賀委員長の講評の後お土産を手渡して全日程を終え、16時父兄の待つ難波駅で解散となりました。

この3日間、好天に恵まれたものの例年にない猛暑となり心配もしましたが、「おじさん来年もくるよ」の声が心に残っています。

最後にご指導下さった海洋センターと地区委員の方々、RAC、RYLAの関係者、ご協力いただいたロータリアンの方々に心からお礼申し上げます。



2001～2002年度 インターアクト年次大会を終えて

地区インターアクト委員会

委員長 片上 淑子 (大阪住吉)



本年度地区インターアクト年次大会は、8月5日香港第3450地区から28名のインターアクター、引率ロータリアン2名、ご子息1名、合計31名のお客様をお迎えしての大会となりました。

寺田和之ガバナー、大森慈祥パスト・ガバナー他多数のご来賓のご列席を頂き、当地区インターアクター、学校関係者各位、OB・OGの方々、ローターアクターの方々、それに登録ロータリアンの方々を含めて総勢二百数十名でホスト校、明浄学院高等学校と提唱ロータリー、大阪城南ロータリークラブのお世話で泉南郡熊取町の大阪明浄大学キャンパスで盛大に開催されました。

今回のターゲットは 「私たちの友好・交流を永遠に続けよう」

Let's Keep our Friendship and Communication with each other

午前10時30分からの開会式を明浄ホールで各ご来賓のご祝辞、歓迎のお言葉等を頂き、各学校及び香港インターアクターから前年度活動報告をPCにてプロジェクターでの投影を朝倉前委員長（大阪城南RC）のご好意で実施され、代表によるバイリンガルでの説明が映像に合わせて行われました。賛助出演として全国的にも色々な賞に輝いている明浄学院高等学校吹奏楽部130名による、それはそれは素晴らしい演奏を屋外運動場で聴かせて頂き、当年次大会に花を添えて頂きました。交歓昼食会が大学キャンパスの食堂でグループ別に行われ、インターアクター達は自己紹介等で盛り上がり、その後午後3時までの交流会は日本古来の折り紙の紹介等が若者らしい雰囲気の中で行われました。3時10分からの閉会式に現れたインターアクター達は朝のぎこちなさも取れ全員にこやかに集まった時には関係者全員で喜び合いました。

今回の年次大会に関しましては、委員会内の諸事情により従来のローテーションを繰り上げての開催となり、今回ホストを努めて頂きました明浄学院高等学校の顧問はじめインターアクターの方々、またご提唱頂きました大阪城南RCの岡倉会長をはじめとして会員の皆様方、特に北委員長を筆頭にインターアクト委員会の皆様方には一方ならぬご尽力を頂き、この年次大会が無事そして大成功のうちに終了できました事、心から厚く厚く感謝申し上げ御礼申し上げます。今後の皆様方のご指導、ご協力をお願いしてご報告と致します。

第1回 GSE(研究グループ交換)クラブ委員長会議

地区研究グループ交換委員会

委員長 野村 浩司 (大阪そねざき)

2001年7月27日(金)薬業年金会館において、寺田和之ガバナー、菅生浩三担当パスト・ガバナーご臨席のもと、地区GSE委員長、コーディネーター、2名の新しい委員を含めた8名と1名のオブザーバー、地区内76クラブの担当委員長や委員が出席されました。

中島委員の司会で始まり、寺田ガバナーはご挨拶の中で今年度の米国ウイソコンシン州ミルウォーキー第6270地区との交換においても、昨年度のオランダ第1560地区と同様の成果があがるようにと協力を求められました。また、菅生パスト・ガバナーからは財団活動(教育的プログラム・人道的プログラム・文化交流プログラム)についての詳しい説明を賜りました。

委員長である私からの挨拶、地区GSE委員の紹介の後、ロータリー財団文化交流プログラム(GSE)についてオランダ側から大変な感謝を受けたことを報告し、2001-2002年度GSE活動計画を発表しました。当地区から米国ウイソコンシン州ミルウォーキー第6270地区へ派遣する団長および団員の募集についての説明と各クラブからの推薦のお願い、また受け入れについての昨年以上の協力をお願いしました。

松岡コーディネーターからはオランダ第1560地区チームの当地区での活動報告がありました。関空到着から歓迎会・クラブ例会訪問・職業研修・地区大会・フェアウェルパーティーまでが効率的にまとめられた素晴らしいもので、出席者はチームメンバーたちを思い出しながら楽しみました。

加藤 元団長(1998-1999; カナダ行き)によるGSEチーム受け入れに関する注意事項・楽しみ方・受け入れ計画の立て方の説明などがあり、充実した2時間が終わりました。

備 考:

○受入 ミルウォーキー第6270地区 2002年3月22日(金)~4月21日(日)<関空 発着>

○派遣 大阪第2660地区 2002年5月1日(水)~6月1日(土)<関空 発着>

受入スポンサークラブ: 地区I.M. 割り当てクラブより

I. M.	委員長クラブ	副委員長クラブ
1・2組	箕面中央 RC	池田くれは RC
3・4組	寝屋川 RC	八尾東 RC
5・6組	大阪そねざき RC	大阪西北 RC
7・8組	大阪御堂筋 RC	大阪心齋橋 RC

地区会員増強セミナー報告

地区会員増強委員会

委員長 岩知道 寿夫（千里）

今年度R I キング会長は、2001～2002年度のキャンペーンとして「世界規模で会員の増加を目指す。全クラブ毎月1人の新会員」を唱え、また強調事項の第一に「会員増強」を掲げておられます。こうしたR I のキャンペーンと強調事項を受けて、会員増強月間の最中、去る8月4日に薬業年金会館で2660地区の会員増強セミナーが開催されました。

今年度第1回目ということもあり、各クラブより会長及び会員増強委員長にお集まりいただき、会員増強の重要性と増強活動の問題点・課題についての認識を深めることを目的とするものでした。

当日はR I より第3ゾーンコーディネーター 今井鎮雄氏（元R I 理事、神戸西RC）を迎えて国際的に観たロータリーの現状と課題についても話題提供をいただきました。

その中で今井氏は、当2660地区は第3ゾーン中、最も新入会員数は多くて増強自身は大変良い成績をあげてはいるのだが、退会者数もゾーン中最も多く、増強は退会防止と一体のものとして推進することの重要性を強調されました。また、キング会長が今年度のテーマを「人類が我々の仕事」としたのは、ディケンズの「クリスマスキャロル」から引用されたものだが、自分さえ良ければ良い、今日さえ良ければ良いという、明日への希望が持てない若者が増えている今日、ロータリーのような集団こそが必要であるとの認識から発想されたのではあるまいか、とのことでした。

セミナーはこの後、昨年度2660地区で最大の増強を達成した東大阪東RCから事例報告をしていただきました。東大阪東RCの昨年度増強への取り組みの経過を、今年度の井上会長から出席者全員がその詳細を聞くことができました。増強への具体的な方策を見出せずにいたクラブには、心強いエールが送られたものと確信しています。今回はそういう意味で、従来良く見られた、べき論だけに終始するものとは異なり、実践的な内容で、各クラブにも十分適用できるところの多いセミナーとなったのではないのでしょうか。今後、こうした地区内の事例学習を含め、クラブ間の多面的かつ効果的な情報交流の必要性を改めて強く感じたセミナーでした。

マスコミとガバナーとの懇談会

地区広報・雑誌委員会

委員長 新津 敬直 (大阪西)

2001年8月10日(金)12時～14時30分

於：リーガロイヤルホテル・アゼリア

『マスコミとガバナーとの懇談会』も今年は5回目を迎え、和やかな雰囲気ではじまりました。マスコミ関係者から10社、ロータリー側からは寺田和之ガバナー、吉川謹司パスト・ガバナー、井上暎夫ガバナー・エレクト、新津委員長ほか2名の委員、それにロータリーに関して活躍している若者たち7名が出席。2時間余りの懇談でしたが、積極的な発言が続きました。ロータリー側からは、ロータリーの全般にわたっての紹介の後、米山奨学生、GSE、青少年交換学生、国際親善奨学生、と主に新世代への地区の奉仕活動に重点を置いたディスカッションになりました。ロータ



開会の挨拶をする寺田ガバナー

リー活動の輪が広く世界に向けて発信され、諸外国との友好・平和がしみじみ感じられる集いでした。

☆出席マスコミ各社 (アイウエオ順)

朝日新聞、朝日放送、NHK大阪放送局、産経新聞、テレビ大阪、日本経済新聞、毎日新聞、毎日放送、読売新聞、読売テレビ

寺田ガバナーが初めに「奉仕と親睦」がロータリーにとって車の両輪のように脈々と続いてきたことを強調され、国際的奉仕では、かなりの成果を上げていることを具体例を挙げて説明されました。続いて吉川パスト・ガバナーは、米山奨学生とGSEを詳しく紹介され、またロータリーを取り巻く昨今の経済状況は厳しく、会員数は減っていますが、1%～2%減くらいで維持できている、とも話されました。

以下は出席された若者たち7人の報告(敬称略)と井上暎夫ガバナー・エレクトのお話の要約です。
米山奨学生・学友会会長 陳 麗華

お世話になっているRI2660地区懇談会に出席出来て貴重な体験を得たと思います。実は今年は2回目の参加です。他の奨学学友会担当者の感想と実情を聞いて、皆さんの素晴らしい経験と、しっかりしたアイデンティティにも感銘を受けました。そして今回の会合のもう一つのポイントは、何と言っても招待客のマスコミの方から国際ニュースのとり入れ方などの裏話を面白くうかがえた事です。

GSE 団員 平井 拓己 (大阪府立産業開発研究所研究員)

GSEプログラムに参加して4月21日～5月27日の5週間、オランダ中東部地域の6都市を訪問しました。現在は大阪の経済・産業について調査、研究をしています。オランダではEU諸国の中でも優等生と言われるくらい好調な経済を形作った「オランダ・モデル」あるいは「ポルダー(干拓地)・モデル」について学び、大阪に適用できる可能性を探りたいと考えました。特に、地方自治体レベルでの取り組みや、経済の主要な地位を占める中小企業の活動状況を見たい、と希望していました。今回得た経験を活かして大阪の地域発展に役立つようなより良い調査、研究を続ける事が皆さまへのお返しになると信じています。

GSE 団員 米沢 史恵

私は看護婦で大学院で小児看護を学んでいます。オランダに派遣していただき、沢山の事を学ぶ事が出来ました。オランダではお産の約30%が自宅で行われます。保険の種類は違いますが、全員保険に入っています。そのためお産はほぼ保険で賄われます。産後のフォローは訪問看護協会から派遣された訪問看護婦がしています。その後、4歳で小学校に行くまでは、小児専門の保険センターで健康

診断を受け、健康管理をされます。お産の時の情報は、きちんと小児保健センターに受け継がれ、その後小学校の校医に伝達される仕組みです。学校教育を学ぶ機会もありました。日本と違い、まずクラブ活動が存在しません。クラブ活動の替り自分達で習い事をしたり、地域のスポーツに参加したり、子供だけでボランティア活動をしているのを知りました。自主性を育むという点でオランダの方が良いのではないかと思います。



懇談するマスコミ関係者と若者達

井上 暎夫ガバナー・エレクト

青少年交換と国際親善奨学生を紹介をされました。青少年交換は国際ロータリーのプログラムの一つです。対象は15歳から18歳までの高校生です。1年間海外でホームステイをしながら現地の高校に通学します。GSEと同じく交換制度です。当地区からは15名を10ヶ国に派遣しています。この他職業研修の奨学制度が新しいプログラムとしてスタート。またジャパン親善プログラムが試験的に始まり、本年度は17名を派遣しています。

青少年交換学生 武市 尚太

私にとって最大のメリットは語学勉強よりも人生勉強が出来た事です。私は友達の重要さと自分の母国についてどれだけの事を知っているか、という2点について勉強出来たと思います。カナダでは日本についての質問を実に数多く受け、日本に18年も住んでいながら日本について何も知らない事に気づかされました。これは私の人生を大きく良い方向に変えてくれたと思っています。

青少年交換学生 Yves Denis

去年8月22日に日本に来ました。初めは日本語を全然話せなかった。日本はすごく沢山の人がいます。カナダの4倍の人口です。食べ物は他の世界みたい。初めてタコとイカを食べました。最初は豆腐と味噌汁が食べられませんでした。でも今は納豆以外は何でも食べられます。最初に日本語学校に行きました。その後、普通の学校で友達がいっぱい出来ました。日本ではホームステイをしています。ロータリークラブとホストファミリーといろんな所に行きました。広島、東京、長野、奈良、京都、大阪、そして富士山にも登りました。今僕は日本語で考えます。日本の食事を食べます。日本語で話します。日本のいいところをいっぱい知っています。だから日本人になりました。1年間にこれが出来た事に、びっくりしました。

国際親善奨学生 富田 みず穂

ロータリー財団国際親善奨学生として2002年1月から中米のコスタリカに留学予定です。大阪外国語大学国際文化学科開発・環境専攻の4年生です。高校生の時にロータリーから青少年交換学生として1年間カナダへ派遣していただきました。沢山の中南米出身の留学生と出会い、独特のパワーに圧倒されつつも、中南米の文化に興味を持ちました。同時に貧富の差が激しい事など暗い面も知り、将来は途上国の開発援助に関わる国際協力の仕事に就きたいと強く思うようになりました。現地の人と同じ生活をし、交流を深め、少しでも同じ目線で物を見られるようになりたいと思っています。

国際親善奨学生学友会 (PSC) 弓庭 育子

1997年～1998年の間、奨学生としてタイ国・チュラロンコン大学文学部タイ学科に留学しました。留学を終えた後、奨学金の貰い捨てでなく日本、タイ国への感謝の気持ちからPSCの一員として奔走しています。

PSC (Past Service Club) は▼ロータリー財団国際親善奨学生の留学経験を社会に還元する▼後輩に情報を提供する▼相互の親睦を深める…などを目的としています。

主な活動としては▼原則的に3ヶ月に1度例会を開催▼出発前の奨学生を招待して国際親善奨学生としての活動を説明、留学関連の質問に答えます。

MLによる奨学生のサポートとして1996年以来、PSCのメディアの一つとしてML (クローズド) を運営。購読者全員で留学情報を提供・共有しやすいのが利点。ログファイルを蓄積して将来の奨学生が参考に出来るように活用。その他財団セミナー、地区大会などの財団関係行事に参加し、PSC活動を紹介。奨学生歓送会・歓迎会に出席して新たなPSC会員と交流したりしています。

奉仕を考える

池田RC会長 仁木 在久

池田RCは50周年事業と近未来ビジョン委員会を構成、活動に入りました。ご期待下さい。

私は、RCに入会させて頂いたおかげで、ロータリーの綱領、職業奉仕、各委員会活動を通じて、今まではちゅうちょ、はにかんで行動に移せなかったことが少しは出来るかと感謝しています。身に付かないことは、行動に移せないと聞いたことがあります、全てその通りかと存じます。

都市に人々が集り、人は一人では生きていけない、個人のプライバシー、出自の違い等、人間の交流には共生の思想、社会参加、互助の精神が欠かせないものと信じます。

ヨーロッパの都市は30万～50万位の職住近接が多く、弱者に対する気配り、席の譲り合い、乳母車を市電から降ろすのに手助けを母親が申し出る、近くの元気な方が一方を提げて手助けする。これぞ共生のところが身についていると思ったことがあります。

人間をつぼの大都市は、善悪、両極端の全てを包含しているために余裕が少しない様に存じています。

これも私達が、培って来た経済のシステム、国ごとの行政の違い、国民の生きる姿勢に変化があるのか、多くの要素が原因かと存じます。そんな中で、NGO（非政府機関）の活躍は、個人の意思と専門性を武器に、ロータリーでいえば国際奉仕、社会奉仕を実践で応え、開発、環境、人権、平和等の問題に国境を越えて市民組織で取り組んでいます。

ノーベル平和賞も国境なき医師団、アムネスティーインターナショナルの団体は受賞され、国際会議の舞台でもデモから、会議の当事者に地位が向上、成長、活動している様であり

ます。

私達も情報、親睦の交流のなかで輪を広げたいと存じます。

18年をふりかえって

池田くれはRC会長 山内 邦夫

私たちの池田くれはロータリークラブは、池田ロータリークラブをスポンサークラブとして、1984年4月に41名で創立しました。

その間いろいろなことがありましたが、諸先輩のご努力のお陰で18年目を迎えることができました。現在は、会員数46名です。これからは20周年に向かって、全会員でより一層充実したクラブにしていきたいと思えます。

私は、18年前にチャーターメンバーとして入会しました。未だに不勉強でロータリーのことを理解できていないところがあります。このような状態の私がクラブの会長に要請され、大変困惑いたしました。人生の勉強、少しでも皆さんのお役に立てたらと思ひ引き受けましたが、なにぶん非力のため、幹事や副会長に迷惑をかけています。

「ロータリーは出席することに意義がある」と教えられましたが、仕事の都合でよく欠席をしてしまい、皆さんに迷惑をかけてしまいます。取引先からは、「仕事とロータリーとどちらが大事か」と怒られ「両方です」と答えて、また怒られます。ロータリーは奉仕といいますが、その奉仕の難しさはなかなか周りにはわかってもらえませんが、「今期はロータリーです」と答えようと、心を引き締めています。

私は今、ボーイスカウトの育成会長をしております。子どもがカブスカウトに入隊して4年目に団委員になり、団委員長を10年して、現在育成会長をして7年目です。

同じ奉仕をしても、子どもたちと一緒に

遊び、青少年の育成に努めている方が少しは気が楽です。

5年前、クラブの青少年奉仕委員長を受けたときに、社会奉仕委員長より「共同事業を行わないか」と相談を受け、“独居老人と青少年の集い”と言う事業を行いました。我がボーイスカウト池田第6団のリーダー、隊員、総出となりましたが、大変喜んでもらい、その後も継続事業として、毎年行っております。

今一度原点に戻り、ロータリークラブがあなたに何をしてくれるかではなく、あなたがロータリークラブで何をするかの考えで、ロータリー活動に無理をせずに自分の力の及ぶ範囲で楽しみながら、今後もロータリーのために努めていきたいと思っております。

会員増強とクラブの財務改善

箕面RC会長 川端 崇且

青天のへきれき、突如12月にピンチヒッターで次年度会長との事でした。12年間お世話になったクラブに私がお役に立てることであれば、お引き受けせざるを得ないと思ひ、メンバー各位の熱い友情に支えられてスタートしました。

私の入会時の会員数72名は、現在は35名（前年度5名の純増員）です。2年前より経費の削減に努力を重ねて参りましたが、メンバーとのフォーラム、またIM等で議論をし、より一層の改善が必要となりました。

解決方法として、必要経費の削減と会費の値上げがありますが、会費の値上げは現経済状況では会員増強達成の弊害にならないかとも考慮し、当クラブでは今年度は、本会費と例会の食事代を分離する事にしました。

本会費はクラブの必要経費を会員数で割り当て、例会の食事代はメンバー各自が支払う事とし、本会費については会員増強が実現すれば値

下げをすることになりました。

食事代は自己負担になり、現在では食事のロスが0に近い状況となりました。出席免除会員、病欠会員には負担が軽減され、退会防止に役立つと思います。

クラブ例会はプログラムに、より一層の趣向を凝らし、例会に参加をして得をした、クラブメンバーであって良かった、と思えるクラブ例会創りを会員全員で築く一年である様願っております。

<数よりも質のロータリー>を目指して

箕面中央RC会長 藏田 禎夫

創立20年を過ぎたわがクラブには、問題らしい問題といものがほとんどない。

最初、30人強で発足した会員数は、数年前のピーク時には60人近かったものの、いまは40人にまで減少したが、取りたてていべき減少の理由も無く、銀行・証券などの支店長クラスが社内事情により辞めていったのと、高齢による死亡などが重なっただけで、クラブ内でのトラブルや意見違いによる退会などは無いといっている。

いささか不謹慎かも知れぬが、国際ロータリーの規約やクラブの定款細則などが、わがクラブ内において議論の種になることは皆無に近く、話題としてとりあげられる場合も殆どない。

わが黒木会員の説では、「定款細則などは、たとえて言えば橋の欄干のようなもので、ふだんは寄りかかる必要がなく、よほどシリアスに議論が沸騰したとき、やむを得ず決着をつけるための規矩にすぎない」とのことだが、事実、わがクラブではRIや、クラブの定款細則を手続要覧などでレビューする必要が、過去ほとんど無かったし、おそらく今後ともそうした必要に迫られる機会はあまりないと考えられる。

そうした無事安穩なクラブで居られた最大の理由は、性格上如何なものかと思われるような会員が存在しないことである。

すべてがロータリアンとして適切、かつ尊敬し得る会員ばかりで、波風の立ちようがないのに加えて、さらには初代会長以来、死亡者以外の歴代会長が、ほとんどいまだに健在で、毎週例会に出席しているため、若手会員といえども、それら古老会員に遠慮して、ゾンザイな言葉などを使わない、という習慣が定着しているからではなからうか。

だからと言って、古い元会長たちが自説を主張したり、意見がましいことを発言することも、先ず無いといっている。

しかし、そうした穏当で、波一つ立たないクラブの弱点としては、すべてが事なかれ、退嬰(たいえい)的になりがちで、時代の流れに遅れる可能性もなしとしない。

それを防ぎ、時代について行こうとしたのは、植田前年度会長であった。

彼は懸案となっていたコンピュータの導入、それによるエクセル使用の会計制度、週報の内製化、クラブホームページの立ち上げなどを、議論することなく、大仰に構えることなく、いつの間にかやら実施に移してしまった。

あれよあれよと言うあいだに、ほぼすべてが成功し終わったのである。

彼は加えて、わが2660地区最初の大阪プロバス・クラブも、わが箕面中央ロータリークラブをスポンサーとして創立してしまった。

出来あがったプロバス・クラブを見れば、何のことはない「廉価版のロータリークラブ」とも言えそうな立派な出来映えで、今後の成長が楽しみである。

後をうけた新年度会長としての私の仕事は、とにかく、たとえ少しでも新会員を増やし、会員の平均年齢を下げるのだと思っている。そ

うすれば、より生き生きとした、より楽しいクラブになり得るはずである。

しかし、新会員獲得について絶対に焦ってはならない。いわゆる「会員の質」を落とすようなことがあってはならないから、怠らずに新会員の適格者を近辺で見つける作業を繰り返しながら、入会審査にあたっては慎重に慎重を重ねるべき、と思っている。

先般、わが国のロータリーに、問題を投げかけた東京Aロータリークラブの解散問題などは、不適格な会員を無理して入会せしめたことが濫觴(らんしょう)であることは言うまでもない。

どうしたことか、例年、国際ロータリーの本部は、「会員増強」を最大のテーマとして提示し、会員増強のみをロータリー存続の必須条件に擬しているように見える。

しかし考えて見ると、少なくともいまの日本における、ロータリアンの減少傾向は、尊敬し難いロータリアンの増加が外部に漏れ、知れわたったのが一因ではなからうか。

もし名誉ある、尊敬されるべきロータリークラブが日本においてなお立派に存続できるとするならば、そのもっとも大事なファクターは「立派なロータリアン」だけを、積極的に取り込むことであると信じて疑わない。

せつかくわが箕面中央ロータリークラブが、近隣において立派なクラブであるとの世評を得ているのだから、この名誉を持続するためにも、いかがわしき新会員を誘いこまない、ということ銘記するつもりである。

小学校・中学校への出前課外授業

豊中RC会長 畑田 耕一

当クラブでは従来から青少年の教育に深い関心を示し、種々の取り組みを行ってきましたが、本年度はその新しい試みの一つとして豊中市内

の小学校、中学校でのクラブ会員による「出前
課外授業」を企画致しました。これは、自己形
成の最も重要な時期と思われる小学校高学年か
ら中学校にかけての時期に、学問、芸術、実業
など広い分野の専門家との直接の出会いを持た
せ、学習と対話を通して、道を極める楽しさや
苦しさを垣間見させて、将来進む道を見つける
きっかけを子供達につかんでもらうことを目的
とするものです。

クラブにはいろいろな専門分野の会員がおり
ますので、これまであまり相手にしたことの無
い小・中学生に授業をするという困難？を克服
さえすれば、たいして予算も要らず、講師にとっ
ても勉強になる大変楽しい奉仕活動です。豊中
市教育委員会と相談しながら計画を立て、本年
度の予定は小・中学校併せて18回、既に内科医
の澤木会員「人は何故眠る必要があるのか」、
大塚会員「半導体と電気」の二人が、延べ5回
の授業を終えました。感想文を読むと、生徒達
がそれがあまりにも日常的なために深く考えた
ことの無かった「眠り」と言う行為が、人の成
長やストレス解消など生理現象と深くかかわっ
ている様を知り、また、これまで見た事も無かつ
た超伝導現象の実験に感激して、新しい想像・
創造の世界に引き込まれていく様が良く分かり
ます。「話は少し難しいけれど、これまで知ら
なかったことが分かるのはとても楽しい」と言
うのが生徒達の率直な感想でしょうか。地域の
学校教育への側面からの支援活動の一つとして
有意義なものにできればと願っております。

「私も勉強して澤木先生のように人の役に立
ちたい」と言う生徒の言葉を聞くと、これから
も一所懸命やろうと言う気になりますし、この
子供達の中から将来素晴らしいロータリアンが
出てくるのではという期待も抱けます。他クラ
ブとも連携して、もっと大きな輪に出来ればと
思っております。

不思議な御縁

豊中南RC会長 古澤 照男

会長就任後まだ2ヶ月もたっていませんが、
41人に減少した会員を増強することから皆様
にお願いを致しております。

さて、私は今年の4月12日から15日まで姉妹
関係にある台湾の士林クラブの25周年行事に参
加をさせていただきました。そして、14日に円
山大飯店で挙行された地区大会のディナーパー
ティの席上、今年度のRI会長であるリチャー
ドD. キングご夫妻にご紹介をいただき、7月
からの抱負を語ったり、記念撮影をしたりと、
楽しい時間を過ごさせていただきました。

私の会長就任年度に、IMの「ホスト」をお
引き受けしなければならぬことは昨年よりわ
かっており、実行委員会も2月の初めには発足
させていましたので後は「テーマ」を何にする
かの検討であります。私は、1999～2000年度社
会奉仕委員長として、交通問題に全力で取り組
んでまいりました。ロータリークラブとしては、
日本で初めて「安全運転コンテスト」にロータ
リークラブが一企業というかたちで参加し、そ
の結果6ヶ月間でシートベルトの義務違反一件
しか違反がなく、警察から銀賞の表彰を受け、
またロータリーとしては、地区大会において表
彰をして頂きました。コンテストに参加した人
は、「事故を起こしてクラブの皆の努力を無に
してはいけない」と言う配慮と、「皆が無事故
で行こう」とする例会では感じられない連帯感
が生まれたような気がしました。

その様な経緯もあり「IMの『テーマ』は、
交通問題にしたい」との構想を、私自身は持っ
ておりましたが、寺田和之ガバナーのご意見
をお聞きするまでは決められません。IMの実行
委員会が発足し、私の構想を皆様に理解して頂
き、いよいよガバナーにお会いしてご意見をお

伺いに参ることになりました。また不思議な事に、偶然にもその日の午前中に寺田ガバナーは、春の交通安全週間の発会式で交通事故に遭われた、2人の被害者の体験談を聞かれ感激されたその直後でもありましたので、交通問題を『テーマ』にとの申し入れに大賛成していただきました。そして「出来るだけ被害者の立場に立っての問題提起をして欲しい」との要望がありました。ホストクラブとしては、より多くの皆さんにお越しいただこうと、いろいろな工夫や興味あるテーマを考え、努力をしているのですが、現在、地区や全国的に問題となっているのは「IMに出席しなければならない」と言う義務がありながら、IMへの出席数が非常に低下している事が挙げられます。そこで、立野純三代表幹事と出席数を増やす方法として、IM開催前の30分間で8クラブによる合同例会を開催することにより出席数をあげ、5～10分休憩をとってからそのままIMに移行する案を寺田ガバナーにご提案し、合同例会プラスIMを開催させていただき運びとなりました。

このIM開催をクラブ会員が一丸となってやり抜くことにより、元の連帯感、また活気あふれるロータリークラブに戻る起爆剤にしたいと考えております。

空港を拠りどころに

豊中一大阪国際空港RC会長 濱田 英機
新世紀スタートの大きな節目に、しかも当ク

ラブ創立30周年の記念すべき年に、会長を仰せつかり身の引き締まる思いがする。

当クラブはその名のとおり、大阪国際空港ターミナルビル内に、例会場、事務局があり空港と一体感のあるクラブである。したがって空港に因んだ催しを毎年実施している。

台北国際空港の地元にある、姉妹クラブの台湾桃園東RCとは世界奉仕の一環として毎年協同でWCS事業を行っている。昨年は『財団法人脊椎損傷潜脳発展センター』を訪問し拠出金を贈呈した。

空港名を冠した8クラブによる、『全国空港RCフォーラム』を毎年一回実施、今年は6回目を数える。

9月23日の『空の日』には、身障児空港見学会などを行っている。

また昨年度は、ハワイのパールリッジRCと友好クラブの協定書を交わした。

昨今の経済状況下RI全体の傾向として会員数の減少に歯止めがかからず、地区も増強に力を入れておられる。当クラブも最多のときに比べ現在約半数である。当然のことながら会員増強・退会防止は大きな目標の一つである。数か質かはあるが、原点に返ってお互いの立場を尊重し人間同士のコミュニケーション作りできる人を選びたい。

30周年記念事業は、実行委員長はじめその役目に相応しいメンバーに恵まれ、会員の理解と協力を得て、30年の歴史に思いを致し、有意義な周年行事を行いたい。

文 庫 通 信 (168号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料（貸出可）など、1万8千余点を収集・整備し、皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

☆ 月 間 に 因 ん で ☆

- ◎「国際ロータリーの組織に就て」 米山梅吉：講演／臺灣日日新報社：印刷 1931 8頁
[申込先：ロータリー文庫（コピー）]
- ◎「ロータリー・クラブ」 米山梅吉：述／社會教育協會 1929 20頁
[申込先：ロータリー文庫（コピー）]
- ◎「米山梅吉伝」 長井盛至：講演／米山記念館 1975 6頁
[申込先：ロータリー文庫（コピー）]
- ◎「米山梅吉と日本のロータリー（抄）」 長井盛至／米山記念館 1983 31頁
[申込先：ロータリー文庫（コピー）]
- ◎「さわやかインタビュー 人間米山梅吉を大いに語る（その1～3）」 湯浅恭三・杉谷武雄／米山記念奨学会 1986 [22頁] [申込先：ロータリー文庫（コピー）]
- ◎ビデオ「“よねやま”との絆」 米山記念奨学会 2001 22分
[申込先：米山記念奨学会（購入）／ロータリー文庫（貸出）]
- ◎「ロータリーに感動」 田中作次／D.2830 2001 27頁
(D.2830職業奉仕セミナー講演) [申込先：ロータリー文庫]
- ◎「職業奉仕の在り方を考える」 渡邊 隆 [2001] 10頁
(D.2790職業奉仕研修会講演) [申込先：ロータリー文庫（コピー）]
- ◎「生きること、学ぶことー私の弁護士活動を通じてー」 中坊公平 2001 11頁
(D.2760地区大会講演) [申込先：ロータリー文庫（コピー）]
- ◎「職業奉仕活動事例集『卓話』」 D.2540 2001 73頁
[申込先：ロータリー文庫（コピー）]
- ◎「私の職業奉仕 第7編」 一宮RC 2000 [30頁]
[申込先：ロータリー文庫（貸出）]
- ◎ビデオ「石田梅岩ものがたり『あたりまえの心って?』」 亀岡RC・亀岡RAC
1996 30分

ロ ー タ リ ー 文 庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館7階 TEL(03)3433-6456・FAX(03)3459-7506
http://www.rotary-bunko.gr.jp

開館＝午前10時～午後5時 休館＝土・日・祝祭日

ポ ー ル ・ ハ リ ス ・ フ ェ ロ ー

次の方たちにポール・ハリス・フェローの称号が贈られました。(2001)

小宮 聖次	大 阪 城RC	7/9
西本 晴男	大 阪 城RC	7/9
飯塚 久忠	大阪大手前RC	7/31
金子賢一郎	大阪大手前RC	7/31
辻本 敏	大阪大手前RC	7/31
※村尾 平馬 (2回目)	大阪リバーサイドRC	7/13
※藤川 幸久 (1回目)	大 阪 大 淀RC	7/23

※一里山泰三 (5回目)	大 阪 大 淀RC	7/23
※岡本 政和 (3回目)	大 阪 大 淀RC	7/23
※岡島 義一 (1回目)	大阪阪南RC	7/24
※山田 英幸 (1回目)	大阪天王寺RC	7/26
ベネファクター		
井上 家昌	東 大 阪 東RC	7/26
大隅 正純	高 槻RC	7/26

※印＝マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

2001年8月度 会員数・出席報告

クラブ名	7月 期 初 会 員 数	8月末会員数		入会者 数累計	退会者 数累計	増減	例会数	出席率	ホーム クラブ 出席率	クラブ名	7月 期 初 会 員 数	8月末会員数		入会者 数累計	退会者 数累計	増減	例会数	出席率	ホーム クラブ 出席率
		全員	女性									全員	女性						
大東	70	70	0	0	0	0	2	99.60	87.76	大阪なにわ	54	53	2	0	1	-1	4	100.00	90.56
大東中央	29	29	10	0	0	0	4	83.00	75.00	大阪南西	61	62	6	1	0	1	3	93.47	77.78
東大阪	67	70	0	3	0	3	4	92.94	65.36	大阪西	90	96	0	7	1	6	3	97.98	78.79
東大阪中央	52	52	0	0	0	0	3	95.51	92.31	大阪大手前	57	58	0	1	0	1	4	90.69	81.86
東大阪東	84	84	0	0	0	0	4	92.96	88.81	大阪大淀	61	61	0	1	1	0	4	85.47	68.61
東大阪みどり	48	48	4	0	0	0	4	83.33	70.83	大阪リバーサイド	38	37	3	0	1	-1	4	82.82	74.22
東大阪西	54	54	0	0	0	0	3	83.33	61.81	大阪咲洲	23	25	1	2	0	2	4	85.67	68.53
枚方	47	47	0	0	0	0	2	96.61	84.32	大阪西北	66	65	0	1	2	-1	3	96.44	65.07
枚方くずは	55	55	0	0	0	0	4	95.59	74.09	大阪西南	101	103	11	2	0	2	4	100.00	76.80
茨木	43	44	1	1	0	1	4	91.20	72.84	大阪船場	56	57	0	1	0	1	3	97.00	88.00
茨木東	43	44	4	1	0	1	4	88.07	66.47	大阪心斎橋	69	69	0	0	0	0	4	97.60	78.26
茨木西	39	39	7	0	0	0	4	96.13	76.93	大阪城北	66	66	1	0	0	0	4	87.30	79.20
池田	42	43	3	1	0	1	4	77.94	71.32	大阪そねざき	60	61	41	2	1	1	4	98.67	78.45
池田くれは	46	46	2	0	0	0	3	90.99	84.68	大阪住之江	34	34	0	0	0	0	3	96.88	80.12
門真	30	31	0	1	0	1	4	95.37	84.07	大阪住吉	59	59	7	0	0	0	4	90.94	74.58
交野	39	39	0	0	0	0	4	79.49	76.93	大阪天満橋	95	94	0	0	1	-1	4	91.67	78.86
箕面	35	35	1	0	0	0	4	93.52	83.34	大阪天王寺	34	34	0	0	0	0	4	91.27	81.79
箕面中央	40	40	0	0	0	0	4	88.30	80.60	大阪東南	50	50	0	0	0	0	2	92.00	83.00
守口	83	83	4	0	0	0	4	87.34	71.91	大阪鶴見	51	51	0	0	0	0	2	93.18	82.95
守ロイニング	39	40	6	2	1	1	4	78.15	75.52	大阪梅田	57	58	0	1	0	1	3	93.33	76.00
寝屋川	49	50	2	1	0	1	4	97.72	85.33	大阪梅田東	50	50	0	0	0	0	4	91.50	75.50
寝屋川東	27	27	0	0	0	0	4	86.00	75.00	大阪うつぼ	47	47	3	0	0	0	4	93.24	80.41
大阪	274	280	0	7	1	6	4	78.82	57.93	大阪八尾フレンド	23	23	11	0	0	0	4	86.59	71.59
大阪阿倍野	27	29	2	2	0	2	4	85.87	76.09	大阪淀川	51	51	1	0	0	0	4	99.00	72.06
大阪ちややまち	43	44	0	1	0	1	3	93.37	76.52	大阪ユニバーシティ	24	24	3	0	0	0	4	81.25	72.73
大阪中央	62	62	2	1	1	0	4	100.00	99.08	千里	58	59	0	1	0	1	3	90.96	71.75
大阪堂島	50	50	1	0	0	0	3	87.00	84.00	千里メイブル	30	30	2	0	0	0	4	82.41	72.22
大阪阪南	66	65	2	0	1	-1	3	89.75	77.57	摂津	47	47	0	0	0	0	4	96.16	77.38
大阪東	139	139	0	0	0	0	4	92.63	69.55	四条畷	24	24	0	0	0	0	4	91.30	61.00
大阪東淀	53	53	6	0	0	0	2	95.45	82.95	吹田	75	77	3	3	1	2	4	98.80	88.10
大阪平野	36	36	2	0	0	0	4	100.00	85.16	吹田江坂	46	46	2	1	1	0	3	89.39	75.76
大阪本町	48	48	2	0	0	0	2	93.02	81.40	吹田西	61	62	0	1	0	1	3	100.00	88.70
大阪イブニング	34	36	2	2	0	2	4	83.95	67.94	高槻	62	62	2	1	1	0	4	94.50	75.55
大阪城	15	15	0	0	0	0	4	81.67	69.99	高槻東	47	47	0	0	0	0	4	97.98	78.38
大阪城南	69	70	0	1	0	1	4	100.00	82.36	高槻西	41	41	0	0	0	0	4	93.90	89.63
大阪城東	53	56	2	3	0	3	4	85.87	70.54	豊中	51	52	0	1	0	1	3	93.02	86.82
大阪柏原	44	45	4	2	1	1	3	87.02	81.51	豊中南	39	39	0	0	0	0	4	91.42	78.56
大阪北	168	171	0	3	0	3	4	86.08	62.76	豊中大阪国際空港	34	35	0	1	0	1	4	89.85	76.56
大阪北梅田	45	45	2	0	0	0	3	93.18	78.03	豊中千里	41	42	3	1	0	1	4	97.90	76.20
大阪北淀	42	45	1	3	0	3	4	91.18	83.16	八尾	80	81	0	1	0	1	4	95.24	87.62
大阪御堂筋	70	70	0	0	0	0	4	79.51	65.17	八尾中央	33	35	0	2	0	2	2	89.07	84.38
大阪南	169	171	0	3	1	2	3	86.40	69.03	八尾東	49	49	3	0	0	0	4	83.40	72.00
大阪中之島	43	43	0	0	0	0	4	89.75	77.57										
大阪難波	65	65	0	0	0	0	4	97.31	80.77										
										クラブ数	7月期 初 会 員 数	7月期 末 会 員 数	女性 会 員 数	入会者 数累計	退会者 数累計	増減		平均 出席率	平均 出席率
										86	4871	4924	177	70	17	53		91.2	77.4

敬 弔

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

長谷川良人 君



吹田江坂RC
平成13年8月22日逝去
(享年68歳)

1933年(昭和8年)1月26日生
1990年(平成2年)2月27日入会
(チャーターメンバー)
1996-1997年 会長
ポール・ハリス・フェロー
米山ファンドフェロー

岡本行善 君



大阪西北RC
平成13年8月28日逝去
(享年75歳)

1927年(昭和2年)3月22日生
1973年(昭和48年)9月4日入会
1989-1993年 理事
1992-1993年 会長
1997-1999年 米山奨学生委員長
米山功労者
ポール・ハリス・フェロー

三宅一真 君



大阪城南RC
平成13年9月4日逝去
(享年89歳)

1911年(明治44年)10月2日生
1969年(昭和44年)5月30日入会
(チャーターメンバー)
1971-1972年 職業奉仕委員長・理事
1974-1975年 会長
1981-1982年 理事
米山功労者
ポール・ハリス・フェロー

訂 正

◆月信8月号 P.17 ビジターフィー
大阪イブニングロータリークラブ
¥340,000 → ¥320,000

◆月信9月号 P.14 7月度会員数・出席率
大阪イブニングロータリークラブ
出席率 68.40% → 75.60%
ホームクラブ出席率 75.60% → 68.40%

援助を求めています

◆メキシコ干ばつ 第4110地区

重度の干ばつが過去4年間にわたってチワワ州に被害をもたらしています。飲み水、入浴や農業用の水が枯渇し、そのため多くの人命が失われています。気温は来る数ヶ月に華氏100度に達すると予想され、この現在進行中の大災害が終わる兆しはありません。

◆インドー洪水 第3260地区

東インドのオリッサ州では、記録的な洪水に見舞われました。暴風により河川が水かさを増したため、何千という家屋と畑が流され、住民は避難所を求めることを余儀なくされました。700,000人以上が立退きを強いられ、作物の被害は米貨210万ドル以上に及んでいます。

◆米国ー洪水 第7550地区

ウエストバージニア州のいくつかの地域を襲った大洪水は、住宅と事業所を一掃しました。10軒のロータリー・クラブも影響を受け、そのうちの半数は永久的に閉鎖しなければならない可能性もあります。最高米貨5,000万ドルの被害が推定されています。

◆台湾ー台風および洪水 第3460地区

台湾では、台風「Tau-chi」による大洪水のため、多数の村落が破壊され、2001年7月30日の嵐では、100人近くが死亡しました。そのほか、けが人、行方不明者、家を失った人々の数は数百人にも上っています。被害総額は、米貨3億ドル以上と推定されています。

例会場および事務局移転のお知らせ

大阪ユニバーサルシティーロータリークラブ

○例会場 9月7日(金)より

大阪全日空ホテル4階 「高砂の間」等
ビジターフィー 4,500円

〒530-0004 大阪市北区堂島浜1-3-1
TEL 06-6347-1112
FAX 06-6348-9264

○事務局 9月7日(金)より

〒530-0004 大阪市北区堂島浜1-3-1
大阪全日空ホテル2階
TEL・FAXはそのままの番号です

ホームページ開設のお知らせ

大阪イブニングロータリークラブ

<http://www6.ocn.ne.jp/~evening/>

月信編集委員会

ガバナー	寺田和之
地区代表幹事	立野純三
地区副代表幹事	吉本晴之
地区幹事	迫田太茂
	早嶋

今年度の表紙写真は大阪RCの写真同好会
(SHUTTER BUGS) メンバーの作品です。

今月の表紙

「ゴルナグラート山頂の教会と
ヴァイスホルン」
大阪RC 花岡 信平 会員

2001～2002年度 国際ロータリー第2660地区 ガバナー事務所ご案内

事務所スタッフ

ガバナー	寺田和之
地区代表幹事	立野純三
地区副代表幹事	吉本晴之
地区幹事	江藤光哉
事務局員	吉良玲子
	平山久美
	串間美紀

執務時間

月～金曜 10:00～17:00

休日

土曜、日曜、祝祭日
夏期 8月13日～16日
年末年始 12月29日～1月6日

所在地・電話・ファックス

〒552-0007
大阪市港区弁天1-2-1
オーク1番街2311号
TEL 06-6577-2660
FAX 06-6577-1608

ホームページアドレス

<http://www.ri2660.gr.jp/>

E-mailアドレス

gov@ri2660.gr.jp



国際ロータリー第2660地区
ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

〒552-0007 大阪市港区弁天1丁目2番1オーク1番街2311号 TEL.06-6577-2660 FAX.06-6577-1608
2311, ORC 1 BANGAI, 1-2-1, BENTEN, MINATO-KU, OSAKA 552-0007, JAPAN

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ガバナー一月信

ROTARY
INTERNATIONAL
DISTRICT 2660

11月 NOVEMBER
NOV.1 2001 No.5



2001~2002年度
国際ロータリー第2660地区ガバナー
寺田和之



ガバナー月信11月号 目 次

ロータリー財団月間にあたって	寺 田 和 之	1
ロータリー財団月間に寄せて	菅 生 浩 三	2
国際交流・平和委員会、青少年交換委員会「合同クラブ委員長会議」報告	笹 井 敏 之 ・ 近 藤 眞 道	3
親睦活動（友好）委員長会議報告	大 川 進 一 郎	4
2000～01年度財団国際親善奨学生帰国歓迎会	溝 畑 正 信	5
クラブ米山奨学委員長会議報告	中 澤 章 好	7
職業奉仕ならびにボランティア委員長会議報告	近 藤 浩 司 ・ 松 本 豊	7
第1回クラブ広報・雑誌委員長会議報告	新 津 敬 直	8
全国統一アクトの日 ローターアクトのPRを兼ねたクリーンハイク	石 田 肇	9
クラブ会長だより		10
文庫通信		16
2001年9月度 会員数・出席報告		17
米山功労者、米山フェンドフェロー、ポール・ハリス・フェロー		18
敬 弔		18

ロータリー財団月間にあたって



国際ロータリー第2660地区

ガバナー 寺田和之

ロータリー財団の目標は、博愛、慈善、教育、または“人道的”という特質をもつ効果的なプログラムの促進を通じて、さまざまな国の国民の間に理解と友好的関係を助長することにあります。

また、クラブと会員の皆様に、財団の意義とプログラムへの理解を深め、寄付の増進に努めていただくことがロータリー財団月間の目的となっています。

RIの6人目の会長アーチ・クランプ氏が1917年のアトランタ国際大会で『世のために役に立つことをしよう』と提案し、数ヵ月後に米国ミズリー州カンザスシティRCから、最初の寄付金、米貨26ドル50セントが寄せられました。そして、1928年のミネアポリス国際大会で、正式に『ロータリー財団』と名付けられております。

1947年1月、ロータリーの創設者ポール・ハリス氏の逝去にあたり、全世界のロータリアンから米貨130万ドルに達する寄付金が続々と寄せられ、ここに財団は、永年の夢であった『財務の安定』と『目標と理想を叶えるためのプログラムの創立』を現実のものにしました。世界7ヵ国18人の学生に奨学金が支給され、最初のロータリー親善奨学生が誕生、今日においては財団は世界最大の民間育英組織へと発展し、毎年約1,300名の学生を留学させております。

1950年頃の奨学生であり、後に国連難民高等弁務官を務められた緒方貞子さんは、現代の平和の使徒としてあまりにも有名であります。その後、作家で教育者である牧野高吉博士、指揮者の松尾葉子さん、宇宙飛行士の角野直子さん、その他数多くの方々が世界の重要な各分野で活躍しておられます。

また、国際問題研究ロータリー・センターの設立にともない、2002～03年度には、世界の8大学に毎年70名が派遣され、国際関係と善意の増進に必要な知識を与えるプログラムに基づく研究に参加します。すでに2002～03年度の奨学金50,000ドルを負担する“パイオニア地区”として当2660地区は登録を済ませ、優秀な若人を推薦しております。

このような教育的プログラムの着実な発展と偉大なる成果は、ロータリー活動にとって誠に意義深いものではありませんが、この10年飛躍的に増強された人道的プログラムにも私たちは協力し、奉仕しなければなりません。今日、私たちの拠出した資産の55%が人道的プログラムに投入されています。これは、ポリオ・プラスや新人道的補助金、ヘルピング・グラントなど人類に奉仕するという世界のクラブや地区のニーズにかなうようにシェア配分をしたからに他なりません。

今年度のロータリー財団月間を迎えるにあたって『21世紀のロータリー活動はいかにあるべきか』を考えてみようではありませんか。

ロータリー財団月間に寄せて



パスト・ガバナー 菅生 浩三

1917年RI第6代会長アーチ・クランプによって提唱され創設されたロータリー財団は、90年を経過した今日、民間における世界最大の育英組織へと発展し、毎年約1,300名の学生を留学させているだけでなく、人道的プログラムが加わり、さらに文化交流プログラムが加わって、国際理解と友好と平和を掲げて人類社会の福祉を実現しようとする財団のプログラムの飛躍的な充実を見るにいたっていることは、ご高承のとおりであります。

ロータリーは、ポール・ハリスによってその人間愛を素材とし彼の設計思想を手法として創設され、アーサー・シェルドンによってこの人間愛に社会性を賦与されたサービスの理念The Ideal of Serviceをソフトとして与えられ、チェスリー・ペリーによってクラブから国際ロータリーに及ぶ包括的な組織体をハードとして与えられましたが、最終的にアーチ・クランプが提唱したロータリー財団によって活動の資金的基盤を確保して、醇良で巨大な社会的存在を確立したのであります。

財団のプログラムは、教育的、人道的及び文化交流の3つに大別されます。人間社会のあり方は、単なる知識の修得だけでなく国際理解と平和への志向を修得した人によって決定されるので、このような人を育成する教育プログラムの重要性は、すべてに優先します。次に、人の育成と政治行政の充実が実現するまでには長い時間の経過が必要であるし、元来人間社会には政治行政では処理し切れない部分が本質的に存在するものでありますから、人道的努力の必要は、人間社会にとって殆ど不可欠でありましょう。最後に、仮に人の育成と人道的努力が万全の成果をあげたとしても、良質で幸せな人間社会は、民族とその人文の個性の相互交流によらなければ、遂に実現されるものではありませんから、文化の交流は、私どもにとって窮極の国際的作業でありましょう。ロータリー財団に3つのプロジェクトが存する所以です。

21世紀は、20世紀における欧米文化の世界的波及と浸透の延長線上において、欧米の人達と非欧米の人達との間に生じた矛盾の解析と、対話の相互理解によるその解決の世紀となることが予定されます。財団をはじめとするロータリーの国際奉仕活動の真価が、あらためて問われることとなりましょう。

さらに、21世紀を迎えて社会の基盤自体の根源的な激変が予想される今日、従来どおり既存の社会基盤に安住してロータリー活動を展開するだけでは、ロータリーの存在意義は徐々に限りなく低下して行かざるを得ません。今後のロータリー活動は、社会基盤の構築自体に向けても、企画され実行されなければなりません。このような見地から、財団の活動についても、原点からの抜本的な見直しを急ぐ必要があるものと思われまます。

国際交流・平和委員会、青少年交換委員会
「合同クラブ委員長会議」報告

地区国際交流・平和委員会

委員長 笹井 敏之 (大阪八尾フレンドRC)

地区青少年交換委員会

委員長 近藤 眞道 (高槻西RC)

2001年8月25日に寺田町の月華殿において、国際交流・平和委員会、青少年交換委員会の両クラブ委員長合同会議が、寺田和之ガバナー、柏木尚部門担当パスト・ガバナー、山田晴三国際奉仕部門担当地区幹事を迎え開催されました。

国際交流・平和委員会の活動は、海外の提携クラブとの交流・親睦、あるいは国際大会を通じて世界のロータリアンが手を結び、親睦を深めると共に、もって世界平和に貢献することを目的としています。現在では多くのクラブがクラブ単位で姉妹クラブを設立、姉妹クラブ間の交流も盛んになってきています。2001-2002年度の国際大会はスペインのバルセロナで、2002年6月23日から26日まで開催されます。多数のロータリアンが参加されることを望みます。

青少年交換委員会の活動は、本来ロータリアンの子弟をロータリアンが互いに協力して立派な人間に育て上げることに大きな主眼がおかれたプログラムです。現在では全世界で年間約8,000名の15歳から18歳までを中心とした世界の若人が、それぞれ異国の地でロータリアンの情熱と愛情でもって一年間その地域の高校に通学し、それぞれホストファミリーの一員として貴重な人生体験をしています。日本では年間約300名弱、当地区では年間15-6名を限度として、世界10数ヶ国に若人を派遣し、それらの国々からはほぼ同数の世界の若人を我々の地区内ロータリークラブが受け入れをしています。

このプログラムはいわゆる「留学制度」ではありません。ロータリー財団の留学奨学金制度をはじめ、他のロータリープログラムにはロータリアンの子弟は参加できませんが、この青少年交換プログラムはロータリアンの子弟が参加できる唯一といってもよい制度です。特に当地区からの派遣学生の多くは、当地区のロータリアンの子弟です。

「我が子を思うように教育し、育て上げることは実に困難」とはいつの世も古今東西、子を持つ親の悩みの一つでしょう。「かわいい子には旅をさせよ」「獅子は我が子を谷に突き落とす」といいます。旅をさせても、その旅に大きな危険が伴うのであれば、旅に出すことは出来ません。しかしこのロータリー青少年交換プログラムでは、その旅の向こう側で我が子を暖かく見守ってくれる世界のロータリアンがおります。

谷に突き落とされても、決して死ぬような事はないのです。我々の友人達が子供達をしっかり抱きかかえてくれます。

是非、ご子弟をこのプログラムに参加させていただきたく思います。

親睦活動(友好)委員長会議報告

(2001.9.1(土) 10:00~12:15 於: 葉業年金会館)

親睦活動委員会

委員長 大川 進一郎 (大東RC)

はじめに寺田和之ガバナーが「ロータリーの活動は奉仕と親睦の両輪が必要です。日本では奉仕に偏りがちですが、親睦にも力を注がねばなりません」と話され、次にクラブ奉仕部門担当の吉川謹司PGが「奉仕活動の基本は親睦で、良好な人間関係形成でもその重要性は高い」と挨拶されました。

このあと大川進一郎・地区親睦活動委員長が前年度に実施したダンス大会や美術オークションなどのチャリティで集めた30万余円を2002年のロボフェスタや大阪オリンピック誘致委員会に寄付したこと、さらに今年度は▽第2回ダンスパーティー(11月11日)▽第5回カラオケ大会(1月14日)▽第3回チャリティ・オークション(3月16日)▽第3回美術展(5月17~18日)▽その他RIヨット同好会関西地区大会への参加、ザ・ベリーグッドマン活動舞台の拡大、チャリティで集まったお金はサイクルエイド委員会(大阪府広報室内)に役立てることなどを説明。続いて同好会活動報告では軟式野球、茶の湯同好会、RIヨット、アマチュア無線、剣道剣友会、囲碁同好会などの代表者が現状を報告しました。

質疑応答では「親睦活動委員長は理事会に出席すべきでは」(大東中央)▽「派閥的動きに要注意」(大阪城)▽「他のクラブの活動内容を詳しく聞きたいので、活動計画書の作成前に会議を持って欲しい」(大阪大手前)などの声がありました。

この質疑に関連して吉川PGが「委員長会議の開催時期は検討の要があります。最大効果を上げるため他の委員会との合同企画も考慮して欲しい。かつて大阪イブニングRCが社会奉仕委員会とジョイントして身障者ボウリング大会を開催して奉仕と喜びと感動を体験し、以後、毎年開催している例もあります」と話されました。

最後に井上暎夫GEが「クラブ主導型の親睦活動を有意義なものにするため、またクラブ活動を円滑にするために親睦活動委員長が理事会に出席するのも良い方法だと思います」と述べて閉会しました。

2000～01年度財団国際親善奨学生帰国歓迎会



地区財団学友委員会

委員長 溝畑 正信 (東大阪東RC)

2000～01年度財団国際親善奨学生の帰国歓迎会が9月1日(土)、オ・セイリュウにおいて寺田和之ガバナー、菅生浩三担当パスト・ガバナー、井上暎夫ガバナー・エレクト、寺田秀興国際親善奨学生委員長他5名の委員、溝畑正信財団学友委員長他5名の委員、3名の帰国奨学生とそれぞれの顧問ロータリアン、16名の2002～03年度奨学生候補、2002～04年度平和奨学生候補の神田美紗さん、山下大悟会長他7名の財団学友(PSC)会員が出席して開催されました。

1. 開会挨拶・歓迎のことば

最初に開会挨拶および出席者紹介を溝畑財団学友委員長がし、帰国奨学生に留学体験を今度は是非ロータリーに卓話やPSC等を通して還元して欲しい、そして奨学生候補者に対してのアドバイスをお願いしたいと述べました。次に寺田ガバナーがロータリーの活動方針やその具体的な活動紹介をされ、続いて菅生パスト・ガバナーが世界に対する意識そして国際感覚の重要性についてスピーチされました。山下PSC会長からPSCの紹介があり、奨学生候補者に対するサポート体制を説明するとともに候補者自身の積極的な姿勢を期待するとの言葉が贈られました。





2. 終了証授与

寺田ガバナーから今回出席した帰国者3人（西 真紀子さん、橋本理恵さん、手島 太君）に対して終了証が授与されました。

3. 帰国奨学生の報告

西 真紀子さん（スウェーデン・マルメ大学）——虫歯予防の分野では世界一とも言われるスウェーデンで充実した留学生活を送りました。ロータリーの例会で日本文化を紹介する機会が何度かありましたが、会員の3分の1が女性だったり、プレジデントが女性だったりということで日本とはまた違った雰囲気を感じました。またロータリアンの紹介でノーベル賞授賞式に参加する機会にも恵まれ、大変貴重な経験となりました。

橋本理恵さん（イギリス・ダラム大学）——ダラムという町は日本のガイドブックには載っていないような小さな町なのですが、イギリスにおいてはキリスト教関係で非常に重要な町として知られています。ロータリー奨学生の集いに参加し、改めてロータリーの大きさを実感し、私費留学ではわからなかったであろうイギリス家庭の生活ぶりもロータリアンの方々を通して見る事が出来て大変良かったです。

手島 太君（スペイン・パリャドリード大学）——スペインのロータリーの例会は大変リラックスした雰囲気、ワインをみんなでおいおい飲むといった感じでどのクラブでも暖かく迎えて貰いました。大学は13世紀後半に設立されたという由緒ある大学で、全体としてスペイン人の学生は日本の学生よりずっと勉強する、といった印象を持ちました。スペイン人の国民性は非常におおらかで楽しめました。

4. 閉会のことば

井上ガバナー・エレクトから閉会の言葉があり、無事終了しました。

クラブ米山奨学委員長会議報告



地区米山奨学委員会

委員長 中澤 章好 (大阪住吉RC)

2001～2002年度第1回クラブ米山奨学委員長会議を9月3日(月)午後1時30分から薬業年金会館において開催しました。

井上暎夫ガバナー・エレクトより開会挨拶をいただき、米山記念奨学会事業紹介ビデオ「“よねやま”との絆きずな」を見ていただきました。新しく制作されたこのビデオは、2人の米山奨学生を追ったドキュメンタリーで、昨年より取材を続けてこの7月に完成しました。8月より一般頒布を開始しております。

引き続き、中野董夫部門担当パスト・ガバナーより、(財)米山記念奨学会についての事業概要の説明があり、10月の米山月間に向けてクラブ米山委員長の皆様のご協力を促しました。

また、今年度も再度米山奨学会について、学友会(関西)陳麗華会長より説明をいただいた後、質疑応答の時間を設け、活発な意見交換をしていただき本会議を終了しました。

職業奉仕ならびにボランティア委員長会議報告

地区職業奉仕委員会

委員長 近藤 浩司 (大阪南RC)

地区ボランティア委員会

委員長 松本 豊 (大阪東南RC)

2001年9月8日(土)、寺田和之ガバナー、近藤雅臣部門担当パスト・ガバナーご臨席のもと、薬業年金会館にて職業奉仕ならびにボランティア委員長会議が開催されました。

まず、寺田ガバナーから本年度のRIの方針等のご挨拶、近藤パスト・ガバナーからは職業奉仕で「I serve」の精神を忘れないようにとのお話を賜りました。次に近藤浩司委員長から、本年度の活動方針を説明し、資料に基づいて「奉仕の理想」を鼓舞して頂くようお願いをし、地区委員会活動としては、RIの指導に基づいた具体的な活動を行うように示唆しました。ボランティア委員会からは、松本委員長がボランティア登録を促進するべく具体例を挙げての説明がありました。

後半は『RCが現実の職業活動にどのように寄与したか』をテーマとしてパズセッションを行いました。約8人ずつが1組になって活発に討論を行い、チームリーダーからの報告では、「異業種のメンバーと交際することで視野が広がった」など、ほとんどのメンバーからRCに入ってよかったとの発表がありました。

第1回 クラブ広報・雑誌委員長会議報告

地区広報・雑誌委員会

委員長 新津 敬直 (大阪西RC)



2001～2002年度クラブ広報・雑誌委員長会議が寺田和之ガバナー、吉川謹司パスト・ガバナー、井上暎夫ガバナー・エレクトご臨席のもと、9月22日(土)に開催されました。111名が出席して、上原吉太郎副委員長の司会でスピーディーかつ内容深い報告が続きました。

冒頭、寺田ガバナーは「ロータリー活動が今まで地域社会で正確に認識されてこなかった欠点に目を向け、広報活動には力を入れていきたい」と発言されました。新津委員長からは今年度の活動方針の説明、ロータリークラブと報道機関との関係をより友好的に進めるための役割についてのお話がありました。

その後のウェーブ産経推進本部事務局長 大船一美氏の講演は、広報委員にとって大変興味深く、かつ有意義なものでした。広報 (public relation) については、「暗い記事が多い昨今の新聞紙上で、ロータリーの奉仕活動という明るい記事をどんどん提供して頂きたい」との依頼が、また、media (マスコミ) の活用という点においては、「ロータリー活動のPRのためには、少し角度を変えることでより有意義な広報になるのではないか」と具体例を取り入れながらお話頂きました。続いて大川進一郎親睦活動委員長に2660地区のロータリーソング「町に灯を」の歌唱指導とチャリティーコンサートの説明をして頂きました。

後半は、国際関係の奉仕活動報告がなされ、各委員長の説明の後、国際親善奨学生 (2名)・財団学友 (1名)・青少年交換学生 (1名)・ROTEX (1名)・GSEメンバー (2名)からそれぞれの体験報告とロータリーへの感謝の言葉が続きました。

インターネット担当 奥田太加幸委員からは地区HPの内容紹介があり、ロータリー活動をより広く、深く理解していくためにインターネットをうまく活用して欲しいと説明がありました。

最後に吉川パスト・ガバナーが「ロータリーを広く世間で理解して頂き、好意を持ってロータリーに入会して貰えるような広報活動でありたい」とまとめられ、会議は終了しました。

〈文責〉吉川日出子 (八尾東RC)

全国統一アクトの日 ローターアクトのPRを兼ねたクリーンハイク

地区ローターアクト委員会

委員長 石田 肇 (東大阪東RC)

昨年度の全国ローターアクト研修会終了後、全地区のノミニーにて非公式に話し合いがもたれ「世界RACデーが制定されたので有名無実となっていた全国統一ローターアクトの日」に全地区で何か一斉にアクションを起こそう」という申し合わせを受け、当2660地区でもローターアクト今井代表のリーダーシップの下、地区行事として9月9日(日)にローターアクトのPRを兼ねたクリーンハイクが開催されました。



午後1時30分に大阪市の靉(うつぼ)公園に青少年奉仕部門担当の大森慈祥パスト・ガバナーをはじめ、地区内の各クラブよりロータリアン15名、ローターアクター67名、OB1名の計83名という多数の出席者を得て、開会セレモニーが行われました。その後四つ橋筋担当班、なにわ筋担当班、あみだ池筋担当班の3班に分かれて、歩道等に捨てられた吸い殻、空き缶その他のゴミを拾い集めました。途中、大阪市立電気科学館前でローターアクトに関するクイズを行い、クイズの敗者が2002年3月2日・3日に当2660地区がホストで開催される全国ローターアクト研修会のシンボルマークをプリントしたTシャツを着てローターアクトのPRに一役かいました。

ゴールの下福島公園に再度集合したときには参加者がそれぞれに、袋いっぱいのゴミを手に、いかにポイ捨てが多いかを実感しておりました。午後4時30分より閉会セレモニーが行われ、岩津地区委員の講評を最後に無事、閉会しました。



会長就任にあたって

茨木RC会長 橋本 陽二

会長就任にあたって、寺田ガバナーのもと茨木RC会長に就任したのですが、私にとっては2度目の会長を同じクラブで迎える事になった訳です。

実のところ最近では退会者が多く、60数名の在籍者があったものが40数名に減少したことにより、資格者不足となってやむを得ず会長経験者を再任せねばならなくなりました。私は当時指名委員で、この会長選定にあたり古い順に候補者を挙げたのですが、大森慈祥パスト・ガバナーに会長をお願いするわけにもいかず、自分で自分を指名せざるを得なくなり、伝統ある茨木RCの為とお引き受けした次第です。会長を2度経験するのは珍しい事と思いますが、実はこの9月23日から我が姉妹クラブ 台北西北RCの41周年行事に参加するにあたり、その会員の方から「貴殿が再び会長職を引き受けたことは尊敬と同じに羨ましく思います。余裕な体力と時間があることにつき、本当におめでとうございます」(原文のまま)とのFAXを受け、11年ぶりの会長職を勤めさせていただくにあたり大変勇気づけられました。そして指名されたら引き受けるというロータリーの掟を守り、その試練に耐えることもロータリアンとしての大事な事だと思う次第です。

私の年度方針も11年前と同じで、『例会出席が楽しくなった時に奉仕の心が芽生える』そのためにも明るい雰囲気のある例会にし息抜きとしての時間として、仕事で緊張した心と体をリラックスさせ、人間性が取り戻されて心の隅にあった善意が芽生え、奉仕を実行する決意が出来るという言葉が私は好きで、またこれもロータリーの基本だと感じます。そして何よりもロータリーの危機を乗り切るためにも会員の充足が肝要と女性会員にも幅を広げてクラブ会員全員で新入会員獲得に力を合わせている次第です。

例会を思う

茨木東RC会長 松尾 泰博

私共のクラブは、1974年3月8日RIの承認を得て当年で28年目に入り、また30周年が間近に迫り、ますます中堅クラブとしての責任が重くなってきた感じがいたします。

当クラブは設立以来、会場の設営ならびに運営等はまさに手作りで、担当委員会(SAA・親睦活動委員会)をはじめ、例会時間前に来られた会員1人1人が準備、食事の配膳、国旗やロータリー旗ほかを所定の場所に配置し、例会の点鐘を待つといった風景です。全会員が一人一人こういう気持ちを持っていると、お互いの協力性や会員同士の友情が徐々に育まれると同時に、人間同士の「和」が強かつ広く拡大していくと信じています。

私が当クラブにお世話になって22年になりますが、最初にロータリーという所は溶け込みやすいな、気さくな感じだなと「ホッ」とした感を持ち、例会運営を通じての人間同士の「思いやり」、四つのテストの「みんなに公平か」を感じた事を覚えています。

私自身、このよき伝統を守りつつ、また当クラブの三信条「和、純真、素朴」を忘れずに良きを続け、改革すべき所は改革し、会員の皆様と共にがんばらなくてはと考えております。

これから30年、40年と続けていく上で、今年の重点課題「ロータリーの原点に戻る」「奉仕の原点とは」を問いかけながら、RIキング会長の『人類が私たちの仕事』に近づけるよう努力したいと考えております。

どうか会員の皆様方、よろしく願い申し上げます。

初心にかえろう

茨木西RC会長 赤井ムツエ

プログラムや予算の計画を立てる時期の3月頃から事務所移転問題が起り、6月28日にやっ

と事務所の移転が出来ました。事情はともあれ、私の力不足のために準備が大変遅れてしまいました。

本年度、私は初心にかえり、もう一度ロータリーを見直そう。地域に根づいた奉仕活動は何かを考えるべく、会員全員で話し合える時間を出来るだけ多く作りたいと思っています。移動例会が多すぎるという批判もありましたが、会員さんの事務所をお借りし、それぞれ4部門を中心としたフォーラムの場を作っていました。くり返し全員で話し合えば、派閥もなくなり、会員同士の理解も深まって、ロータリーらしい親睦も芽生えて行くと思信しています。

第1回の事務所での移動例会が終わり、確かな手応えは感じました。一回一回の例会を大切に最後までがんばって行きたいと思っています。

会員研修会、ロータリー研究会、ガバナー公式訪問等、少しでもエネルギーをいただきたく思います。

5年間で3回、そんなバカナー！

千里RC会長 北垣 次彦

当クラブは1973年6月12日、吹田ロータリークラブのスポンサーにより吹田北ロータリークラブとして会員22名で発足、10周年の時「千里ロータリークラブ」と名称変更しております。私は1978年に井上暎夫GEのご紹介で入会し、近藤雅臣PGが当クラブ第15代会長の時の幹事として、また1997～1998年度第2660地区近藤ガバナーご就任の時の地区代表幹事として活躍した井上氏に地区幹事としてご指導を賜り、ロータリーについて随分勉強させて頂きました。創立29年目の本年会長の重任をお受けするに当たり、“会員増強と退会防止”を重点に会員ご家族とのふれあいを深め、クラブの基盤を固めるべく「故きをたずね自らを省みる」を基本理念としてクラブ運営を考えておりますが、世を挙

げて改革が叫ばれている昨今、伝統を守ること、大切にしなければならないもの、次の世代に伝えたいものがきつとあるはずです。

2000～2001年度、2度目の近藤ガバナー就任の時、ガバナー補佐を勤められた井上氏がやむを得ない諸般の事情から当クラブにとっては、まさに“青天の霹靂（へきれき）”本年6月22日ガバナー・エレクト宣言をされ、事情が急変しました。私の会長としての初仕事は7月10日第1回クラブ協議会を開催し、井上GEを中心に地区運営と地区大会について検討審議を行う事でした。会員から近隣クラブへ強力要請をせよとの貴重な提言がなされ、早速7月27日北摂12RC会長幹事会に井上GEと共々出席させて頂き、各クラブへ地区運営についてのご協力を依頼いたしました。最盛期には79名を数えた会員数も59名に減少し、高齢化も進んでいる現在、当クラブだけではとても運営できません。親子、兄弟の『縁』を頼りに吹田、吹田西、吹田江坂、千里メイプル、各クラブ例会に井上GE共々お邪魔をし、地区大会開催運営についての全面協力をお願いし、暖かい激励のお言葉を各クラブより頂戴致しました。

まず足元から

千里メイプルRC会長 池田 進

千里メイプルロータリークラブは発足して4年目に入りました。月日が経つのがとても速かったように感じます。発足時にはいわゆる‘移籍組’と呼ばれていたロータリー経験者よりも新しい会員が今では多くなって、うまく一つに融合出来るようになりました。

われわれのクラブでは、例会の時間厳守論もあれば遅刻早退容認論もあり、拡大論もあれば縮小論もあり、国際交流を論ずれば鎖国論あり（これは冗談）、つまり何を言っても許されてその中から実を取っていかうという気風がわが千里メイプルの特徴です。先日のファイアサイ

ド・ミーティングでも遠慮のない意見がどんどん出て大変活況でした。

4年目にはいって足場もそろそろ固まりはじめたので、このあたりでクラブとしての奉仕の理念を確立して実行に移す段階にようやく到達したのではないかと思います。そうはいつでも30名の弱小クラブなので、奉仕活動のための余裕を持った資金の運用がむずかしく、やはり増強が緊急の課題です。いつ何とき大きな仕事をお預かりしてもそれをこなすだけの力の蓄積も課題です。しかし一方、いまの品位と知力を保つためにはやみくもな増強には走りたくなく、ここが難しい点かと思っています。

ロータリーを取り巻く環境は困難を多くかかえてそれは私たちのクラブにとっても同じです。とりわけ今回のニューヨーク、ワシントンのテロ事件とその後の情勢の展開に見るように、世界と人間についての一人ひとりのしっかりした考えかたが、今、大切になってきました。“MANKIND IS OUR BUSINESS”の哲学がわれわれのターゲットとしてとても大事なことになってきたように思います。

2つの事について

摂津RC会長 前田 暁信

一つは、私達は今、損得を考えずに社会のために役立つとする“奉仕の世界”に身を置いているわけですが、時として私は、奉仕という言葉に疑問を感じる事があります。決して奉仕が悪いという事ではないのですし、メンバーの方々を見てもそれなりの方々が集まっておられますが、奉仕の枠の中で満足しておられるのだろうかという疑問があります。

ロータリーには色々な奉仕委員会を設けていますが、どれほどの効果をあげているのか私にはよくわかりません。私はロータリーというものが、損得を考えずに社会のために役立つとする“奉仕するロータリー”から“貢献するロー

タリー”に変わっていてもおかしくないと思っています。

“奉仕の世界”より“貢献の世界”の方がより積極的ですし、社会のために役立つ事がよくなるのではないかと思います。そうする事によって、必然的にロータリーの存在価値というものが高められていくでしょうし、私達はもっとも社会のために役立っていくべきだと思っています。そうでなければこれだけのメンバーの方々が集まっているのですから、大変もったいない事だと私は常々思っています。

二つめは、年会費は下げる方向で考えていくべきだろうという事です。年会費を下げるという事は、当然出費を削減していくという事になりますが、もう一度原点に戻って、白紙から必要最小限を基にして、聖域なき見直しをしていく必要があると思っています。昨年度を例にとりますと、皆さんからお預かりした年会費は1,300万円ですが、その中からの出費、一般管理費300万円、例会費600万円、委員会費180万、合計1,080万円についてどれだけ削減が出来るか見直しをしていく必要があると考えています。お金をかける事、イコール、ロータリーの品格ではないと思いますが、ロータリーの品格を損なわない範囲で出来るだけの見直しを進めていきたいと考えています。

バスト会長会議のありがたさ

吹田RC会長 成尾 紹雄

9月11日、アメリカの経済と政治の中枢機関である世界貿易センターと国防総省へハイジャックされた航空機が突っ込むという同時多発テロが起きました。これはアメリカのみならず、人類全体に対する挑戦であります。ロータリーは自由と民主主義を守るために地道に活動していますが、各会員にとってどう映ったことでしょうか。

私達は今こそロータリー精神に沿った生き方

を広めなければならないと思います。

さて、43年を迎えた我が吹田ロータリークラブは会長経験者が増え、出席規定免除会員とあわせると約半数を占めています。そして、入会10年未満の会員がロータリーの運営の中心になっております。その為に年代のギャップがあります。

私達はこの格差を無くす為にパスト会長会議（これは決定機関ではありませんが、古い会員が日頃思っていること、難しい問題が起きた時に相談する諮問機関）を開いています。さすが苦勞された元会長のご意見は参考になり、それを反映していくようにしています。

また、新旧会員の親睦を図り、あらゆる会合を通じてRIのテーマ、地区の方針及び目標の実現に向けての実行可能な活動計画を立てています。

現在、会員増強においても7月に3人、8月に1人、9月に1人と計5人の新会員に入会していただきました。これもパスト会長会議におけるロータリーを愛する意見が本当に参考になっています。また、マンネリ化に陥っている各委員会活動を最近入会された若い会員の力で活力あるものにしていくようにしています。

ロータリーにおける奉仕活動は親睦の上に成り立っているのです、当クラブもあらゆる機会を通じて親睦活動を実施し、また同好会の活動も活性化することが退会防止につながればと思っています。

規制緩和とライオンズクラブ

吹田江坂RC会長 北山 陽一

今年度の規定審議会では、例会を月2回まで減らすことができるとの案は可決されなかったようですが、将来的には改正になるのではないかとの意見もあるようです。

このような動きに対して「これではライオンズと一緒にいるよ

うですが、どうして2回ならライオンズと一緒にになるのか、そもそもライオンズと一緒にになったらいけないのかよく分かりません。

ロータリーの例会が毎週1回行われるのは、キリスト教徒が週1回礼拝するのにならっているのだという説や（そういえば、ロータリーソングを歌うのも讚美歌を歌うのに似ています）、親睦をむねとするので毎週1回集まるというのがいいのだという説がありますが、どうしても週1回は例会をしなければならない必然性はないと思います。

ロータリーが先で、本家本元であるという意見がある一方、ロータリーで勧誘したらライオンズの方が月2回なので楽だからと言ってライオンズに入られたり、ロータリーからライオンズに代わられたという人もいるようで、今回の改正案が出された原因の一つになっているような気がします。

従来、ロータリーはライオンズに比べて1業種1人という原則が厳しいとされてきましたが、これも大きく緩和されました。

このあたりで、ロータリーの独自性とは何か？ライオンズとの区別は必要なか？等について検討すべき時期に来ていると思います。

私と糖尿病

吹田西RC会長 榎谷 忠治

今から2年余り前、役員選考委員会から副会長に推薦します、との知らせが入りました。ご存知の通り、2年後には必然的に会長に就任しなければなりません。私は糖尿病で、「あまり無理は出来ませんし、何時倒れるかも知れませんので」と辞退致しましたが、医学の権威者で、日頃から私の最も尊敬するパスト会長が「大丈夫、君なら出来る」と言われ、背中をポンと押されたような気分でお引き受けし、徐々に自信のようなものが湧いてきたのです。普段はあまり勉強もしない私ですが、本を読み、新聞、

テレビのニュース等を違った見方で見聞きするようになりました。勿論、持病を知り、その対策をきちんとすることを心掛けております。以前は7～9であったHbA1cの数値も6台に止めております。唯、例会前にトイレへ行きインスリンを打つ時の気持は複雑で医学が発達しても何とかならないものかと思ってしまう。

「一病息災」とは、よく言われることです。確かに月に1～2度、病院の専門医の診察を受け、その都度、塩分を減らすように、また野菜を多く摂るようになど、主治医に言われます。それをきちっと守ることが糖尿病の進行を防ぎ、いつも元気であることに繋がっており、私の奉仕に関わる第1番目の仕事だと思っております。

今期、私は敢えて“ロータリーを楽しもう”と言う方針を立てました。全会員が楽しく、朗らかにロータリー活動を推められるような雰囲気を作りたかったのです。糖尿病はもとより、他の疾病や持病を持つロータリアンの方も、病気に負けずに、上手に接してゆけば、それぞれの立場での奉仕が出来るのです。健康なロータリアンもお互いの体を労りながら、みんなで奉仕の理想に向かって邁進しようではありませんか。

高槻RCの現況

高槻RC会長 服部 良治

クラブ会長に就任し早8ヵ月が過ぎようとしています。振り返る程の期間ではありませんが、当初考えていた会長としての役割は、ほとんど果たしていないように思われます。今年度RI会長リチャードD・キング氏の檄文に、21世紀ロータリーの危機感が伝わって来ますが、われわれもまた、同じ思いでいます。幸い我がクラブはベテラン、中堅、若手の会員が比較的バランスよく構成されていて、私が方向を誤れば修正し、前進のためらえば背中を押してください。今、伝統あるクラブの有り難さをかみしめています。

クラブ今年度の方針 1) 会員増強と退会防止については、今年度62名の会員で発足しましたが、1名退会(退職)、2名入会(一人は3代目)現在1名増の63名です。極めて厳しい不況の今日、退職、転勤、倒産は明日をも知れない。しかし役職は離れても、ロータリーを愛し、会員として毎回の例会を楽しみに出席される方もあります。

2) RAC活性化については、昨年度から青少年奉仕活動の活性化、とりわけ弱体化した高槻RACを如何に立て直すか、地区委員会、近隣RACの知恵と応援を頂きながら、RAC委員長を中心に再生に取り組んでいるところです。

3) クラブライフを楽しく。恒例の納涼家族例会は8月19日淡路島、鳴門のバス日帰旅行を親睦委員会主催で開催しました。参加者は40名、米山奨学生穆さん一家3名も加わり賑やかで楽しい1日を過ごしました。

今年度スタート前は委員会の人員配置がよいとほめて頂きましたが、6月末に会計担当、7月には親睦委員長が退会、さらに9月末にはSAAと青少年委員長が退会(後任入会予定)の様相。出だしは波乱含みの展開です。

劇団「はぐるま座」

高槻東RC会長 高木 荘輔

ロータリーに入会して、早16年になります。その間、色々な方との出会いがあり、大変、人生勉強をさせていただきました。もし、ロータリーに入会していなかったら、とてもこのような、素晴らしい人との出会いがなかったと思います。

しかし、自分自身の不勉強でまだまだ、ロータリーのことを良く理解できていません。このような私に、クラブ会長に要請され、大変困惑しておりましたが、人生の勉強と思い、引き受けることにしました。不安な点もありますが、少しでも楽しい例会づくりを進めていきたいと

思っております。

幸いにも、当クラブ内には、演劇同好会「はぐるま座」があり、座員12名で構成しております。私も座員の1人です。過去2回老健センターへ慰問公演をしております。出し物は、忠臣蔵松の廊下、国定忠治の名月赤城山、金色夜叉の熱海の海岸等、時間にして40分くらいの出し物です。出し物は短いものですが、練習が月2回で座員の中には、仕事上、欠席したりと、相手方がそろわなく、セリフのスリアワセとか仕草の順番を覚えるのに大変苦労しました。

(まだまだ色々とアクシデントがありますが、省略します。)しかし、公演の当日になりますと、さすがロータリアンです。今までの練習風景とがらりと変わり、本番では、皆がそれぞれに役柄をこなし、一端の役者気取りで演じる事が出来ました。終幕になると、観客の中には涙する方もおられ、握手をしたり、何度もお礼をいただいたりと大変喜んでいただきました。そんな姿を見て、今までの練習のしんどさが一度に吹き飛ばす思いがしました。座員の中には観客よりはるかにお年を召された方もおられます。しかし、座員一同これからも一生懸命練習に励み、次の公演に向けて頑張ろうと、決意しました。このような劇団が出来たのもロータリーなればこそ思っております。

若者たちの陰に

高槻西RC会長 山本 香憲

すごいスピードで社会が動いています。住み慣れた町でも、ついうっかりしていると、これが自分の町かと戸惑うほど、装いが変わって行きます。道路が拡張され、ビルが建つ。小さな丘などは簡単に取り除かれて住宅街となり、舗装された道を自動車が勢いよく通ります。

一方では自動化がすすむ。市電や市バスのほとんどがワンマンカーとなって、わがもの顔に走っています。

駅の構内に立ち並んでいる鉄の箱。硬貨を放り込めば望みのキップやタバコやガム、ジュースなどの販売も同じことです。〈わずらわしい〉言葉などそこでは使わなくなってすんでしまいます。

ところで、このような社会は、一体だれの為につくられているのでしょうか。

なにもかもが早く出来て便利になる。いらぬ労力が省かれる。常に製品が改良される。真新しい品々が私たちの周囲を種々とりどり飾潤する。

このような社会に順応できる者、それはまさしく若者たちではないでしょうか。激しく移り変わる未知の世界に、何のちゅうちよもなく、むしろ喜びを感じて飛び込んで行ける者は、若者をおいて他にありません。現代がすでに、その若者たちの世界だといえなくはないのです。

カッコよく車をぶっ飛ばす若者たちの傍若無人なふるまい、車中をのさばり、町中をかつ歩している若者の姿。

だがその中であって、一枚のキップを買うにもうろたえ、バスに乗るに、さしのべる手もなく、道を渡ることにさえ生命ちぢむ思いをしている高齢者たちが忘れられて、若者の陰に隠れて寂しく暮らしているのです。

親切な言葉一つを掛けられることもなく、いつも突き放されて片隅に追いやられている者、その彼らを忘れ去ってよかろうはずはありません。

未来は決して若者だけのものであってはならないのです。

高齢者の問題がようやく、真剣に考え出された。とはいえ、未来社会の傾向はますます強く、若者のためのものとなりそうです。このゆがみをどうするか。

単なる惰性ではなくて、今こそロータリアンはこの問題に、抜本的態度で取り組まねばならぬ。と言うべきではなからうかと思えます。

文 庫 通 信 (169号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料（貸出可）など、1万8千余点を収集・整備し、皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

☆ 地区大会・IMの講演から ☆

- ◎「奉仕の心」 阿部志郎 D.2780 2001 7頁
- ◎「ドコモ急成長とIT」 大星公二 D.2780 2001 11頁
- ◎「がん・最近の話題」 杉村 隆 D.2530 2001 5頁
- ◎「コンピュータ化により社会はどのように変容していくのか」 大山永昭 D.2590
[2001] 9頁
- ◎「私とロータリー」 深川純一 D.2730 2001 10頁
- ◎「ロータリーらしさ…」 森 三郎 D.2770 [2001] 6頁

[上記申込先：ロータリー文庫（コピー）]

〈必読の書（復刻版）増刷出来る 頒価1,500円〉

- ◎『ロータリーの理想と友愛』…ロータリアンとなって、未だにロータリーから十分な人間性を感じできない不満を抱いているロータリアン、あるいは、ロータリー運動に興味を失いかけているロータリアンは、本書を一読することで不満も誤った認識も直ちに是正されるでしょう。

ロータリーの創始者ポール・ハリスが、ロータリーの昨日、今日、そして明日を説いたものです。精読することによって、ロータリー運動の真髓が把握できます。

- ◎『ロータリー・モザイク』…50年間のロータリーライフに基づいて一人のロータリアン（元RI会長）が綴ったロータリー自体の、ロータリーの方針とプログラムの、そしてロータリアンの、それぞれの進化の物語です。

彼は「ロータリーはロータリアンすべての参加によってはじめて出来たものである」と述べています。本書を一読することによって、すべてのロータリアンに与えられているロータリー運動への参加の機会と可能性と期待とがはっきりと認識できるでしょう。

ロ ャ タ リ ー 文 庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館7階 TEL(03)3433-6456・FAX(03)3459-7506

<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館＝午前10時～午後5時 休館＝土・日・祝祭日

2001年9月度 会員数・出席報告

クラブ名	7月期 会員数	9月末会員数		入会者 数累計	退会者 数累計	増減	例会数	出席率	ホーム クラブ 出席率	クラブ名	7月期 会員数	9月末会員数		入会者 数累計	退会者 数累計	増減	例会数	出席率	ホーム クラブ 出席率
		全員	女性									全員	女性						
大東	70	70	0	0	0	0	4	97.99	88.44	大阪なにわ	54	53	2	0	1	-1	4	100.00	87.73
大東中央	29	29	10	0	0	0	4	80.30	75.80	大阪南西	61	62	6	1	0	1	3	93.47	77.78
東大阪	67	75	0	8	0	8	4	92.03	68.01	大阪西	90	97	0	8	1	7	3	97.47	83.84
東大阪中央	52	53	0	1	0	1	3	97.48	91.20	大阪大手前	57	61	0	4	0	4	4	92.82	81.32
東大阪東	84	84	0	0	0	0	4	92.04	82.19	大阪大淀	61	61	0	1	1	0	4	85.73	74.88
東大阪みどり	48	48	4	0	0	0	4	76.56	57.29	大阪リバーサイド	38	36	3	0	2	-2	4	81.88	63.29
東大阪西	54	55	0	1	0	1	3	81.25	56.25	大阪咲洲	23	26	1	3	0	3	4	84.62	66.04
枚方	47	48	0	1	0	1	3	95.14	85.48	大阪西北	66	65	0	1	2	-1	4	98.46	68.30
枚方くずは	55	56	0	2	1	1	4	94.28	76.13	大阪西南	101	103	11	2	0	2	4	100.00	72.10
茨木	43	45	1	2	0	2	4	89.98	74.99	大阪船場	56	57	0	1	0	1	3	97.00	81.00
茨木東	43	44	4	1	0	1	4	91.48	70.46	大阪心斎橋	69	69	0	0	0	0	4	96.08	71.01
茨木西	39	39	7	0	0	0	4	96.13	76.93	大阪城北	66	66	1	0	0	0	4	88.43	80.45
池田	42	43	3	1	0	1	4	77.21	71.32	大阪そねざき	60	61	41	2	1	1	4	99.37	80.51
池田くれは	46	46	2	0	0	0	3	91.89	88.19	大阪住之江	34	34	0	0	0	0	3	96.88	80.04
門真	30	31	0	1	0	1	4	91.67	83.33	大阪住吉	59	59	7	0	0	0	4	89.02	72.48
交野	39	38	0	0	1	-1	4	80.27	78.29	大阪天満橋	95	96	0	2	1	1	4	92.19	76.26
箕面	35	37	1	2	0	2	4	81.80	93.65	大阪天王寺	34	35	0	1	0	1	4	87.35	76.31
箕面中央	40	40	0	0	0	0	4	90.00	81.25	大阪東南	50	50	0	0	0	0	4	96.00	79.00
守口	83	83	4	0	0	0	4	89.15	75.06	大阪鶴見	51	51	0	0	0	0	4	93.14	77.21
守口イブニング	39	40	6	2	1	1	4	77.63	73.68	大阪梅田	57	58	0	1	0	1	4	96.00	81.50
寝屋川	49	50	2	1	0	1	4	94.03	83.15	大阪梅田東	50	50	0	0	0	0	4	91.00	78.50
寝屋川東	27	27	0	0	0	0	4	90.38	69.23	大阪うつぼ	47	47	3	0	0	0	4	91.89	77.03
大阪	274	283	0	12	3	9	4	79.01	55.30	大阪八尾フレンド	23	24	12	1	0	1	4	82.61	73.91
大阪阿倍野	27	29	2	2	0	2	4	91.30	72.83	大阪淀川	51	50	1	0	1	-1	4	98.00	73.50
大阪ちややまち	43	44	0	1	0	1	3	92.50	71.97	旗本コーサカサカ	24	23	3	1	0	1	4	81.00	71.25
大阪中央	62	61	2	1	2	-1	4	100.00	79.08	千里	58	59	0	1	0	1	4	91.95	75.17
大阪堂島	50	50	1	0	0	0	3	86.00	77.00	千里ノイブル	30	29	2	0	1	-1	4	77.78	67.60
大阪阪南	66	65	2	0	1	-1	4	91.83	80.29	摂津	47	45	0	0	2	-2	4	98.65	77.00
大阪東	139	140	0	1	0	1	4	92.68	69.70	四条畷	24	24	0	0	0	0	4	97.83	69.31
大阪東淀	53	53	6	0	0	0	3	96.20	87.87	吹田	75	78	3	5	2	3	4	100.00	90.92
大阪平野	36	36	2	0	0	0	4	100.00	87.50	吹田江坂	46	46	2	1	1	0	4	93.18	86.93
大阪本町	48	50	2	2	0	2	5	86.76	69.34	吹田西	61	62	0	1	0	1	3	100.00	84.66
大阪イブニング	34	35	2	2	1	1	4	84.42	63.04	高槻	62	61	2	2	3	-1	4	91.92	84.36
大阪城	15	15	0	0	0	0	4	80.00	68.33	高槻東	47	47	0	0	0	0	4	97.30	82.90
大阪城南	69	71	0	3	1	2	4	100.00	84.02	高槻西	41	41	0	0	0	0	4	92.68	84.15
大阪城東	53	56	2	3	0	3	4	90.56	74.11	豊中	51	50	0	1	2	-1	4	95.30	82.88
大阪柏原	44	45	4	2	1	1	4	92.03	88.62	豊中南	39	39	0	0	0	0	4	87.14	78.56
大阪北	168	170	0	3	1	2	4	83.40	57.21	豊中大阪国際空港	34	35	0	1	0	1	4	83.60	68.75
大阪北梅田	45	45	2	0	0	0	3	93.55	79.55	豊中千里	41	42	3	1	0	1	4	97.60	92.10
大阪北淀	42	45	1	3	0	3	4	99.45	81.67	八尾	80	82	0	2	0	2	4	84.20	89.86
大阪御堂筋	70	47	0	0	23	-23	4	80.26	62.37	八尾中央	33	35	0	2	0	2	2	89.07	84.38
大阪南	169	172	0	4	1	3	4	85.02	68.74	八尾東	49	49	3	0	0	0	4	91.90	82.50
大阪中之島	43	43	0	0	0	0	4	92.92	79.83										
大阪難波	65	68	0	3	0	3	4	97.38	80.46										
										クラブ数	7月期 会員数	9月末 会員数	女性 会員	入会者 数累計	退会者 数累計	増減		平均 出席率	平均 出席率
										86	4871	4924	178	111	58	53		91.0	77.1

米山功勞者

次の方たちに米山功勞者の称号が贈られました。(2001)

前田 昇治 (1回目)	東大阪東RC
門前 武彦 (1回目)	枚方RC
寺嶋 三郎 (1回目)	枚方RC
※小島 治 (2回目)	池田RC
大浦 浩暢 (1回目)	大阪阿倍野RC
岡田 嘩昌 (1回目)	大阪阿倍野RC
寺本 俊一 (1回目)	大阪阿倍野RC
北尻金三郎 (1回目)	大阪東淀RC
河野 博巳 (1回目)	大阪なにわRC
田口 史郎 (1回目)	大阪南西RC
※延原 久雄 (2回目)	大阪大淀RC
※新酒 武 (3回目)	大阪城北RC
山田 英幸 (1回目)	大阪天王寺RC

※印 = 2回目以上

米山ファンドフェロー

次の方たちにファンドフェローの称号が贈られました。(2001)

前田 進輔	東大阪西RC
安積 曜夫	枚方RC
堀岡 晃	枚方RC
北本 健二	枚方RC
松久保晴生	枚方RC
諏訪 正美	枚方RC
森下 孝	大阪RC
福田 忠博	大阪中之島RC
橋本 佳明	大阪大淀RC
尾崎 滋	大阪天王寺RC
植田 耕作	大阪天王寺RC

ポール・ハリス・フェロー

次の方たちにポール・ハリス・フェローの称号が贈られました。(2001)

磯田 隆平	枚方RC	8/24
神田 正昭	枚方RC	8/24
松隈 広房	門真RC	8/24
上西左大信	大阪阿倍野RC	8/31

※立岡 寛次 (1回目)	東大阪RC	8/3
※畑田 耕一 (1回目)	豊中RC	8/3
※安養寺敏彦 (2回目)	交野RC	8/16
※羽間 平安 (5回目)	大阪RC	8/21
※岩崎 旭人 (4回目)	東大阪西RC	8/31
※岡野 文雄 (1回目)	大阪阿倍野RC	8/31
※小谷 一郎 (1回目)	大阪阿倍野RC	8/31
ベネファクター		
足立 光顕	寝屋川東RC	8/2
藤田誠一郎	大阪阿倍野RC	8/31

※印 = マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

敬 弔

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

山本 桂三 君



大阪リバーサイドRC
平成13年9月28日逝去
(享年62歳)

1939年(昭和14年)4月15日生
1990年(平成2年)12月6日入会
1992-1993年 社会奉仕委員長
1996-1997年 幹事
1997-1998年 副会長
1998-1999年 会長エレクト
1999-2000年 会長
ポール・ハリス・フェロー

井上 幾之進 君



守口RC
平成13年10月11日逝去
(享年78歳)

1923年(大正12年)6月7日生
1981年(昭和56年)10月28日入会
1986-1987年 国際奉仕委員長
1989-1990年 社会奉仕委員長
1990-1991年 副会長
1995-1996年 会長
(地区大会ホストクラブ)
1997-1998年 理事
ポール・ハリス・フェロー
マルチプルフェロー
ベネファクター、米山功勞者

援助を求めています

◆ポーランドー洪水 第2230地区

先頃南ポーランドに壊滅的な打撃を与えた洪水で、何千もの人々が家と農地を失い、少なくとも25人が亡くなりました。残された住人は行き場もなく、今年の分の作物を失い、家と農地の修復に苦闘しています。

◆台湾ー洪水 第3490地区

豪雨による洪水土砂崩れで、住宅および学校が一掃されています。これらの建物を修復し、土砂崩れの危険がある残りの住居を移転させるために、非常資金が緊急に必要です。この災害により孤児となった子供たちと世話をしてくれていた家族を失ったお年寄りを新しい家に受け入れるプログラムを開始します。

◆パキスタンー洪水 第3270地区

パキスタンのNorth West Frontier Province 全域を見舞った豪雨と洪水により、何百人もの命が奪われ、何千もの住民が避難所を求める事を余儀なくされました。緊急の援助活動のために、衣類、食料品、薬品および仮設住宅を購入する災害援助資金が必要です。

◆タイー洪水および土砂崩れ 第3350地区

タイのペチャブーンを襲った突然の洪水と激しい土砂崩れで、100人以上の村民が死亡したほか、700軒以上の家屋が破壊されました。家屋を失った各家庭に対する予算で、家庭用水道管、電気の配線、調理用具およびその他の家庭用品を提供することが出来ます。3つの「United Hearts of Rotary」センターも設立します。これは、洪水によって破壊された地域社会、青少年、職業開発、研修センター、図書館銀行、およびBan Nam Korの学校を立て直すものです。

◆台湾ー台風ナリ 第3490地区

台湾では、台風ナリが北部を襲った後、再び豪雨と土砂崩れに見舞われました。21人が死亡した他、首都台北では、洪水により家屋および大通りがのみこまれました。

新会長・幹事の決定

大阪御堂筋ロータリークラブ

会 長：近 藤 貞 彦

幹 事：荒 川 雅 行

メールアドレスの変更

大阪阿倍野ロータリークラブ

abenorc@nifty.com

ガバナーエレクト事務所開設のご案内

ガバナー・エレクト

井上 暎夫(千里RC)

次期地区代表幹事

矢橋 弘嗣(千里RC)

11月1日よりガバナー・エレクト事務所を開設致しました。

●所在地・電話・FAX・E-mail

〒552-0007

大阪市港区弁天1-2-1

オーク1番街2311号

TEL 06-6577-2661

FAX 06-6577-1615

E-mail: elect@ri2660.gr.jp

●執務時間

月曜～金曜 10:00～17:00

*土・日・祝祭日は休ませて頂きます

●事務局員

小林 久美枝・長谷川 桃子

月信編集委員会

ガバナー	寺田和之
地区代表幹事	立野純三
地区副代表幹事	吉本晴之
地区幹事	迫田太茂
	早嶋

今年度の表紙写真は大阪RCの写真同好会
(SHUTTER BUGS) メンバーの作品です。

今月の表紙

「きらめき」

大阪RC 岡田 東一 会員

2001～2002年度 国際ロータリー第2660地区 ガバナー事務所ご案内

事務所スタッフ

ガバナー	寺田和之
地区代表幹事	立野純三
地区副代表幹事	吉本晴之
地区幹事	江藤光哉
事務局員	平山久美
	串間美紀
	藤川百合

執務時間

月～金曜 10:00～17:00

休日

土曜、日曜、祝祭日
夏期 8月13日～16日
年末年始 12月29日～1月6日

所在地・電話・ファックス

〒552-0007
大阪市港区弁天1-2-1
オーク1番街2311号
TEL 06-6577-2660
FAX 06-6577-1608

ホームページアドレス

<http://www.ri2660.gr.jp/>

E-mailアドレス

gov@ri2660.gr.jp



国際ロータリー第2660地区
ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

〒552-0007 大阪市港区弁天1丁目2番1オーク1番街2311号 TEL.06-6577-2660 FAX.06-6577-1608
2311, ORC 1 BANGAI, 1-2-1, BENTEN, MINATO-KU, OSAKA 552-0007, JAPAN

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ガバナー一月信

ROTARY
INTERNATIONAL
DISTRICT 2660

12月 DECEMBER
DEC.1 2001 No.6



2001~2002年度
国際ロータリー第2660地区ガバナー

寺田和之



----- ガバナー月信12月号 目 次 -----

変革の時代に入る “ロータリー” —公式訪問を終えて感ずること—	寺 田 和 之	1
2003～2004年度地区ガバナー・ノミネー候補の推薦		2
国際ロータリー第2660地区2003～2004年度ガバナー・ノミネーの宣言	寺 田 和 之	2
若林紀男君の略歴		2
ロータリー財団セミナー報告	居 相 英 機	3
2001～2002年度「秋のライラ」報告	有 賀 一 夫 ・ 谷 村 佳 昭 ・ 梅 澤 喜 八 郎	4
米山奨学生レクリエーション報告	中 澤 章 好	5
交通問題特別委員会活動報告	浦 川 光 雄	6
クラブ会長だより		7
文庫通信		13
2001年10月度 会員数・出席報告		14
敬 弔		15

変革の時代に入る“ロータリー”

— 公式訪問を終えて感ずること —



国際ロータリー第2660地区

ガバナー 寺田和之

今年度のガバナー月信も回を重ねること6度、年度前半に比重が高いガバナー主宰行事と“従来方式のガバナー公式訪問”もほとんど終了し、後半には地区大会とインターシティー・ミーティングの半数を余すのみとなっております。

7月4日の大東中央RCに始まり、12月14日の大阪RCへと続く86クラブへの公式訪問を無事終了させて頂けることとなりました。各クラブの会長、幹事をはじめ役員・委員長そして会員の皆様に、温かく迎えて頂き大変お世話になりました。ここにあらためて厚く御礼申し上げます。

次年度からリーダーシップ・プランに基づく新方式が導入され、ガバナーと全クラブ会員との直接交流の場が失われ、5,000人の地区ロータリアンの連帯と友愛に水を差すようなことにならないかと、一抹の不安を拭い切れません。ガバナー公式訪問が当地区においても年度前半の主要行事の過密とも相まって高齢者が多いガバナーに過酷な負担を強い、それが本人の職務執行や健康の問題に影響を与えていたのは事実であります。しかしながら、当地区は日本ではクラブの最密集地区であり、交通事情も好転しており、従来制度の存続を9年間要請しつつ、RIの規定により次年度より変更のやむなきに至りました。

その結果、RI 365地区・366地区・266地区・2660地区と名称や地域・所属クラブ数を変えながらも、数十年間続いてきた伝統と格式のあった本制度が実質的にはその使命を終えることとなります。しかし“ガバナー公式訪問の意義と目的”は新時代に継承されて、改善・進歩・発展を続けていくであろうことを念願致しております。

今年度のガバナー公式訪問は従来方式の最終年度でもあり、また国際ロータリー第二世紀入りを控えて変革への序章を奏でることに努めました。そのため、クラブ協議会での懇談の内容は、主として現在直面している問題点と将来を見据えた変革と発展について、クラブの自主的な考え方とガバナー事務局や地区組織のあるべき姿について、多くの時間を割いて数多くの貴重なご意見を伺う事が出来ました。

言うまでもなく、ガバナー公式訪問にはその年度の国際ロータリー会長の標ぼうするテーマや重点目標の周知徹底や実施督励をはかる目的がありますが、今日全世界約30,000のロータリークラブの多くがその運営と活動に日夜苦闘している状況を考え、上意下達的な言動ではなく一人でも多くの会員とひざ突き合わせてご相談すべき時期ではないかと思った次第です。

文字通り連日の強行日程、限られた時間では大きな成果は得られなかったかも知れませんが、過ぐる2年間の国際ロータリー指導層や、行き過ぎと思われる超現実的方向づけについての批判も世界各地で根強く、3年前の会長の標ぼうされた『国際ロータリーは30,000の自主独立したクラブからなる連合体であり、地域主義を排除はしても自主性と多様性は尊重すべきである』との考え方に共鳴する向きも多く、規定審議会の動きやロータリー機関紙の記事からも垣間見られます。

このような現実の流れを考え合わせ、次年度の当RI 2660地区の運営方針を再検討し、従来の微温的な改革路線をギアチェンジして、日本の他地区の動向も考慮しつつ、ロータリー活動の発展に対して経済的・社会的逆風が全国一厳しいと予想されます当地区の諸対策の策定に取り組んで行くべく、次期ガバナーと協議を行っております。

今後ともよろしくご支援のほどお願いする次第です。

2003～2004年度 地区ガバナー・ノミネー候補の推薦

地区ガバナー指名委員会規約に基づき、2001年10月22日に開催した指名委員会において慎重審議の結果、全員一致をもって、大阪東ロータリークラブ会員、若林 紀男君を2003～2004年度国際ロータリー第2660地区ガバナー・ノミネー候補者として推薦することに決定しました。

ガバナー月信第2号（8月号）において、地区内各クラブに対し、国際ロータリー細則第13条及び当地区ガバナー指名委員会規約により候補者の推薦をお願いしましたが、期日までにそのお申し出がありませんでしたので、国際ロータリー細則第13条に基づき、本指名委員会より選出された同君を前記年度のガバナー・ノミネーとして推薦致します。

2001年10月22日

2001～2002年度

地区ガバナー指名委員会

国際ロータリー第2660地区 2003～2004年度 ガバナー・ノミネーの宣言

国際ロータリー細則第13条の規定に基づき、大阪東ロータリークラブ会員、若林 紀男君を2003～2004年度国際ロータリー第2660地区ガバナー・ノミネーとして宣言します。

2001年10月22日

国際ロータリー第2660地区

2001～2002年度

ガバナー 寺田 和之

若林紀男（わかばやしのお）君の略歴



生年月日
1941年（昭和16年）2月18日

住 所
〒563-0021
大阪府池田市畑5丁目8番7号

最終学歴
慶応義塾大学商学部卒業

職 歴

1966年7月 大阪家庭瓦斯株式会社
（現 株式会社ファミネット）入社

1983年6月 株式会社ファミネット 代表取締役社長

1983年7月 北陸エルピーガス株式会社 代表取締役社長

1997年12月 関西サプライセンター株式会社 取締役

1998年7月 株式会社ファミリーガス 代表取締役会長

主な役職

1981年1月 社団法人大阪青年会議所 副理事長

1982年4月 近畿液化ガス保安協議会 副会長

1982年5月 日本簡易ガス協会近畿支部 理事

1991年4月 近畿液化ガス保安協議会 会長

2000年4月 近畿液化ガス保安協議会 顧問

ロータリー歴

1982年8月 大阪東RC入会

1990～1991年 理事・幹事

1991～1992年 親睦活動委員長

1992～1993年 理事・国際奉仕委員長

1993～1994年 理事・SAA

1995～1996年 理事・無任所理事

1999～2000年 会長

2001～2002年 ロータリー財団委員長
地区リーダーシップ・プラン推進委員

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー 大口寄付
ベネファクター 米山功労者

職業分類 流通業

ロータリー財団セミナー報告

地区財団情報委員会

委員長 居相 英機 (八尾)

9月29日(土)午後1時30分から大阪YMCAで、2001～02年度 第2660地区ロータリー財団セミナーが開催されました。寺田和之ガバナー、菅生浩三パスト・ガバナーをはじめ、地区86クラブの会長、ロータリー財団委員長ほか地区財団各委員長・委員、地区幹事および招待生など172名が出席し、立野純三地区代表幹事の司会で進行しました。

まず寺田ガバナーが「財団セミナーは、地区ガバナー主催4大行事の一つです。RC活動は一人一人のロータリアンが原点となり、究極的には国際奉仕が目的です。各クラブ会長は財団に対する理解を深めてクラブ会員全員に伝えていただきたい」と挨拶されました。次にロータリー財団部門担当の菅生PGが、ご自身編さんの小冊子「ロータリー財団」の内容紹介を含めて解説され、地区ロータリー財団部門7委員会の各委員長が以下のような報告と年度計画を発表されました。

I 教育部門

(1) 財団国際親善奨学生委員会 寺田 秀興 委員長

2002～03年度から世界の著名7大学に国際問題を研究するロータリー・センターが設置されるのに際して、世界平和奨学金候補生に豊中RCから推薦されている神田美沙さんが決意と心構えを表明。

(2) 財団学友委員会 溝畑 正信 委員長

①PSC(Past Service Club)は2660地区の国際親善奨学生制度による留学経験者の学友会で、本年度会長の山下大悟君が活動報告 ②財団月間の11月に、現在16件の卓話依頼がきていることなどを報告。

II 人道的部門

(1) 財団人道的援助委員会 大谷 透 委員長

各クラブからの補助金申請のお手伝いをします。世界社会奉仕(WCS)にふさわしい人道的プロジェクトを選んで、DDF資金を、またWF資金を使おうではありませんか。

(2) ポリオ・プラス委員会 岡本 健治 委員長

ロータリー創立100周年の2005年までにポリオの撲滅を証明し、宣言します。

III 文化交流部門 研究グループ交換委員会 野村 浩司 委員長

①米国第6270地区ミルウォーキーチームの受け入れ ②同地区への派遣、特に団長の募集 ③オランダ第1660地区からの帰国団員5名、平井拓己、岩上高志君と梅田由香里、平島理佳、米澤文恵さんから体験報告。

IV 寄付部門 財団増進委員会 金田 勝弘 委員長

①本年度地区目標は年次寄付一人当たり145ドル(地区年次寄付68万ドル)、ベネファクター1名以上、大口寄付1名 ②ビデオによる恒久基金の重要性のPR。

V 情報部門その他全般 財団情報委員会 居相 英機 委員長

①恒久基金は運用収益のみを財団プログラムに使う基金です。1,000ドル以上寄付すればベネファクターです。恒久基金の確保はベネファクターを全国のロータリアンにお願いすることです。②ロータリアン一人一人の善意による年次寄付金は年度末に集計、そのうち60%が地区財団活動資金DDF(District Designated Fund)に、40%は国際財団活動資金WF(World Fund)に分けられます。これをシェア・システムといいます。

最後に菅生PGが「三つのプログラムの重要性和とセミナーの内容を各クラブに持ち帰って、メンバー一人一人のレベルまで正しく周知徹底されることを期待します」と総括され、閉会しました。



2001～2002年度「秋のライラ」報告

地区青少年活動委員会

委員長 有賀 一夫 (大阪咲洲)

東大阪西ロータリークラブ

会長 谷村 佳昭

実行委員長 梅澤喜八郎



今年度の「秋のライラ」は、10月6日(土)の大阪産業創造館での薬師寺副住職、安田暎胤師の基調講演「君の輝きが明日を創る」を皮切りに、その後、舞台を昨年同様能勢の大阪府立総合野外活動センターに移し2泊3日の研修活動を行いました。

研修プログラムについては、上級は活動センターの長谷川主幹、初級は奥主幹のご指導のもと幾度となく入念な検討、打ち合わせを行いました。私たちが特に留意したことは、「ライラ」についての十分な理解も得られないまま、様々な事情でどちらかといえば参加させられたという思いでいる研修生たちが、研修を終えたあとは、喜びと満足感をもってこの体験を語ってくれるようなものにしたいということでした。また、この機会が、青少年たちにはロータリークラブとロータリアンについて、少しでも理解を深めるものであり、私たちロータリアンにとっては、現代の若者の本音の姿に直に触れ、そして互いに交流でき共感できるものでありたいというの願いのひとつでした。

初日の体育館でのいくつかのゲームを使った「人間関係トレーニング」でこれから始まる共同生活の約束事やそのなかでの各々の役割を体感した研修生たちは、その夜の鍋物料理、翌日のストーンペインティング、ウォーキングOL競技、夕方の野外での客と調理人に別かれてのバーベキュー大会、火を囲んでのスタンプ大会とプログラムを追うごとに研修生たちの表情から硬さがとれ、和やかで生き生きしたものになってきました。また、「写経」には私たちの予想以上に関心を示し、外国人留学生たちも熱心に取り組んでくれました。

最終日のテーマ討論発表会での発言や、その後行った何人かの研修生たちへのヒヤリングから、私たちは所期の目的をある程度果たし得たものと安どと喜びを感じています。ご指導いただいた活動センターの方々、サポートして下さった活動センタースタッフ、チームライラの皆さん、またご協力いただいた多くの皆さんに改めて感謝し、御礼申し上げます。

ただ残念であったのは、登録数がロータリアン308名、研修生が上級、初級併せて70名と例年に較べてかなり低かったことです。10名以上、なかには30名という多数のご登録をいただいたクラブがある一方、一人の登録もいただけなかったクラブが21クラブもあり、そのなかにはRAC提唱クラブが8クラブ含まれています。RYLAとRACの関係、登録参加のあり方について今後行事主催者として一考の必要があるようです。

米山奨学生レクリエーション報告

地区米山奨学委員会

委員長 中澤 章好 (大阪住吉)

平成13年10月7日(日)米山月間に因んで、当地区委員会では例年通り宝塚ファミリーランド・宝塚大劇場で「米山奨学生とその家族及び日ごろお世話になっていきますカウンセラー共々お迎えしてのレクリエーション」を開催いたしました。

参加者は米山奨学生とその家族38名、学友会とその家族10名、ロータリアンとその家族48名の計96名でした。

今年の宝塚歌劇は雪組公演で、素晴らしく華やかな舞台でした。米山奨学生とその家族の皆様感想を聞きますと好評で、母国ではなかなか見れず素晴らしかったと感心しておられました。

この企画は米山奨学生とその家族の皆様といつも各クラブでお世話いただいているカウンセラーのロータリアンとその家族の皆様と一緒に楽しんでいただき、なお一層国際理解と親睦を深めていただくことが最大の目的であります。観劇後、ファミリーランドで子供達と遊園地で遊んでいただき、その後懇親会を開催しました。

懇親会では井上暎夫ガバナー・エレクトから米山事業の重要性等ご挨拶をいただき、和やかな内に会が進み、地区米山奨学部門担当中野董夫パスト・ガバナーの閉会のご挨拶で、長いようで短い1日のレクリエーションが終わりました。

最後になりましたが、米山奨学事業に対して温かいご支援をいただきましたことに対しお礼を申し上げますとともに、今後とも皆様の変わらぬご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます、ご報告とします。



交通問題特別委員会活動報告

地区交通問題特別委員会

委員長 浦川 光雄 (箕面中央)



去る9月23日(金)秋分の日 午前10時から、千里万博記念公園お祭り広場で開催された2001おおさか交通安全ファミリーフェスティバルに、国際ロータリー第2660地区のブースを出展しました。当日は晴天に恵まれ、寺田和之ガバナー、熊澤忠躬担当パスト・ガバナー、廣瀬勘一郎アドバイザーパスト・ガバナーにも臨席いただき、交通問題特別委員会のメンバーを始め多数のロータリアンが参加しました。寺田ガバナーは開会式に来賓として招かれ、ロータリークラブが交通問題に積極的に取り組む姿勢をアピールされました。

国際ロータリー第2660地区の出展は、オリエンテーションクイズ形式で、参加者にフェスティバル会場内の5箇所を設置された交通安全に関するクイズを順に解答してもらい、正解者に抽選で一等から六等(参加賞)までの景品を渡すというものです。予定された400名の参加枠は、午前の部・午後の部ともすぐに満員になってしまい大変な盛況でした。抽選の結果見事一等賞を引き当てた二人の参加者には寺田ガバナーから、賞品の折り畳み式自転車が手渡されました。

この度のフェスティバル参加を通して、ロータリークラブが交通問題に取り組む姿勢を各方面に大いにアピールすることができ、まことに意義深い一日となりました。来年もぜひこのフェスティバルに参加されますようお願いします。

私の目標

大東RC会長 江原 誠三

21世紀の最初の年である重大な年に大役を仰せつかり、責任の重大さを感じております。今年度、わが大東RCは、34年という歴史を持ち、創立35周年記念事業を立ち上げていくようにと、歴代会長から言われている今日ではありますが、あまりにも我々を取り巻く諸情勢が激しく揺れ動いているため、何から手を付けてゆけば良いのか、いまだためらっております。しかし前進あるのみと考え、先人達が残された偉大な実績を引き継いで、活発な奉仕活動をして行く事が私の責務と感じております。

まず第一番目にやる事は、リチャード D. キング氏の強調事項である会員増強に挑戦する。目標に対して実践する事が大切で、既に1名の新会員の入会がほぼ決まりました。ところが、退会者が1名出るという情報が入ったので、急ぎよ、その人物と特に関係の深い人物に、留意をお願いしたところ、退会を防ぐ事が出来ました。当クラブも34年という歴史の中に連綿と受け継がれたノウハウを持っています。それを活用する事により、会員増強および退会防止は成功すると確信しました。

第二の目標として、クラブに元気を付けるため、奉仕活動を推進中、何かアクションを起こそうと考え、それを実践しました。まず今、世界的問題となっているアジアの国々、その問題に取り組みました。インド・ナグプール市から、印日仏教友好協会会長 サンガラトナ法天マケナ氏を招いて卓話をしてもらう事で、国際奉仕部門が活発な活動目標に到達する事が出来ました。そして世界社会奉仕(WCS)は、ポーニに小さな英語学校〔DAWN〕設立資金として、US\$3,000を寄贈する事が出来ました。また、その様な元気が昨年に引き続き青少年問題にも

寄与する事が出来ました。少年剣道大会、少年野球大会、わんぱく相撲大会等々、青少年育成および指導に貢献しているものと、私は確信しています。

私たちのクラブ

大東中央RC会長 市川 貴一

私たちのクラブは今年3月、5周年記念日を迎えることができました。設立当時はただメンバーを集めれば良いといった状況であり、会員の住居も事業所の所在地も、大東市を離れ大阪府一体に散らばっていました。それでも親クラブである大東ロータリークラブの大川 進一郎氏、池田 実氏のキモ入りでチャーターメンバー40名で大阪帝国ホテルにて認証状伝達式を行うことができました。

当初はロータリーに関する知識を有する者は初代会長である柿木清司氏のみで、他の者にはなにも知らないといった状況でした。しかし2～3年経過して初めてロータリーとは何であるかが理解できるようになり、会員数は減少しましたが中途半端な者は退会し、やっとロータリークラブらしくなった今日このごろです。

今年で6年目を迎え、当クラブでは継続事業に取り組みました。大東市は従来緑化を促進する施策を行っています。そこで社会奉仕の一端として、大東市の野外センターに実のなる樹木を植えようというものです。これを実行しますと、毎年計画的に緑の木を植えていきますので、近い将来“ロータリーの森”とも言える緑化地帯が出現すると思います。このような事をする事により、一般市民に対しロータリーの存在価値を認識してもらえのらうと思います。

ロータリークラブの重要な活動である親睦活動についても今年は一と味違いました。今年の一泊家族旅行はメンバーの会員権を利用して、

鳴門市の「グランドエキップ鳴門」に行きました。出発に先立つ3ヶ月前から親睦委員の方達は何回となく会合をもって今回の旅行を決定され、旅程を研究し、一日目は大塚美術館の見学、ホテル到着後、例会、その後和食・中華料理に分かれて食事をし、カラオケなどで楽しみ、翌日はゴルフ・観光・ホテルステイ組とそれぞれのコースで過ごすという行程でした。また年末のクリスマス会も十二分に楽しませて頂けるでしょう。

その他、今年度は青少年奉仕についても近くの高校・大学の生徒を招いているいろいろと意見を聞き、若い人達の考えを参考にしたいと思っています。

私たちのクラブの例会場は、生駒山系の阪奈道路の近くの『ホテル阪奈』にあります。窓から西の方を見ると、天気の良い澄み切った日には明石海峡大橋を見ることができます。周囲はゴルフ場ですので景色は良く、物音もなく環境は抜群です。このような状況のもと、私たち大東中央ロータリークラブは10周年に向かってロータリー活動をつづける所存です。

枚方くずはロータリークラブの近況

枚方くずはRC会長 田中 太一郎

ロータリアンの皆様こんにちは、私は2660地区枚方くずはロータリークラブ今年度会長の田中太一郎です。

先ずは私達クラブについて簡単にご紹介致します。1974年6月25日RIから承認を頂いたクラブで親クラブを名門枚方クラブ、交野クラブを子クラブに持つ、クラブ暦27年目のクラブであります。現在会員数57名（名誉会員1名を含む）で年度末までに1名増員の予定です。

会員の職業構成は、商、工業経営者、医、歯、

薬剤、司法、行政書士、税理、経理士等専門職、経営コンサルタント、金融、フォトジャーナリスト、教育関係等広範囲の職業人から成り、バランスの取れた構成となっています。

それぞれ専門の立場で意見を述べ合い積極的に諸問題に取り組んでいる大変まとまりの良いクラブであると自負しています。事務所及び例会場は大阪の中心、淀屋橋から京阪電鉄急行乗車で約30分、京都、大阪の中間点樟葉駅（樟葉パブリックゴルフ場所在地）下車、駅前モール街徒歩2分の京阪くずは会館3階にあります。

付近には国道1号線枚方バイパスを挟んで、枚方企業団地、大阪紳士服団地、枚方家具団地、枚方鉄工塗装団地、枚方工業団地等一大生産販売拠点があり、関西医科大学、大阪歯科大学、関西外国語大学、大阪工業大学、摂南大学がある学園都市でもあります。

現在市内では、樟葉駅前再開発事業としてタワーシティの建設が進行中で、41階建のタワーマンションを中心とした商業住居地域の建設、関西外国語大学の新キャンパスの建設、関西医科大学の総合病院の建設等々大型プロジェクトが進行中で、京阪沿線第一の中核都市に変ぼうしつつあります。

わが枚方くずはロータリークラブは人格、識見、胆力、気力に優れた3名のチャーターメンバーを含む先輩会員のもとに滅私の奉仕精神で結束するロータリアン集団であります。

今年度寺田ガバナーが標ぼうされています6項目の方針が完遂出来る様、クラブ全員が総力を結集して、結果の出る年にしたいものです。

近隣にお出掛けの節は是非メーカーキャップにお立ち寄り下さいますように。会員一同熱烈歓迎を致します。（毎水曜12:30～13:30）

スポーツを通じて次世代育成

門真RC会長 高橋 英雄

門真市では毎年10月から11月にかけてスポーツ少年大会が盛大に行われます。この大会は本年第22回を数える歴史ある行事です。主催は門真市スポーツ少年団本部で、門真市教育委員会と門真市体育教会が後援しています。当ロータリークラブは唯一の協賛団体として第1回から優勝チームに賞状とカップを贈呈しています。

競技種目は軟式野球、ソフトボール、剣道、柔道と空手の5種目で幼稚園児から中学生まで本年は約800名が参加しています。会場は市内の体育館、小中学校の運動場など分散して行われ、父兄の応援も盛大のようです。またこの少年団から大阪府下や全国大会に出場して優秀な成績を挙げている個人やチームもあり、門真の名声を上げています。

ここで特筆すべきは、このスポーツ少年団には次のとおり5項目の団員綱領が定められている事です。

- 1) 私たちは健康な身体と心を養い、次代を担う立派な人間になります。
- 2) 私たちはルールを守り他人に迷惑をかけず、進んで奉仕し、立派な社会人になります。
- 3) 私たちはスポーツによって限りなく伸びる自分の力をつくり出す為に努力します。
- 4) 私たちはスポーツの中で友情と協力と喜びを学び、私たちの国と国民を愛します。
- 5) 私たちは世界の友と力を合わせ、立派な世界をつくります。

この綱領は開会式で市長をはじめ大会関係者や多くの父兄のまえで、選手宣誓とは別に5人の可愛い選手代表が一人一項目を力強く大きな声で朗読するので大変印象的です。

このような目的が明確で実りのあるスポーツ

大会に末永く継続的に協賛することは、幅広い地域の人々とロータリークラブの距離を身近にさせ大変意味のある活動と思っています。

地域と共に奉仕活動

交野RC会長 渡辺 哲也

わが町、交野市は大阪府の北部に位置し、人口約7万人余りの緑あふれる環境のすばらしい、住みよい町です。クラブの会員構成も地元出身者が大半を占め、クラブ運営も和気あいあいとお互いの交流を深めながら楽しい例会や親睦活動に力を入れています。クラブも今年で18年目を迎え、ややともすればマンネリ化の傾向になりつつあるのをなんとか打破すべきと思い、今年度は特に地域への奉仕活動として積極的に取り組む目標を掲げ、全員が奉仕活動に参加する意識をもってもらうようにしました。

青少年の健全育成のため、交野市青少年少女発明クラブへの支援、老人ホームの音楽慰問など、みんなして行動を起こすことを目指しています。私どもクラブの活動、そもそもロータリークラブの名前さえ地域の人には余り知られていないのが現状です。現在、当クラブではインドからの交換留学生、フランスから短期文化研修生の受け入れなど、クラブ創立時より継続事業として積極的に取り組んでおります。こうした国際交流の輪を今年度は当地区にぜひとも広め、いろんな情報を提供し、地域に密着した奉仕活動をすすめるつもりです。

「親睦はロータリーの原点」

守口RC会長 家村 武秀

昨年40周年を祝った当クラブはその記念事業として「守口イブニングロータリークラブ」を拡大しました。本年度は「親睦」に重点を置き、

クラブ会長だより

クラブが直面している諸問題について語り合う場を通じてクラブの将来に向けた方向性を探りたいと思っています。

会員数の拡大を続けてきた各ロータリークラブの会員数も近年の社会情勢を反映して減少の傾向にあり、RIはこれに歯止めを掛けることを最優先課題として取り組んできました。そして本年度のRI会長リチャード・キング氏は5年後に世界のロータリアンを150万人に、そして本年度の各クラブの増強目標を純増5名とするよう求めています。昨年に新クラブの拡大を果たしたばかりの当クラブにとっては達成困難な目標です。しかし一方で自然発生する退会者もあり増強は欠かせません。増強の目標は5名とし、退会者の出現を抑えること、即ち親睦の機会を通じてクラブの運営に就いての意見交換を従来以上に高めたいと思っています。

我々のクラブもメンバーの世代交代が進みチャーターメンバーは1名となってしまいました。世代間の価値観には当然ながら開きがあり、クラブ運営の現状に疑問を感じているメンバーも少なからずいます。その中で最大のテーマは会費の事でしょう。運営費を出来るだけ抑え、事業費を増やしてそれを有効に使うことが理想です。現状の問題点と改善の方策について語り合う機会を増やしたいと願っています。

やっと一周年です

守ロイブニングRC会長 森澤 展裕

守ロイブニングRCは守ロRCの40周年記念事業として、昨年11月2日に創立されました。同月22日に国際ロータリーから加盟認証され、認証状伝達式を本年3月13日に行ないました。各RCの皆様には大変お世話になりました。御礼を申し上げます。

当地区では85番目のRCになりますが、昨年

はミレニアムでしたので、日本では20世紀最後に設立、21世紀最初に伝達式のRCを目指しておりました。残念ながら12月28日に新潟県で村上岩船RCの創立があり、20世紀最後のRCにはなれませんでした。21世紀最初の伝達式の栄誉は手に入れました。

私は、RCに関する知識もなく関心もありませんでしたが、社命であれば毎週時間を拘束されるが、仕事としてあきらめるかとの思いで入会しました。42名の会員でスタートしたわけですが、全会員がRC活動は初めての者ばかりでしたので、スポンサークラブのご意向もあり、私が初代会長を努めることになりました。初年度が短期間であったため、本年7月からの次年度も引き続き同じ役員で運営しています。

会長は、例会以外に地区のセミナー等に参加要請され、思った以上に時間を拘束されましたが、ロータリーの歴史や国際的な奉仕活動の素晴らしさも理解はできました。しかし、初代会長としての関心は、クラブ運営を軌道に乗せることであります。毎週の例会や具体的な事業の実施以外に、事務局員の交替、事務所の移転など難問が続出しました。

やっと1周年ですが、会員相互の親睦も深まり、結束も強まりました。RCの異業種集団の良さも出てきました。また、直前認証の「ふじさわ湘南RC」と直後の「村上岩船RC」との交流も始まって、少しRCらしくなりました。

誇りをもってお迎えできる国際大会に

寝屋川RC会長 藤井 修

今期、寝屋川は数えて34期目、衛星都市のカラーが色濃いクラブですが、ご多分に洩れず、最近の不況の影響を受け、現在会員数50名、ピーク時のころからは約2割会員が減っておりますが、会員各位の深いご理解と超我の精神に支え

られ、より地域社会に立派にクラブを定着させるべく、会員一同頑張っているところでございます。

本年度、国際ロータリーのテーマは世界的な視野に立ってのロータリーの存在する意義、それを支える会員の確保、増強が、世界の救いを求める人々にとって、いかに大切なものであるか、生きとし生ける者に対する誓約として、貧困、疾病、無知、天災で生活を脅かされている人々に同情を寄せ、実際に役立つ援助の手を差し伸べ、人類を苦しめている諸問題に対して、実行可能な解決策を提供するのが私たちの仕事と、改めてロータリーの存在の重要性を説いておられますが、現在、私達を取り巻く環境は、中国発のデフレ現象、益々の高齢化現象が、これまでの我が国の常識を大きく変えようとしている厳しい時代でもありますので、今期は、内を固める意味でも、寝屋川ロータリークラブは、当然、国際ロータリーの一員であり、この崇高な目的に向けては、努力を惜しまない所存です。その前に、寝屋川クラブは、我々会員のためにあるクラブ、地域社会が支えてくれているクラブである、と言う認識に立ちまして、この1年、少しの独自性を持ちまして、会員の「和」、仲間の「和」を、より大切に、まず会員に楽しんで頂けるロータリー、より地域社会に喜んで頂けるクラブを心掛け、クラブ運営を進めております。

また、当クラブは、今期、IMのホストの順番が回って来ておまして、その責任は、十分に感じていますが、ご出席頂く会員の皆様方には、少しでも喜んで頂けるもの、実のあるものにしようと、会員一同、現在、頭を悩ましながら、その準備をしているところでございます。その節は、関係者の皆様には、よろしくご協力お願い致します。

先ごろ、2004年の国際大会が当地区で開催されること正式に決定された、と言う報告がありました。その大会の委員長をされるのが、先進諸国の国々のほとんどが賛同している、地球温暖化の防止をうたった京都議定書の発信地、元R I 理事のおひざ下、京都ロータリーの千宗室氏でもあります。人類への奉仕を標ぼうしているロータリー、そして世界のロータリー人口の1割を占める日本のロータリアンが、誇りをもって世界のロータリアンをお迎えできる大会に、是非、していただききたいと願うところでございます。

和して同ぜず

寝屋川東RC会長 足立 光顕

論語に「和して同ぜず」という言葉があります。この意味は、人は仲よくなければならないが、決してなれ合いになってはならないということだと理解しています。

組織内に気の合う者同士のグループが生まれ、なれ合いの雰囲気生まれることがあります。組織に仲良しグループや派閥生まれるのは、避けられないことかもしれません。しかし、わざわざ自分の意見を主張して嫌われる必要などないだろうという理由で、思ってもいないようなことを言ったり、あるいは、人の意見に迎合して、あえて議論せずに事が運ばれるようなことがあってはなりません。

社会生活を送っていくうえでは、正しいことは正しい、悪いことは悪いとはっきり言える気概を持つことが大切です。そのためには、勇気も覚悟も必要ですが、そうしなければどんどん間違った方向に進んでいきかねません。たとえ、嫌われ役になろうと、自分が正しいと思うことは、積極的に発言するようにしましょう。

雰囲気づくりと徳育を

四條畷RC会長 三原 初男

当クラブの本年度のテーマは「性相い近く習い相い遠し」という論語を引用しております。

人は生まれつきにして性格にはそれほどの相違は無いが、その後は勉学や環境によって大きな差がでるとの意味で、正に現在の社会環境を物語る教えだと思われれます。

21世紀のキーワードは“環境”“健康”“精神”、この提言は当四條畷ロータリークラブの中川法政会員が定期的に講演を行っております、天声塾という経営セミナーで、何年も前から塾生への教訓として示されておられる言葉です。

私は環境＝教育、健康＝体育、精神＝徳育と“育”に置き換えて、総合的な育成の見直しと反省を、身近なところから先ずやってみようというのが、我々ロータリアンに課せられた使命ではなかろうかと受け止めております。

従って、全ての善し悪しを決めるべくベースとなる環境、つまり“雰囲気”を重視したクラブ活動を基本方針に掲げて、まず我々で出来るところの身近な、クラブの活性とクラブの雰囲気

づくりを目指して、その明るい雰囲気を地域社会へと広めるべく活動に努めております。

1. クラブの活性と雰囲気づくり

クラブの活性と素晴らしい雰囲気を醸し出す源泉は、やはり例会場の空席をまずなくすことにあると思われれます。大変な状況下ではありますが、各会員の気持ちの持ち方次第で、失いつつある、ロータリアンとしての自分を取り戻せるのではないのでしょうか。新入会員との和を重んじる上においても、また会員の維持増強を図る上においても、まず例会への出席に協力して頂き空席をなくす、その事に本年度は努めております。

2. 身近な所からの徳育を

狂気極まりなき現代社会の中にあって、人として失われている礼節を無視するのではなく、マナーやルールといった“道徳面”を重んじた、“徳育”を今一度ここで見つめ直して、自身や家庭や近所といた、まず身近な所から手掛ける事に努めて頂き、各会員の事例をクラブの例会で活かした上で、その輪を地域社会へと広めて行きたいとこの様に私は強く願っております。

文 庫 通 信 (170号)

このたびは昨年度の会計報告をさせていただきます。今後ともロータリー文庫をご活用くださるようお願い致します。

ロ ー タ リ ー 文 庫 2000～2001年度会計報告

(貸借対照表)

資 産		負 債	
現 金	54,760	雇用保険料預り金	10,698
普 通 預 金	9,367,311	社会保険料預り金	78,934
定 期 預 金	10,000,000	(負 債 合 計)	89,632
(現 金 預 金 計)	19,422,071	正 味 財 産	
—	—	次期繰越剰余金	19,332,439
(合 計)	19,422,071	(合 計)	19,422,071

(収支計算書)

収 入		支 出	
会 費 収 入	35,575,050	委 員 会 費	1,901,765
雑 収 入	2,928,641	業 務 費	8,082,894
		賃 貸 管 理 費	15,265,883
		人 件 費	15,544,454
		30 周 年 関 連 費	1,332,946
当 期 合 計	38,503,691	当 期 合 計	42,127,942
前期繰越収支差額	22,956,690	当 期 収 支 差 額	△ 3,624,251
収 入 合 計	61,460,381	次期繰越収支差額	19,332,439

ロ ー タ リ ー 文 庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館7階 TEL(03)3433-6456・FAX(03)3459-7506
http://www.rotary-bunko.gr.jp

開館=午前10時～午後5時 休館=土・日・祝祭日

2001年10月度 会員数・出席報告

クラブ名	7月 期 初 会 員 数	10月末会員数		入会者 数累計	退会者 数累計	増減	例会数	出席率	ホーム クラブ 出席率	クラブ名	7月 期 初 会 員 数	10月末会員数		入会者 数累計	退会者 数累計	増減	例会数	出席率	ホーム クラブ 出席率	
		全員	女性									全員	女性							
大東	70	69	0	0	1	-1	5	97.56	81.71	大阪なにわ	54	55	2	2	1	1	4	100.00	84.09	
大東中央	29	30	10	1	0	1	5	66.80	77.90	大阪南西	61	62	6	1	0	1	4	91.67	75.49	
東大阪	67	75	0	8	0	8	4	91.36	65.34	大阪西	90	99	0	10	1	9	4	96.68	79.68	
東大阪中央	52	53	0	1	0	1	4	93.40	81.13	大阪大手前	57	61	0	4	0	4	4	90.38	75.96	
東大阪東	84	84	0	0	0	0	4	95.14	82.64	大阪大淀	61	61	0	1	1	0	4	85.69	76.01	
東大阪みどり	48	48	4	0	0	0	4	76.04	61.46	大阪リバーサイド	38	36	3	0	2	-2	4	87.56	65.56	
東大阪西	54	55	0	1	0	1	3	85.09	62.99	大阪咲洲	23	26	1	3	0	3	5	83.08	54.50	
枚方	47	50	0	3	0	3	5	94.27	84.57	大阪西北	66	65	0	2	3	-1	4	98.46	69.19	
枚方くずは	55	56	0	2	1	1	5	96.57	67.50	大阪西南	101	102	11	2	1	1	5	100.00	74.36	
茨木	43	45	1	2	0	2	5	92.00	72.67	大阪船場	56	58	0	2	0	2	4	96.00	84.00	
茨木東	43	44	4	1	0	1	4	96.59	70.95	大阪心斎橋	69	69	0	0	0	0	4	100.00	73.19	
茨木西	39	38	7	0	1	-1	4	96.04	61.29	大阪城北	66	67	1	1	0	1	4	89.10	83.40	
池田	42	43	3	1	0	1	5	71.32	68.14	大阪せなごき	60	62	41	3	1	2	5	98.28	80.09	
池田くれは	46	46	2	0	0	0	4	90.54	87.16	大阪住之江	34	35	0	1	0	1	4	96.96	83.12	
門真	30	31	0	1	0	1	4	89.82	80.56	大阪住吉	59	59	7	0	0	0	4	87.43	74.15	
交野	39	38	0	0	1	-1	4	84.21	78.95	大阪天満橋	95	96	0	2	1	1	4	87.21	74.66	
箕面	35	37	1	2	0	2	4	92.52	81.04	大阪天王寺	34	35	0	1	0	1	4	84.37	74.22	
箕面中央	40	40	0	0	0	0	4	87.70	82.80	大阪東南	50	51	0	1	0	1	5	94.12	77.61	
守口	83	83	4	1	1	0	4	88.90	76.49	大阪鶴見	51	51	0	0	0	0	5	93.49	83.72	
守口イブニング	39	40	6	2	1	1	4	79.61	75.66	大阪梅田	57	58	0	1	0	1	5	79.20	93.20	
寝屋川	49	50	2	1	0	1	4	95.09	84.63	大阪梅田東	50	49	0	0	1	-1	4	87.00	74.50	
寝屋川東	27	27	0	0	0	0	5	86.92	70.00	大阪うつぼ	47	46	2	0	1	-1	4	91.89	76.35	
大阪	274	282	0	14	6	8	4	81.56	55.00	大阪八尾フレンド	23	24	12	2	1	1	5	84.86	75.69	
大阪阿倍野	27	31	4	4	0	4	5	90.40	65.60	大阪淀川	51	51	2	1	1	0	4	92.10	70.27	
大阪ちゃやまち	43	44	0	1	0	1	4	89.63	76.70	大阪コンバーサティブ	24	25	3	1	0	1	4	78.00	70.00	
大阪中央	62	62	2	2	2	0	4	100.00	76.67	千里	58	59	0	1	0	1	4	90.68	72.46	
大阪堂島	50	50	1	0	0	0	4	87.00	84.00	千里メイプル	30	29	2	0	1	-1	4	89.42	74.04	
大阪阪南	66	65	2	0	1	-1	5	91.01	80.93	摂津	47	44	0	1	4	-3	4	97.37	76.32	
大阪東	139	144	0	5	0	5	4	93.99	70.23	四条畷	24	24	0	0	0	0	5	95.65	74.90	
大阪東淀	53	53	6	0	0	0	4	92.04	82.95	吹田	75	78	3	5	2	3	4	98.77	87.41	
大阪平野	36	36	2	0	0	0	4	98.41	82.61	吹田江坂	46	47	2	2	1	1	5	91.97	81.24	
大阪本町	48	49	1	2	1	1	4	87.79	74.42	吹田西	61	61	0	1	1	0	4	100.00	84.81	
大阪イブニング	34	35	2	2	1	1	4	76.61	63.13	高槻	62	62	2	3	3	0	4	97.42	82.06	
大阪城	15	15	0	0	0	0	5	85.33	73.33	高槻東	47	47	0	0	0	0	4	95.75	84.48	
大阪城南	69	72	0	4	1	3	4	100.00	84.16	高槻西	41	41	0	0	0	0	4	90.24	82.32	
大阪城東	53	59	3	6	0	6	4	88.54	69.92	豊中	51	50	0	1	2	-1	5	96.19	76.02	
大阪柏原	44	45	4	2	1	1	4	89.79	87.51	豊中南	39	39	0	0	0	0	4	92.85	80.71	
大阪北	168	170	0	3	1	2	4	84.33	59.12	豊中大阪国際空港	34	35	0	1	0	1	4	87.50	70.32	
大阪北梅田	45	46	2	1	0	1	4	91.57	75.28	豊中千里	41	42	3	1	0	1	5	89.00	77.60	
大阪北淀	42	44	1	3	1	2	4	86.93	78.33	八尾	80	82	0	2	0	2	4	97.14	84.00	
大阪御堂筋	70	47	0	0	23	-23	4	86.19	73.48	八尾中央	33	35	0	2	0	2	5	87.50	78.13	
大阪南	169	171	0	5	3	2	4	86.41	68.27	八尾東	49	47	3	0	2	-2	4	81.30	73.80	
大阪中之島	43	43	0	0	0	0	4	91.45	79.10											
大阪難波	65	68	0	3	0	3	4	98.90	79.41											
										クラブ数	86	4871	4938	180	145	78	67		平均 出席率	平均 出席率
																			90.4	76.0

敬 弔

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

松村 栄三 君



八尾東RC
平成13年10月4日逝去
(享年88歳)

1913年(大正2年)4月20日生
1982年(昭和57年)6月18日入会
1987-1988年 会報委員長
1988-1989年 社会奉仕委員長
1989-1990年 会長
準米山功労者
マルチプルフェロー

第2660地区ホームページ アップデート情報

広報・雑誌委員会

国際ロータリー第2660地区選定ロータリーソングをアップロードいたしました。「町に灯を」「われらがロータリー」の二曲をお楽しみいただけます。

<http://www.ri2660.gr.jp/>へアクセス下さい。

事務所移転のお知らせ

大阪八尾フレンドRC

10月25日より

〒542-0086

大阪府中央区西心齋橋1-5-12

心齋橋アーバンライフ410号

TEL・FAXはそのままの番号です

月信11月号の訂正

◆P.17 2001年9月度会員数・出席報告

地区内86RC

平均出席率 91.0% → 90.9%

平均ホームクラブ出席率 77.1% → 77.3%

大阪ユニバーサルシティーRC

9月末会員数 23名 → 25名

八尾RC

9月度出席率 84.2% → 96.4%

例会ビジターフィー変更

摂津RC

11月1日より

(旧) ビジターフィー 3,500円

(新) ビジターフィー 3,500円

第3週 2,000円

ロータリーレートの変更(12月より)

1ドル 120円

月信編集委員会

ガバナー	寺田和之
地区代表幹事	立野純三
地区副代表幹事	吉本晴之
地区幹事	迫田太茂
	早嶋

今年度の表紙写真は大阪RCの写真同好会
(SHUTTER BUGS) メンバーの作品です。

今月の表紙

「忘年会」

大阪RC 木村五郎 会員

2001～2002年度 国際ロータリー第2660地区 ガバナー事務所ご案内

事務所スタッフ

ガバナー	寺田和之
地区代表幹事	立野純三
地区副代表幹事	吉本晴之
地区幹事	江藤光哉
事務局員	平山久美
	串間美紀
	藤川百合

執務時間

月～金曜 10:00～17:00

休日

土曜、日曜、祝祭日

夏期 8月13日～16日

年末年始 12月29日～1月6日

所在地・電話・ファックス

〒552-0007

大阪市港区弁天1-2-1

オーク1番街2311号

TEL 06-6577-2660

FAX 06-6577-1608

ホームページアドレス

<http://www.ri2660.gr.jp/>

E-mailアドレス

gov@ri2660.gr.jp





国際ロータリー第2660地区
ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

〒552-0007 大阪市港区弁天1丁目2番1オーク1番街2311号 TEL.06-6577-2660 FAX.06-6577-1608
2311, ORC 1 BANGAI, 1-2-1, BENTEN, MINATO-KU, OSAKA 552-0007, JAPAN

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ガバナー一月信

ROTARY
INTERNATIONAL
DISTRICT 2660

1月 JANUARY
JAN.1 2002 No.7



2001~2002年度
国際ロータリー第2660地区ガバナー

寺田和之



ガバナー月信1月号 目 次

迎 春『ロータリー理解推進月間に因んで』	寺 田 和 之	1
2001～2002年度 IM第1組報告	古 澤 照 男 ・ 北 村 恭 一	2
2001～2002年度 IM第2組報告	鳥 津 禮 次	3
姉妹クラブ締結報告	片 山 雅 和	4
大阪湾クルージング招待行事	秋 山 勤	4
文化講演会報告	新 津 敬 直	5
茶の湯同好会 第5回茶会	濱 野 勉	5
ニューヨーク災害救援義援金についての報告と御礼		6
クラブ会長だより		7
文庫通信		13
2001年11月度 会員数・出席報告		14
ポール・ハリス・フェロー、米山功労者、米山フェンドフェロー		15
敬 弔		16

迎 春

「ロータリー理解推進月間に因んで」



国際ロータリー第2660地区

ガバナー 寺田和之

明けましておめでとうございます。

ロータリアンの皆様にはご家族とともに、お健やかに新年をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

昨年7月、ガバナーに就任いたしましたすぐに公式訪問を開始し、7月4日の大東中央RCから12月14日の大阪RCまで、地区内86クラブを予定通り無事完了することが出来ました。各クラブの会長をはじめ会員の皆様に温かく迎えていただき、何十年間か続いて参りました従来型の歴史ある『ガバナー公式訪問』の有終の美を飾らせて頂きましたことを、先ずもって厚く御礼申し上げます。

皆様すでにご高承の通り、今年7月からは新たに任命される各ブロック最小1名のガバナー補佐に次のような職務を遂行して頂くこととなり、ガバナー公式訪問と報告書作成などは年度後半の遅い時期に簡略化して行われることとなります。

- ① ガバナー補佐が各四半期に1回以上、担当地域内のクラブを訪問し、会長・幹事と会合を開いて、地区とRIの年度目標の達成とクラブ運営について討議する。
- ② 担当クラブの進展状況をガバナーに報告し、ロータリーを一層発展させ、問題に取り組んで行く方法を提案する。
- ③ 担当地域へのガバナー訪問のスケジュールと計画を立てる。
- ④ 公式訪問に関係するクラブ協議会でガバナーの代理を務める。

今年度国際ロータリー会長キング氏の指示された重点目標4項目の一つに『クラブの発展改善すなわちロータリー組織の活性化』が含まれています。したがって1992年にRI理事会で、2001年6月を最終期限とすると定められていたリーダーシップ・プランの導入に当2660地区も踏み切り、日本の35地区のすべてが実施することは大変有意義なことでもあります。

さて今月は、『ロータリー理解推進月間』であり、創始者ポール・ハリス氏を偲ぶ月間でもあります。『ロータリーの友』11月号に“すべての道はシカゴに通ず”との一文を寄稿しましたが、その「こころ」はポール・ハリス氏が造り育てられたロータリー精神は、友愛と奉仕の精神であり、人類にとって永遠な精神の基盤にほかならないと思います。

この数年、ロータリー活動の発展拡大への危機感があまりにも強調され、会員の減少防止・財団の基金増強への対策の偏重が懸念されています。言うまでもなく、この二点が目先的には、ロータリー創設100年の目前に立ちほだかる大難関ではありますが、目下進行中の2005年までに30万人の全世界的視野での増強が実現すればかなりの確率で、解決出来るのではないのでしょうか。

わが国のロータリー活動は20世紀後半の50年間、日本経済と日本社会の驚異的とも言える急成長・急繁栄に支えられて発展して来ましたが、その発展の停滞に加えて少子高齢化による世代交代の不円滑によって、大きな反動の時期を迎えています。この時期を乗り切るには、ロータリー組織の活性化すなわち行財政改革を断行する以外の道はないように考えられます。さらに加えて、現世代の今までと異なる視点で女性層と30～40代層への入会勧誘に努力することと、地元密着型の社会奉仕活動と青少年奉仕活動に注力することが必要であります。

ロータリー理解推進月間にあたり、ロータリーの原点に戻り、現実の問題点の解決について今年度後半についてわれわれが果たすべき役割をもう一度考え直そうではありませんか。

2001～2002年度 IM第1組報告

ホ ス ト 豊中南RC
会 長 古澤 照男
実行委員長 北村 恭一

テ ー マ：“築こう安全な交通社会を”

—ロータリーはどの様に取り組めばよいか—

開催日時：2001年11月10日(土) 13:10～17:00

開催場所：ホテル・アイボリー「オーキッドホール」

参加クラブ：池田・豊中・箕面・豊中大阪国際空港・池田く
れは・箕面中央・豊中千里・豊中南（8RC）

登録者数：332名

出席者数：235名



第1組のIM主宰者、寺田和之G、ゼネラルリーダー吉川謹司PGご指導の下、豊中南RCがホストとなり、豊中市のホテル・アイボリーにて開催しました。

来賓として、廣瀬勘一郎PG、熊澤忠躬PG、柏木尚PG、立野純三地区代表幹事、吉本晴之地区副代表幹事をお迎えしました。このほか地区委員7名、第1組外からも3名の参加がありました。ロータリー外の来賓として、村上昭徳 豊中警察署長、山下修譽 豊中南警察署長、豊中市役所からも関係者2名が臨席下さいました。

近年、IMへの参加者が減少傾向にあり、これをなんとか打開して、多数の会員に参加して頂こうと考えて、IM開催前に8RC合同例会を開催してから引き続きIMへと移りました。お蔭様で予想通り例年以上の参加者があり、IMは大いに盛り上がりました。

今回はテーマに“交通問題”を取り上げました。交通事故で毎年約1万人もの人命が奪われ、負傷者は100万人を超えています。明るい住みよい交通社会を築くために、ロータリアンは交通事故防止運動を一層推進していかなければなりません。ロータリーは人道的な奉仕活動を行うことをモットーとしています。交通問題は最もふさわしい奉仕活動と確信しています。この交通問題をIMにおいて取り上げたことが今まで少なかったように思われたので、今回取り上げた次第です。一口に交通問題と言っても幅が広いので、今回は弱者、交通事故被害者の立場からこの問題を考え、勉強しようと企画しました。そこで講師には交通事故被害者支援センターでご活躍の渡辺治重様（神奈川県茅ヶ崎市在住）と遠藤峰子様（京都市在住）のお二人をお招きして講演を拝聴しました。お二人とも、ご長男を交通事故で亡くされ、言葉で言い尽くせないほどの悲劇のどん底から立ち直られ、現在では同じような立場で苦しんでおられる人々の相談を受けたり、支援活動をされています。その真情あふるる経験談は満場のロータリアンに深い感銘を与えました。

第2部のパネルディスカッションは“築こう安全な交通社会を”をテーマに、パネリストは遠藤峰子（交通事故被害者ネットワーク）、堀正恒（豊中市交通安全協会会長）、田中喜佐雄（池田市交通安全協会会長、池田くれはRC会員）、松本康之（弁護士、箕面RC会員）、コーディネーター吉田日士光（豊中南RC会員）の5氏で行われました。結論は3S、すなわち、スピード違反、信号無視、飲酒運転の防止強化であり、ロータリアンが率先してその範を示さねばならないと言うことです。

なお、この日の第1組8RC合同例会で会員からニコニコの浄財を頂き、その合計額は46万4千円（148件）に達しました。これをゼネラルリーダー吉川PGから浦川光雄地区交通問題特別委員長へ贈呈委託され、同委員会で適切な贈与先を検討していただくことになりました。

このIMは11月16日(金)にサンテレビの経済ジャーナルで放映され、ロータリーの広報活動に大いに寄与することができました。また、地元のケーブルテレビでも放映されました。

2001～2002年度 IM第2組報告

ホ ス ト 茨木RC
実行委員長 島津 禮次

開催日時：2001年10月27日 14:00～17:30

開催場所：ホテル オオサカ サンパレス オービットホール

主な出席者：寺田和之G、大森慈祥PG（ゼネラルリーダー）

《PG》坂東 宏、中野董夫、中川章三、熊澤忠躬、吉川謹司、柏木 尚、
井上暎夫GE、立野純三地区代表幹事、組内12RC会長

参加者数：256名

定刻、ホストクラブ橋本陽二会長の点鐘により開会。国歌「君が代」と「奉仕の理想」の斉唱に引き続き、橋本会長が歓迎の辞並びにガバナー他の来賓と参加クラブの紹介を行いました。IM実行委員長の参加者に対する謝辞と主要行事の概要説明に続き、寺田Gが挨拶され、次年度から採用されるガバナー補佐制度を説明されました。次いで大森GLが今日までの経過とIMの意義を説かれた後、秦政春大阪大学大学院教授の「現在の子供達の《荒れ》を考える」と題する記念講演が行われました。青少年の非行や犯罪の低年齢化につながる問題の原因を探るべく、同教授の実務体験を通じた研究成果に基づく話は、今後私達が青少年にいかに対処すべきか示唆に富むものでありました。次年度ホストクラブ吹田西RCの紹介があり第一部を終了。第二部懇親会は中野PGの乾杯で始まり、本場ブラジルのダンスチームによるサンパシヨールでは参加者も踊りに加わって盛り上がり、参加者全員の「手に手つないで」の合唱で終了しました。



姉妹クラブ締結報告

広報雑誌委員長

片山 雅和 (大阪城東RC)

大阪城東RCは昨年9月4日、ハワイ州ヒロ・サウスヒロのロータリークラブ定例午餐集会で、サウスヒロRCと姉妹友好関係を結ぶ、姉妹クラブ締結式を実施完了しました。当クラブは上西会長、有山・岡本会員の3名が出席し、サウスヒロRCは30名の出席となり、和やかなムードの中で行なわれました。



サウスヒロRC、デドリック・カストバーグ会長と大阪城東RC上西会長は、これからの二つのロータリークラブの代表として、全ての会員がロータリークラブの精神に則りお互いに協力し合うことを宣言し、相互理解及び友好とロータリーの理念を認識し、努力を深めて参ります。

今後、バングラディッシュ・ダッカノースRCとボルケーノRC、サウスヒロRC、大阪城東RCとの2001年WCSプロジェクトも実施される事が決定しました。皆様のご協力をお願い申し上げます。

これからも積極的に相互理解と親睦を深め、国際親善に役立てて行きたいと思っております。

大阪湾クルージング招待行事

大阪湾クルージング実行委員長

秋山 勤 (茨木RC)



開催日時：2001年10月26日 11:00～

主な出席者：中川章三PG、地区社会奉仕委員

参加者数：地区内の高齢者225名、付添いの方56名、
ロータリアン123名

去る平成13年10月26日、第1回『大阪湾クルージング招待行事』を実施しました。地区内の高齢者225名、付き添いの方56名、ロータリアン123名が参加されました。

当日は絶好の行楽日和に恵まれ、楽しく有意義な一日を過ごすことができました。早い方は1時間以上も前からお待ち頂いていた様子で恐縮しています。10時に天保山ハーバービレッジ・エントランスビル内に地区受付を始めるのももどかしく、続々とチェックインされました。案じていた車椅子での乗船、下船も付き添いの方、ロータリアン、大阪水上バス(株)係員の連携作業によって手際よく安全に行われました。

11時出航、サンタマリア号2階甲板では水谷弘地区社会奉仕副委員長の司会による開会セレモニーが行われました。中川章三PGからご挨拶を頂き、続いて若宮邦弘委員長、大阪水上バス(株)奥代俊晴社長のご挨拶がありました。

ガイドの方の説明を聞きながら、水上から眺める天保山大橋、大観覧車、港大橋、南港WTC・ATCの雄大な景色にみなさんみとれておられました。また、ユニバーサルスタジオジャパンの陸上からとは一味違った眺めを発見し、歓声をあげておられました。

下船された高齢者、付き添いの方々を、予め割り振ってあった天保山マーケットプレイス内のレストラン「ベリーノ」「ポポラーレ」「彩菜」に案内し、昼食をとって頂いた後、無事解散しました。その後海遊館へ入場されたクラブもありました。

高齢者の方々を最後までサポートして下さった各RCの参加ロータリアンの皆さん、ご支援ありがとうございました。また、中川PGをはじめ地区委員の皆さん、大変お世話になりました。更に、お骨折り頂いたIM各組の実行委員の皆さんにも厚く御礼申し上げます。

文化講演会報告

地区広報・雑誌委員会

委員長 新津 敬直 (大阪西RC)

開催日時：2001年11月14日 14:00～16:00

開催場所：大阪国際会議場1009号室

主な参加者：古田敬三PG、熊澤忠躬PG、中野董夫PG、

中川章三PG、新津敬直委員長、

上原吉太郎副委員長、隅田 博委員、

吉川日出子委員

参加者数：ロータリアン79名、一般の方々18名



今回の文化講演会は台北駐大阪経済文化弁事處 羅坤燦 處長(元、米山奨学生)を迎え「台湾の現状について」というテーマで開催しました。明るくゆったりとした雰囲気、終始さわやかな講演会でした。

羅氏は日本語が完ぺきに近く、米山奨学生当時のお礼も述べられました。

茶の湯同好会 第5回茶会

地区親睦活動(友好)委員会 所属

茶の湯同好会事務局 濱野 勉 (大阪東淀RC)

昨年11月18日、緑豊かで広大な敷地を有する藤田伝三郎男爵の本邸、太閤園で第5回茶会を寺田和之Gのご出席も頂き、120名余りの会員、ゲストにて盛大に開催しました。濃茶席は表千家家元教授 木村哲郎宗匠社中、薄茶席は武者小路千家家元教授 佐伯江南斎宗匠社中、点心席は淀川邸。展覧席として今回は藤田美術館へのご招待で、国宝と重要文化財の展覧でございました。尚、流派を越えたお茶会だけに皆様に大変好感をもたれ、よろこばれました。

茶の湯一口メモ

人間生活に何か楽しみをもつということは極めて大切なことです。近頃のように複雑で多様化した世の中に生活するためには、心のゆとりが必要で、また不時の出来事に驚かないだけの心構えが是非ほしいものと思います。この点、お茶などは宗教的な一つと実践ということも出来ます。また道徳的及び至哲学的な面にしても、心の落ち着きというものができ、自分の心もだんだんと磨かれ、人に対しても支えあっていこう、お互いの支えあいというものをそこに作るということになります。親睦の原点と言えると思います。

ニューヨーク災害救援義援金についての報告と御礼

この度は、ニューヨーク災害救援義援金へのご寄付をお願いしましたところ、主旨をご理解賜り、ご協力頂きましたことを厚く御礼申し上げます。

地区内クラブからお寄せ頂きました義援金4,125,042円はWC Sプログラム・エリアAコーディネーター 菅野多利雄様を通じて、下記へ送金されました。菅野様より決算書が届きましたので、ここにお知らせ致します。

ニューヨーク災害救援義援金 決算書

2001年11月26日

収 入	義援金総額	85,178,446円
	利息	833円
	計	85,179,279円
支 出	第7230地区へ送金	15,000,000円
	第7250地区へ送金	15,000,000円
	送金手数料	14,000円
	(7,000円×2)	
	アメリカ大使館へ小切手持参	55,150,000円
計	85,164,000円	
残 金		15,279円

*残金は本日の資料送付に使わせて頂きます。

1通430円(速達料金を含む)×48通=20,640円

48通は、ご協力頂きました29地区・13クラブ・1ロータリアン
WC Sプログラムの災害救援ゾーンコーディネーター5人へ
お送り致します。尚、不足分は当方で負担致します。

パキスタン-アフガニスタン難民危機

何十万人という難民が戦争で荒廃したアフガニстанを逃れ、パキスタンが既に抱えている二百万人以上のアフガン難民を増大させました。これらの難民家族、とくに児童と高齢者のために、避難所、食糧、衣類、その他の基本的な必要物資の供給を急いでいます。冬の到来を目前に、速やかな救助が不可欠です。

このため、アフガン難民救援活動委員会は、国際的な援助を要請しています。

キングRI会長も、この主要な人道的危機に助力するため、全ロータリー地区への会長懇請を発行しました。援助の方法として以下の3方法が記されています。

- 1：小切手にて送金する。受取り人を「Afghan Refugee Relief Account」と明記
- 2：地区においてDDFを使う。日本事務局財団室(Tel:03-3903-3781)までご連絡下さい。
- 3：振込先)銀行名 Northern Trust Bank 口座番号 99023
口座名 Rotary International Afghan Refugee Relief Account
ABA番号 071 000 152

尚、本救済活動への寄付受付は2002年1月31日までです。ご注意ください。

青少年のための映画鑑賞会ならびに 作文コンテストプロジェクト

東大阪RC会長 古谷 勝紀

東大阪RCとローターアクトクラブではクラブ創立45周年記念プロジェクトの一環として、以前から暖めていた企画で、地域住民および中学生等を対象にした、青少年向け映画一巻内巻「学び座」—ソーランの歌が聞こえる—を去る10月13日(土)に東大阪市民会館大ホールを借りきって、映画上映会ならびに中学生を対象にした作文コンテストを行いました。準備段階ではフィルムの手配、会場の確保、市の教育委員会、中学校校長会、東輪会、等に後援をお願いしました。また、東大阪福祉協議会やボーイスカウト、ガールスカウト等にも観客動員で協力していただき、それなりにエネルギーが必要でしたが、社会奉仕委員会を中心に青少年委員会、ローターアクト委員会、地域社会委員会等が大活躍いたしました。また、サンケイ新聞、毎日新聞でも記事掲載に協力いただき、さらに、万一に備えて、防犯協会、警察署にも協力を仰ぎました。大盛況で、約1,200名の観客動員を達成し、RCの会員が汗をかき、共に達成感を味わうことができました。同時に行なった、作文コンテストにも382名の応募があり、11月~12月にかけて、読み合わせ、優秀作品の選定を12月中に行なり予定です。広く浅くたくさんの生徒さん達に表彰状と図書券をさしあげる手はずです。今回も①達成可能のこと②取り組み甲斐があること③分かち合えること④成果が測れること—この4つのことを頭に入れて、行いました。ローターアクトには自転車の整理誘導、現場責任者は幹事、司会進行は青少年委員会とアクト委員会がそれぞれつとめました。作文の優秀作は、週報に記載して、当日の記事は、広報雑誌委員会が「ロータリーの友」に投稿いたし

ます。みんなで、気持ちを合わせて出来た今回のプロジェクトは会長として、心に残る大変嬉しいことでした。

創立30周年の年を迎えて

東大阪中央RC会長 木村 正一

当クラブは1972年(昭和47年)2月20日東大阪RCをスポンサーとして31名の会員で誕生致しました。幾多の苦難の道をたどりながらも今年2月に20日にはめでたく30周年を迎えることが出来ますことは、現在も会員として活躍しておられます6名のチャーターメンバーをはじめ、創立間もなく入会された先輩メンバー各位の大変なご努力があつてこそと、心から感謝とお礼を申し上げる次第であります。

創立時のクラブ名称は「東大阪中RC」でしたが、25周年を契機として「東大阪中央RC」と改称し、会員数もこの10年間は平均53~55名を何とかコンスタントに保ちつつ、ここに30年目を迎えるに至っております。

会員の間には先輩風を吹かす会員もなく、後輩会員も先輩会員に特別意識を持つこともなく、全て同じ目線で膝を突き合せながら親しく語り合うそんな中から奉仕活動に、親睦活動にと広がりながら、当クラブ独特のロータリー精神が育まれてきたように思います。自分の居場所が無くて退会して行く会員も皆無に等しく、和やかな例会はガバナー月信のホームクラブ出席率が90%台をキープしている月が多いことで証されているようにも思います。

今、当クラブは創立30周年記念行事と記念式典を目前に控え、会員一同その準備万端に全力を尽くしているところです。先ず記念行事としてミャンマー国モウパリン中学校に5教室の校舎を建設すべく準備をしています。また姉妹クラブである台湾・鹿港RCと共同で国際奉仕の

事業も行う準備をしております。平成14年2月20日に都ホテル大阪で開催します「東大阪中央RC30周年記念式典」が厳粛かつ盛大で意義ある大会であってこそ、我々のクラブが再び50年、100年に向かってのスタートを華々しく切ることが出来るのです。

大会の成功のため、全会員のご協力を切にお願い致します。

以慈修身

東大阪東RC会長 井上 家昌

21世紀の最初の年に当たり、クラブ創立37年目という立派な歴史と伝統のあるクラブの会長を仰せつかりました。また先期からは会員14名増加し、84名となり、RIから『21世紀の会長特別要請事項賞』を全世界で、上位50地区、100クラブの一つとして受賞いたしました。その後を受け、今期は新会員のクラブへの溶け込みを良くするため、カウンセラー制度、ロータリー情報委員会、各委員会、炉辺会合の雰囲気のある情報集会、新会員の小グループ分けのオリエンテーションを行ない、例会は「ロータリーに入った人は、その入口に来たら、肩書を全部はずすよう」を心がけております。

本年度の一番大きい目標は、IM第4組のホストクラブとしての成功です。テーマは「教育の現状と問題」を取り上げ、ロータリーはこの重要な課題にどう取り組むかを皆様と一緒に考えたいと思います。私は本年、昨年から就任しました地元自治会長と任期が重なることになりました。3,100世帯、11,000名を超える住民で、大阪府下一番、全国でも五本の指に入るといわれる大きい自治会です。自治会長を経験しまして分かったことは、ロータリアンとして地域奉仕の参加の機会が多数あるということです。まず教育関係では、従来のPTAはPTAC（コ

ミュニティ）と読み替えられ、中学・高校生への職場体験の機会提供、課外授業の講師としての参加です。その他、自然保護、ゴミ問題、青少年健全育成、防犯、交通安全等、ロータリアンによる「I serve」で、金品の提供よりは少しの時間の提供で奉仕する機会がたくさんあります。仏法では「以慈修身」（慈を以って身を修める）、人のため、世のためになりたいという慈悲の心で、自分自身を修めていくと仏さまの考えに近づく大きな知恵を授かるようになります。この心がけで、ささやかながら身近な奉仕活動を通じて、人生の生き方を皆様と一緒に楽しみながら学んで行きたいと考えております。

例会の融和こそが第一

東大阪みどりRC会長 岩本 忍

東大阪みどりRCも東大阪東RCをスポンサークラブとして創立されて以来、昨年9月に満3周年を迎えることが出来ました。言い古された格言ではありますが、「石の上にも三年」まさしく種々のロータリーに対する事柄も知識として身につけて来た感じがします。

私は本年度会長を努めさせて頂くについて、この3年間に得た経験からロータリー活動は先ず個々のRC会員の融和こそが第一と考え、例会に於ける会員の参加意識を高めるため、また雰囲気を和らげる為には先ずお互いが大きな声で挨拶をする事を提案し、実践してきました。会長の時間或いは委員会報告等で壇上で話すとき「今晚は」と大きな声で何度も挨拶をしています。また一人一人が壇上で委員会報告や各種行事の発表をする機会を出来る限り多くする事も大切な事と考えています。

本年度RIテーマは『人類が私たちの仕事』ですが、ロータリーの原点はそれぞれのクラブ

の発展こそが最も大切と考え、「私たちのクラブの発展こそが私たちの努め」と受けとめています。会員増強（本年度純増5名を目標）・退会防止・出席率向上等々クラブとしての基盤の強化に努めています。

半年を振り返り、その方向がクラブ会員皆様に理解され、徐々に融和の気持ち広がって来ているように感じています。今後残された半年もその方針に沿ってクラブ会員の皆様のご協力を得て、楽しいクラブ活動を通じ奉仕活動の輪を広げて、真のロータリー活動が出来るように努め、より一層地域に密着した活動を心がけ、クラブの運営に努力したいと思っています。

教育について考えたこと

東大阪西RC会長 谷村 佳昭

本年度ライラを主管するに当たり、青少年問題に取り組む事となり、柄にもなく、真面目に教育について考えました。近所の高校二年生のK君の話ですが、K君と会ったのは半年前か一年ばかり前のことでした。ウィークデーの午前中、タバコをくわえてぶらぶらしている彼に声をかけたのがきっかけです。よくあるようにぶつきらぼうにすねた返事が返ってきましたが、話の分かる若者でした。それから道で会うと挨拶するようになり、話をするようになりました。最近彼はこんな事を話しました。「俺、学校やめようかと思っている。勉強は面白くないし、第一何も分からない。分からなくても授業はドンドン進むし、このまま行っても仕方がない感じ。大学へなど行けそうにないし、行っても無意味だと思う。だってやりたいこと無いんだもん。親はちゃんと学校へ行けて言うだけだし、俺のことなんかあまり関心がないみたい。目標も別にないし、このままぶらぶら学校へ行っても意味無いからね」

その後、以前から親しくしているT先生に会ってこの話をしました。先生はこんな事を話された。「そういう生徒が最近増えてきましたね。おそらく高校生の大半が、多かれ少なかれそうした悩みを持っていると思いますよ。教育は生徒に相応の学力を付けることに目標の一つがあると思いますが、もっと大切なのは人間力をつけることだと思います。人間力というのは、判断し、批判し、そして行動する力です。問題に直面したときに自分で対応できる力を身につけることに教育の最大の目的があるのではないのでしょうか。ところが今の教育にはその部分が大きく欠落しています。生徒の多様化、学力格差、社会情勢の急激な変化、そうした状況に学校教育のシステムが対応出来ていないのです。もちろん家庭や地域社会の教育力の低下も原因のある部分を占めています。これからの教育に必要なのは発想の転換だと思いますよ。生徒に社会性を持たせること。つまり自分が国際社会を構成する一員なのだという自覚を形成することが重要です。教育の場にボランティア活動や奉仕活動を取り入れ、直面している高齢化社会を直視し、敬老精神や互助精神をかん養する必要があります。そこには目的意識を持つ人間性形成の可能性があるのでないでしょうか」

人間教育という面ならば親として参加できる面があるのではないのでしょうか。子供の親としていかにあるべきかを問い直すことで学校教育を側面からサポートする事が可能ではないのでしょうか。子供にとって理想の父親とはどんなイメージなのだろう。威厳のある強い親は今の時代に望まれる父親像かもしれませんが今更無理。真面目一方の仕事人間も理想像からはほど遠い感じ。ならばやっぱり、無理せず、人間として魅力的な生き方を見せていくのが最良かもしれません。ロータリーの活動に参加することはきっとその一助になっているはず。です。

青少年達に思うことは

大阪柏原RC 古賀 省三

21世紀に入り時代は大変な激動の様相を呈しておりますが、まず力を入れるのは、ご自分の仕事を通じて社会に奉仕することであろうと思うのであります。自分の力を信じて更に皆さん方が飛躍され、ロータリーを大いに楽しんでいただくことをお願いするものであります。

社会奉仕活動・青少年活動としてありますが、次代を担う青少年育成活動への取り組みについてみると、昨今の青少年をとりまく環境は、地域連帯感の希薄化や核家族の増加に伴う家庭教育機能の低下、過度の受験戦争・享乐的社會風潮などと相まって、全般的に大きく悪化し、様々な悪質な事件が頻繁に発生していて、誠に残念な事態であり、心が痛むのを隠すことはできないのであります。

私は、これまでの事業である少年サッカーへの後援や新世代ロータリー会議の開催、あるいは施設の児童招待行事など、積極的に推進して頂きたいと考えていますが、特にロータリアンとして、青少年と深く関って青少年に目を向けた活動に力を入れ、地域ぐるみで青少年の犯罪や非行防止に取り組んでいくため、活動を強化せねばと思っています。一体、子ども達に何が起こっているのか。私たちは真摯に分析をしていく必要があるのではと思っています。これからのロータリーを背負っていただく若者達のことをどのように受け止めて、奉仕の心を育ていくのか、重要な課題であると感じております。

15・16・17歳という世代は、世の中の動きに感動し、将来の自己実現を目指し始める重要な時期であります。受験戦争という管理教育を押しつける学校教育に魅力をなくし、家族関係も薄くなり精神的にも不安定で、すべてに投げやりな少年達が多くなっていることに心を痛めざるを得ません。全てとは言えませんが、今の子

ども達には夢がなく、欲望に身を任せるだけで非常に刹那的^{せつな}です。もし夢があれば、人生を終わりにするような犯罪や悪質な行為をする前に踏みとどまるものだと、私は思うのであります。少年達ばかりを責めるわけにはいきません。新聞を見ておきますと、児童虐待の増加が顕著にあらわれておりますように、大人の側が子ども達にモラルというプレッシャーをかけることもできなくなっている現れであり、大人の責任であると、社会全体で厳しく受け止めていかねばと心を痛めているのであります。

会員増強 新しい風

大阪八尾フレンドRC会長 岡田 一恵

当クラブは1999年6月に創立して3年目を迎えます。当クラブ育ちである私が3年目の会長を引き受け早や半年が過ぎようとしています。平素先輩ロータリアンの方々やクラブ会員の皆様に支えられて頑張っております。歴史のある立派なクラブが沢山ある中、当クラブは年数も浅くまだ基礎作りで発展途上にありますが、先輩ロータリアンをはじめ、当クラブの特色である半数を超える女性会員や若手会員と、それぞれの立場、特色をもった会員でバランス良く構成されています。そして現在会員増強に取り組むことが当面の大きな課題である当クラブにとっては、女性や若手の入会には大きな期待があります。近年女性の入会について各クラブでも関心が持たれるようになりましたが、入会を歓迎しながらも、まだまだ戸惑いや拒否といったことも有るとか、またクラブの内でも推進派と慎重派があるとのことで、女性の入会にはまだハードルがあり、時間を要するのかもしれませんが、私自身女性に門戸を開いて頂いた事でロータリアンとして活動出来ることを意義深く受け止めている1人です。またロータリアンとしてふさわしい女性も沢山おられることでしょうし、今

まで受け入れが少なかったことで、まだ女性会員の活動が遅れてはいますが、各クラブの門戸を開いて頂くことで、ロータリーの活動の広がりにも貢献出来るものと思います。当クラブは創立時より女性に門戸を開いた数少ないクラブの一つとして、これからも積極的に女性を歓迎し、活動に対しても模範を示す新しい風になれたらと思います。またもう一方の会員増強の目標として、次代を担う若手の入会推進があります。現会員の優れた若手を中心にジェネレーションギャップを越えて奉仕活動の出来る意欲と行動力のある若手会員の増強を図りたいと思っています。歴史あるクラブでしか出来ない事も沢山ありますが、新しいクラブだから出来る事もあります。当クラブは今、新しい風になれるように懸命の努力をしているところです。

「皆和会」「3分間スピーチ」

八尾RC会長 山口 幸雄

八尾RCは創立40年という大きな節を経て本年度は41年目になります。創立以来先輩諸兄が培われた伝統と実績を継承しつつ、ロータリーの原点に立ち返り、時代に即した活動を展開して行こうとスタート致しまして5カ月が過ぎました。

当クラブは、創立以来本当に仲の良いクラブで派閥も出来ず、クラブ内の争いごとは一度もありません。バナーの中心に書かれている「和」という文字がクラブを象徴しています。本年度、更に親睦を深めるために「皆和会」(ミナワカイ)が発足致しました。これは当クラブの70歳以上のロータリー歴の長い会員(16名)と、入会3年未満の若い会員(14名)の交流の場を設けたわけであります。先輩をたてる、敬愛するのも当クラブの伝統のひとつであります。世代を超えた交流は親睦を深めるといった効果にとどまらず、互いに勉強になり伝統を継承する意

味からも多くのメリットがあります。10月10日信貴山 十三屋で夕刻から開催された第1回「皆和会」は大変盛会でありました。

会長と幹事がお世話いたしました。私達もロータリーについて、又多くの先輩から人生観まで様々な勉強させて頂きました。クラブの精神的な要と尊敬されているチャーターメンバーと、入会1カ月の若い会員が真剣に話し込んでおられる光景もありました。参加者からは、次回出来るだけ早い時期に開催してほしいと催促されています。

又、本年度から新しい試みとして卓話の時間を使って会員による「3分間スピーチ」を第4週目に行っています。8~9名の方がスピーチされますが、テーマは自由で持ち時間は3分間で時間が来ますと話の上手、下手、興味のあるなし、ご本人が如何に乗ってこられようと情け容赦なくハンドベルで終了を告げられます。3分間を如何に有効に使うか工夫されるでしょうし、勉強もされます。他のスピーカーの話も注意して真剣に聞きます。顔も覚え、人柄も理解できます。そして緊張感で例会も盛りあがりませぬ。二人のチャーターメンバーもご健在ですが、例外なく扱わせて頂きます。「3分間スピーチ」は、好評です。

会長就任にあたって

八尾中央RC会長 野中 志郎

会長就任以来、早5ヶ月が過ぎました。就任当初の困惑と緊張感は、どこかへ置き忘れてきたような中だるみ状態のこの頃です。最も緊張致しました他クラブへの表敬訪問、ガバナー公式訪問も無事終え、後はIM、忘年家族会、来春早々に行われます青少年育成事業の一環としての青少年サッカー大会等が主たる行事として残されておりますが、大半は終わったのも同然です。しかし、以上のことはあくまで形式であ

り、行事であって、会長としての必要最小限度の仕事であります。会長就任にあたって、会員の皆様に公約致しました、会員増強につきましては遅々として進んでおりません。就任当初、幸先良く2名の新入会員を獲得し、この分では7～8名の会員増強(当クラブは現在会員数35名)が可能と有頂天になっておりましたが、10月に入り、1名の会員が事業上の都合でやむなく退会されました。それ以後会員の増加がなく困惑している次第です。

9月11日にはアメリカにて同時多発テロが発生し、世界貿易センタービルが一瞬にして崩壊し、世界中が震撼させられました。また、経済は一層冷え込み、株価も簡単に1万円を割込むという惨憺たる状況に追い込まれています。このような社会状況では、会員の獲得は大変困難と思われませんが、必死の覚悟で公約を果たして参りたいと考えております。“何事も為せば成る”の心意気で、後7ヶ月を頑張ってお参りたいと思っております。

夢・実現を願って (21世紀未来委員会活動中)

八尾東RC会長 森下 慶治
未来委員長 鈴木 洋

我がクラブは、次年度に創立30周年を迎えます。日本では少子高齢化社会が間近に迫ってまいります。ロータリーも誕生から90年を経過し、少し制度疲労を起しているように感じられます。ロータリーにも将来どうあるべきかを論議する委員会があってもいいのではないかという、素朴な疑問から「21世紀未来委員会」を創設しました。

「新世紀にふさわしいクラブ活動はどうあるべきか」を年初より積極的に活動をしてまいりましたが、今後2660地区の皆様に、いろいろと、ご指導ご協力を頂きたく存じますので宜しくお

願い申し上げます。

【計 画】

- ① ロータリーの活動・組織・全般にわたり調査検討します。
- ② アンケート・投稿・インタビュー等により会員、地区、国内外RC、RIと広くご指導、ご協力を賜り報告等をまとめます。
- ③ 2001～2002年度に一次報告を、来年度(30周年)に最終報告をします。
- ④ 未来の考え方
近未来(5年～10年)・中未来(11年～30年)・遠未来(31年以上)

【経 過】

年初より11月までに委員会9回、クラブフォーラム1回、情報集会2回、卓話1回、公開委員会1回、そして全会員向けアンケートを実施し、90%の回答をいただきました。アンケートの結果全員がクラブに望んでいる事は、要約すると次の三点でした。

- ① 研鑽できる (STUDY)
- ② よき友を得る (ENJOY)
- ③ 奉仕が出来る (SERVICE)

この点は我々が先輩から教わったE,S,Sと合致します。またまじめな会員ほど、明日のロータリーに、我がクラブに一種の不安を持っており、その為にどうするべきか、を真剣に考えている事も良くわかりました。

【重点検討事項】

- ① ロータリーの存在価値は何か、ロータリーにしか出来ない奉仕とは何か。
- ② 効果のある奉仕を実現する為に、単年度事業を積み上げ「継続は力なり」とする方法。
- ③ RCの合同事業、あるいはNPO等との協同事業を検討する。
- ④ 少子化社会(日本)に於ける、RCの組織、活動の在り方。
- ⑤ ロータリー塾、ロータリー大学の創設を考える。

文 庫 通 信 (171号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料(貸出可)など、1万8千余点を収集・整備し、皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

☆ 「ロータリーのこころ」ロータリー理解推進月間に因んで ☆

- ◎「ポール・ハリスの言葉」 佐藤千壽 D.2790・東京江東R.C. 2001 81頁
[申込先:ロータリー文庫]
- ◎「不易流行ーロータリーの来し方・行く末ー」 佐藤千壽 東京臨海東R.C.・松戸R.C.
2000 103頁 [申込先:松戸R.C. FAX(047)361-2255]
- ◎「感性ということ 座談会ー新世代の人作りー」 荒川浩和・坂本 一・藤川亨胤・
佐藤千壽(司会) 2001 51頁 [申込先:佐藤千壽 FAX(03)3881-1409]
- ◎「ロータリーの組織と奉仕」 深川純一 呉R.C. 2001 68頁
[申込先:呉R.C. TEL(0823)24-4411]
- ◎「ロータリー卓話四題(深川純一氏の卓話より)」 広島西R.C. 2001 71頁
[申込先:広島西R.C. FAX(082)221-4870]
- ◎「お茶の心」 千 宗室 2001 12頁 (D.2690地区大会講演)
[申込先:ロータリー文庫(コピー)]
- ◎「21世紀におけるロータリー」 千 宗室 2001 13頁 (D.2790地区大会講演)
[申込先:ロータリー文庫(コピー)]
- ◎「ロータリーへの道しるべーロータリーを学びロータリアンになろうー」 大谷恭一郎・
増田勝美 2001 74頁 [申込先:神戸六甲R.C. FAX(078)291-1164]
- ◎「利他のこころを育てる」 梅原 猛 2001 6頁 (D.2630地区大会講演)
[申込先:ロータリー文庫(コピー)]
- ◎「現代の忘れもの」 渡辺和子 2001 9頁 (D.2690地区大会講演)
[申込先:ロータリー文庫(コピー)]
- ◎「21世紀におけるグローバリゼーション」 モーリス・グルドーモンターニュ 2001
8頁 (D.2810地区大会講演) [申込先:ロータリー文庫(コピー)]
- ◎「ビデオ「ロータリーの沿革」 R.I. 2001 10分(ロータリーの歴史的出来事をドキュ
メント) [申込先:日本事務局(購入)ロータリー文庫(貸出)]

ロ ャ タ リ ー 文 庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館7階 TEL(03)3433-6456・FAX(03)3459-7506
<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日

2001年11月度 会員数・出席報告

クラブ名	7月 期 初 会 員 数	11月末会員数		入会者 数累計	退会者 数累計	増減	例会数	出席率	ホーム クラブ 出席率	クラブ名	7月 期 初 会 員 数	11月末会員数		入会者 数累計	退会者 数累計	増減	例会数	出席率	ホーム クラブ 出席率
		全員	女性									全員	女性						
大東	70	69	0	0	1	-1	4	99.49	81.12	大阪なにわ	54	55	2	2	1	1	4	100.00	88.17
大東中央	29	29	9	1	1	0	4	84.80	82.10	大阪南西	61	63	6	2	0	2	4	91.73	73.66
東大阪	67	76	0	9	0	9	4	91.19	60.86	大阪西	90	99	0	10	1	9	4	95.86	78.02
東大阪中央	52	53	0	1	0	1	3	94.34	89.94	大阪大手前	57	61	0	4	0	4	4	90.38	80.77
東大阪東	84	84	0	0	0	0	5	94.17	83.06	大阪大淀	61	62	0	2	1	1	5	82.05	72.19
東大阪みどり	48	49	4	1	0	1	5	73.06	57.55	大阪リバーサイド	38	37	2	1	2	-1	5	82.58	67.74
東大阪西	54	55	0	1	0	1	4	85.33	53.98	大阪咲洲	23	25	1	3	1	2	4	79.81	57.84
枚方	47	50	0	3	0	3	4	90.37	84.78	大阪西北	66	65	0	2	3	-1	4	98.46	70.06
枚方くずば	55	56	0	2	1	1	3	91.42	74.40	大阪西南	101	102	11	2	1	1	4	100.00	75.48
茨木	43	45	1	2	0	2	4	91.67	72.50	大阪船場	56	58	0	2	0	2	4	96.00	83.00
茨木東	43	44	4	1	0	1	4	96.02	69.32	大阪心斎橋	69	70	0	1	0	1	4	99.52	70.71
茨木西	39	38	7	0	1	-1	4	100.00	72.36	大阪城北	66	67	1	1	0	1	4	85.60	79.20
池田	42	43	3	2	1	1	4	70.59	64.96	大阪そなざき	60	63	41	4	1	3	4	99.57	77.67
池田くれは	46	46	2	0	0	0	5	85.41	78.38	大阪住之江	34	35	0	1	0	1	4	96.96	80.54
門真	30	31	0	1	0	1	5	88.15	81.48	大阪住吉	59	59	7	0	0	0	4	88.55	68.98
交野	39	38	0	0	1	-1	5	90.00	81.58	大阪天満橋	95	96	0	2	1	1	4	87.21	73.97
箕面	35	38	1	3	0	3	4	86.67	76.67	大阪天王寺	34	35	0	1	0	1	4	87.50	80.47
箕面中央	40	40	0	0	0	0	4	93.30	88.10	大阪東南	50	52	0	2	0	2	4	96.15	71.15
守口	83	83	4	1	1	0	4	81.92	66.31	大阪鶴見	51	51	0	0	0	0	4	89.59	81.50
守口イブニング	39	40	6	2	1	1	5	74.74	72.10	大阪梅田	57	58	0	1	0	1	4	93.50	79.50
寝屋川	49	50	2	1	0	1	4	92.78	81.67	大阪梅田東	50	49	0	1	2	-1	4	86.86	75.73
寝屋川東	27	27	0	0	0	0	3	80.77	75.64	大阪うつぼ	47	47	2	1	1	0	4	94.52	78.06
大阪	274	285	0	17	6	11	4	84.30	56.86	大阪八尾フレンド	23	24	12	2	1	1	4	83.34	71.88
大阪阿倍野	27	31	4	4	0	4	4	89.00	65.00	大阪淀川	51	51	2	1	1	0	4	98.08	73.58
大阪ちやまら	43	44	0	1	0	1	4	91.46	77.27	大阪ユニーサロンのテニ	24	24	3	1	1	0	4	79.50	75.00
大阪中央	62	63	2	4	3	1	4	100.00	77.22	千里	58	59	0	1	0	1	4	94.07	74.58
大阪堂島	50	50	1	0	0	0	4	90.00	88.00	千里メイプル	30	29	2	0	1	-1	4	85.50	75.00
大阪阪南	66	65	2	0	1	-1	4	87.75	75.00	摂津	47	44	0	1	4	-3	4	100.00	80.71
大阪東	139	140	0	7	2	5	5	93.50	66.28	四条畷	24	25	0	1	0	1	4	94.79	82.46
大阪東淀	53	53	6	0	0	0	4	88.63	78.97	吹田	75	78	3	5	2	3	4	98.77	86.07
大阪平野	36	36	2	0	0	0	5	97.42	83.23	吹田江坂	46	47	2	2	1	1	4	88.33	74.45
大阪本町	48	49	1	2	1	1	4	86.36	72.16	吹田西	61	62	0	2	1	1	4	100.00	86.87
大阪イブニング	34	35	2	2	1	1	5	73.25	58.14	高槻	62	63	2	4	3	1	4	94.74	77.71
大阪城	15	15	0	0	0	0	4	83.34	73.33	高槻東	47	47	0	0	0	0	4	96.40	83.58
大阪城南	69	72	0	4	1	3	4	98.96	82.87	高槻西	41	40	0	0	1	-1	5	90.24	85.34
大阪城東	53	61	3	8	0	8	4	93.50	74.59	豊中	51	50	0	1	2	-1	4	97.62	81.55
大阪柏原	44	45	4	2	1	1	4	98.26	86.68	豊中南	39	40	0	1	0	1	5	96.02	82.28
大阪北	168	173	0	7	2	5	4	85.58	60.69	豊中大阪国際空港	34	35	0	1	0	1	4	88.28	75.78
大阪北梅田	45	46	2	1	0	1	4	91.53	78.53	豊中千里	41	42	3	1	0	1	4	87.20	69.00
大阪北淀	42	45	1	4	1	3	4	90.21	73.06	八尾	80	82	0	2	0	2	3	95.71	82.38
大阪御堂筋	70	46	0	0	24	-24	4	86.19	73.48	八尾中央	33	35	0	2	0	2	4	84.25	79.84
大阪南	169	170	0	5	4	1	4	86.01	65.67	八尾東	49	47	3	0	2	-2	3	86.20	81.70
大阪中之島	43	42	0	0	1	-1	5	87.45	73.28										
大阪難波	65	68	0	3	0	3	4	98.53	81.62										
										クラブ数	77	77	178	175	91	84		平均 出席率	平均 出席率
										86	4871	4955	178	175	91	84		90.5	75.8

ポール・ハリス・フェロー

次の方たちにポール・ハリス・フェローの称号が贈られました。(2001)

八木 誠	門 真RC	9/12
中川康一郎	門 真RC	9/28
岡田 宏	豊中千里RC	9/28
小北 英夫	枚方くずはRC	10/26
※吉川 謹司(4回目)	東大阪東RC	9/6
※金子 誠二(2回目)	東大阪中央RC	9/12
※中庭 寿朗(1回目)	大阪平野RC	9/28
※田遠 正昭(1回目)	箕面中央RC	10/19
※乾 繁夫(3回目)	大阪南西RC	10/19
※中丸 義昭(2回目)	大阪南西RC	10/19
※高折 忠太(3回目)	大阪大手前RC	10/31
※発 剛士(2回目)	大阪鶴見RC	10/31
※小山 義之(2回目)	大阪鶴見RC	10/31
ベネファクター		
高折 忠太	大阪大手前RC	10/31

※印=マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

米山功労者

次の方たちに米山功労者の称号が贈られました。(2001)

木村 正一(1回目)	東大阪中央RC
宮崎 康治(1回目)	東大阪中央RC
三宅 幸造(1回目)	東大阪中央RC
西川 毅(1回目)	東大阪中央RC
西村 啓三(1回目)	東大阪中央RC
出原 正秀(1回目)	東大阪中央RC
坪倉 修吉(1回目)	東大阪中央RC
長村 治(1回目)	枚方くずはRC
家村 武秀(1回目)	守口RC
文箭 安雄(1回目)	大阪RC
西村 貞一(1回目)	大阪東RC
※大島 長造(10回目)	大阪東RC
松村 榮一(1回目)	大阪本町RC
櫻井 勲(1回目)	大阪本町RC
※松浦 純男(37回目)	大阪イブニングRC
早嶋 健(1回目)	大阪北RC
高橋 徹(1回目)	大阪北RC
古市 実(1回目)	大阪北RC
高地賀津仁(1回目)	大阪南西RC
矢田 勝利(1回目)	大阪南西RC
小出 寶一(1回目)	大阪リバーサイドRC

※村上 白士(2回目)	大阪城北RC
西田 恵心(1回目)	大阪城北RC
※原野 圭司(2回目)	大阪住吉RC
※谷山 誠賢(3回目)	大阪住吉RC

※印=2回目以上

米山ファンドフェロー

次の方たちにファンドフェローの称号が贈られました。(2001)

小林 成共	東大阪中央RC
中西 昇	東大阪東RC
市川 隆三	東大阪西RC
檜崎 正博	大阪東RC
中許 忠和	大阪東RC
清水 宏一	大阪東RC
黒田 一	大阪東RC
毛利 進	大阪平野RC
山田 晶一	大阪平野RC
上山 清治	大阪北RC
後藤 二郎	大阪北RC
古今堂 紘	大阪北RC
小西 和一	大阪北RC
山本 公平	大阪北RC
栢田 圭児	大阪北RC
山下 嘉治	大阪北RC
岩津 陽介	大阪御堂筋RC
近藤 建司	大阪御堂筋RC
吉田 二郎	大阪御堂筋RC
有村 善雄	大阪船場RC
浅川 幸保	大阪船場RC
平田 昭夫	大阪船場RC
平山 明彦	大阪船場RC
ト 仁泗	大阪船場RC
入江真三郎	大阪船場RC
カンタートレドメニコ	大阪船場RC
岡田 富二	大阪船場RC
甚田 隆康	大阪船場RC
谷口 隆義	大阪船場RC
富本 亨	大阪船場RC
植田 卓	大阪心斎橋RC
村上 高児	大阪住之江RC
新原 健市	千里RC
松本 龍一	豊中千里RC

敬 弔

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

東 富美雄 君



高槻西RC
平成13年11月27日逝去
(享年76歳)

1925年(大正14年)4月8日生
1989年(平成1年)8月31日入会
1991-1992年 国際奉仕委員長
1993-1994年 副会長
1994-1995年 会長エレクト
1995-1996年 会長
準米山功労者
ポール・ハリス・フェロー

徳美信龍 君



東大阪RC
平成13年12月10日逝去
(享年77歳)

1924年(大正13年)10月2日生
1970年(昭和45年)10月21日入会
1975-1976年 SAA
1982-1983年 幹事
1987-1988年 会長
米山功労者
ポール・ハリス・フェロー

援助を求めています

◆ベリーズ、グアテマラ、ホンジュラス

—干ばつ 第4250地区

中央アメリカで発生した干ばつによる作物の被害で、百万人を超える人々が飢えに直面しています。人口の半分以上が極度の貧困に苦しみ、子供の5人に1人は慢性の栄養失調にかかっています。

ロータリーレートの変更(1月より)

1ドル 122円

月信12月号の訂正

◆P.14 2001年10月度会員数・出席報告

大阪梅田RC

10月度出席率 79.20% → 93.20%

10月度ホームクラブ出席率

93.20% → 79.20%

地区内86RC

平均出席率 90.4% → 90.6%

平均ホームクラブ出席率 76.0% → 75.9%

地区大会事務局開設のお知らせ

大会委員長 森井 清二(大阪RC)

大会幹事 江崎 勝久(大阪RC)

1月8日(火)より地区大会事務局を開設致します。

〒530-0005

大阪市北区中之島5-3-68

リーガロイヤルホテル412号

TEL: 06-6448-1121(内線3789)

(※15:30~17:00は大阪RC(内線3782)へお願いします。)

06-6479-5560(直通)

FAX: 06-6479-5561

e-mail: umekichi-orc@rio.odn.ne.jp

<執務時間>

月曜~金曜(祝祭日はお休み)

9:30~15:30

<事務局員>

落合 靖子

事務局移転のお知らせ

守ロイブニングRC

11月24日より

〒570-0056

守口市寺内町2-5-19 守ロビル2F

TEL: 06-6995-7440

FAX: 06-6995-7441

E-mail: m-evening@msj.biglobe.ne.jp

*FAX番号が変わりました。ご注意ください。

月信編集委員会

ガバナー	寺田和之
地区代表幹事	立野純三
地区副代表幹事	吉本晴之
地区幹事	迫田太茂
	早嶋

今年度の表紙写真は大阪RCの写真同好会
(SHUTTER BUGS) メンバーの作品です。

今月の表紙

「橋杭岩の朝影」

大阪RC 松田 隆明 会員

2001～2002年度 国際ロータリー第2660地区 ガバナー事務所ご案内

事務所スタッフ

ガバナー	寺田和之
地区代表幹事	立野純三
地区副代表幹事	吉本晴之
地区幹事	江藤光哉
事務局員	平山久美
	串間美紀
	藤川百合

執務時間

月～金曜 10:00～17:00

休日

土曜、日曜、祝祭日
夏期 8月13日～16日
年末年始 12月29日～1月6日

所在地・電話・ファックス

〒552-0007
大阪市港区弁天1-2-1
オーク1番街2311号
TEL 06-6577-2660
FAX 06-6577-1608

ホームページアドレス

<http://www.ri2660.gr.jp/>

E-mailアドレス

gov@ri2660.gr.jp



国際ロータリー第2660地区 ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

〒552-0007 大阪市港区弁天1丁目2番1オーク1番街2311号 TEL.06-6577-2660 FAX.06-6577-1608
2311, ORC 1 BANGAI, 1-2-1, BENTEN, MINATO-KU, OSAKA 552-0007, JAPAN

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ガバナー一月信

ROTARY
INTERNATIONAL
DISTRICT 2660

2月 FEBRUARY
FEB.1 2002 No.8



2001～2002年度
国際ロータリー第2660地区ガバナー

寺田和之



ガバナー月信2月号 目 次

世界理解月間に寄せて	寺 田 和 之	1
2001～2002年度 IM第4組報告	井 上 家 昌 ・ 表 康 之	2
第2回クラブ社会奉仕委員長会議報告	若 宮 邦 弘	3
クラブ規定・情報委員長会議報告	井 上 暎 夫	3
第1回クラブロータリー財団委員長会議報告	居 相 英 機	4
2001～2002年度 研究グループ交換チーム決定	野 村 浩 司	5
クラブ会長だより		6
文庫通信		12
2002～2003年度版 全日本ロータリークラブ会員名簿・手帳ご予約受付中		13
2001年12月度 会員数・出席報告		14
ポール・ハリス・フェロー、米山功労者、米山ファンドフェロー		15
敬 弔		16

世界理解月間に寄せて



国際ロータリー第2660地区

ガバナー 寺田和之

国際ロータリーは毎年2月を世界理解月間と定め、全世界162カ国・30,149クラブ・約119万人（2001年6月末）のロータリアンに対し、国際理解と国際的友好を特に強調したプログラムを実施するよう要望しております。

毎年1月27日は、創始者ポール・ハリス氏の命日にあたり、その後一週間を物故ロータリアンに対し冥福を祈り、生前の貢献を称えることとしております。また、実質上の創立日である2月23日に始まる一週間を世界理解と平和の週間とし、世界社会奉仕を中心とした奉仕活動をするよう、1992年のRI規定審議会が決議しております。さらに、2月の第2週を家族週間と定め、家族とともに地域社会への奉仕を支援するよう要請されています。

年が変わってから、1月がロータリー理解推進月間（Rotary Awareness Month）、2月が世界理解月間（World Understanding Month）と続いているのは何か意味があるのでしょうか。『ロータリー創始者ポール・ハリス氏のご命日のある月と、ロータリー創立の月とをピックアップして、一連のロータリーの精神と行動を理解することの意義と重要性が秘められている』と考えるべきではないかと思えます。

世界人類にとって重要な転機となる21世紀、会員にとって何らかの変革を求めざるを得ないロータリー新世紀に一歩足を踏み入れたわれわれロータリアンに対して、何か将来への指針を示しているようです。

20世紀初頭、北米社会で民主的資本主義が開花する直前、中北部の一角・シカゴで誕生したロータリーが急速かつ順調に全世界に拡大し、国際ロータリー組織を整備しつつ発展を続けて世紀末を迎えて停滞期に入りました。その後もRI会長・理事の短期輪番制による変革のスピード調整や一進一退の動きはあっても、大きな流れは、国際奉仕団体としての強大化の方向へ向かっていることは否定出来ません。

キング現会長の言葉を借りれば、『世界の各地で人々がロータリーが奉仕で持って来てくれる援助と慰問を必死に求めているのです。ロータリアンとクラブが最も重要な非営利・非政府・非宗教の組織として諸問題に取り組むことが各クラブ・各地区の責任』と言うことです。

したがって、一部で異論はあっても世界社会奉仕、青少年交換、国際交流、研究グループ交換、国際親善奨学生、米山奨学生、海外姉妹クラブ交流、ポリオプラス・パートナーなどなど、各クラブのそれぞれの委員会を中心となって、多様なプログラムに取り組んで頂かざるを得ないのです。

会員の皆様には、この機会にいずれかのプログラムに興味を持って参加頂きたい、またご都合がつけば、今年6月のRI国際大会に参加頂ければ最良の効果があると存じております。

2001～2002年度 IM第4組報告

ホ ス ト 東大阪東RC
会 長 井上 家昌
実行委員長 表 康之

テ ー マ：「教育問題の現状と今後」

開 催 日 時：2001年12月8日(土) 13:00～17:30

開 催 場 所：ホテルセイリュウ

参加クラブ：八尾・大阪柏原・八尾東・八尾中央・
大阪八尾フレンド・東大阪・東大阪中央・
東大阪西・東大阪みどり・東大阪東

登 録 者 数：547名

出 席 者 数：314名



第2660地区第4組のIMは、近藤雅臣ゼネラルリーダーのご指導のもと、東大阪東RCがホストとなり12月8日に開催されました。当日は300名を越える参加者を迎え中途退席者もほとんどなく、基調講演並びにパネルディスカッションを熱心に拝聴されました。

ご案内通り、当地区「教育問題特別委員会」において1997～2001年の4年間にわたって、日本の教育の抱えている問題点、またその解決策、改革方法について議論を重ねられました。2001年6月に委員会として「21世紀教育の改革の提言」—豊かな人間教育の探求—という貴重な提言をまとめられ、この報告書200部を当日10クラブ宛に配布しました。この提言をロータリアンの皆様により広く認識していただく良い機会でもありました。

基調講演は「現時の教育が抱える諸問題について」と題して菅生浩三RI理事エレクトにお願いし、人間教育の重要性を強調されました。パネルディスカッションでは、松岡博氏(大阪RC)をコーディネーターとして「教育問題の現状と今後」をテーマに進行しました。

パネリストの小川寛氏(八尾市教育委員長、八尾RC)は、教育委員会の立場から公立小中学校に關しての問題点を提起され、また平岡龍人氏(大阪RC)は私立の初、中等教育における豊かな社会での教育のあり方、21世紀の人材教育について、さらに山本研二郎氏(大阪阪南RC)は、大学教育の現状と将来の展望についてそれぞれの立場で活発な討論が展開されました。

さらにロータリアンの立場から、日本の教育を良くするためにどうすれば良いかをコーディネーター、パネリスト諸氏から貴重な意見が述べられました。

最後に近藤ゼネラルリーダーが理科教育の充実と必要性について提言されました。今回のIMの企画運営に、懇切なご指導を頂いた寺田Gはじめ近藤ゼネラルリーダー、諸先生方、第4組のロータリアンの皆様に心より感謝申し上げます。

第2回クラブ社会奉仕委員長会議報告

地区社会奉仕委員会

委員長 若宮 邦弘 (大阪天王寺RC)

開催日時：2001年11月26日(月) 15:00～16:30

開催場所：ホリディ・イン エクスプレス 大阪うつぼパーク

出席者：寺田和之G、中川章三部門担当PG、菅生浩三ZC、井上暎夫GE、地区社会奉仕委員、クラブ社会奉仕委員長

本年度2回目のクラブ社会奉仕委員長会議が上記出席者にて開催されました。

まず、地区社会奉仕 玉城 明委員から献血運動について、毎年冬季(1月～3月末)の期間は献血量が減り、他府県に血液の援助を受けている現況の報告があり、2002年1月～3月頃まで大阪駅前にロータリーの横断幕を掲げた献血車を配し、広く献血運動を展開する旨発表されました。また、それに伴う予算措置で、地区内ロータリアンより一人当たり200円の協力を得る件が承認され、一旦休憩。休憩後、菅生ZCを座長として、各クラブより提出頂いたアンケートを中心に社会奉仕活動の問題点・RI提唱社会奉仕実践活動について説明が約40分あり、今後の下半期社会奉仕活動展開の為に有意義なひとときを持つことが出来ました。

最後に井上GEより講評並びに、次年度地区運営方針について説明頂き閉会しました。

クラブ規定・情報委員長会議報告

地区規定・情報委員会

委員長 井上 暎夫 (千里RC)

開催日時：2001年12月15日 13:30～16:30

開催場所：三井アーバンホテル 大阪ベイタワー4階 金枝の間

出席者：吉川謹司担当PG、地区内86クラブ175名、地区委員会4名

今回は2001年規定審議会にて採択された制定案に基づき改正されたクラブ標準定款及びクラブ推奨細則を説明するための会議を行いました。

川崎副委員長の司会により開会、吉川PGから次年度より当地区にて導入されるリーダーシッププラン、2004年国際大会、2002年ロータリー研究会の報告と共に、本会議の重要性についての挨拶を頂きました。

引き続き私が、規定審議会以後の経過、第2モットーの復活、中国での仮クラブ発足、パイロットクラブの発足、ロータリーに於ける禁煙の奨励及びコンピューター化の奨励決議についての報告を行い、今回の改正点の主要項目についての説明、休憩の後、川崎副委員長が標準定款及び推奨細則の条文の説明をしました。質疑応答の後、吉川PGの講評を最後に閉会しました。

今回の改正が、規則の簡略化のためその取り扱いをクラブに任せる規定が多く導入され、クラブ理事会の重要性を感じて頂いたせいか例年より大変熱心にお聞き頂き、多くの現会長さんが出席されるなど関心の高さに敬服しました。

第1回クラブロータリー財団委員長会議報告

地区財団情報委員会

委員長 居相 英機 (八尾RC)

開催日時：2001年12月15日(土) 13:30～16:30

開催場所：大阪YMCA

出席者：寺田和之G、菅生浩三財団担当PG、若林紀男GN、
宮田宏章財団委員長ほか7つの地区委員会委員長、委員
各クラブ財団委員長

出席者数：92名

今年度の第1回クラブロータリー財団委員長会議を開催致しました。

まず、寺田Gから「世界的不況であるこの時期こそロータリー財団の真価が問われます。各クラブが主になって行いそれを地区が援助補助すること、地区が主になって行い各クラブに協力願うことを望みます」と挨拶があり、次に菅生PGからは「欧米社会と非欧米社会の価値観の差が広がりつつあり、ロータリー活動にも影響を及ぼしつつあります。今、財団はお金を集めるのも大変ですが、使う方はもっと難しいと言えます。地域社会は国際社会のひとつであり、地域社会援助プログラム(CAP)の活用はひいては会員増強にもなります」と挨拶を頂きました。

*ロータリー財団寄付優秀クラブの表彰 (RIより送られてきたバナーの贈呈)

<一人当たり年次寄付額上位3クラブ>

一位：千里メイプルRC	(248.55 米ドル)
二位：大阪柏原RC	(225.28 米ドル)
三位：八尾RC	(216.24 米ドル)

<クラブ年次寄付額上位3クラブ>

一位：大阪RC	(25,121.52 米ドル)
二位：大阪北RC	(24,494.00 米ドル)
三位：大阪東RC	(21,837.00 米ドル)

財団国際親善奨学生委員会

寺田秀興委員長

2002～2003年度、奨学候補生18名の志望国などの一覧と2003～2004年度応募の審査概要、締切は2002年4月15日。優秀な(特に男子)学生の推薦をお願いします。

財団学友委員会

溝畑正信委員長

奨学生は帰国後、財団学友と呼ばれ、全員がPSC (Past Service Club) に登録されます。留学中の貴重な体験を後輩やロータリアンに伝えていく活動の場がPSCなのです。

財団人道的援助委員会

大谷 透委員長

ロータリアンの住む地域の社会援助プログラム(CAP)に地区財団活動資金(DDF)を活用し、一件最低US1,000ドルです。是非、活用を考えてください。

ポリオプラス委員会

岡本健治委員長

2005年にはポリオ撲滅の安全な世界が到来することを願ってやみません。前年度同様に各RC単位で1人当たり500円以上の寄付を切をお願いします。

以上のほか、GSEの野村浩司委員長、財団増進の飯島宏副委員長、財団情報の居相英機委員長の報告がありました。会議終了後は別室にて懇親会を開き、若林GNの御発声のもと有意義な時間を過ごしました。

2001～2002年度 研究グループ交換チーム決定

研究グループ交換委員会

委員長 野村 浩司 (大阪そねざきRC)

本年度の研究グループ交換は、米国ウィスコンシン州ミルウォーキー州第6270地区と行います。

2001年8月9日の産経新聞社のご協力により記事を掲載して頂き、団員の募集を行いました。本年度は6名の応募の中から、去る2001年9月22日(土)に面接を行い、当地区より次の4名の優秀な団員を選考し、派遣を決定しました。

当地区より選抜された団長を含め5名からなるミルウォーキー行きチームは、2002年5月1日(水)に関空を出発し、約4週間にわたって研修をいたします。

また、2002年3月22日(金)から同じく約4週間にわたって研修を行う相手地区のチームメンバーも決定いたしましたので、ここにあわせてご紹介します。

派遣チーム

- 団長 佐藤 良和 生涯学習推進研究センター 理事長／大阪大手前RC所属
- 団員 安西智栄子 寺澤鍼灸整骨医院 院長／摂津RC推薦
- 太田 由紀 四天王寺病院 看護婦／大阪天王寺RC推薦
- 玉井 達也 大阪市教育委員会教務部教職員課教職員人事担当／大阪中之島RC推薦
- 土佐 邦之 大阪府庁審議室政策調整課 主査／大阪城北RC推薦



佐藤 良和



安西智栄子



太田 由紀



玉井 達也



土佐 邦之

受け入れチーム

- 団長 Erik Marshall Moeser 54歳・男性／銀行コンサルタント
(エリック・マーシャル・メーザー)
- 団員 Emily Kathryn Jacobs 26歳・女性／環境教育者
(エミリー・キャスリン・ジェイコブス)
- David John Wyatt 35歳・男性／フランス語教師
(デビッド・ジョン・ワイアット)
- Paul Matthew Roback 25歳・男性／コミュニティ資源開発者
(ポール・マシュー・ローバック)
- Erin Alexis Graff 25歳・女性／エネルギー開発エンジニア
(エリン・アレクシス・グラフ)



Erik Marshall Moeser



Emily Kathryn Jacobs



David John Wyatt



Paul Matthew Roback



Erin Alexis Graff

創立10周年にあたり

大阪ちゃやまちRC会長 藤田 宗平

大阪ちゃやまちRCは大阪北RCの子クラブとして、ちゃやまちに呱呱（ここ）の声をあげてから、本年1月28日に創立10周年の記念すべき年を迎えました。やっと一人前になったということ。ひと口に10年と申しましても、この10年間は日本の経済がまさにバブル状態から崩壊への道をたどり始めた時期に歩調を合わせて進んできた10年間でありまして、諸先輩の方々、会員の皆さんの並々ならぬ努力もかかわらず会員数は69名をピークに減り続けました。最近になってようやく歯止めがかかり、42名をボトムにして45名まで回復しました。

今年度のRI会長R.D.キング氏もクラブ運営の強調事項の第1位に会員の増強を取り上げておられます。ロータリアンとしての誇りと奉仕へのたゆまざる実践は必要にして欠くべからざる要件であります。この様な仲間を更に増やす事も大きな目標でなければならないと思います。

私も会長の役を与えられ既に半年を経過いたしました。私にとってこの大役を自覚しつつ経験してゆく過程は、私の人生とっても大きな充実への体感であり、週1回の例会出席に生きがいを感じております。例会時に会長の時間として与えられるのは3分ですが、私はこの時間を出来るだけ引き延ばし、毎回7～8分程度は費やす事にしております。この時間は私の言葉を全会員に聞いて貰える貴重な時間であるからです。ロータリアンとしての認識啓蒙につながる話はもち論であります。国際問題、経済問題、文芸、スポーツその他に関して何か一言話題を提供にする事にしてあります。このようにしてロータリー活動における人や事象との出会いにより、10年を節目として世界のロータリアンの仲間入りを早く果たしたいと思っております。

大阪中央ロータリークラブ便り

大阪中央RC会長 中務 嗣治郎

当クラブは、毎年、その年度の初めに、クラブの方針を発表するようにしています。本年度は、新年度発足時までに、各奉仕活動について、各々の委員会から自主的、積極的に活動方針を提出してもらい、それをベースに具体的な活動目標を策定いたしました。そして、判りやすい活動の目標を▼楽しいロータリクラブに▼有意義なロータリクラブに▼責を果たすロータリークラブに、と決定し、全員参画の方針で活動してきました。

それ従って、例を挙げれば、職業奉仕活動部門では、社会奉仕、親睦の各委員会と協同して、関西電力宮津エネルギー研究所の見学と研修を実施、社会奉仕部門では、クラブ奉仕、親睦の各委員会と協同して、水の保全を考えながら、水都大阪の中之島から道頓堀までの周遊を実施、クラブ奉仕部門では青少年奉仕部門のローターアクトクラブの積極的な活動支援、国際奉仕部門では、共同事業として、ネパールへの教育用資材の制作支援活動など幅広い活動を行いました。

しかし、何と言っても大きな課題は会員増強です。厳しい経済状況の下、会員増強はなかなか思うように達成できません。しかし、ロータリー活動の活性化はやはりそこに集まる人とその数であることは自明の理です。会員全員がその意識を持ち、工夫をこらしてこの課題に取り組んでいきたいと考えます。

当クラブは、本年度IM第5組のホストクラブの担当となりました。IMのテーマは「青少年教育問題」です。ロータリアンは家庭と地域社会において、青少年と何を語り合い、そして行動すべきかを中心にミーティングを進め、実のあるIMになることを期待しています。

残された下半期、更に種々な活動が目白押しになっています。息切れしないように、楽しくその責を果たしているところです。

クラブの財政改革

大阪堂島RC会長 水山 章

大阪堂島RCは今年6月、15周年を迎えます。長い歴史と伝統あるクラブが多い中ではまだまだ若輩の域を出ませんが、それなりに培ってきた経験と同時に、多少のマンネリ化も否定できません。奉仕活動と財政の両面にわたって今日の社会情勢とのミスマッチが生じてきているように思われます。特に、会員の減少傾向に伴い、クラブ財政に困難を生じてきております。会員の減少傾向に対して、増強を図るのも勿論ですが、言うは易くなかなか容易ではありません。当クラブでは「出るを制する」発想に立脚すべきと洗い直しに取り組みました。

そのひとつが事務局の移転であり、もうひとつは印刷費の削減であります。

事務局はホテルの一室を借り切っておりましたが、これを約半分のホテル内デッド・スペースに移転させ、事務局員も1名プラスアルファであったものを1名のみ固定し、これで事務局に関わる経費を半減することが出来ました。

印刷費については週報や各種報告書などこれまですべて外注であったものを事務局の手作りに致しました。ご承知の通り、当今のパソコンとカラープリンターはまさにスグレモノであります。最新のソフトとハードをリースで駆使することにより、容易に手早く作成出来るようになりました。会員が原稿をeメールで事務局に送れば、文章の打ち直しが省けますし、カラー写真をふんだんに使えますので、会員相互の親近感が増すという効果も上がったように思います。

以上のささやかな財政改革によって例年の赤字を若干の黒字会計とすることが出来ました。クラブ運営の「民営化」の一端として参考にいただければ幸いです。

本年度の歩み

大阪北RC会長 飯田 正弥

本年度から例会場が、阪急百貨店8階特別食堂の改装計画により、新阪急ホテル2階「花の間」に移転しました。当クラブは、創立以来伝統的に阪急グループの力強い御協力、御支援があり、例会場移転に関しても極めてスムーズに行われ、例会も会場設営、食事等々、新阪急ホテルさんに特別の御配慮を頂き、順調に開催、進行しております。心より感謝申し上げます。

例会の卓話もプログラム委員さんの御協力により、楽しく魅力ある充実したものになっていると自負しております。機会がありましたら、是非当クラブへ気楽な気分でメーキャップされますようお勧め致します。

次に当クラブの現況であります。期首会員は168名の発足であります。その内、出席規定適用免除会員は40数名おられ、1年以上の長期にわたり例会に出席していない会員は10名程おられます。また、2年以内の入会会員は20数名おられ、会員数の1割以上であります。クラブの活性化の為に、会員それぞれがすべての会員との友好を深め、気持ちが通じ合えるようにすることが、特に当クラブのように150名を越す会員を抱えるクラブでは、最も重要なことだと思っております。会員がお互いに知り合い、友好を深めることによって、協力して効果的なロータリー奉仕活動を進める原動力となることが出来るでしょう。

ロータリーも新しい21世紀という時代に移り、必然的にその形態は多少変化されていくとは思われますが、原点には何ら変化がないと思っております。当クラブも次年度には、創立50周年の節目を迎えます。諸先輩が永年にわたり築いてこられました当クラブ独特の自主性や温和な雰囲気、良き伝統を守り、受け継ぎながら、時代の変化に対応しつつ、活性化を図り、より友情を深め、明るく楽しいクラブ発展に務めたいと思っております。

会長雑感

大阪北梅田RC会長 越智 碩夫

会長を拝命してから半年、なにかととまどいながらやってきましたが、今は、あと半年ただただ無事という実感です。

会長就任時に、私は三つの方針を掲げました。

まず第一に、明るい開かれたクラブの雰囲気づくりをさらにすすめて行きたいということです。この点につきましては歴代会長が最重点方針に挙げられ、おかげで、特に最近が開かれた意見の交流等の機会も多く、雰囲気も良くなった感があります。

たとえば、当クラブは平成4年の創立、今年10周年を迎えるのですが、10周年の記念事業については、早くから準備委員会を設け、会員の意見や希望を聞きながら準備を進めてきました。このあとも、さらに楽しい雰囲気のを多く作り、会員相互がさらに理解し、クラブライフを楽しんでいけるよう考えて行きたいと思えます。

第二に、会員の増強です。RIでも地区でも増強増強と繰り返し言っておりますが、当クラブにとっても今最大の問題であろうかと思えます。といたしますのも、やはり都市型クラブとしてはなんとか50名の会員数が必要と思われるからです。今期に入って、今のところ1名の復帰を含めて2名の会員増という経過です。とにかく50名を目標としたいと思えます。

余談になりますが、ガバナー公式訪問の前に資料を見ておきますと、当クラブの入会金の30万円というのが、他1クラブとともに地区の最高額であることを知りました。安くすれば良いというものでもないという意見もあって、これからの審議事項に行きたいと思っております。

第三は、自慢できるクラブづくりです。自慢というのか、社会的に評価できる活動を展開して行きたいということです。当クラブには意義ある活動委員会があり、これまでに二つの事業を推進しております。

そのひとつが、毎年8月に開催される「平成

淀川花火大会」への留学生招待事業です。昨年も20数名の留学生の参加があり、初めての花火に感激して目を輝かせている留学生を見ていると、心洗われるような気がします。この事業はちょうど創立5周年の年に開始され、当クラブの意義ある活動のひとつとして定着しつつあります。

もうひとつは「少年レスリング」への支援です。3年前でしたか理事会に、関西少年レスリング大会への支援が出来ないだろうかとの案が提出され、10名余りのメンバーがこの大会を見学しました。私も参加させて頂いたのですが、正直言って感動を覚えました。それは、幼い子供達がどこか痛かったのか、負けそうで悔しいのか、泣きながら相手に立ち向かって行く姿でした。さっそく理事会に持ち帰り、承認を得て継続しています。

このたび、少年レスリング連盟が特定非営利活動法人(NPO)に認証されました。また、来年度の少年レスリング全国大会が大阪で開催されることも決定しました。当クラブの10周年記念行事の一環として、より強力に支援して行きたいと考えています。

会長として、自分自身がいかなものかと思いつながりの半年でしたが、会員の協力を支えにあと半年、出来る限りの努力をして行きたいと思うところであります。

上半期をふりかえって

大阪リバーサイドRC会長 小出 寶一

大阪リバーサイドRCも22期の半分を過ぎようとしています。本年度は対外的にはこれといったイベントはありませんが、青少年交換留学生、米山奨学生のお世話を致し、カウンセラー、ホストファミリーには大変お世話になっております。交換留学生に関して一言申し上げたいことがございます。人選はどのようになさっているのでしょうか？出来ることなら、ロータリアンの子弟が望ましく存じます。当クラブでお世話して

いる男子の場合、帰宅時間を守らない、夕食のキャンセル、お金はよく使う、日本語学校にも行かせているがよく休む、といったことで、これでは預かれないということになりました。本人との話し合いで今後は守りますとのことで、次のホストファミリーに受け継いで頂きましたが、今後は人選を厳しくして頂きたく存じます。米山奨学生の一入はもう一年延長との希望で理事会でもお願い致し、希望にそえるようにいたしました。小クラブにとりましては、半額負担は厳しいのですが、次期会長も続けましょうとのことで実行することに致しました。

私は国連の緒方貞子さんもフルブライトで留学しなかったら今の私はありませんとおっしゃっているように、彼にも日韓親善のためよく勉強してがんばるように申しています。新しい年は昨年よりよくなるように願っています。

元気で楽しく

大阪西RC会長 岡 豪敏

当RCは、昭和32年（1957年）6月4日に創立され、今年度で創立45周年を迎えます。現在、会員は100名前後です。年度初めは91名でスタートいたしました。これまでに物故者や退会者があり、また12名の新人会員が生まれました。今年度後半に、さらに10名から15名程度の入会者を迎えたいと考えております。

新入会員が多いとRCは活況を呈します。新入会員を迎えるたびに、元気に楽しくご活躍下さいと、歓迎のスピーチをしています。新入会員向けの親睦活動やRCに関する情報提供にも力を入れています。

7月末に青少年海洋センターで青少年ニコニコキャンプを行いました。児童の参加は94名でした。地区の主催行事で、有賀一夫青少年活動委員長のご指導のもとで、当RCと大阪西RACが準備と当日の運営を担当しました。寺田G、井上GEにご挨拶を頂きました。登録は当RCの会員を含めて121名もの方々からして

頂きました。お礼申し上げます。この行事には多少経費がかかりますが、青少年奉仕活動の中でも素晴らしい行事の一つですので、その経済的負担の問題については知恵を出し合い工夫を凝らして、次年度以降も続けていただきたいと思っております。

親睦活動にも力を入れております。

国際奉仕のWCSは、昨年度からの引き継ぎでフィリピンの「ストリートチルドレンのための多目的センター」の支援プロジェクトに参加しています。

社会奉仕では、行政担当者のご相談し、時計塔2本を贈りました。

今後も国際奉仕、社会奉仕、青少年奉仕の諸活動には積極的に参加したいと考えています。

会員増強プロジェクト

大阪西北RC会長 川上 伸一

皆様こんにちは。大阪西北RC会長の川上伸一です。

まずは、大阪西北RCについて簡単にご紹介致します。

1969年5月27日創立総会（スポンサークラブ大阪北・西）として、6月13日承認されました。現在会員総数65名。そのほか子クラブとして、今年の6月に大阪ユニバーサルシティRCが誕生しました。

大阪西北RCの会員職業構成は、ビジネスサービ、貿易、電気、電機器、法律、ホテル・ビルディング、医院・病院、医療器具機械及び衛生材料関係、印刷出版関係、化学・薬品、建設・建築、金融・保険、組合・団体、教育・芸術・文化、綿業・繊維、燃料、食品工業、販売、紙業、鉄・金属・機械工業、運輸等広範囲でバランスの取れた構成となっています。

事務局と例会場はヒルトン大阪です。会員の出席率は、出席委員の積極的なすすめにより良好な出席率となっております。ビジター及びゲストの来訪状況も比較的好成績であります。

会員の増強につきましては、会員増強委員会だけではなく、会員選考委員会、等全クラブ協力体勢により、会員増強プロジェクトとして、大阪西北RCの活性化の為に早急な会員増強が急務と考え、クラブが一体となった増強への取り組みを始めました。

会員増強プロジェクトは、

1. ITグループ
2. 医療グループ
3. JCグループ
4. 地域グループ
5. 資格グループ
6. 繊維グループ
7. その他グループ

他、会長、幹事、副幹事、会員増強委員会正・副委員長で構成されております。

(1) 会員の1名紹介活動

文字通り、現行会員がそれぞれ1名の申込者を確保、紹介する。

(2) リバイバル作戦

過去に会員として参加して頂いていた企業又は、職業分類で、現在会員不在の先を調べ、アタックする。

(3) 上記2案を実行する為に、的を絞ったプロジェクト体制を整え、効率を図る。

(4) 「会員増強プロジェクト」の委員長は、会員増強委員会委員長が担当し、副委員長として職業分類委員会委員長及び会員選考委員会委員長共々三位一体となって、各グループの活動を支援、統括する。

(5) 以下各グループ（7グループ）は今期中に1名以上の新会員を確保、紹介することを目標とする。

今後とも、このプロジェクト方式は、組織の活性化のために重要な一翼を担う手法であることは確かです。

母に感謝をこめて

大阪そねぎRC会長 山田 美美江

8代目の会長就任は、世界の急速な変化を肌感じながらのスタートでございました。

栄光に輝く、ロータリーのメンバーであること、超我の奉仕を胸に、よき人生を生きる道で

あるロータリーの一員である幸福、これは何物にも変えがたいものであります。幸福をしみじみ感じさせ、教えてくれるロータリーをここまで育て上げられた組織力と生命力に敬意と感謝を捧げたいと存じます。

私は三人娘の長女として生まれました。幼い頃から大正5年、祖父が創立し、父が経営をしていました晒染色工場の後継者として、母に育てられました。その母は13年前に61歳の若さで亡くなりましたが、母の言葉で「私はあなたを産むために嫁いで来た、あなたを産めてよかった」と話してくれたことを忘れることが出来ません。自分の子供にこのようなことを言うでしょうか。誉めて、誉めて育ててくれ、沢山の愛情を掛けてくれました。私は母の言い残した言葉の奥を考えながら、母が生存中にやり残したことを私に託している、母の娘としての誇りを持つこと、残されたものを守ること、母だったらこうするだろうと、まるで母の魂が私に今の生き様をさせているかのようですが、これらすべては、私に正しく生きる道を教えてくれていたのだと思います。母の遺志をついで活動できることが親孝行になり、また奉仕活動の心を育む事が出来たのだと思います。

ロータリーとの出会いは、母が信仰しており私も信者ですが、弁天宗の婦人部総裁大森保延様にお目にかかることから始まり、大森慈祥管長様が当クラブの創立時のガバナーでおられ、私を推薦していただき、キーメンの一人として創立のお手伝いをする事になりました。不思議な出会いです。

日本でも珍しい女性中心のロータリークラブの誕生です。63名の会員のうち、七割がパワーあふれる女性会員です。そして、寛大で職業倫理に徹され、何事に対しても強い信念と優しさを持ち備えておられるのが男性会員です。

当クラブの会員は男女の隔てなく、快く様々なプログラムに参加をしていただいています。私は、年度初めに「楽しもうロータリー」「ふやそう友人を」の二つのテーマを掲げ、会員同

士の友情を深め、10名の会員増強をはかっています。私は多忙な仕事、家事、地域活動、三人の子供の母としての役割を果たしながら、毎週一回の例会を創立以来、ホームクラブ皆出席しております。

私達大阪そねぎRC会員は、ロータリーの中で友情を深め、素晴らしい物を見つけ、世界の平和を祈って奉仕活動を続けます。

5年後のロータリークラブ

大阪梅田RC会長 吉田 喜一郎

本年度はプログラム委員会の発案で、年2回程度卓話の時間をバズセッションにあて、ロータリーの直面している諸問題について忌憚（きたん）のない意見を述べあおうという試みを取り入れました。先日その第1回が元会長のおひとりの投げかけられた「ロータリーは時代の変遷に鈍感過ぎないか」「不景気や高齢化にもっと敏感に対応すべきである」という提言をもとに表記のテーマで行われましたが、当日の各テーブルの発表から少し拾って報告させていただきたいと思います。

会員の減少が憂慮されていますが、昨今の社会情勢から推して5年後には更に会員数が減少する可能性が高い。無理をして会員を増やさなくてもよいから、もっと品位と内容のある奉仕団体を目指すべきであるとの意見が出ましたが、賛同する声が多かったようです。

これを受けて奉仕団体とは言うけれど、会計収支からみると会費収入に占める会合費、事務関係費が大き過ぎる。これではまさに親睦団体だ。この比率を下げるのが課題であるとの指摘が出ました。

奉仕か親睦かはよく言われることですが、RIの方針には個々のクラブとして対応が難しい点も多いので、むしろ親睦、友好中心で独自の方向に着実に進むべきだとの意見もありました。

会員の減少についてはロータリーは何人集まらなければ出来ないというわけのものではないはずだ。もともと4人で始まったものだから、4人までは減ってもよいのではないかとの発言も出て笑いと拍手が起こり、和やかなバズセッションとなりました。

皆様のクラブでは5年先のロータリーの姿をどのように捕らえておられるのでしょうか。

久遠の平和

大阪ユニバーサルシティRC会長

近藤 嘉一

私共大阪ユニバーサルシティRCは、2001年3月に創立総会、6月13日に認証状伝達式を行い、新クラブとして発足しました。日本でも一番若い、恐らく世界でも最も若いRCであります。大阪ユニバーサルシティRCの名称は、昨年3月に発足したユニバーサル・スタジオ・ジャパンの本拠地、アメリカのユニバーサルからその名称も認知されており、大変ユニークでグローバルな、世界に通用する素晴らしい名称であります。これからその名称に合致するように発展すべく、尽力して行きます。

12月20日には親クラブの大阪西北RC、USJからも来賓をお招きして、当クラブ初めてのクリスマスパーティーを行いました。USJの門外不出の巨大パネルも会場にセットされ、楽しく盛りあがったパーティーでありました。

21世紀は平和な世紀であり、2001年は素晴らしい世紀明けの年であることを願っていましたが、IT不況、アメリカでの同時多発テロ、アフガン戦争となり、ロータリーの理想とする平和な世界とはほど遠い幕開けとなってしまいました。今年も厳しい年のように思われますが、ロータリーが目指す久遠の平和は人類の幸福の原点であり、ささやかながらロータリー精神に役立つ行動をしていきたいと思っております。

文庫通信 (172号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料（貸出可）など、1万8千余点を収集・整備し、皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

☆ 地区大会の講演とシンポジウムから ☆

- ◎「歴史を直視し学ぶ」 辺見じゅん〈作家・歌人〉 D.2710 2001 8頁
- ◎「青少年非行の実態とその予防対策など」 佐藤道夫〈札幌高検元検事長〉 D.2810
2001 2頁
- ◎「21世紀 日本のアイデンティティー」 大宅映子〈評論家〉 / イーデス・ハンソン
〈タレント〉他 D.2660 2001 17頁
- ◎「人はどこから来て どこへ行くのか」 河合雅雄〈兵庫県立「人と自然の博物館」館長〉
D.2680 2001 7頁
- ◎「21世紀 日本経済の新生に向けて」 樋口廣太郎〈アサヒビール(株)名誉会長〉
D.2680 2001 9頁
- ◎「21世紀の子供達に贈るメッセージ」 小川美也子〈ミュージカル演出家〉
D.2670 2001 7頁
- ◎「死ぬに易く、生きるに難い 21世紀のサバイバル」 森村誠一〈作家〉 D.2570
2001 2頁
- ◎「自然の中で見えてきたこと」 高木美保〈女優〉 D.2550 2001 4頁

[上記申込先：ロータリー文庫（コピー）]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館7階 TEL(03)3433-6456・FAX(03)3459-7506

<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館=午前10時～午後5時 休館=土・日・祝祭日

2002-2003年度版 全日本ロータリークラブ会員名簿・手帳ご予約受付中

全日本ロータリークラブ会員名簿

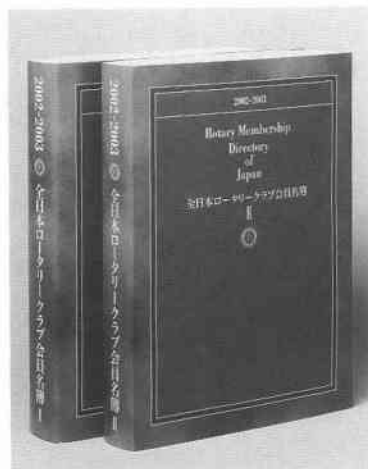
新年度版の会員名簿は、表紙・本文ともにデザインを一新しました。

各クラブの事務所住所・電話番号、例会場と例会の曜日・時間をはじめとする、ロータリークラブの情報、また、会員の事業所ならびに自宅の住所・電話番号など、ロータリアンに必要な資料を満載しています。

クラブのEメールアドレス・ホームページURLを新たに追加、時代のニーズも取り入れました。

なお、2003-2004年度版は、CD-ROM版で発行することになりました。印刷物でご利用の方は、2002-2003年度版をお忘れなくお申し込みください。

1組 **10,000円**（消費税・送料別） 8月下旬出来上がり予定



ロータリー手帳

ロータリー活動に役立てていただけるようロータリー年度で製作。各地区のガバナー名、ガバナー事務所の住所、電話・ファクス番号、Eメールアドレス、地区大会の予定などを掲載しています。

『ロータリーの友』9・3月号に挿入されている「例会一覧表」は、切り取って、『ロータリー手帳』に入れて持ち歩けます。

なお、付録のロータリークラブ定款・細則は、RIからのお申し出により中止しました。

1部 **600円**（消費税・送料別） 5月下旬出来上がり予定



2月1日付で、各クラブにご案内状をお送りいたしました。お申し込みは、クラブ事務局を通じて、ロータリーの友事務所までお願いいたします。

ロータリーの友事務所

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館8階

TEL 03-3436-6651 FAX 03-3436-5956

2001年12月度 会員数・出席報告

クラブ名	7月 期 初 会 員 数	12月末会員数		入会者 数 累計	退会者 数 累計	増減	例会数	出席率	ホーム クラブ 出席率	クラブ名	7月 期 初 会 員 数	12月末会員数		入会者 数 累計	退会者 数 累計	増減	例会数	出席率	ホーム クラブ 出席率
		全員	女性									全員	女性						
大東	70	69	0	0	1	-1	4	100.00	85.71	大阪なにわ	54	54	2	2	2	0	3	100.00	93.33
大東中央	29	27	9	1	3	-2	3	82.10	76.10	大阪南西	61	62	7	2	1	1	3	93.47	81.70
東大阪	67	75	0	9	1	8	4	89.14	73.38	大阪西	90	96	0	11	5	6	3	94.50	81.45
東大阪中央	52	52	0	1	1	0	3	93.09	83.02	大阪大手前	57	61	0	4	0	4	3	88.46	81.41
東大阪東	84	82	0	0	2	-2	3	92.61	80.07	大阪大淀	61	59	0	2	4	-2	3	85.57	80.53
東大阪みどり	48	47	3	1	2	-1	3	73.47	57.14	大阪リバーサイド	38	37	2	1	2	-1	3	86.93	69.89
東大阪西	54	55	0	1	0	1	3	88.19	69.44	大阪咲洲	23	24	1	3	2	1	3	74.67	60.22
枚方	47	48	0	3	2	1	4	85.11	78.96	大阪西北	66	63	0	2	5	-3	3	98.46	81.95
枚方くずは	55	57	0	4	2	2	4	95.97	74.57	大阪西南	101	102	11	3	2	1	4	100.00	73.06
茨木	43	44	1	2	1	1	4	92.40	71.28	大阪船場	56	58	0	2	0	2	3	96.00	85.00
茨木東	43	44	4	2	1	1	3	94.09	69.43	大阪心斎橋	69	71	0	2	0	2	4	95.28	73.59
茨木西	39	38	7	0	1	-1	4	98.69	73.86	大阪城北	66	67	1	1	0	1	4	87.70	81.10
池田	42	43	3	2	1	1	4	86.77	82.35	大阪そねざき	60	62	40	4	2	2	3	98.85	89.08
池田くれは	46	45	2	0	1	-1	3	90.09	86.49	大阪住之江	34	35	0	1	0	1	3	96.88	84.50
門真	30	32	1	3	1	2	4	93.10	89.66	大阪住吉	59	60	7	1	0	1	3	90.00	75.83
交野	39	38	0	0	1	-1	3	87.71	82.45	大阪天満橋	95	91	0	2	6	-4	4	82.19	78.08
箕面	35	37	1	4	2	2	4	83.47	74.33	大阪天王寺	34	34	0	1	1	0	3	90.00	85.00
箕面中央	40	39	0	0	1	-1	4	92.40	81.50	大阪東南	50	52	0	2	0	2	4	96.15	74.04
守口	83	83	4	1	1	0	3	91.96	75.16	大阪鶴見	51	50	0	0	1	-1	4	86.36	77.84
守ロイブニング	39	38	4	2	3	-1	3	78.95	77.19	大阪梅田	57	59	0	2	0	2	3	93.47	86.27
寝屋川	49	49	2	1	1	0	3	91.85	82.49	大阪梅田東	50	46	0	1	5	-4	3	88.24	79.98
寝屋川東	27	26	0	0	1	-1	4	88.46	68.27	大阪うつぼ	47	44	1	1	4	-3	3	88.29	75.67
大阪	274	282	0	19	11	8	4	77.39	57.65	大阪八尾フレンド	23	22	10	2	3	-1	4	82.23	79.17
大阪阿倍野	27	31	4	4	0	4	3	85.33	69.33	大阪淀川	51	49	2	1	3	-2	3	98.72	73.86
大阪ちやまち	43	44	0	2	1	1	4	88.03	78.21	大阪エコーサウンダー	24	23	3	2	3	-1	3	84.12	84.12
大阪中央	62	62	2	4	4	0	4	99.22	75.11	千里	58	58	0	1	1	0	4	94.07	73.73
大阪堂島	50	50	1	0	0	0	3	88.00	78.60	千里メイプル	30	30	2	1	1	0	4	81.13	70.73
大阪阪南	66	62	1	0	4	-4	3	84.31	79.74	摂津	47	44	0	1	4	-3	3	94.29	82.86
大阪東	139	138	0	7	8	-1	3	93.48	65.46	四条蛸	24	23	0	1	2	-1	3	93.06	76.39
大阪東淀	53	52	6	0	1	-1	3	93.17	87.87	吹田	75	77	3	6	4	2	3	99.45	91.80
大阪平野	36	36	2	2	2	0	4	100.00	85.94	吹田江坂	46	47	2	2	1	1	4	89.44	82.23
大阪本町	48	47	1	2	3	-1	4	81.77	71.35	吹田西	61	61	0	2	2	0	3	100.00	91.28
大阪イブニング	34	34	2	2	2	0	3	79.05	71.43	高槻	62	59	2	5	8	-3	4	97.68	88.02
大阪城	15	15	0	0	0	0	4	85.00	76.66	高槻東	47	45	0	0	2	-2	3	98.10	83.80
大阪城南	69	70	0	4	3	1	3	98.61	86.81	高槻西	41	38	0	0	3	-3	3	88.82	83.33
大阪城東	53	60	3	8	1	7	3	92.00	71.58	豊中	51	49	0	1	3	-2	4	90.48	76.19
大阪柏原	44	45	4	2	1	1	4	95.97	86.80	豊中南	39	40	0	1	0	1	3	96.18	90.47
大阪北	168	172	0	7	3	4	3	84.03	55.90	豊中大阪国際空港	34	34	0	1	1	0	3	85.42	76.04
大阪北梅田	45	47	2	2	0	2	4	88.04	71.74	豊中千里	41	41	3	1	1	0	3	86.00	80.00
大阪北淀	42	45	1	4	1	3	3	93.53	80.59	八尾	80	82	0	3	1	2	4	95.11	85.50
大阪御堂筋	70	43	0	0	27	-27	4	86.93	74.43	八尾中央	33	33	0	2	2	0	4	90.33	85.49
大阪南	169	167	0	5	7	-2	4	81.66	64.09	八尾東	49	47	3	0	2	-2	3	81.20	71.80
大阪中之島	43	40	0	0	3	-3	3	89.78	81.58										
大阪難波	65	68	0	3	0	3	4	96.33	76.47										
										クラブ数	7月期 初 会 員 数	月 末 会 員 数	女 性 会 員 数	入 会 者 数 累 計	退 会 者 数 累 計	増 減		平 均 出 席 率	平 均 出 席 率
										86	4871	4867	172	197	201	-4		90.3	78.1

ポール・ハリス・フェロー

次の方たちにポール・ハリス・フェローの
称号が贈られました。(2001)

市川 雅邦	大 阪	西RC	11/5
久保 義誓	茨	木RC	11/9
樽谷 清孝	大 阪	北RC	11/15
河田 一彦	大 阪	北RC	11/15
村上 保代	大 阪	北RC	11/15
廣田 元孝	大 阪	北RC	11/15
清水 英明	大 阪	北RC	11/15
杉森 恒武	大 阪	北RC	11/15
山本 雅昭	大 阪	北RC	11/15
吉矢 生人	大 阪	北RC	11/15
神谷 充男	大 阪	西RC	11/15
中安 敬人	大 阪	西RC	11/15
津田 昌信	池田くれはRC		11/30
篠崎 満信	守	口RC	11/30
白井 孝彦	守	口RC	11/30
熊谷 信昭	千	里RC	11/30
※岡田 義昭(2回目)	大 阪 淀	川RC	11/9
※荒井敬一郎(3回目)	大 阪	北RC	11/15
※荒巻 恭士(1回目)	大 阪	北RC	11/15
※飯田 正弥(2回目)	大 阪	北RC	11/15
※小林 英二(1回目)	大 阪	北RC	11/15
※森 禎良(1回目)	大 阪	北RC	11/15
※菅生 浩三(4回目)	大 阪	北RC	11/15
※田中 一朗(1回目)	大 阪	北RC	11/15
※古野 清賢(1回目)	大 阪	北RC	11/15
※井上 亮一(1回目)	大 阪	北RC	11/15
※木本 武雄(1回目)	大 阪	北RC	11/15
※木岡 良平(1回目)	大 阪	北RC	11/15
※丸山 雅祥(1回目)	大 阪	北RC	11/15
※枘田 圭児(1回目)	大 阪	北RC	11/15
※望田 能弘(2回目)	撰	津RC	11/22
※中川 廣司(3回目)	撰	津RC	11/22
※藤井 清樹(1回目)	吹 田	西RC	11/22
※紙谷 豊重(3回目)	吹 田	西RC	11/22
※家村 武志(1回目)	吹 田	西RC	11/22
※仲辻 章(1回目)	吹 田	西RC	11/22
※宮川 定吉(2回目)	吹 田	西RC	11/22
※近藤 敏之(1回目)	千	里RC	11/30
※北垣 次彦(1回目)	千	里RC	11/30
※岡本 弘(1回目)	千	里RC	11/30
※羽田 祐三(1回目)	千	里RC	11/30
ベネファクター			
妙中 幹男	大 阪	城RC	11/9
崎 一男	大 阪	東RC	11/22
立岡 寛次	東 大 阪	RC	11/30
山内 邦夫	池田くれはRC		11/30

※印＝マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

ホームページアドレスの変更

高槻西RC

<http://homepage3.nifty.com/>

t-westrc/index.html

月信1月号の訂正

◆P.14 2001年11月度会員数・出席報告

大阪南西RC

11月末女性会員数 6名 → 7名

地区内86RC

11月末女性会員数 178名 → 179名

ロータリーレートの変更(2月より)

1ドル 130円

ガバナー事務所並びに

ガバナー・エレクト事務所

移転のお知らせ

この度、6月に事務所を移転することとなりました。移転先は下記の通りです。

また日が近づきましたら、詳細を改めてお知らせ致します。

〒542-0052

大阪市中央区安土町1-5-11

トヤマビル東館6階

敬 弔

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

奥田 清君



大阪住吉RC
平成14年1月20日逝去
(享年74歳)

1927年(昭和2年)7月20日生
1984年(昭和59年)8月10日入会
1993-1994年 理事・青少年奉仕委員長
1998-1999年 広報委員長
1999-2000年 米山奨学委員長
2001-2002年 雑誌・広報委員長
米山功労者
ポール・ハリス・フェロー

裕 皓君



門真RC
平成13年12月30日逝去
(享年76歳)

1926年(大正15年)12月23日生
1999年(平成11年)7月1日入会
2000-2001年 雑誌・会報・広報委員長
2001-2002年 SAA
ポール・ハリス・フェロー

寶田 重幸君



大阪梅田RC
平成14年1月2日逝去
(享年66歳)

1935年(昭和10年)7月23日生
1977年(昭和52年)6月29日入会
(チャーターメンバー)
1980-1981年 幹事
1984-1985年 会員増強委員長
1989-1990年 米山記念奨学委員長
1993-1994年 社会奉仕委員長・理事
1994-1995年 クラブ奉仕委員長・理事・
副会長
1996-1997年 会長・理事
1998-1999年 ローターリー財団委員長
2000-2001年 ローターリー情報委員長・
理事
米山功労者
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

岩切 章君



大阪南西RC
平成14年1月3日逝去
(享年88歳)

1913年(大正2年)2月8日生
1974年(昭和49年)6月10日入会
(チャーターメンバー)
1974-1975年 青少年奉仕担当理事
1975-1976年 社会奉仕担当理事
1976-1977年 クラブ奉仕担当理事・副
会長・会員選考委員長
1977-1978年 会長
1981-1982年 会員選考委員長
米山功労者
ポール・ハリス・フェロー

月信編集委員会

ガバナー	寺田和之
地区代表幹事	立野純三
地区副代表幹事	吉本晴之
地区幹事	迫田太茂
	早嶋茂

今年度の表紙写真は大阪RCの写真同好会
(SHUTTER BUGS) メンバーの作品です。

今月の表紙

「北国の母子」

大阪RC Valentine Morozoff

2001～2002年度 国際ロータリー第2660地区 ガバナー事務所ご案内

事務所スタッフ

ガバナー	寺田和之
地区代表幹事	立野純三
地区副代表幹事	吉本晴之
地区幹事	江藤光哉
事務局員	平山久美
	申間美紀
	藤川百合

執務時間

月～金曜 10:00～17:00

休日

土曜、日曜、祝祭日
夏期 8月13日～16日
年末年始 12月29日～1月6日

所在地・電話・ファックス

〒552-0007
大阪市港区弁天1-2-1
オーク1番街2311号
TEL 06-6577-2660
FAX 06-6577-1608

ホームページアドレス

<http://www.ri2660.gr.jp/>

E-mailアドレス

gov@ri2660.gr.jp



国際ロータリー第2660地区
ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

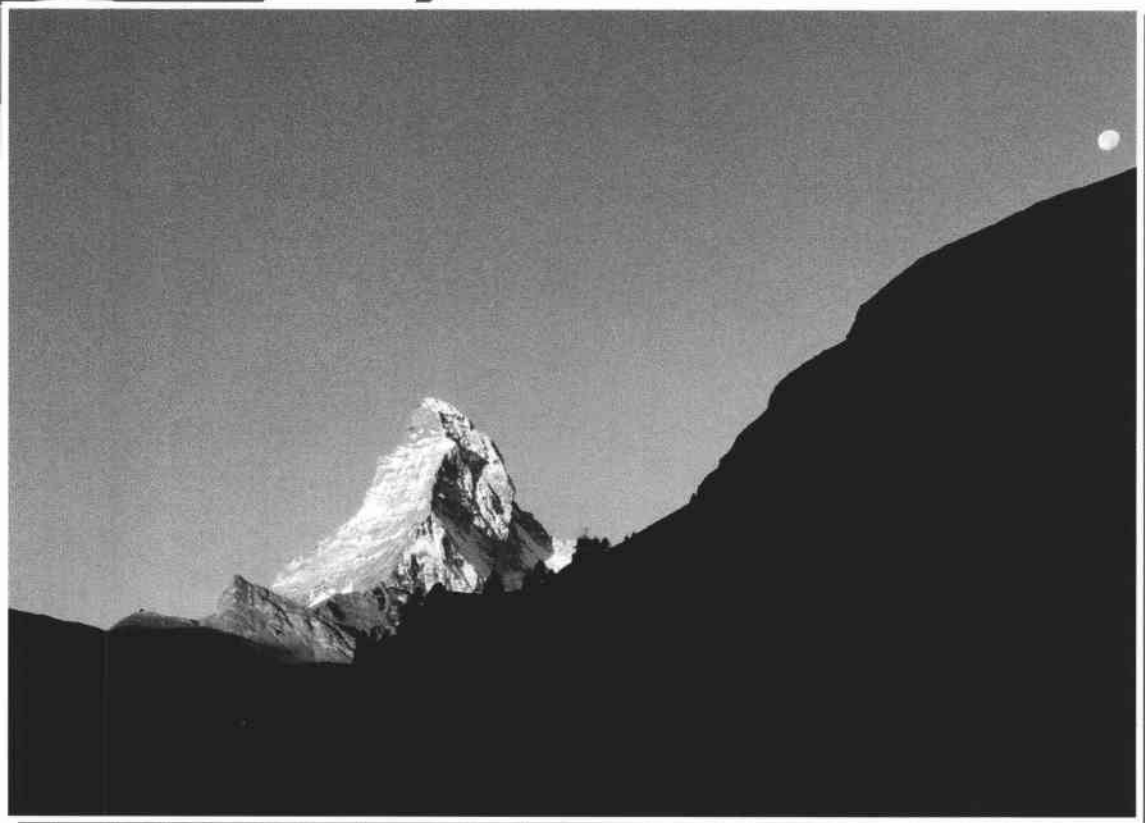
〒552-0007 大阪市港区弁天1丁目2番1オーク1番街2311号 TEL.06-6577-2660 FAX.06-6577-1608
2311,ORC 1 BANGAI, 1-2-1, BENTEN, MINATO-KU, OSAKA 552-0007, JAPAN

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ガバナ一月信

ROTARY
INTERNATIONAL
DISTRICT 2660

3月 MARCH
MAR.1 2002 No.9



2001~2002年度
国際ロータリー第2660地区ガバナー

寺田和之



ガバナー月信3月号 目 次

“IM-インターシティ・ミーティングーについての考察”	寺 田 和 之	1
2001～2002年度 IM第3組報告	白 井 祥一郎	2
第2回地区ダンスパーティー	大 川 進一郎	3
第5回地区カラオケ大会	大 川 進一郎	3
交通災害遺族会に474,000円を寄託	浦 川 光 雄	4
GSEチーム団長募集	野 村 浩 司	4
RI第2660地区2001-2002年度地区大会プログラム		5
クラブ会長だより		6
敬 弔		13
文庫通信		13
2002年1月度 会員数・出席報告		14

“IM—インターシティ・ミーティング—についての考察”



国際ロータリー第2660地区

ガバナー 寺田和之

地区ガバナーにとりまして、地区内全クラブ会員の皆様に対して重大な責務を果たさねばならない三大行事は①ガバナー公式訪問②IM③地区大会です。また、当2660地区では過去十数年間、通常7～12月には公式訪問、10～2月はIM、4月または5月に地区大会という日程で挙げてまいりました。

この月信も9号目、ほぼ7割の行事も終わりました今回のガバナーメッセージは、IMに絞ってお伝えし、地区内のブロック制度の核として機能しているこの行事についてご理解を頂きたいと思っております。

本行事はI.G.Fから通算して十数年、全国各地の各分区で着実に開催されていますが、当地区は古くから各組の自主的な運営に任せられており、今年も各組が個性を發揮されました。第1組から第8組までのそれぞれの“テーマ”は次の通りです。

	ホスト	テ ー マ
第1組(8RC)	豊中南	築こう安全な交通社会を—ロータリーはどのように取り組めばよいか
第2組(12RC)	茨木	現在の子供達の〈荒れ〉を考える
第3組(11RC)	寝屋川	IT化でどう変わるロータリー
第4組(10RC)	東大阪東	教育問題の現状と今後について
第5組(13RC)	大阪中央	青少年教育の在り方—青少年と共に
第6組(12RC)	大阪東淀	日本の倫理は間違ってしまったのか?
第7組(10RC)	大阪船場	これからのロータリーを考えよう—理想とするクラブのあり方など
第8組(10RC)	大阪住吉	21世紀、奉仕は健康から—IMは価値あるロータリアンの『交流と学習の場』

いずれ、“あやめ”か“かきつばた”新世紀にふさわしいテーマがずらりと並びましたが、各チームそれぞれの持つ、個性・思想・信条がにじみ出ると同時に、今歴史的な変革期を迎えようとしている国際ロータリーの進むべき方向を、いくつか絞って照準を定めているように思われます。

その一つは、“世界最大最高の奉仕団体である国際ロータリーが、今後ますます組織を強化するに当たって、IT時代に即応した合理化・効率化をはかるべき”ということ。

第二には、“地球環境・社会経済のゆがみの中で特に社会的弱者を生み出している交通安全社会への奉仕を強化しよう”ということ。

最後は、“戦後の教育の荒廃が日本人の倫理観に影響を与え、次世代青少年育成システムの再構築が目下最大の急務となっている”ということ。この三点に集約され、真剣な討論が行われました。

このところ数年、IMへの地区会員の参加がやや低調との声もあり、活性化への努力が盛り上がりつつありましたところ、今年7月から実施するリーダーシッププランによるガバナー補佐制度も、IMブロック単位の分区を基盤とすることとなり、当地区全クラブのご協力・ご支援が得られるものと思われます。

何はともあれ、ほぼ100年前のロータリークラブ創設以来ロータリー精神の原点は、“大小を問わず、すべての国のすべてのロータリークラブにある”と言われております。そして近隣クラブの集団行事・集団行動の第一段階がこのIMであるということをご認識頂き、次年度以降ますます発展充実をはかりますよう、お願い申し上げます。

2001～2002年度 IM第3組報告

ホ ス ト 寝屋川RC
実行委員長 白井 祥一郎

開催日時：2002年1月19日(土) 14:00～17:00

開催場所：寝屋川市立中央公民館 2階講堂

出席者：寺田和之G・大森慈祥PG・中川章三PG・熊澤忠躬PG

執行経世地区財団増進委員*・山本和雄地区米山奨学副委員長*

岩知道寿夫地区会員増強委員長*・辻村弘地区交通問題特別委員*

若林紀男地区リーダーシップ・プラン推進委員*

(*…各4分間の報告)

登録者数：495名

参加者数：320名

大森慈祥ゼネラルリーダーのご指導のもと、ホストクラブ運営委員長の大役を無事務めさせていただきました。第3組の会長、幹事をはじめ会員諸兄の絶大なるご協力のお陰と深く感謝申し上げます。

さて、お引き受けして以来、テーマを何にするかで議論に議論を重ねました。まずタイムリーかどうか。ロータリー活動に役立つかどうか。そしてロータリー精神が守られているかどうか。十分考え抜いたつもりです。その結果“IT化でどう変わるロータリー”とさせていただきました。講演形式とし、講師として当クラブ会員のNTT西日本大阪支店京阪営業所支店長、赤木順三会員に第一部「IT革命について」、第二部では谷口裕昭NTT西日本新ビジネス推進部マネージャーに「最新技術の紹介」、そして第三部で枚方RCの会員で、京阪枚方営業所所長の尾山一明会員に「IT化でロータリークラブはどのように変わっていくか」についての講演をしていただきました。

今後、この勉強がクラブ奉仕の一助となるだけでなく、他の奉仕部門にも活かされることを願い、ご報告とさせていただきます。



第2回地区ダンスパーティー

地区親睦活動委員会

委員長 大川 進一郎 (大東RC)



昨年11月11日、オ・セイリュウにおいて第2回地区ダンスパーティーが開かれました。昨年は、101名と多すぎて踊れない人もでしたが、今年は46名とちょうど良い人数となりました。例のごとく、ロータリアンによるザ・ベリーグッドマンズ楽団の好演とオ・セイリュウのお料理大サービスに、集まった人達は満足。しかも92,000円をサイクルエイドに寄付する事ができました。親交を深め、楽しみながら奉仕ができる有意義な夕べでした。

第5回地区カラオケ大会

地区親睦活動委員会

委員長 大川 進一郎 (大東RC)

去る1月14日、オ・セイリュウにおいて第5回カラオケ大会が行われ、79名が参加しました。今回は寺田和之Gの代わりに井上暎夫GEが出席され、ロータリアンの歌唱力の高さに大変驚かれました。出席者全員甲乙付け難く、賞状の配分に苦労しましたが、最終的には女性審査員の方々の意見に従う事になりました。今年は40名の方が出場され、正午から5時半まで料理たっぷり、大いに歌い、大いに語り、いずれ劣らぬ上手な歌を聞き、しかも今回は79,000円をチャリティーする事が出来ました。出席されました皆さんに厚く御礼申し上げます。



各賞受賞者は下記の通りです。

特別出演賞	千里：井上暎夫▼東大阪中央：椿 亜稀(ゲスト)▼大阪城：白 鷺(ゲスト)
頑張ったで賞	大阪東淀：濱野 勉▼東大阪中央：上村雅洋, 鈴木勝俊▼大東：中原 毅
素敵で賞	大阪天王寺：高見篤志郎・松井佐知子▼吹田西：吉岡五郎
魅力あるで賞	大阪南西：吉田武雄▼豊中一大阪国際空港：斉城正行
お見事で賞	大阪堂島：前田 勉▼大東：石丸康一
愉快で賞	大東中央：飛騨 隆▼大阪天王寺：松井隆雄
可愛いで賞	吹田西：家村武志▼大阪心斎橋：福西幸夫
上手で賞	摂津：飯室正樹▼大阪なにわ：植垣武司
良かったで賞	茨木東：上原秀和▼大東：田中啓之
素晴らしいで賞	吹田西：新井 清▼大阪住之江：乗光孝明▼吹田：本田寿子
	大阪淀川：磯田欣二
プロ裸足で賞	大東中央：橋本康夫▼大阪柏原：寺田信正
優秀で賞	東大阪中央：浅野光男▼大阪心斎橋：藤丸耕治▼大阪南西：佐々木定彦
	大東：高島 登
最優秀で賞	大阪なにわ：春木洋次▼大阪阪南：吉山英次

交通災害遺族会に474,000円を寄託



地区交通問題特別委員会

委員長 浦川 光雄 (箕面中央RC)

去る11月10日に開催されました、北摂8 RC・IM第1組の合同例会におきまして、147名の会員有志の皆さまより寄付を頂きました。「築こう安全な交通社会を」というIMのメインテーマの主旨を体して、12月12日に寺田和之Gの代理として、熊澤忠躬交通問題特別委員会担当PGより、大阪交通災害遺族会の池田和弘理事長様に寄託させて頂きました。交通遺児の育英資金として役立てて頂けることになっていま

す。当日は、IM第1組ホストクラブの豊中南RC 古澤照男会長、北村恭一実行委員長、私も同席させて頂きました。同時に、同遺族会の方から、寺田G宛に感謝状を拝受しました。

なお、この善意の贈呈の様子は、12月13日産経新聞朝刊・大阪版にて報道頂き、同遺族会の機関紙「パンジー便り」1月号に掲載頂きました。

GSE チーム団長募集

2002～2003年度 英国イングランド北西部第1050地区
(マンチェスターとその近郊)と第2660地区
ロータリー財団研究グループ交換 チーム団長募集について

地区研究グループ交換委員会

委員長 野村 浩司 (大阪そねざきRC)

平素は、地区GSEの活動にご理解とご協力を賜りありがとうございます。ロータリアン及びそのご家族の皆様方のご協力により、毎年大成功に終わっております。

さて、2002～2003年度は、第1050地区とのGSEが決定致しております。第1050地区は、英国イングランド北西部マンチェスターとその近郊に位置し、都市地域、酪農及び化学・製薬業地域、国立公園景勝地などがあり、歴史遺産にも恵まれた地域で、地区内のロータリアンは約1,300名です。

つきましては、チーム団長についての募集要項を下記にお知らせ致しますので、団長資格をお持ちの方は奮ってご応募お願い致します。一度団長の経験を致しますとロータリアンであることの素晴らしさを実感していただくことが出来ると確信致しております。

団長募集要領

募集人員：1名

期 間：2002年9月13日～10月8日の約4週間

団長資格：当地区内のロータリアンで、会長またはそれに準ずる役職経験者。現地で英語によるプレゼンテーションスピーチができる語学力と見識をお持ちの方。

*滞在期間中は、現地ロータリアン家庭にホームステイします。

応募締切：ガバナー・エレクト事務所にお問い合わせ下さい。

応募方法：所定の用紙に必要事項をご記入の上、クラブの推薦を得て、ガバナー・エレクト事務所までご提出下さい。

問合せ先：GSE委員長 野村浩司 06-6543-1294 または ガバナー・エレクト事務所 06-6577-2661

RI 第2660地区2001-2002年度地区大会プログラム (予定)

大会第1日 5月17日(金)

大会第2日 5月18日(土)

開会式・講演会 会場/大阪国際会議場・メインホール

- (時間) (要項)
- 12:20 登録・受付
- 13:00 開会・開会点鐘
式典
ガバナー挨拶 RI会長代理挨拶
- 13:35 基調講演
テーマ/「国際社会とボランティア」
講師/本間 正明
(大阪大学大学院経済学研究科教授/
大阪RC会員)
- 14:45 本会議閉会

分科会・(部門別懇談会)

- 共通テーマ/「21世紀…我々は…何をすべきか」
- 14:50 第1部/国際ボランティア事例紹介
会場/大阪国際会議場・メインホール
講師/中村 安秀
(大阪大学人間科学部教授)
(会員交歓タイム・10階会議室へ移動)
- 15:50 第2部/分科会・(部門別懇談会)
会場/10階 各会議室
- 会長・幹事部門
 - クラブ奉仕・職業奉仕部門
 - 社会奉仕・青少年奉仕部門
 - 国際奉仕・ロータリー財団部門
- 部門別スピーカー
川上 哲郎・岡田 善雄
領木新一郎・豊島久眞男
以上大阪RC会員
- 17:30 閉会

家族のつどい

- 会場/リーガロイヤルホテル「ロイヤルホール」
- 15:30 テーマ/「『源氏物語の魅力』
～紫式部のメッセージ～」
講師/田辺 聖子(作家)
- 17:00 閉会

RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会

- 会場/リーガロイヤルホテル「光琳の間」
- 17:30 登録・受付
- 18:30 開宴
演奏/北村 英治カルテット
ザ・シャギー・マウンテン・ボーイズ
- 21:00 閉宴

本会議

会場/大阪国際会議場・メインホール

- (時間) (要項)
- 12:00 登録・受付
- 13:00 開会・開会点鐘
式典
ガバナー挨拶・地区現況報告
Irving J. Brown RI会長代理
国際ロータリー現況報告
千 宗室 元RI理事
「2004年国際大会について」
- 15:00 記念イベント 第1部
パネルディスカッション
テーマ/「みんなの幸せと世界の平和を願って
我々は…何をすべきか」
パネリスト/Brown RI会長代理 ほか
- 15:45 表彰
委員会報告
大会決議採択
次年度ガバナーエレクト紹介
次年度ガバナーノミニー紹介
次年度ホストクラブ会長挨拶
RI会長代理 講評
- 17:00 記念イベント 第2部
コンサート
「世界の子どもの幸せを守る」
桑名 正博(ミュージシャン) ほか
- 17:50 閉会挨拶
- 18:00 閉会点鐘

登録料及び参加料

- 大会登録料 会員 8,000円(全員登録)
家族 4,000円

- RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会
おひとり 23,000円

※RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会、家族のつどいのみの参加もそれぞれ登録料が必要です。

リンゼイケンプの新しさ

大阪 RC 会長 文箭 安雄

大阪 RC は今年80周年を迎えます。「奉仕と親睦」が織りなされた伝統。この伝統に基づいた信頼感を継承すると共に、21世紀にふさわしい姿に変革し大阪 RC をさらに高めていく事が大切だと考えております。

そこで、本年度の運営方針を「伝統と変革の融合」と致しました。「歴史は古いが常に新しい」大阪 RC をつくっていききたいと願う時、思い出すのはリンゼイケンプの名画の様に幻想的な芸術です。1962年彼は24歳の時リンゼイ・ケンプ・カンパニーを結成。劇作家、演出家、俳優、ダンサー、そして画家として活躍しているイギリスが生んだ天才です。彼が最も得意とするのはシェイクスピア等の古典を未来派の演出で新しくよみがえらせるパフォーマンスをつくり出すことです。古典に彼が息を吹き込むと新しい演劇が踊りだすのです。大阪 RC も伝統的な行事を拡充させる一方、伝統という古典に新しい息を吹き込む動きを始めました。まずは情報化と国際化であります。会計システムのコンピュータ化は既に着手していますが「情報システム委員会」では、広く内外に私達の活動も発信できる機能を充実し始めました。国際化については世界的親交という「ロータリー綱領」にうたわれている理念の拡大の為、外国の方々のメンバーを増強すると共に各国の総領事様を特別ゲストとして加入して頂いています。国際的に開かれたクラブの良質な知と遊びのネットワークが生まれ始めました。海外ではソウル、メルボルンの姉妹 RC に加え、サンフランシスコとの友好関係を深めつつあります。

いよいよ5月は大阪 RC ホストの地区大会が開かれます。今その準備を懸命にやっております。「RC はより良い人間をつくり、より良い人間はより良い世界をつくる」この理念に向かっ

て毎日の小さな歩みを大切にしていきたいと思っております。

クラブ運営方針

大阪東 RC 会長 小中 義博

新しい世紀を迎え“ロータリーの在り方”が色々論議されるようになって参りました。本年度 RI 会長のリチャード D・キング氏は“人類が私たちの仕事”をテーマとして掲げ世界最大の非営利、非政治、非宗教の組織を目指す方向をあきらかにしました。そしてそのために2005年の100周年までに150万人に会員増強をはかる方針をたて、(現在約118万人) ひたすら規模の拡大と強化を目指しています。

しかしこういった方向が本当にロータリーの進歩につながるのか、と多くのロータリーアンが疑問を持っていることも事実です。幸いロータリーでは大幅な自治がクラブに認められています。私はこういった RI の方針は方針として尊重しつつも“魅力的なクラブをつくろう”を合言葉に自主的なクラブ運営を目指したいと考えています。それでは魅力的なクラブとはどんなものなのでしょう。いろいろな考え方があられると思いますが私は独自性があること、個性的であることだと考えています。

クラブの置かれている状態は、それぞれのクラブで全て異なります。クラブの歴史的及び地理的条件や会員の人的条件によって、それぞれのクラブが個性的に最も適した奉仕活動を行うことが肝要だと考えます。そうしてこそ初めて活気ある奉仕活動が出来るのではないのでしょうか。そしてそういった個性的で活気あるクラブがどんどん増えることがロータリー全体の発展につながると思います。

さてそれでは当クラブの個性とはどんなものなのでしょう。創立以来45年、先輩方が鋭意築かれた個性は私は次の二点であると考えます。一つ

は“ロータリーの持つ精神性を大事にすること”であり、もう一つは“会員間に真の友情を育むこと”です。ロータリーの持っている精神性や哲学性は、ロータリーと他の同種クラブとの差異点であり、それが会員の誇りにもなっているのです。精神性を失ったロータリーは気の抜けたビールと同じで、それ自体が味や栄養を直接司ることがなくても、もはや人の魅力にはなりません。また、会員間の友情は、「会員同士がお互いに切磋琢磨(せっさたくま)し自らの人格の向上をはかり、更に自らの職業と専門職務において道徳観念の実践をすることによって社会に貢献しようとする」というロータリーの基本の土壌となり地盤となるものです。本年度はこの二点を大切に、魅力的なクラブをつくるため力を尽くしていきたいと考えています。

大阪東淀ロータリークラブの 明日を語る

大阪東淀RC会長 玉井 三貴男

1970年6月、大阪淀川RCをスポンサークラブとして、チャーターメンバー24名で東洋ホテルを例会場に産声を上げました。1992年に73名のピーク後、今日、53名で推移しております。当クラブの特徴を次の4点に集約致しました。

第1点 親睦と奉仕であります。歴代会長が育んで来られたこのベースは、クラブ運営面に、各所で生かされています。例えば、2000年6月にクラブ創立30周年記念事業は、全会員の理解と協力を得て、価値ある内容で終わることが出来ました。また2002年2月に、地区第6組のIMホストクラブの役割も全会員の参画で取り組み、成果を期待するところであります。

第2点 有能な人材が芽を出してきています。5～6年前から退会者と入れ違いに入会された会員方々が、ロータリー活動の実践に、積極的に汗を流す奉仕活動に、自ら取り組んでいただ

いています。ある委員会では、新しい試みとして、小学生対象に理科の実験をしたいとの提案を受け、今までにないプログラムだけに興味とその成り行きを注意深く見守っていましたが、受け入れの学校が見あたらず、今後は実現に至らずまことに残念な限りであります。次の機会には、是非とも実現させたいと願う次第です。

第3点 バングラデッシュへの寄付であります。1987年以来、今日まで、医薬品、医療器具等を現品、現金を持って継続的に奉仕を続けてきました。現地の実状では治療を必要とする人々が多く、世界から、ボランティアの医療団が派遣され、その任に当たっておられます。その一員に、大阪淀川RC白方会員が現地へ出向き、泊まり込みで治療されていることに共鳴し、当クラブからも加わって奉仕の実を大きくして今日に至っています。この間、歴代国際奉仕委員長等が現場を訪れ、事実を確認し、価値ある奉仕を実感して今日に引き継がれてきております。

第4点 姉妹クラブとの良好な友好関係であります。1974年に、松戸東RCと提携、今年で28年を迎えることとなります。以前のような活発な交流は減りましたが、節目の時は大挙して参加をしあう間柄であります。同クラブのジョイントで、八戸北RCと交流が始まり、青森へ観光を兼ねて訪問したり、私共の30周年には有志の方がお祝いに駆けつけて下さったり、交流の輪が広がっています。人と人の出会いをこれからも大切にしていきたいと思うのであります。新年を迎えてロータリー活動は、時代と共に山あり谷ありですが、新しい息吹を感じる今日このごろです。

クラブ奉仕よもやま

大阪城RC会長 西本 晴男

生伴奏の雰囲気が始まるわがクラブですが、一時間あまりのひと時があつという間にたつて

しまい、それぞれのメンバーが一人二役、さらに三役の分担をもって業務をこなしてやっているのが現状であります。

内外とも社会経済が目まぐるしく変わっている中で、クラブのあり方も、またいろいろな面から変革していかなければならないことも多々ある気がいたします。しかしながら、クラブの質を落とすことなく、その活動を展開していくことが、最も大事なことであると思います。幸いわがクラブの周辺には、国際交流センターや、特別養護老人施設、また学校といった社会施設が多々ありますので、それらを対象にした活動を積極的にしていくことに不足はないと思われま

す。特に、東南アジアの各国から、日本に勉強に来ている学生を対象にした、定期的な日本語でのスピーチコンテストや、年末に、学生の出身お国自慢の披露を行い、お互いに楽しむ諸行事の姿を見ておりますと、40年前にフンボルト基金で、欧米に渡り勉強したことが、ついこの間のことのように思われてなりません。

そのときの経験から、将来性のある人たちに、本当の日本を知ってもらうことは、非常に大事なことだと思われま

す。また高齢化に伴い、老人施設のお年寄りを対象にした歌唱での慰問など、まだまだロータリークラブでできる奉仕も多々あると思います。

こうして、特に限られた時間内にあって、会員がお互いに忌たなく討論し合い、自らの責任において行動してもらっていることは、頭の下がる思いであります。

おそらく、シカゴで始まったロータリークラブも、このようなことから始まったのではないのでしょうか。

さらにクラブの発展を祈念する1人でありま

挨拶を大切に

—明るく、楽しく、元気よく

大阪城東 RC 会長 上西 宏侑

いよいよ21世紀への幕あけの年になりました。この様な節目の年に、会長を仰せつかり、責任の重大さを痛感致しております。

私は第29代目の会長を務めさせて頂くのですが、過去28年間における諸先輩方の積み重ねてこられた数々の業績に対し、感謝と敬意をあらわしますとともに、来たる創立30周年への橋渡しとしての使命を考えますと、身の引き締まる思いです。

当クラブも29年目を迎え、全員が原点に戻った気持ちで、風格のある楽しいクラブ作りを目指して行きたいと思っております。そこでわがクラブも土台作りとなるべく、ロータリーの基本理念である、奉仕と親睦活動を再確認する意味を含め、会員皆様とロータリー活動を通じ、より一層のコミュニケーションを取り、あいさつを大切に「明るく、楽しく、元気よく」を基本に、クラブ運営を行っていき、姿を見れば声を掛け合い、あいさつを大切に『明るく親睦、楽しく奉仕、元気よく活動』を心掛けて頂き、クラブの活性化を計っていきたいと思っております。

本年度、当クラブの重点項目と致しまして、①会員増強—会員増強委員長を筆頭として、会員皆様の努力で今期7ヶ月目で10人の増強になりました。②委員会の組織変更—今年度、一部統合された委員会組織が、クラブの活性化に結び付く様、努力致します。③交通問題—新しく交通問題委員会が発足し、大きな社会問題となっている交通問題に取り組んで行きたいと思っております。

ロータリーは大変革の 時代に生きる知恵の宝庫

大阪北淀 RC 会長 宮崎 信夫

私の会長の時間は、6ヶ月が過ぎた現在、内容の傾向が定まってきたように思えます。それは、昨年の会長エレクト研修セミナーで「不祥事や退会者が続かなかで、会長の時間を極度に活用して下さい。それには、ロータリアンは社会のリーダーであることを是非強調してください」との線に沿いたいと言う意思が働いた結果かも知れません。

あの講習を受けたあと、リーダー論に執着して、それらしい本を読むことになりました。ある本に、リーダーとは「何が正しいか？何が間違っているか？を指摘することが出来る人であり、結果的に他人の成功を援助出来る人を言う」と解説した著作がありました。

この時連想したのは、大阪ロータリークラブの70年史です。戦時中に右翼や軍部の圧力で、金曜会などに名前を変えて、例会を続けた先人は、「俺たちが正しい」と言うには、死を覚悟しなければ言えなかったと想像されます。結局敗戦を迎えて、それが言えるころには、右翼や軍部は一斉に霧散していたことでしょう。

先人が、戦争という大きな変化に、対応することが出来ずに苦悩したように、いま、私たちは、先人が経験したことがない経済のグローバル化や、地球環境の劣化という、大きな変化の中に生きております。産業の空洞化やデフレスパイラルという変化にも直面しております。

これらの大きな変化に、どのように対応することが適切なのか？は、会社経営者にとっても、専門職者にとっても、最大の関心事であると思われれます。私の会長の時間には、これらの内容を盛った傾向が次第に強まって来た理由には、もう一つの側面があります。それは、「変化の未来予測と四つのテスト」ですが、それは紙面の都合で次回に延ばすことにします。

奉仕と親睦

大阪中之島 RC 会長 福田 忠博

大阪中之島 RC は、大阪大手前 RC をスポンサーとして創立され、今年で10年目を迎えようとしています。

創立時には47名いた会員も、本年1月には41名に減少し、10周年を迎える日には47名の会員に復帰させたいと願って鋭意努力しているところであります。創立当初には、会員相互の信頼関係を深めるため、野球、ゴルフ、食う会、走る会、珍しいものとしては剣道など同好会を創設し、これら同好会が会員相互の意思の疎通に役に立ち、毎年奉仕活動が活発に行われるようになりました。近年ではベトナム・ダナン市にある病院への医療器具の寄付、交換学生の受け入れ、知的障害を持つ子供たちのため YMCA が主催するチャリティーランへの参加、及び親との縁に恵まれない子供たちの学校である海の子学園の運動会を主催しました。また、10周年事業として、韓国の青少年とのスポーツ交流及びベトナム・ダナン総合病院の青年医師の日本での短期留学の援助を行うべく準備中であります。

これらの奉仕活動が円滑に出来たのは、親睦活動、特に同好会活動による和が大きな原動力になっているように見え、今後も親睦活動の中で生まれる意見を基に、会員が楽しく、そして地域のニーズに合った奉仕活動が続けられるように努力したいと思っています。

肢体不自由児の 喜びの歓声を大阪ドームで

大阪大手前 RC 会長 白井 慶勝

大手前整肢学園の園児を大阪ドームへ！ドームで生の野球を見てもらおう！本年度後半のメイン事業の一つ、社会奉仕委員会が企画実施に向けて昨年秋より取り組んでいる奉仕活動の姿

がほぼ立ち上がってきましたのでご案内させていただきます。

当RCは創立2年目より社会奉仕事業の一つとして大手前整肢学園に対し、毎年度種々の奉仕活動を行ってきました。相撲力士との餅つき大会、海遊館への招待、キッズプラザへの招待、日生球場への野球観戦等々、整肢学園の園児を支えるボランティアの皆様への援助、感謝の集いを通して創立19年目を迎える本年まで数多くの活動を続けております。本年はオープン戦とはいえ大阪ドームへ園児、保護者、ボランティアの方々を招待し、生の野球を観戦してもらおうという企画が年度当初から考えられたのです。

来る3月12日近鉄バッファローズ対日本ハムファイターズのオープン戦をあの大阪ドームで観て頂くことが決定しています。昨年12月15日整肢学園クリスマス会で日時、対戦カード決定の予告を発表したおりに園児から大きな歓声が起こりました。実施当日は園児50~60名、保護者、ボランティアの皆様、当RCのメンバー、総人数120名を越える参加者という一大イベントとなると思われます。寺田和之Gにもご参加頂き、車イスの園児による始球式を見守って頂きたいと願っています。当日、雨の心配はありません。園児の元気で力強い歓声がドーム一杯に響き渡ることを願って3月12日に向けての最終の準備に入っております。

創立25周年を迎える

大阪城北RC会長 西 正中

わがクラブは今年創立25周年を迎えます。クォーターという記念すべき年に当り歴史を振り返り、次のクォーターへのステップにしたいものと思ひ、対外的な事業よりも内部充実をと考えていました。私を含めてマンネリな発想を避けようと、企画委員会には若手?(RCとしては)で入会年次の新しいメンバーになっていただきまし

た。

いろいろと討議を重ねて頂いた結果、①かねてから懸案のホームページの開設と30周年までの5年間の更新と維持。②カンボジアへの教育支援。山田英男副会長がカンボジア王国の名誉領事をされていることから、同国に学校を開設し、ただ作るだけでなく先生のトレーニングや教材の支援等を目的とするNPOを当クラブメンバーが中心となって設立。そのNPOに支援を実施すること。この2つの事業を行なうことになりました。すばらしい企画を考えていただいたメンバーに感謝しますとともに、成功するよう全力を挙げようと思います。3月29日(金)には、ささやかですがお祝いの式典と祝宴をする予定です。

一時は70名を超えたこともありましたが、高齢や病気のために退会されたために会員数が減少してしまいました。前半は1名の新入会でしたので、後半は全会員のご協力を得て目標を達成出来るよう努力したいと思っています。

不況下のロータリー活動

大阪天満橋RC会長 吉澤 秀夫

21世紀の幕開けの2001年は世相を表す漢字が「戦」と発表されたように大変な時代の始まりです。当クラブも96名でスタートが1月で2名の増員を入れて91名になり、既に7名の退会者がありました。

青少年奉仕委員会が、ボランティア活動の野外キャンプで4年間指導した大学生に当クラブから毎年青年功績授与式を行う表彰活動も今年で32年目になります。今年も大阪府立総合青少年野外活動センター・能勢町で37名の学生に授与式を行いました。大阪市の伊賀上野野外青少年センターは、今年は予算の関係で野外で行うのは中止され、長居ユースホテルで行いました。

社会奉仕委員会が中央区の南大江保育所にクリスマス訪問をしました。大阪市中央区における唯一の公立の保育所で、0歳から5歳までの乳幼児を120名預かっており、ほとんどの両親が共働きだそうです。私達に幼児たちがまとわりついて離れないのを見て大人の愛が不足していることや、育児のあり方の重要性を感じ世の様変わりを見たような気がします。

毎年行うクリスマス家族会を予算とマンネリからの離脱もあって、長年ヒルトンホテルで催していたのを大阪ブルーノートに会場を移しました。今日本で人気のあるゴスペルをニューヨークから来ている「ゴスペル・イズ」のステージで楽しみました。家族の人達や特に若い会員にはうけたようで、165名の参加がありました。楽しいひとときを過ごし、会員の親睦に役立ったと思っています。また、今年から結婚記念日の中で金婚式を迎えられた会員の奥様に、長年ロータリー活動にご理解頂いたお礼と感謝を込めて記念品のひざ掛けを贈る事にいたしました。喜んでいただけるものと自負しています。

我がクラブの誇り

大阪鶴見 RC 会長 山田 秀雄

創立17周年の我がクラブはますます充実した安定期に入ったクラブであると思います。会員同士の絆は強く、毎週のクラブ例会は楽しく、これが会員同士の行動力と決断を生み出す原動力となって、与えられたテーマは何事もこなしてしまふ人材豊富なクラブであると思います。

今年も地元地域との交流である「鶴見区民まつり」に参加、国際交流の広場として日本語学校の外国人学生、地区交換学生、ROTEX、地元中学校生等と一緒に汗を流し、地域の人達と交流奉仕の輪を広げています。そして、その夜は「国際交流のつどい」として地区交換学生多数が集い楽しい交歓、民族衣装も華やかにお国

の芸能等を披露するという催しが、毎年実施され大きな成果が上がっています。

1994年から始められた関西国際学友会日本語学校生徒のよる「日本語作文コンクール」は、第8回目になり応募数が増加し人気上昇で予算がパンク寸前になる位になり、内容はますますレベルが高くなっています。

さらに、元花博会場周辺道路の清掃奉仕は地元ボーイ・ガールスカウトと共同で全員汗を流した後、楽しいバーベキューで食事をします。その他、GSE、WCS等国際協力にも実績があります。また、当大阪鶴見ロータリークラブの紹介誌も作成中であり、これからの20周年の記念事業に向けて着々と準備が進んでいます。

このように、我がクラブは会員全てが委員長と一丸となって、和気あいあい活動する素晴らしいクラブであると誇りに思っています。

新旧融合

大阪淀川 RC 会長 岡田 義昭

いつの時代でもひとつの組織が長く続きますと、時代の変化とともに年長者と壮年者との間に目に見えない壁ができます。会員はすべて平等であることを頭では理解していても、実際の活動において若い会員にしかわからない障壁があります。

そこで当RCでは、経験者が新入会員にどう寄り寄り、経験の少ない会員がどう年配会員と提携するかを考えるため「新旧融合」を1年間目標とすることになりました。現在その方針で運営しています。

また長年にわたるバングラディッシュおよび西淀川地域での社会奉仕活動を継続するには、会員を一定数以上確保することが必要であり、会員増強を第1の目標にしています。

さてこの度2002年8月に実施されます第2660地区ニコニコキャンプ（大阪府青少年野外活動

センター、大阪府能勢町)のホスト役を当クラブが急ぎょお引き受けすることになりました。昨年暮れ実行委員会を発足させ、現在準備中であります。

青少年の育成は満4-5歳までの親の育て方が大切であり、その後は子供が集団にどう適応できるかが、将来の人間性を決める重要な時期であります。また思春期に入れば子は親離れ、親は子離れの訓練が必要になります。

この立場をとるなら、ニコニコキャンプが子どもたちの心に「親から離れて、新しい友達と遊んだ」という貴重な経験を植え付けることによって、青少年育成の一役を果たせることを期待しています。

第2660地区の皆さん、こうした我々の趣旨をご理解いただき、小学4,5,6年生の参加をご推薦くださるようお願いいたします。ご案内は後日させていただきます予定です。貴重な誌上を借りてお願いする失礼をお許しください。

転換期を迎える大淀ロータリークラブ

大阪大淀RC会長 杉村 章二

大阪大淀RCは、昭和48年2月28日に大阪北RCをスポンサークラブとして誕生し、会員諸兄の努力により、和やかな雰囲気の中でクラブ運営を行っています。現在会員数は59名(平成14年1月現在)でピーク時の84名に比べて30%減少しております。来年は30周年を迎える伝統あるクラブではありますが、色々な問題点が出て来ています。

①会員間の年齢差が拡大して価値観が多様化してきています。ロータリーは『親睦で始まって親睦で終わる』とよく言われていますが、今年親睦に特に力を注いで炉辺会合の開催を月1回程度実施しています。その折の会費も6,000円~8,000円程度に抑え、安い会費でより深い

交流を目指し、若い会員からは大変喜ばれています。また、地域との密着した活動で各団体(老人クラブ、子供会 etc)から寄付の依頼がありますが、理事会で審議を重ねて、今日の経済事情から、大方の寄付額を1/3程度は削減しております。

②高齢化が進み、健康上の理由で退会・休会される方が増加しています。昨年末に88歳で健康上の理由で退会された佐伯元会員はチャーターメンバーでもあり、常にクラブ内の長老として後輩を激励して頂き、その功績は筆舌に尽くしがたく感謝の気持ちで一杯です。一方、敬愛の念を持って接していた会員にとっては大きなショックでもあり、この事実には世代の交代を感じさせられました。また、高齢化は行動力の鈍化にもつながり、ロータリー活動にもマンネリ感が漂います。そこで、今年の行動指針を『母親から受けた母性愛』に限りなく近い、レベルの高い愛でもって各々の奉仕活動をして欲しいと言明致しました。若い会員の増強も大切ですが、現会員の意識を変えてもらうことも重要だと思います。

③経済的な理由による退会者の増加。企業のリストラにより経営者自らが現場の指揮官を務めるため、ロータリー活動に時間を割愛することが出来ず、退会を余儀なくされます。このような事態が発生した時は、ロータリアンとして全員で応援もしますが、これも限界があり、満足な結果が出せないまま終わってしまいます。また、会員増強も今年度2名入会して頂いていますが、目標の5名は今の経済状況では達成が不可能な感じです。

問題点を列挙していくとまだまだありますが、伝統あるクラブとして誇りも忘れず本格的な転換期が訪れると予想される来年の30周年の土台作り今年専念したいと思っています。

敬 弔

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

植野 郁太 君



豊中一大阪国際空港RC
平成14年2月3日逝去
(享年83歳)

1919年(大正8年)1月28日生
1974年(昭和49年)1月11日入会

1979-1980年 職業奉仕委員長・理事
1981-1982年 会計
1990-1993年 会計
1994-1995年 理事
2000-2001年 地区米山奨学生選考委員
ポール・ハリス・フェロー
準米山功労者

文 庫 通 信 (173号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料(貸出可)など、1万8千余点を収集・整備し、皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

☆ 地区大会記念誌より ☆

- ◎「ロータリーから学ぶ」 田中作次 2001 14頁 (D.2710地区大会講演)
- ◎「21世紀のロータリー」 天野 肇・筒井數三・南園義一 2001 11頁
(D.2710地区大会対談)
- ◎「ロータリーと私」 千 宗室 2001 5頁 (D.2650地区大会講演)
- ◎「ロータリーこの素晴らしきもの」 深川純一 2001 16頁 (D.2680地区大会講演)
- ◎「ITはロータリーをどう変えるか」 田中 毅 2001 9頁 (D.2670地区大会講演)
- ◎「ロータリー精神に学ぶ私の生き方とロータリー」 岡本徳彌・南園義一・田中作次・高橋福八 2001 14頁 (D.2570地区大会パネルディスカッション)
- ◎「ロータリーの初心」 濱田五左衛門 2001 3頁 (D.2540地区大会講演)
- ◎「快老のすすめ」 齊藤茂太 2001 4頁 (D.2800地区大会講演)
- ◎「私の分岐点」 野口 健 2001 6頁 (D.2800地区大会講演)

[上記申込先：ロータリー文庫(コピー)]

ロ ャ タ リ ー 文 庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館7階 TEL(03)3433-6456・FAX(03)3459-7506
<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日

2002年1月度 会員数・出席報告

クラブ名	7月 期 初 会 員 数	1月末会員数		入会者 数累計	退会者 数累計	増減	例会数	出席率	ホーム クラブ 出席率	クラブ名	7月 期 初 会 員 数	1月末会員数		入会者 数累計	退会者 数累計	増減	例会数	出席率	ホーム クラブ 出席率
		全員	女性									全員	女性						
大東	70	69	0	0	1	-1	3	99.32	89.80	大阪なにわ	54	54	2	2	2	0	4	100.00	86.57
大東中央	29	27	9	1	3	-2	4	81.70	74.00	大阪南西	61	60	7	2	3	-1	3	90.48	74.15
東大阪	67	76	0	10	1	9	4	85.89	67.02	大阪西	90	97	0	12	5	7	3	93.49	75.63
東大阪中央	52	53	0	2	1	1	3	94.97	91.76	大阪大手前	57	61	0	4	0	4	3	89.31	84.91
東大阪東	84	82	0	0	2	-2	4	92.35	77.49	大阪大淀	61	59	0	2	4	-2	4	77.22	70.56
東大阪みどり	48	47	3	1	2	-1	4	76.60	60.64	大阪リバーサイド	38	36	2	1	3	-2	4	79.84	63.72
東大阪西	54	56	0	2	0	2	3	84.96	58.97	大阪咲洲	23	24	1	3	2	1	4	73.96	59.38
枚方	47	48	0	3	2	1	4	93.35	74.63	大阪西北	66	63	0	2	5	-3	4	96.42	68.05
枚方くずは	55	57	0	4	2	2	4	97.29	73.69	大阪西南	101	105	11	6	2	4	4	100.00	77.38
茨木	43	43	1	2	2	0	3	92.98	77.80	大阪船場	56	59	0	3	0	3	3	90.00	78.00
茨木東	43	44	4	2	1	1	4	93.75	68.50	大阪心斎橋	69	68	0	2	3	-1	3	91.84	70.59
茨木西	39	38	7	0	1	-1	4	98.69	75.00	大阪城北	66	67	1	1	0	1	4	88.50	80.60
池田	42	43	3	2	1	1	4	77.94	71.32	大阪せねぎき	60	63	40	5	2	3	4	96.01	78.02
池田くれは	46	45	2	0	1	-1	3	87.38	85.43	大阪住之江	34	34	0	2	2	0	3	100.00	75.57
門真	30	32	1	3	1	2	4	98.23	86.21	大阪住吉	59	59	7	1	1	0	3	89.62	73.74
交野	39	40	0	2	1	1	4	86.88	82.50	大阪天満橋	95	91	0	2	6	-4	4	91.90	77.86
箕面	35	36	1	4	3	1	3	88.51	75.86	大阪天王寺	34	34	0	1	1	0	3	86.02	79.56
箕面中央	40	39	0	0	1	-1	3	88.00	76.90	大阪東南	50	51	0	2	1	1	4	94.12	79.02
守口	83	82	4	1	2	-1	4	87.51	74.09	大阪鶴見	51	51	0	1	1	0	3	85.18	75.56
守ロイブニング	39	37	4	2	4	-2	4	74.17	70.20	大阪梅田	57	58	0	2	1	1	4	94.50	81.00
寝屋川	49	51	2	3	1	2	3	98.52	94.85	大阪梅田東	50	46	0	1	5	-4	3	84.05	72.46
寝屋川東	27	26	0	0	1	-1	3	90.66	73.33	大阪うつぼ	47	44	1	1	4	-3	3	90.20	71.57
大阪	274	280	0	19	13	6	3	80.30	56.52	大阪八尾フレンド	23	22	10	2	3	-1	4	88.10	82.14
大阪阿倍野	27	32	4	5	0	5	4	86.06	67.32	大阪淀川	51	49	2	1	3	-2	3	98.64	78.23
大阪ちゃやまち	43	45	0	3	1	2	3	91.16	80.74	大阪エコーパルク	24	24	3	3	3	0	3	79.36	73.01
大阪中央	62	61	2	4	5	-1	3	98.93	72.98	千里	58	59	0	2	1	1	4	93.65	77.12
大阪堂島	50	50	1	0	0	0	3	83.30	76.60	千里メイプル	30	30	2	1	1	0	4	82.41	75.00
大阪阪南	66	62	1	0	4	-4	4	88.69	76.84	摂津	47	44	0	1	4	-3	3	96.08	78.43
大阪東	139	138	0	7	8	-1	4	91.09	64.86	四条畷	24	23	0	1	2	-1	5	92.80	64.55
大阪東淀	53	51	6	0	2	-2	3	93.93	85.60	吹田	75	78	3	7	4	3	4	99.20	92.14
大阪平野	36	36	2	2	2	0	4	100.00	84.68	吹田江坂	46	47	2	2	1	1	3	89.40	80.30
大阪本町	48	47	1	2	3	-1	3	76.09	64.50	吹田西	61	61	0	2	2	0	3	100.00	88.00
大阪イブニング	34	33	2	2	3	-1	4	70.45	61.36	高槻	62	61	2	7	8	-1	4	96.59	85.82
大阪城	15	15	0	0	0	0	4	81.67	65.73	高槻東	47	45	0	0	2	-2	3	96.16	86.70
大阪城南	69	70	0	4	3	1	3	100.00	89.80	高槻西	41	38	0	0	3	-3	4	92.11	78.95
大阪城東	53	60	3	8	1	7	3	90.00	73.89	豊中	51	49	0	1	3	-2	4	97.56	81.10
大阪柏原	44	45	4	2	1	1	4	87.73	87.73	豊中南	39	40	0	3	2	1	4	91.42	84.99
大阪北	168	173	0	9	4	5	4	82.43	61.88	豊中大阪国際空港	34	34	0	1	1	0	3	88.17	77.62
大阪北梅田	45	47	2	2	0	2	3	85.82	73.05	豊中千里	41	41	3	1	1	0	4	83.10	74.90
大阪北淀	42	43	1	4	3	1	4	88.69	78.45	八尾	80	82	0	3	1	2	4	94.70	83.10
大阪御堂筋	70	42	0	0	28	-28	4	83.54	73.17	八尾中央	33	34	0	3	2	1	4	87.07	78.45
大阪南	169	168	0	6	7	-1	4	82.64	66.22	八尾東	49	46	3	0	3	-3	3	87.20	83.80
大阪中之島	43	41	0	1	3	-2	4	86.19	76.97										
大阪難波	65	68	0	3	0	3	4	94.12	76.10	クラブ数	7月期 初 会 員 数	月 末 会 員 数	女 性 会 員 数	入 会 者 数 累 計	退 会 者 数 累 計	増 減		平 均 出 席 率	平 均 出 席 率
										86	4871	4869	172	226	228	-2		89.6	76.2

援助を求めています

◆コンゴ人民共和国一火山噴火 第9150地区
2002年1月17日に発生したニラゴゴ火山の噴火で、ゴマ市の3分の2が破壊され、100人近くの人々が亡くなりました。溶岩が街を流れて流れ、家々を焼き、作物を枯らしているため、住民は近隣のルワンダに避難しています。避難民は家に戻ろうとしていますが、噴火によって、引き続きゴマは危険な状態にあります。

◆インド一猛雨 第3160地区
滝のような雨がアンドラ・プラデシュ州のカダパを襲い、その地域のダムと運河を破壊しました。何百もの家族が洪水で小さな家屋を失いました。これらの家族のために家を建て直すのに、資金が必要です。

ホームページアドレス・E-mail アドレスの変更

池田ロータリークラブ

ホームページアドレス

<http://www.home.cs.puon.net/ikeda-rc/>

E-mail アドレス

ikeda-rc@cs.puon.net

月信編集委員会

ガバナー	寺田和之
地区代表幹事	立野純三
地区副代表幹事	吉本晴之
地区幹事	迫田太茂
	早嶋茂

事務所移転のお知らせ

大東ロータリークラブ

〒574-0046

大東市赤井1-2-10

ポップタウン住道本館4F

TEL: 072-875-1200

FAX: 072-875-0590

FAX 番号が変わりました。ご注意ください。

事務所移転のお知らせ

大東中央ロータリークラブ

2月1日より

〒574-0046

大東市赤井1-2-10

ポップタウン住道本館4F

TEL・FAXの変更はありません。

今年度の表紙写真は大阪 RC の写真同好会 (SHUTTER BUGS) メンバーの作品です。

今月の表紙

「マッターホルン遥望」

大阪 RC 東野 一彌 会員

2001～2002年度 国際ロータリー第2660地区

ガバナー事務所ご案内

事務所スタッフ

ガバナー	寺田和之
地区代表幹事	立野純三
地区副代表幹事	吉本晴之
地区幹事	江藤光哉
事務局員	平山久美
	申間美紀
	藤川百合

執務時間

月～金曜 10:00～17:00

休日

土曜、日曜、祝祭日

夏期 8月13日～16日

年末年始 12月29日～1月6日

所在地・電話・ファックス

〒552-0007

大阪市港区弁天1-2-1

オーク1番街2311号

TEL 06-6577-2660

FAX 06-6577-1608

ホームページアドレス

<http://www.ri2660.gr.jp/>

E-mailアドレス

gov@ri2660.gr.jp



国際ロータリー第2660地区
ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

〒552-0007 大阪市港区弁天1丁目2番1オーク1番街2311号 TEL.06-6577-2660 FAX.06-6577-1608
2311, ORC 1 BANGAI, 1-2-1, BENTEN, MINATO-KU, OSAKA 552-0007, JAPAN

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ガバナー一月信

ROTARY
INTERNATIONAL
DISTRICT 2660

4月 APRIL

APR.1 2002 No.10



2001~2002年度
国際ロータリー第2660地区ガバナー

寺田和之



ガバナー月信4月号 目 次

地区大会を迎えるにあたって	寺 田 和 之	1
2001～2002年度 IM第5組報告	足 立 陽 一	2
2001～2002年度 IM第6組報告	細 江 重	3
第2回ローターアクト提唱正副委員長会議	石 田 肇	4
2002-03年度のための地区チーム研修セミナー報告	矢 橋 弘 嗣	5
クラブ会長だより		6
敬 弔		11
文庫通信		11
2002年2月度 会員数・出席報告		12
米山功労者、米山ファンドフェロー、ポール・ハリス・フェロー		13
R I 第2660地区2001-2002年度地区大会プログラム (予定)		16

地区大会を迎えるにあたって



国際ロータリー第2660地区

ガバナー 寺田和之

1905年2月23日、国際ロータリーが萌芽してから97年、日本のロータリーが1949年10月国際組織への復帰を果たしてから52年半、われわれロータリアンにとって輝かしい歴史の継承と次なる発展につなげるための努力を求められる大事な節目の時期を迎えているのではないのでしょうか。

毎年7月に始まって翌年6月に終わるロータリー年度の全世界約500の地区組織がそれぞれ責任をもって実施する“年間主要行事”は100以上もあると思われ、特に地区としてガバナーが責任を持って遂行しなければならない最重要行事は次の三つであります。

1. 地区大会
2. 地区内全クラブへの公式訪問
3. インターシティー・ミーティング（通称 IM）

これら三つの行事はそれぞれの持つ性格や規模、開催費用、運営形態を異にしておりますが、国際ロータリーの章典・規定あるいは、RI理事会の決議に基づく“推奨”や“奨励”による大枠を定められており、地区ガバナーはもちろん、地区組織ひいては地区会員全員もこれら諸行事の円滑な運営と成果の実現への努力を要請されていると申せます。

今年は、2年後の国際大会（世界大会）が四地区合同開催とは言え、大阪国際会議場、リーガロイヤルホテルと大阪ドームで行われることが確定していることもあり、また5月17、18日開催の当地区今年度地区大会が例年より1～2ヶ月遅い時期の開催で、全国でもしんがりを務めるといふ事情も加わって、内外から多数の重要な来賓や特別参加者が参加されることが予定されております。三大行事の中でも“地区大会の活性化と組織の強化への貢献”が今年度のRI重点目標の一つともなっておりますので、当2660地区86クラブ全ての役員、会員一丸となって、ご家族も含め一人でも多くの大会や晩さん会へのご出席により、大会の雰囲気を大いに盛り上げて頂きたく衷心よりお願い申し上げます。

また、昨年11月の国際ロータリー理事会の決定事項として通知のありました“決議B-20地区大会の義務要項の見直しに関する理事会委員会の報告”のうち、当地区として特に注目すべき点を抜粋しましたのでご覧になり、ご留意頂きたく存じております。

◎RI会長代理に最低2回、地区大会において講演する機会を提供しなければならない。2回のうち1回は配偶者を含めた最大の出席が見込まれる大会本会議において20分ないし30分の主要講演を行うことである。

◎ロータリーの主題についての討議が70%以下にならないよう均整の取れたプログラムを含める。

◎会長代理の経験を見分け、適宜、討論やその他のセッションに参与してもらう。

◎会長代理は地区大会の終了時にガバナーエレクトおよび地区大会委員長と会い、次年度の大会全体にわたり効果を高めることになる大会義務要項に適い、また推奨事項を実施するにあたって効果的な立案計画を検討するよう強く奨励されている。

◎最大の出席を達成するために手ごろな費用を維持する。 …など…

ほかに日本のロータリーの実情とは適合しにくい項目もいくつかあり、次年度以降のガバナーおよび地区大会関係者に引き継ぐことと致しましたので割愛させていただきます。

したがって、上記の事項はすでに今年度地区大会の運営および計画に反映させ、プログラムにも折り込まれておりますので、昨年度とはやや異なる運営となります。

何とぞ事情ご賢察頂き、ご了承とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

2001～2002年度 IM第5組報告

ホ ス ト 大阪中央RC
実行委員長 足立 陽一

テ ー マ：「青少年と共に」 — ロータリアンは家庭と地域社会において、
青少年と何を語り合い、どう行動すべきか —

開催日時：2002年2月2日(土) 13:00～18:00

開催場所：ホテルグランヴィア大阪 20階 名庭の間

主な出席者：寺田和之G、中野董夫PG（ゼネラルリーダー）

小山隆三DLP推進委員

参加者：IM第5組13RC、大阪天王寺RC、合計202名

定刻、ホストクラブ中務嗣治郎会長の点鐘に続き、国歌「君が代」、ロータリーソング「奉仕の理想」の斉唱で開会、地区委員会報告では、次年度から採用されるガバナー補佐制度について、小山地区委員から詳細な説明をいただきました。

今回のIMは、参加ロータリアンが互いに語り合い、交流を深め、親睦をはかることを中心に考え、テーマとして近年大きな社会問題になっている「青少年教育の在り方」を取り上げました。経済界からオーグス総研 下谷昌久会長、家庭教育について大阪国際女子大学 谷口正子教授、学校関係から清風学園 平岡龍人専務理事の3名の先生方からそれぞれ現状における問題点を提起していただき、我々ロータリアンは家庭と地域社会においてどう行動すべきかについて、テーブルごとに活発に話し合いました。閉会式では、横山守男次年度ガバナー補佐のあいさつに続いて、次年度ホストクラブ大阪北RC 飯田正弥会長のあいさつがあり、中野PGの乾杯の音頭で始まった懇親会も討議の余韻を引き継ぎ、盛会裏に終了しました。



2001～2002年度 IM第6組報告

ホ ス ト 大阪東淀RC
実行委員長 細江 重

開催日時：2002年2月9日(土) 13:00～16:30

開催場所：東洋ホテル(大阪市北区)

出席者：寺田和之G、中川章三PG(ゼネラルリーダー)

松本良諄PG、古田敬三PG、吉川謹司DLP推進委員(PG)

飯島宏地区財団増進委員、山本和雄地区米山奨学副委員長

岩知道寿夫地区会員増強委員長、藤井武治地区交通問題特別委員

参加クラブ：大阪・大阪東・大阪城・大阪城東・大阪北淀

大阪中之島・大阪大手前・大阪城北・大阪天満橋

大阪鶴見・大阪淀川・大阪東淀(12RC)

登録者数：938名(IM第6組所属会員全員)

出席者数：263名

講演者1)名古屋大学名誉教授 医学博士 笠原 嘉 氏

講演者2)五月法律事務所 弁護士 内藤 早苗 氏

国歌と「奉仕の理想」の斉唱に始まり、細江実行委員長の参加RCの紹介と開会の辞、次にホスト大阪東淀RCの玉井三貴男会長から来賓紹介と歓迎の辞が述べられました。

寺田GがIMの趣旨と今日の期待を込めてあいさつされ、ゼネラルリーダー中川PGは「専門医師の笠原先生の視点から、混乱の世相を解析して頂き、弁護士の内藤先生の実態のお話によってご討議賜われれば幸いです」と述べられました。

講演1)笠原名誉教授は、日本の豊かさと若年者が長い修練を要求される時代、寿命の延長により家長たる責任の地位がなかなかまわってこない、戦争が無いことによって青年期が長過ぎて大人に成り得無い世相ではないか。これには、どこかでアクセントを付けてやる必要がある。社会へのサービス、ボランティアの必要性を教え、弱者を助ける心、友達を作ることがいじめに抵抗出来、健全な大人に成長出来る方法ではないのかと説かれました。

講演2)内藤弁護士は、子供が変わってしまって限度がわからない者が多い。キチンとした会話が出来ない。適切な行動が判らない。社会になじめなくなったという図式から、突然の殺人や、弱者いじめ、子供殺しが現れると説かれ、手助けをする大人達が少なく、教育が中途半端で、大人に良い格好の見本になる自信が無い。若人に青春は悩んで通るもの、親を超える大人になるという自覚を沸かせる必要があると結ばれました。

数人から質問等があって、ゼネラルリーダー中川PGが総括、寺田Gから労をねぎらう言葉、次年度ホスト担当の大阪北淀RCの紹介とあいさつ、藤川芳男副実行委員長の閉会の辞で締めくくり、「手に手つないで」を高らかに合唱して閉会しました。

行儀、規律、優雅さ、気品等が失われた現代、「日本の倫理は間違ってしまったのか？」とのテーマを掲げた今回のIMは、少し方向を変えた思考過程による一石を投じたものと私達は考えています。



第2回ローターアクト提唱正副委員長会議

地区ローターアクト委員会

委員長 石田 肇 (東大阪東RC)



開催日時：2002年1月26日(土) 14:00～16:30

開催場所：大阪YMCA

出席者：寺田和之G、大森慈祥部門担当PG、
北山孝和地区青少年活動副委員長
ローターアクトクラブ提唱27RC委員長・副委員長
地区ローターアクト委員

1月26日に上記の皆様にお集まりいただき、第2回正副委員長会議を開催しました。

寺田G、北山青少年活動副委員長のあいさつに続き、私から上期の地区ローターアクト委員会の活動と下期の活動計画を、また1月19、20日に2640地区のホストで開催された2004年の国際大会につながる会合として3回目になる4地区情報・交流会で話し合われた、国際大会に対するローターアクトの今後の活動について報告いたしました。

また、3月2、3日の開催まで1ヶ月あまりになった全国ローターアクト研修会の登録の現状と進行状況の報告を、担当の岩津地区委員からしました。提唱クラブのローターアクト委員会の皆様には、最低5名の登録をしていただけるよう協力を依頼しました。

各クラブの皆様からは、アンケートをもとに、上期の活動報告と下期の活動計画を発表していただき、特に今期初めをお願いしていた会員の増強を念頭に置いて活動していただいたにもかかわらず、会員減少の実状を、あるいはローターアクト活動の問題点等の発表をしていただきました。半年間ローターアクトと共にさまざまな活動を経験され、前向きな報告が多く委員長から発表されました。

ローターアクトクラブは提唱RCの支援なしでは存続できないことを皆様にご理解いただき、継続的な支援と助言をお願いし、各クラブの下期の活発な活動と各地区行事への提唱RCの出席と協力をお願いし、最後に大森部門担当PGの講評をいただいて閉会しました。

2002-03年度のための地区チーム研修セミナー報告

次期地区代表幹事

矢橋 弘嗣 (千里RC)

2002-03年度のための地区チーム研修セミナーは、2月16日に大阪YMCA会館で開催されました。本セミナーは次年度から当地区に初めて導入されることになった「第2660地区リーダーシップ・プラン」に基づき、今回初めて開催されることになったセミナーで、当日は寺田和之G、井上暎夫GE、次期地区研修リーダー中野董夫PG、若林紀男GNと、戸田孝PGはじめ7人のPG、第2640地区より小島哲GEを来賓としてお迎えし、次年度から2660地区に初めて就任される8名のガバナー補佐、そして新しい地区委員会組織に基づき選出された15名の次期地区委員長と2名の議長が出席されました。

セミナーは寺田Gの開会あいさつに続いて、井上GEから次年度国際ロータリーのテーマ「慈愛の種を播きましよう」が披露され、次年度国際ロータリー、ピチャイ・ラタクル会長の「ロータリーの中心はクラブであり、クラブの中心は会員である。クラブを充実させるために、私たちはトップダウンではなく、草の根レベルから立ち上がって働く」という言葉が紹介されました。

また井上GEは、第2660地区のロータリアンには「出来るだけ多くの知り合いを作ってほしい」「奉仕を通じて感動してほしい」と訴えて行きたい。クラブに対しては「同一地域のクラブが話し合っ
て効率よく奉仕活動を行ってほしい」「地区はクラブの上位団体ではないので、地区委員会は地区独自の事業はしない。奉仕活動は各クラブが行っていただき、クラブ単位で出来ない事業を地区委員会
がお手伝いする方向で考えてほしい」と次年度への抱負を述べられました。

次に次期地区研修リーダーの中野PGから「リーダーに期待するもの」と題して、ご講演をいただきました。

引き続き質疑応答に入り、出席者からの活発な質問に、井上GE、寺田G、来席のPGの方々から発言、回答をいただきました。

最後に井上GEの開会のあいさつで地区チーム研修セミナーは終了しました。



ロータリーは自分のために

大阪南RC会長 菅生 清左衛門

「ロータリーは自分のために」を標榜^{ひょうぼう}に会長に就任以来、早や8カ月を迎えました。

会員拡大は昨今の経済事情により退会者も多く、拡大委員会を中心とする全員の努力で新入会員を迎えながらも、絶対会員数の増加には結びつきません。

ロータリーの理念は「全ての人々の幸せに貢献する」ことであり、そのために奉仕の精神を養い、実行することに他なりません。これを会員のほとんどの人々が実現するには遠い道のりであり、我々にとっては永遠のテーマだと思えますが、その努力を欠くことは出来ません。その第一歩は例会出席を積極的に要請し、ロータリー精神の理解を促し、自分自身の人格の向上と研鑽^{けんさん}の場として、例会出席の必要性を自覚していただくことでもあります。そしてロータリー精神が自分の身につけば奉仕活動のよろこびを実感出来るものと思えます。

ロータリアンは同床異夢の集団でありますので、すべてが理想通りにはならず、あるPGが「ロータリー活動に関心を持たない会員が70%存在する」と言っておられますように、この現実を素直に認めて一人でも多くの会員が、ロータリー活動の意義を理解して、ロータリー活動に関心を持ち、結果として「ロータリーは自分のために」であるとの理解を求める努力を私自身がしなければなりません。

今日の国家環境は経済を中心として過去の流れが変わり、大変厳しく、この状況は長期間続くものと予想出来ます。これはロータリーの今後のあり方にも少なからず影響があるものと考えます。

今や国際ロータリーも各国家間で価値観も手法も異なり、必ずしもRI方針をそのまま受け入れることが難しくなって来たように聞きます。我々単位クラブでも現状を考慮すると、年間の会員費用負担の問題、時代と世代の変化で会員の世代によっては認識度合いも異なり、これらを配慮しての運営面での変革を考えなければならぬ時が来たように思います。

地区協議会の運営においても、年次大会の簡素化、地区事業の省略等を考え、肥大化した国際ロータリーも現状にマッチした運営を考え、新しい世代の人達からもロータリーの存在意義を認められる団体に修正することを現会員がこぞって検討する時期を迎えているのではないかと思います。

新しい活動に向かって

大阪難波RC会長 澤井 稔

会長をお引き受けしまして、一番に考えたのは、前年度は2名の入会者がありましたが8名が退会されたことでした。会員数が減りますと、クラブの活動も出来にくくなりますので、今年度は最初から会員増強委員長を中心に皆様に協力を頂きましたお陰で、前半を終わった時点で3名の入会を得ました。有難く思っています。後半もなお一層、会員増強に努めたいと思っています。

一方、今年度新しい活動として、青少年奉仕委員長の提案により、青少年の健全育成という大きなテーマを掲げ、草の根運動として起こった『大阪メチャハッピー祭』(NPO法人OHP主催)を応援する事にいたしました。実行委員長の欠野アズ紗氏の言葉を借りて言いますと「子供達がこの『大阪メチャハッピー祭』に参加

することによって、学校の体育館などで練習の汗を流し、チームワークを覚えてくれる事が…、そして本番の舞台上で感動の汗と涙を流してくれる事が……、きっと将来の心ある人づくりにつながることと信じます。同時に、多くの大人達がこの祭に参加することによって、感動の輪、喜びの輪、メチャハッピーな輪を広げ、明日への生きるエネルギーを大きく膨らませてくれる事を信じます」と、主旨を述べておられます。

青少年の育成と共に、大阪南の活性とにぎわいを取り戻し、大阪に人が集まってくれればと思ひ、応援することとなりました。

昨年11月3日に行われた大阪メチャハッピー祭のパレードには、当クラブの会員も多数参加して協力いたしました。この大阪メチャハッピー祭が大きく輪を広げ、大阪の発展につながれば、と願っております。

バレンタインデーを感謝 『み～んな楽しく』

大阪なにわRC会長 諏訪 正三

昨年7月に会長を仰せつかりまして、はや8ヵ月になりました。昨年はRIでは4月の規定審議会で定款や細則に大幅な変更がございましたが、18周年を迎え過去のルールが定着し、また歴史のあるクラブには長老がおられ、自称ロータリー博士が各地におられまして、いろんなご見解をいただきます。そのために意見が分かれ、混乱の7ヵ月でしたが、今年1月に地区の規定・情報委員会が開催され、やっと統一見解をいただきまして一応は安堵あんどしました。しかしながら日本版の手続要覧が未だ発行されていない現在では、会員を納得させる手立てもなく、運営上では困っておるのが現状です。

特に、我がクラブは、幸か不幸かホームクラブ出席率や修正出席率を伝統的に高めておりましたのでなかなか緩和が出来ず、退会者の防止に苦勞しております。また中規模クラブでありながらテリトリーが難波の中心でクラブが沢山あり、会員獲得のためステータスを付けるように南海サウスタワーホテルを例会場として参りました。当ホテルにはお祖父さんクラブの大阪南RC、親クラブの大阪難波RC、伯父さんクラブの大阪南西RCの4クラブが例会場を共有しております、経済分岐点である60名の会員数の維持が大変です。

幸い会員が『み～んな楽しく』協力的で、2名の女性会員が男性会員を和やかにリードしていただいております。2月14日の例会には『バレンタインデー』のチョコレートを全員に贈られ、各会員に個別の愛のメッセージをいただきまして感激いたしております。

日本の経済も前途多難ですが、会報も事務局員の協力で作成され、経費の負担の軽減に寄与していただき助かっております。

前向きに明るく楽しく会員が一丸となって運営されておりますことをご報告申し上げ、クラブだよりといたします。

新インターアクトクラブの 設立をめざして

大阪南西RC会長 葛城 健二

平成14年1月10日、当クラブの提唱する大阪教育大学教育学部付属高等学校平野校舎副校長から、要旨次のとおりの申し入れがありました。「昭和54年11月に通常の部活動のような生徒会に所属するクラブとして発足しましたが、昭和60年4月に、管理職（副校長）の直属の特別部

クラブ会長だより

であるという形態をとり、生徒の海外研修参加への道を開き、RI 2660地区の他校のインターアクトクラブとの交流も活発になり、活動を続けてきました。しかしながら、昨年から全国の国立大学付属高校職員に対する文部科学省の出張等に関する規則の厳正化のため、海外研修引率ができなくなり、さらに昨今の国家公務員の綱紀粛正の通達により、外部団体との食事を伴う行事に関しても厳正となり、さらに生徒をそのような場に引率することの教育上の問題も云々されるようになりました。このような海外研修・フォーラム等に参加出来ない状況では、ロータリークラブの提唱するインターアクトクラブの本来の活動ができませんので、廃部を決意しました」

上記申し入れに対し、当クラブは、廃部を撤回させることができないか、クラブとして、奉仕に欠けるところはなかったか、海外研修・フォーラム参加以外にボランティア活動について共同でプログラムなどはなかったか等を検討しましたが、客観的な情勢から廃部もやむなしとの結論に達しました。当クラブとしては、国立の高校以外に社会奉仕や国際理解教育に熱心な高等学校を見つけ出し、早急にインターアクトクラブを立ち上げる方向で動き始めております。

奉仕活動は全て人のためでなく、自分のためにやるものだと心に決めて、進みたいと考えております。

大阪西南ロータリークラブだより

大阪西南RC会長 露口 佳彦

大阪西南RCは1969年5月21日大阪南RCの子クラブとして会員36名で出発しました。その後、会員増強に各会員が熱意をもち尽力した結

果、1981年には会員数100名を超え、1986年には117名となりました。しかし、バブル崩壊とその後の不景気の影響で残念ながら会員数が減少しましたが100名を下ることはなく、現在は105名を維持しております。

嬉しいことには、種々の事情で退会された方が再びRCの会員となられる際に当クラブを選んで再入会された方が6名おられます。きっと前に在籍されたときに良き友人を得ておられたことよると思います。

当クラブでは例会の出席率が良く、創立以来2～3回を除き100%の出席率が続いております。その2～3回も99.96%程度で会員の例会に対する心構えの表れと思っております。

1971年から、北釜山RCと姉妹提携関係を結び、幾度となく更新して今日も続いており、毎年相互に往き来して理解と親睦を深め、世界社会奉仕事業を共同で実施しております。また1989年にはシンガポールイーストRCと姉妹提携し、毎年ではありませんが相互訪問を行っております。また、昨年アメリカ合衆国のペアランドクラブと友好関係を結び、昨年度の会長はじめ数人が世界大会参加を兼ねて同クラブを訪問し、同クラブは本年4月上旬当クラブを訪問する予定です。

世界社会奉仕事業として1999年にベトナムのハノイに小学校建設資金を寄付し、担当委員が大阪西南ロータリークラブのメンバー数名と共に現地へ赴き開校式に参列して学用品を寄付し、また、その翌年は日本の子供の遊具(折紙等)を現地に持参して子供達に配りました。また、遊技を実地に指導して子供達の喜ぶ顔を見て、奉仕活動の充実感と喜びを味わいました。大阪西南ロータリークラブはこれにより地区の最優秀クラブ賞を与えられました。

クリスマス祝会 会長 バナナのたたき売り

大阪船場RC会長 清水 明

クリスマス祝会は毎年、家族・子供が多数参加。静かなロータリオンも雰囲気一変、元気ハツラツ、爆笑の渦。盛り上がったところで歴代会長はハッピー姿になり、バナナのたたき売りを行うのが慣例。今年のバナナのたたき売りはあっという間に完売。これは、会員同士が冷や汗タラタラの会長のかすれ声を気遣い、ガンバッテ買ってくれました。感謝。感謝。

その後がすごい。数百点のクリスマスオークションが始まります。これは家庭や会社の片隅、倉庫に眠っている商品まで、集まるは、集まるは、1時間のオークションではいつも時間不足。ホテルの会員は、北海道の往復航空券付きスイートルーム。タクシー会社の会員は無料乗車券。ゴルフ道具会社の会員はバッグやクラブ。繊維関係の会員は婦人服や子供服、アクセサリーやファッションバッグ。時にはだれかが北海道の湯がき大蟹をドサーっと寄付したり。でも一人原則@¥5,000まで。

司会は、落語研究会出身者と競馬研究者と元気な若手会員が交代で取り仕切り「持って行け泥棒！」と定価の1～2割程度で落とされます。奥様方は大張り切り、だんなは奥様の前では恨まれないよう、大声でセリ落とさねばチャンスを逸します。娘さんには司会は2点も3点も無料サービス、孫さんには優先権が与えられ、招待された米山奨学生&家族には大入袋や心遣いの商品が手渡され、みんなニコニコ。クラブ発足以来14年間途切れた事のない年中行事で、毎年65～75万円くらいが集まります。ロータリー財団特別寄付と南大西洋で会員が行う歯科医療

奉仕活動の各基金に大部分が回されます。

元NHKのプロデューサー会員在籍中は、毎年にかわ仕立ての歌舞伎の出し物が続き、それこそびっくり仰天の場面が続発、楽しい思いでした。熱心なクラブ活動と奉仕活動の源泉の一つとなっています。

楽しく 明るく クラブ運営を

大阪心斎橋RC会長 福西 幸夫

RCの基本は、毎週の例会開催です。この例会に出席したくなるような楽しく、明るく、話題豊富な例会として、私達の大阪心斎橋RCは運営されております。

2000年11月10日に創立30周年を迎えました。私は、入会后10年目に幹事を致しました。そして20年目の2001年7月1日から会長に就任致しました。

大阪RCをスポンサーとして、大丸百貨店8階で創立総会を開催し、当時は土曜日を例会日として発足致しました。

1982年9月から、ホテル日航大阪の32階に例会場を移動し、例会日が金曜日となって現在に至っています。32階にある例会場は、東側、西側が総ガラス張りで、生駒山脈から明石海峡大橋まで見渡すことの出来る素晴らしい環境の例会場です。

当RCは、毎月第1週の例会日を「委員会ウィーク」として、各委員会の活動報告を中心に運営し、最終週の例会日を「バズセッション」として、和食にビールを提供してゆっくり食事をし、懇談するように致しております。

このような運営のため、最近気付いたことが卓話の回数が少なくなったことです。卓話の出来る例会が月に2、3回となり、卓話の順番が

3年から4年に1回ということになります。このために「委員会ウィーク」と「バズセッション」を一緒にしてはどうかという案が考えられています。

奉仕活動の原点である例会の運営について、種々知恵を出し合っております。

最近、ホームクラブの出席者と来客の数が減少傾向です。社会情勢がそうさせるのか分かりませんが、RCの奉仕活動に影響が出なければよいがと考えています。いずれにしても、奉仕活動の原点である例会を毎週楽しく明るく運営することを目指しております。これがRC活動の基です。

居心地の良い例会

大阪うつほRC会長 松岡 晃一郎

ロータリー活動の起動力は親睦からと思います。例会で育てられた友愛がクラブを元気にすることから、本年度の活動の中心をクラブ奉仕委員会にしました。会長の就任あいさつ時には会長の話を短くして知人の中国の琵琶演奏家（女性）にお願いしました。若くて美人の演奏家のこともあって、大変好評でした。会場監督委員会もホテルと交渉して頂いて食事も美味しく、満足しています。また会長報告を会長の時間とソフトな感じに改め、会長のコメントを話しています。

話題は時局にあった、ことわざ、政治、経済、等いろいろですが、ことわざは好評のようです。友好委員会主催のクリスマス家族会では、地区親睦活動委員会の大川委員長のご好意で、全員ロータリアンの「ベリーグッドマン」楽団の名演奏を聞きながら、楽しい、「家族と共に」ひと時を過ごしました。

未だ半ばです、後半も「会員による、会員のための」クラブライフ造りに努力していきます。「ことわざ」と「新年のあいさつ」は

◎家貧しくして良妻を思い、

国乱れて良相を思う

我々が死ぬまでにはこの世を少しでも善くして死にたいです。何か一つの事業を成し遂げて、我々が生まれた時よりもこの日本を少しなりとも善くして逝きたいではありませんか。

2002年の元旦の初富士

東へ行く新幹線の左側の席を取って、富士川に架かる橋の手前から、こつぜんと姿を現す秀峰富士への驚きと感動！古来から「富士山には高潔で近寄り難く美しい女神が住む」と言い伝えられています。女神の伝説が信じられるほど神秘的で貴い存在感があります。私はこの山を身近に感じ、^{きんど}安堵感に包まれていきます。大気の澄んだ正月ならではの富士と自然の織り成すドラマで新しい年を迎える喜びを感じました。

敬 弔

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

中川 忠雄 君



大阪住之江RC
平成14年2月13日逝去
(享年63歳)

1940年(昭和15年)9月28日生
1979年(昭和54年)7月1日入会
1985-1986年 青少年委員長・理事
1988-1989年 SAA・役員
1990-1991年 クラブ奉仕委員長
1991-1992年 職業奉仕委員長・理事
1994-1995年 会長エレクト・役員
1995-1996年 会長・役員
1998-1999年 地区・社会奉仕委員
ポール・ハリス・フェロー
米山ファンドフェロー

津川 正幸 君



池田RC
平成14年2月16日逝去
(享年76歳)

1926年(大正15年)3月30日生
1980年(昭和55年)2月13日入会
1985-1986年 職業奉仕委員長
1987-1988年 クラブ奉仕委員長・副会長
1988-1989年 国際奉仕委員長
1992-1993年 ロータリー情報委員長
1995-1996年 会長
米山功労者
ポール・ハリス・フェロー

文 庫 通 信 (174号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料(貸出可)など、1万8千余点を収集・整備し、皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

☆ 「ロータリーとは何か」 ☆

- ◎「ロータリーとは何か」 小田一昭 熊本南RC 1982 11頁
[「続 私の足跡」より抜粋] [申込先:ロータリー文庫(コピー)]
- ◎「ロータリークラブ誕生物語(台本)」 小田原北RC 2002 16頁
[申込先:ロータリー文庫(コピー)]
- ◎「これからのロータリー」 七戸幸夫・他8人 2001 6頁
[「D.2500地区史」誌上フォーラム] [申込先:ロータリー文庫(コピー)]
- ◎「21世紀のロータリー」 田中 毅 2001 4頁 (D.2740地区大会ロータリーセミナー)
[申込先:ロータリー文庫(コピー)]
- ◎「ワンダフルなクラブ・ライフはどう作る?」 京野 学・他5人 2001 11頁
[D.2540地区大会記念フォーラム] [申込先:ロータリー文庫(コピー)]
- ◎「点鐘灯」 鍋島俊樹 2000 79頁
[申込先:神戸ハーバーRC FAX(078)362-2692]
- ◎「ロータリー情報 広報ABC」 朝霞RC 2000 93頁
[申込先:朝霞RC FAX(048)467-6555]
- ◎「続 ロータリアンをめざして」 土肥浩右 2001 345頁
[申込先:土肥浩右 FAX(0824)22-6259]
- ◎「What is 職・業・奉・仕」 大阪大淀RC 2001 41頁
[申込先:ロータリー文庫]

ロ ー タ リ ー 文 庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館7階 TEL(03)3433-6456・FAX(03)3459-7506
<http://www.rotary-bunko.gr.jp>
開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日

2002年2月度 会員数・出席報告

クラブ名	7 月 期 初 会 員 数	2月末会員数		入会者 数累計	退会者 数累計	増減	例会数	出席率	ホーム クラブ 出席率	クラブ名	7 月 期 初 会 員 数	2月末会員数		入会者 数累計	退会者 数累計	増減	例会数	出席率	ホーム クラブ 出席率
		全員	女性									全員	女性						
大東	70	69	0	0	1	-1	4	98.44	88.54	大阪なにわ	54	54	2	2	2	0	4	100.00	85.64
大東中央	29	26	9	1	4	-3	4	76.20	71.20	大阪南西	61	60	7	2	3	-1	3	95.92	80.95
東大阪	67	77	0	11	1	10	4	87.90	70.20	大阪西	90	96	0	12	6	6	3	96.02	78.61
東大阪中央	52	53	0	2	1	1	3	96.23	91.83	大阪大手前	57	61	0	4	0	4	4	86.80	78.30
東大阪東	84	82	0	0	2	-2	4	94.28	81.64	大阪大淀	61	59	0	2	4	-2	4	82.98	71.97
東大阪みどり	48	47	3	1	2	-1	4	67.02	56.38	大阪リバーサイド	38	36	2	1	3	-2	4	81.45	70.16
東大阪西	54	56	0	2	0	2	3	85.71	59.87	大阪咲洲	23	24	1	3	2	1	4	72.92	65.63
枚方	47	48	0	3	2	1	3	93.49	75.35	大阪西北	66	63	0	2	5	-3	4	95.63	67.59
枚方くずは	55	57	0	4	2	2	3	90.80	77.19	大阪西南	101	105	11	6	2	4	4	100.00	77.38
茨木	43	43	1	2	2	0	4	91.07	78.57	大阪船場	56	59	0	3	0	3	3	91.00	78.00
茨木東	43	45	4	3	1	2	4	92.78	65.55	大阪心斎橋	69	68	0	2	3	-1	4	91.84	69.12
茨木西	39	38	7	0	1	-1	4	98.69	67.10	大阪城北	66	67	1	1	0	1	3	90.90	83.10
池田	42	42	3	2	2	0	3	69.28	65.68	大阪そねざき	60	64	40	6	2	4	4	92.22	72.27
池田くれは	46	45	2	0	1	-1	3	85.59	81.08	大阪住之江	34	33	0	2	3	-1	3	100.00	87.10
門真	30	32	1	3	1	2	4	94.83	81.54	大阪住吉	59	59	7	1	1	0	4	96.50	76.50
交野	39	40	0	2	1	1	4	80.63	75.63	大阪天満橋	95	91	0	2	6	-4	4	91.90	77.14
箕面	35	36	1	4	3	1	4	85.71	77.68	大阪天王寺	34	33	0	1	2	-1	4	89.25	76.94
箕面中央	40	39	0	0	1	-1	4	82.91	73.72	大阪東南	50	51	0	2	1	1	4	94.12	73.53
守口	83	82	4	1	2	-1	4	87.19	70.08	大阪鶴見	51	51	0	1	1	0	4	93.75	82.39
守口イブニング	39	37	4	2	4	-2	4	76.35	72.98	大阪梅田	57	58	0	2	1	1	4	95.50	77.00
寝屋川	49	52	2	4	1	3	4	94.45	86.67	大阪梅田東	50	46	0	1	5	-4	4	90.75	74.99
寝屋川東	27	26	0	0	1	-1	5	87.20	64.00	大阪うつぼ	47	44	1	1	4	-3	4	91.92	79.41
大阪	274	278	0	22	18	4	4	78.98	57.87	大阪八尾フレンド	23	23	11	3	3	0	4	87.17	76.73
大阪阿倍野	27	32	4	5	0	5	4	89.12	71.27	大阪淀川	51	50	2	2	3	-1	4	97.48	73.73
大阪ちゃやまち	43	45	0	4	2	2	3	90.70	76.81	大阪ニューサウンダー	24	24	3	3	3	0	4	80.95	79.76
大阪中央	62	61	2	4	5	-1	4	100.00	75.65	千里	58	59	0	2	1	1	4	93.22	71.19
大阪堂島	50	50	1	0	0	0	3	85.00	82.00	千里メイプル	30	30	2	1	1	0	4	83.34	75.00
大阪阪南	66	60	1	0	6	-6	4	90.82	79.58	摂津	47	44	0	1	4	-3	4	95.59	72.06
大阪東	139	141	0	11	9	2	4	91.41	68.26	四条畷	24	23	0	1	2	-1	4	93.18	69.32
大阪東淀	53	51	6	0	2	-2	3	90.90	87.11	吹田	75	78	4	8	5	3	4	97.98	87.50
大阪平野	36	37	3	3	2	1	4	99.22	83.59	吹田江坂	46	47	2	2	1	1	4	89.45	76.67
大阪本町	48	47	1	2	3	-1	4	79.89	66.31	吹田西	61	62	0	3	2	1	3	100.00	84.09
大阪イブニング	34	32	2	2	4	-2	4	63.28	57.03	高槻	62	61	2	7	8	-1	4	97.06	86.49
大阪城	15	15	0	0	0	0	3	84.44	73.33	高槻東	47	45	0	0	2	-2	4	97.10	85.00
大阪城南	69	70	0	4	3	1	4	100.00	79.08	高槻西	41	37	0	0	4	-4	4	93.72	85.30
大阪城東	53	62	3	10	1	9	4	90.87	74.20	豊中	51	49	0	1	3	-2	3	98.37	82.12
大阪柏原	44	45	4	2	1	1	3	96.96	87.23	豊中南	39	40	0	3	2	1	4	92.85	82.85
大阪北	168	173	0	9	4	5	4	83.21	58.82	豊中大阪国際空港	34	32	0	1	3	-2	4	85.97	81.02
大阪北梅田	45	47	2	2	0	2	3	82.98	70.92	豊中千里	41	41	3	1	1	0	4	83.10	75.00
大阪北淀	42	43	1	4	3	1	4	88.57	76.75	八尾	80	83	0	4	1	3	4	96.85	89.12
大阪御堂筋	70	40	0	0	30	-30	4	85.90	65.66	八尾中央	33	34	0	3	2	1	4	92.24	80.00
大阪南	169	168	0	6	7	-1	4	86.85	68.11	八尾東	49	45	3	0	4	-4	4	87.30	75.40
大阪中之島	43	41	0	1	3	-2	4	89.47	82.89										
大阪難波	65	67	0	3	1	2	4	93.02	75.00	クラブ数									
											7 月 期 初 会 員 数	7 月 末 会 員 数	女 性 会 員	入 会 者 数 累 計	退 会 者 数 累 計	増 減		平 均 出 席 率	平 均 出 席 率
										86	4871	4866	175	246	251	-5		89.8	75.8

米山功労者

次の方たちに米山功労者の称号が贈られました。(2002)

- ※小林 君夫 (2回目) 大阪大手前RC
 松田 晋 (1回目) 大阪梅田RC
 野添 泰男 (1回目) 大阪梅田RC
 大西 俊造 (1回目) 大阪梅田RC
 田原祥一郎 (1回目) 大阪梅田RC
 高原 新一 (1回目) 大阪梅田RC
 田村 治典 (1回目) 大阪梅田RC

※印 = 2回目以上

米山ファンドフェロー

次の方たちにファンドフェローの称号が贈られました。(2002)

- 板倉 信司 大阪東RC
 盛田 三五 大阪東RC
 板野 眞巳 大阪大手門RC
 飯田 都 大阪大手門RC
 井出 成信 大阪大手門RC
 松浦 貞男 大阪大手門RC
 宮脇 茂樹 大阪梅田RC
 園 侯一 大阪梅田RC
 土田 喜和 大阪梅田RC

ポール・ハリス・フェロー

次の方たちにポール・ハリス・フェローの称号が贈られました。(2002)

- 樋口 一夫 大阪船場RC 12/4
 勝賀瀬 誠 大阪船場RC 12/4
 杉浦 敬久 大阪船場RC 12/4
 三枝 輝行 大阪西RC 12/4
 柳原 健治 千里メイプルRC 12/4
 富江 弘吉 大阪RC 12/6
 原田 裕彦 大阪南RC 12/6
 太田 重彦 大阪東RC 12/10

- 堀 隆 大阪東RC 12/10
 高野 正康 大阪東RC 12/10
 井上 喜一 大阪柏原RC 12/10
 谷口 和宏 大阪柏原RC 12/10
 芦邊 康德 大阪心斎橋RC 12/10
 米田 文郎 大阪心斎橋RC 12/10
 中山 安信 吹田江坂RC 12/12
 小林 芳春 豊中南RC 12/12
 高浪 宣昭 大阪そねぎRC 12/14
 本多 至成 大阪咲洲RC 12/14
 高松 伸伍 大阪咲洲RC 12/14
 中田 有紀 茨木東RC 12/18
 西口 悦子 茨木東RC 12/18
 高岡 賢弘 茨木東RC 12/18
 竹内 洪 茨木東RC 12/18
 山下 勝 大阪ちゃやまちRC 12/20
 西田 照雄 大阪咲洲RC 12/20
 播本 克昭 大阪西南RC 12/20
 大川 展功 大阪西南RC 12/20
 辻 英明 大阪西南RC 12/20
 上田 直樹 大阪西南RC 12/20
 木下 迪男 千里RC 12/20
 馬場 絢子 門真RC 12/21
 中谷 庄八 大阪西北RC 12/25
 木村 忠夫 大阪天満橋RC 12/25
 松野 英親 大阪天満橋RC 12/25
 永江 溥 大阪天満橋RC 12/25
 則武 康夫 大阪天満橋RC 12/25
 藤田 武良 大阪天満橋RC 12/25
 神田 保廣 摂津RC 12/25
 三原 初男 四條畷RC 12/25
 清水 勝美 四條畷RC 12/25
 安井 和隆 八尾東RC 12/25
 林 成志 大阪鶴見RC 12/26
 石川 治均 大阪鶴見RC 12/26
 片見富士夫 大阪うつぼRC 12/26
 柴本 幸次 大阪うつぼRC 12/26

福室 忠正	吹 田RC	12/26
村上 正巳	高 槻RC	12/26
長谷川憲吾	高 槻 東RC	12/26
四ノ宮教行	高 槻 東RC	12/26
西垣 文雄	大東中央RC	12/27
坂本 智子	大東中央RC	12/27
和田栗一良	東大阪中央RC	12/27
前田 實也	東大阪中央RC	12/27
井上 孝三	八 尾RC	12/27
中川 廣次	八 尾RC	12/27
田中 健一	八 尾RC	12/27
山本 勝彦	八 尾RC	12/27
山本 昌市	八 尾RC	12/27
藤木 幸雄	門 真RC	12/28
大島 祥弘	大阪天満橋RC	12/28
菱川音三郎	吹 田RC	12/28
※松本 忠重(2回目)	大阪平野RC	12/4
※赤澤 肇一(2回目)	大阪城南RC	12/4
※福井恵一郎(1回目)	大阪御堂筋RC	12/4
※箕手孝次郎(1回目)	大阪御堂筋RC	12/4
※宮岸 隆(1回目)	大阪御堂筋RC	12/4
※宮武 明彦(1回目)	大阪御堂筋RC	12/4
※打垣内尚雄(1回目)	大阪御堂筋RC	12/4
※阿部 一彦(1回目)	大阪船場RC	12/4
※西本 明文(2回目)	千里メイプルRC	12/4
※高島 照夫(2回目)	千里メイプルRC	12/4
※森山 貞信(4回目)	豊 中RC	12/4
※藤川 克昌(1回目)	大阪南RC	12/6
※三原 幸二(2回目)	大阪南RC	12/6
※伊井 智昭(1回目)	大阪南RC	12/6
※北條 誠久(1回目)	大阪東南RC	12/6
※中許 忠和(1回目)	大阪東RC	12/10
※林 芳繁(2回目)	大阪柏原RC	12/10
※松原 貞一(1回目)	大阪柏原RC	12/10
※壇野 隆一(1回目)	大阪柏原RC	12/10
※石崎 昭(1回目)	大阪柏原RC	12/10
※西岡 哲也(1回目)	大阪柏原RC	12/10

※菅生 浩三(*R3回目)	大阪北RC	12/10
※米谷 正夫(1回目)	吹田江坂RC	12/12
※和田 貞雄(1回目)	吹田江坂RC	12/12
※榎原 嘉之(2回目)	豊 中 南RC	12/12
※藤原 俊彰(1回目)	豊 中 南RC	12/12
※吉田 弘孝(1回目)	豊 中 南RC	12/12
※吉崎 弘明(2回目)	豊 中 南RC	12/12
※三輪恵巳子(1回目)	大阪そねざきRC	12/14
※嶋村美津子(1回目)	大阪そねざきRC	12/14
※土方 正英(2回目)	茨 木 東RC	12/18
※井上 幸一(2回目)	茨 木 東RC	12/18
※井上 忠信(1回目)	大 東RC	12/20
※樋口 秀和(2回目)	大 東RC	12/20
※吉田 昭己(1回目)	大 東RC	12/20
※米沢 貞夫(1回目)	大 東RC	12/20
※榎本 光博(1回目)	大 東RC	12/20
※金田 讓(1回目)	大 東RC	12/20
※田中 祥介(1回目)	大 東RC	12/20
※加藤 敏明(1回目)	大 東RC	12/20
※清水 修(1回目)	大 東RC	12/20
※川上 隼宏(1回目)	大 東RC	12/20
※福島 亀吉(2回目)	大阪西南RC	12/20
※長谷川 進(2回目)	大阪西南RC	12/20
※池田 輝(2回目)	大阪西南RC	12/20
※海堀 常夫(1回目)	大阪西南RC	12/20
※正田 武弘(1回目)	大阪西南RC	12/20
※宮 孝夫(1回目)	大阪西南RC	12/20
※丹羽 健二(2回目)	大阪西南RC	12/20
※野崎 弘毅(3回目)	大阪西南RC	12/20
※小川 嘉誉(1回目)	大阪西南RC	12/20
※崎島 九郎(2回目)	大阪西南RC	12/20
※志方 邦弘(1回目)	大阪西南RC	12/20
※斉藤 茂(3回目)	八尾中央RC	12/21
※玉井 利宏(2回目)	八尾中央RC	12/21
※東口 晏巳(1回目)	八尾中央RC	12/21
※柳 雄二(1回目)	八尾中央RC	12/21
※山田 正雄(2回目)	八尾中央RC	12/21

※吉村 清明 (1回目) 八尾中央RC 12/21
 ※原 暎 (2回目) 箕面中央RC 12/25
 ※北 政十郎 (2回目) 大阪西北RC 12/25
 ※藤井 進次 (2回目) 大阪西北RC 12/25
 ※高林 辰行 (2回目) 大阪西北RC 12/25
 ※大矢 平治 (1回目) 大阪天満橋RC 12/25
 ※松本 忍 (2回目) 大阪天満橋RC 12/25
 ※井戸 幹雄 (1回目) 大阪天満橋RC 12/25
 ※景山 隆光 (1回目) 四條畷RC 12/25
 ※築山 一男 (1回目) 四條畷RC 12/25
 ※山内 紀之 (2回目) 四條畷RC 12/25
 ※柳本 久治 (2回目) 四條畷RC 12/25
 ※池本 繁喜 (2回目) 八尾東RC 12/25
 ※川密 眞 (1回目) 八尾東RC 12/25
 ※真野 鐵生 (1回目) 八尾東RC 12/25
 ※山田紘一郎 (2回目) 大阪南RC 12/26
 ※西野 政治 (3回目) 大阪鶴見RC 12/26
 ※田中 信明 (2回目) 大阪鶴見RC 12/26
 ※内田 吉穂 (2回目) 大阪鶴見RC 12/26
 ※植松 一良 (1回目) 大阪難波RC 12/26
 ※西森 喜一 (1回目) 大阪難波RC 12/26
 ※井上 吉雄 (1回目) 大阪難波RC 12/26
 ※福本 桂三 (3回目) 大阪うつぼRC 12/26
 ※中山 重積 (1回目) 大阪うつぼRC 12/26
 ※野上 俊二 (1回目) 大阪うつぼRC 12/26
 ※竹下 隆 (1回目) 大阪うつぼRC 12/26
 ※近藤 雅臣 (1回目) 千里RC 12/26
 ※安封 嘉一 (1回目) 吹田RC 12/26
 ※紙谷弥一郎 (4回目) 吹田RC 12/26
 ※四宮 眞男 (1回目) 吹田RC 12/26
 ※成尾 紹雄 (1回目) 吹田RC 12/26
 ※近森 信人 (1回目) 高槻東RC 12/26
 ※川村 俊 (2回目) 高槻東RC 12/26
 ※中村 隆一 (1回目) 高槻東RC 12/26
 ※堺 常一 (1回目) 高槻東RC 12/26
 ※宮田 照男 (2回目) 東大阪中央RC 12/27
 ※安達 直祐 (4回目) 東大阪中央RC 12/27

※岸本 太一 (1回目) 大阪本町RC 12/27
 ※杉田 順一 (1回目) 大阪本町RC 12/27
 ※後藤 孝吉 (1回目) 八尾RC 12/27
 ※仲谷 常次 (2回目) 八尾RC 12/27
 ※那須 郷麿 (3回目) 八尾RC 12/27
 ※坂本 憲治 (2回目) 八尾RC 12/27
 ※藤本眞一郎 (3回目) 大阪堂島RC 12/28
 ※福光 道太 (*R1回目) 大阪堂島RC 12/28
 ※北 研次 (1回目) 大阪堂島RC 12/28
 ※中島 武 (2回目) 大阪堂島RC 12/28
 ※梨本 幸男 (2回目) 大阪堂島RC 12/28
 ※南 克昌 (3回目) 大阪南西RC 12/28

ベネファクター

井谷 齊 大阪城南RC 12/4
 近藤 俊夫 豊中RC 12/4
 山口 集 大阪RC 12/6
 三宅 一嘉 大阪東南RC 12/6
 土井 強 大阪南RC 12/6
 古澤 照男 豊中南RC 12/12
 河中 昭秀 守口RC 12/14
 岡本 孝子 大阪そねざきRC 12/14
 江原 誠三 大東RC 12/20
 藤田 宗平 大阪ちゃやまちRC 12/20
 小寺 一矢 大阪天満橋RC 12/25
 田澤 洋一 大阪鶴見RC 12/26
 的場 勝彌 大阪うつぼRC 12/26
 澤井 稔 大阪難波RC 12/26
 高木 莊輔 高槻東RC 12/26
 市川 貴一 大東中央RC 12/27
 森川 勝 八尾RC 12/27
 居相 英機 八尾RC 12/27

※印=マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

☆印=ルビー

RI 第2660地区2001-2002年度地区大会プログラム (予定)

大会第1日 5月17日(金)

大会第2日 5月18日(土)

開会式・講演会 会場/大阪国際会議場・メインホール

- (時間) (要項)
- 12:20 登録・受付
- 13:00 開会・開会点鐘
式典
ガバナー挨拶 RI会長代理挨拶
- 13:35 基調講演
テーマ/「ロータリーの課題と
ロータリアンの役割」
講師/本間 正明
(大阪大学大学院経済学研究科教授/
大阪RC会員)
- 14:45 本会議閉会

分科会・(部門別懇談会)

- 共通テーマ/「21世紀…我々は…何をすべきか」
- 14:50 第1部/国際ボランティア事例紹介
会場/大阪国際会議場・メインホール
講師/中村 安秀
(大阪大学人間科学部教授)
(会員交歓タイム・10階会議室へ移動)
- 15:50 第2部/分科会・(部門別懇談会)
会場/10階 各会議室
- 会長・幹事部門
 - クラブ奉仕・職業奉仕部門
 - 社会奉仕・青少年奉仕部門
 - 国際奉仕・ロータリー財団部門
- 部門別スピーカー
川上 哲郎・岡田 善雄
領木新一郎・豊島久真男
以上大阪RC会員
- 17:30 閉会

家族のつどい

- 会場/リーガロイヤルホテル「ロイヤルホール」
- 15:30 テーマ/「『源氏物語の魅力』
～紫式部のメッセージ～」
講師/田辺 聖子(作家)
- 17:00 閉会

RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会

- 会場/リーガロイヤルホテル「光琳の間」
- 17:30 登録・受付
- 18:30 開宴
演奏/北村 英治カルテット
ザ・ジャギー・マウンテン・ボーイズ
- 21:00 閉宴

本会議 会場/大阪国際会議場・メインホール

- (時間) (要項)
- 12:00 登録・受付
- 13:00 開会・開会点鐘
式典
ガバナー挨拶・地区現況報告
Irving J. Brown RI会長代理
国際ロータリー現況報告
千 宗室 2004年国際大会委員長
「2004年国際大会について」
- 15:00 記念イベント 第1部
パネルディスカッション
テーマ/「みんなの幸せと世界の平和を願って
我々は…何をすべきか」
- 15:45 表彰
委員会報告
大会決議採択
次年度ガバナーエレクト紹介
次年度ガバナーノミニー紹介
次年度ホストクラブ紹介
RI会長代理 講評
- 17:00 記念イベント 第2部
コンサート
「世界の子ども達の幸せを守る」
桑名 正博(ミュージシャン)ほか
- 17:50 閉会挨拶
- 18:00 閉会点鐘

登録料及び参加料

- 大会登録料 会員 8,000円(全員登録)
家族 4,000円
- RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会
おひとり 23,000円

家族のつどいには会員の皆様もご参加いただけます。講演の後は抹茶席もございますので、晩餐会前の一時、お楽しみ下さい。

晩餐会のみご出席のご家族は大会登録料「不要」となります！♪ブルーグラス&ジャズでお楽しみ下さい♪

国際ロータリー2004年国際大会(関西) 事務局開設のお知らせ

RI 国際大会委員長 千 宗室(京都RC)
国内実行委員会 委員長 近藤雅臣(千里RC)

下記の通り、3月12日(火)より国際ロータリー2004年国際大会(関西)事務局を開設致しました。

〒541-0056

大阪市中央区久太郎町2丁目5-28
大和銀行久太郎町ビル4階

TEL: 06-6258-0561

FAX: 06-6258-0562

E-mail: sec@ri2004.com

<執務時間>

月曜～金曜(祝祭日はお休み)

10:00～17:00

<事務局員>

伊藤 明子 関貫 貴子

援助を求めています

◆アルゼンチン—洪水 第4950地区

アルゼンチンでは、洪水のため家屋が破壊され、作物が全滅しました。高い失業率と崩壊する経済に苦悩していた上のこの大災害とあって、住民は生活を再建するのにこの先何年もの苦闘を強いられることとなります。

FAX番号変更のお知らせ

大阪城東RC

2月25日より

新FAX: 06-6910-1226

TEL: 06-6910-1220

(TEL番号は従来通りです)

月信編集委員会

ガバナー	寺田 和之
地区代表幹事	立野 純三
地区副代表幹事	吉本 晴之
地区幹事	迫田 太茂
	早嶋 茂

今年度の表紙写真は大阪RCの写真同好会(SHUTTER BUGS)メンバーの作品です。

今月の表紙

「谷間の百合」

大阪RC 今市 憲作氏

2001～2002年度 国際ロータリー第2660地区

ガバナー事務所ご案内

事務所スタッフ

ガバナー	寺田 和之
地区代表幹事	立野 純三
地区副代表幹事	吉本 晴之
地区幹事	江藤 光哉
事務局員	平山 久美
	串間 美紀
	藤川 百合

執務時間

月～金曜 10:00～17:00

休日

土曜、日曜、祝祭日

夏期 8月13日～16日

年末年始 12月29日～1月6日

所在地・電話・ファックス

〒552-0007

大阪市港区弁天1-2-1

オーク1番街2311号

TEL 06-6577-2660

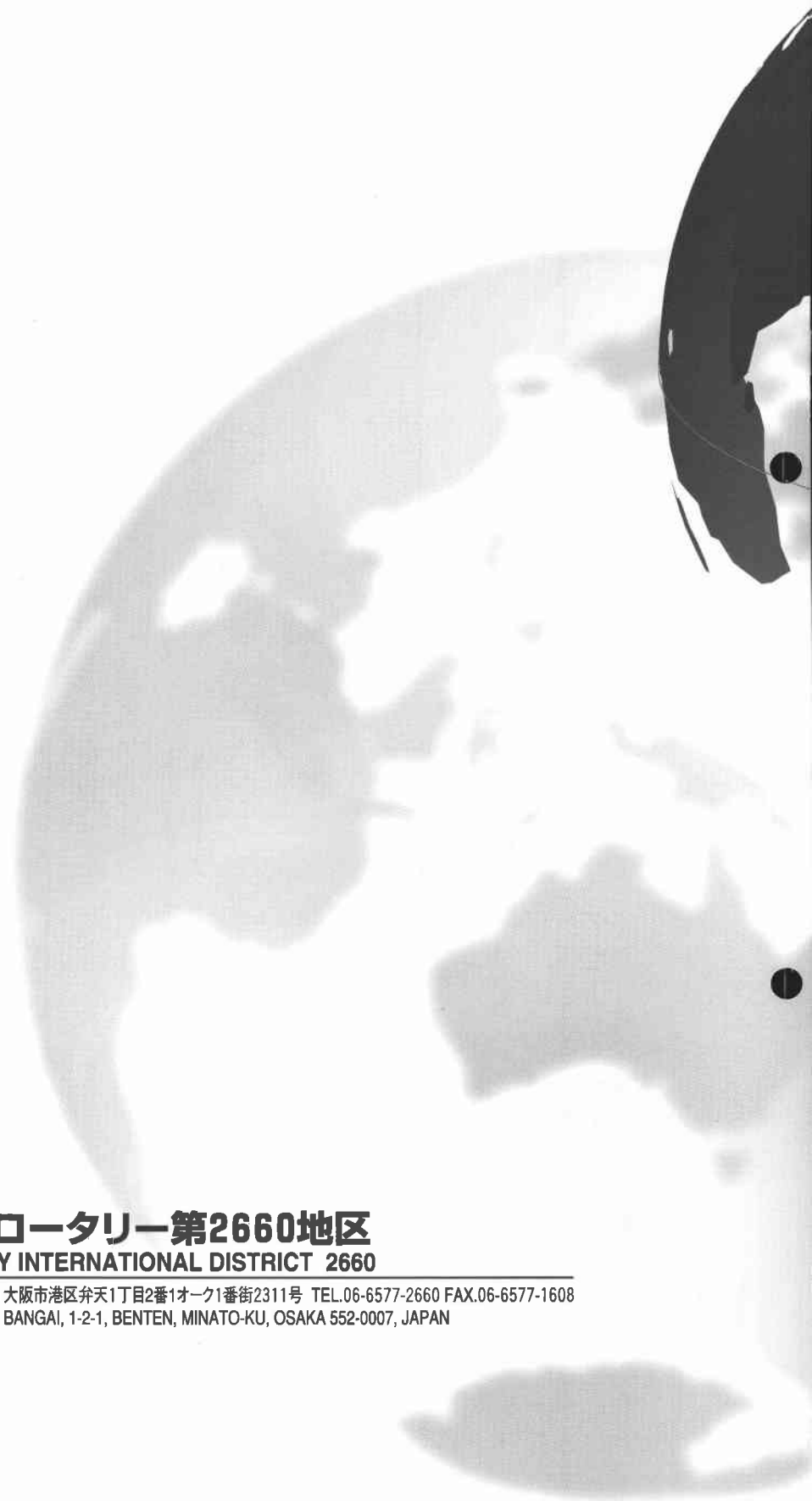
FAX 06-6577-1608

ホームページアドレス

<http://www.ri2660.gr.jp/>

E-mailアドレス

gov@ri2660.gr.jp



国際ロータリー第2660地区
ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

〒552-0007 大阪市港区弁天1丁目2番1オーク1番街2311号 TEL.06-6577-2660 FAX.06-6577-1608
2311,ORC 1 BANGAI, 1-2-1, BENTEN, MINATO-KU, OSAKA 552-0007, JAPAN

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ガバナー一月信

ROTARY
INTERNATIONAL
DISTRICT 2660

5月 MAY
MAY.1 2002 No.11



2001~2002年度
国際ロータリー第2660地区ガバナー

寺田和之



ガバナー月信5月号 目 次

一「PETS（会長エレクト研修セミナー）

および次年度のための地区協議会」を終えて一	寺 田 和 之	1
ノーネクタイIMを終えて	武 曾 忠 ・ 松 村 武	2
国際ロータリー第2660地区 米山奨学生修了者歓送会報告	中 沢 章 好	3
第14回 全国ローターアクト研修会	石 田 肇	4
2001-2002年度 交通問題特別委員会 第2回担当者会議報告	浦 川 光 雄	5
第3回チャリティ美術オークション開催	大 川 進一郎	6
ロータリー財団 2003~05年度 世界平和奨学生の募集について	寺 田 秀 興	7
クラブ会長だより		9
文庫通信		16
2002年3月度 会員数・出席報告		17
R I第2660地区2001-2002年度地区大会プログラム		18
米山功労者、米山ファンドフェロー、ポール・ハリス・フェロー		19
敬 弔		20
ガバナー事務所及びガバナー・エレクト事務所移転のお知らせ	裏表紙	

—「PETS（会長エレクト研修セミナー） および次年度のための地区協議会」を終えて—



国際ロータリー第2660地区

ガバナー 寺田和之

古来、光陰矢のごとしと申しますがガバナー職在任期間もほぼ8割を終了し、重要行事も地区大会を残すのみとなりました。さらに次年度ガバナー（井上暎夫現GE）ご主導の『地区チーム研修セミナー』『会長エレクト研修セミナー』『次年度のための地区協議会』の三大行事も挙行され、次年度への業務体制の引き継ぎも遺漏なく行われるものと安心致しております。

顧みますれば、一昨年2月ガバナー・ノミネー就任以来の2年間、国際ロータリーおよびロータリー財団が大きな変革の波の中を漂っているようでありました。

特に北米・中南米・日韓台の三大中心地が社会・経済や文化・教育の大変動に見舞われ、思想的・財政的なロータリー活動のリセッションを余儀なくされたところに大きな原因があったと思われます。

1997年ごろから会員増加傾向の頭打ちと、自然減および突発性退会者の増加が全世界の心あるロータリアンを悩ます最大の心配事となっております。また、ロータリー財団が受け持つ、国際的奉仕活動のための資金の調達と運用についても、長年にわたる経済成長を背景に多大な貢献をして来た、先進国・中進国のロータリアンの力が急速に低下しているのです。

このような客観的考察によれば、過去2年間続いた00～01年度のデブリン会長（メキシコ）、01～02年度のキング会長（米国）の強力なリーダーシップやPGを動員してのタスクフォース方式の活用にも限界があり、会員の質の低下や各クラブの奉仕活動の自主性の欠落など各種の問題点が指摘されております。

国際ロータリーは全世界162カ国、地区数530地区、クラブ数30,150クラブ、会員数118万8,500人。そのうち、日本は2,309クラブで会員数11万5,600人（2001年12月31日現在）となっており、質量ともに強力な構成員であることは間違いありません。

本年度の国際ロータリーのテーマは『人類が私たちの仕事』であり、キング会長から全ロータリアンに要請された二つの誓約は、一つ目が『貧困・疾病・無知・天災で困っている人々に援助の手を差し伸べること』、二つ目は『才能や技術を発揮できる意欲のある事業・専門職務の指導者層に手を差し伸べ、ロータリアンに誘致すること』でした。さらに本年度のキャンペーンは『ロータリーの全世界での探求—毎月ひとりの新会員』であり、日本全地区あげてこの方向に向かって、真剣な努力を続け日本全体では悪条件にもかかわらず量・質ともに一応の成果を挙げつつあります。ただし、近年の傾向は、奉仕事業と指導力養成と研修については終始実効があがっている一方、会員増強と財団基金の拡充強化については年度の後半の実績が振るわないと予測されております。

ビチャイ・ラタクルR I会長エレクト（タイ）が今年1月の国際協議会で発表されました02～03年度国際ロータリーのテーマは『慈愛の種を播きましよう（Sow the Seeds of Love）』＝命の本質を植えてください—まず自分のクラブで、そして自分の職場で、さらに自分の地域社会で、そして最後に世界に—であります。また年度の強調事項として①充実したクラブの管理、②会員増強および退会防止、③識字率の向上、④職業奉仕の4点をあげておられます。

最後に当2660地区の次年度運営について付言致しますと『井上GEのもとで立案されております運営方針にしたがって、本地区全クラブの自主性を尊重し、地区組織が突出することなく、連絡調整にあたる。したがって、地区資金のクラブ負担は最小限に抑えるよう事務所の移転、運営の省力化、経費の削減などを積極的に推進すること』になっています。

当2660地区組織を取り巻く内外の社会的・経済的環境はますます厳しさを加えてまいりました。地区内各クラブのご事情もわきまえた上で、今年度から次年度にかけて、事業の効率化や経費の合理化に全地域をあげてご協力賜われますようお願い申し上げます。

ノーネクタイIMを終えて

(2001-2002年度 IM第8組報告)

ホ ス ト 大阪住吉RC
会 長 武 曾 忠
実行委員長 松 村 武

テ ー マ : 21世紀、奉仕は健康から

目 標 : 「10年後、振り返ってみて、実のあるIMであった」

開催日時 : 2002年2月23日(土)13:00~16:45

開催場所 : サンライズホール (サンライズビル3F)

参加RC : 大阪阿倍野、大阪イブニング、大阪阪南、大阪平野、大阪城南、大阪咲洲、大阪住之江、
大阪天王寺、大阪東南、大阪住吉 以上10RC

登録者数 : 440名

出席者数 : 約300名

寺田和之G、熊澤忠躬ゼネラルリーダー他多数のご来賓にご出席頂き、第1部は「中高年のスポーツと健康」についての基調講演、第2部は「健康へのお勧めはウォーキング」と題した実践で参加者全員がスポーツスタイルでフロアウォークを行いました。

講演、指導はマラソン選手として活躍されました宇佐美彰夫東海大教授にご担当頂きました。

今回は健康でなければ、奉仕活動は出来ないをコンセプトに、楽しく和やかに、今までに見られない実践型IMで参加者全員が宇佐美教授のご指導の下、理論と技術習得に幅広い学習をし、

- 1) 日常生活にウォーキングを取り入れ
- 2) ウォーキングの1歩先にあるジョギング
- 3) ジョギングの先にあるランニング

を実践しました。

登録時の相愛大学音楽部の皆さんによるウェルカムコンサートもお客様方の心を和ませ大変好評でした。学生の皆様に厚く御礼申し上げます。

今回のIMは今までの慣習にとられる事なく全てバリアフリーの参加者実践型と致しました。ホストクラブとしては結果は上々、皆さん方と共に体を動かしての3時間半、お互いの顔を見ながら、手に手つないで、ロータリアンとしての自覚を改めて認識し、近隣クラブの交流をはだで感じた一日であったと自負しております。

関係各位の絶大なるご協力に心から感謝を申し上げます。有難うございました。



国際ロータリー第2660地区 米山奨学生修了者歓送会報告

地区米山奨学生委員会

委員長 中澤 章好 (大阪住吉)

開催日時：2002年2月24日(日) 11:30～14:00

開催場所：阪急グランドビル27F「グランド白楽天」

出席者：寺田和之G、近藤雅臣PG、中野董夫部門担当PG

米山奨学委員会委員 6名、米山奨学生 26名

指導官 7名、カウンセラー 25名

クラブ米山委員長 15名、学友会 5名

<歓送会> 司会：地区米山奨学委員会委員 北川 哲

- | | | |
|---------------|---------------|-------|
| 1. 地区役員・来賓紹介 | 〃 | 〃 |
| 2. 歓送の言葉 | ガバナー | 寺田 和之 |
| 3. 修了者の紹介 | 地区米山奨学委員会委員長 | 中澤 章好 |
| 4. 修了証書・記念品贈呈 | 米山記念奨学会地区担当理事 | 近藤 雅臣 |
| 5. 祝辞・乾杯 | 地区米山奨学部門担当PG | 中野 董夫 |
| 6. 会食・懇談 | | |

① 指導教官のお話

ロータリークラブのおかげで奨学生が自分の研究が出来て大変感謝しております。

② 修了者の所感

皆様の励ましと奨学金のおかげで無事終了し感謝申し上げます。特にロータリアンの皆様には公私ともお世話になりました。今後ロータリーで学んだ良い経験と精神をいかして自国と日本の架け橋となりさらにながらいたい。

③ カウンセラー・クラブ米山委員長のお話

お世話させていただき大変よい勉強と経験ができ感謝しております。

④ 学友会のお話

終了後ぜひ学友会に入会して共にながらみましょう。

7. 閉会のことば 地区米山奨学委員会副委員長 山本 和雄

色々な体験談を聞かせていただき、大変勉強になりました。またお世話していただきました指導教官、各クラブのロータリアンの皆様本当にありがとうございました。今後とも米山奨学事業にご協力ご支援をよろしくお願い申し上げます。



第14回 全国ローターアクト研修会

地区ローターアクト委員会

委員長 石田 肇 (東大阪東)

3月2日(土)、3日(日)に、第14回全国ローターアクト研修会が当2660地区ローターアクトのホストにて、メイン会場のグランキューブ大阪(大阪国際会議場)・サブ会場の大阪YMCA会館で開催されました。全国35地区から出席義務者のローターアクトの地区代表、地区幹事、地区代表ノミニ、地区幹事ノミニ、ロータリーの地区ローターアクト委員長、次期の地区ローターアクト委員長、ならびに一般のローターアクター、ロータリアンの多数が出席しました。

大会テーマ 「翔」 サブテーマ ～Future is in our hand～のもと、3月2日(土)午後1時から開会式。来賓として磯村隆文 大阪市長、第2680地区 谷水清司 PGをはじめ、当2660地区から寺田和之 G、大森慈祥青少年奉仕部門担当 PG、中川章三次期青少年奉仕部門担当 PG、中野董夫 PG、表泰之次期ガバナー補佐の臨席のもと、国歌とローターアクトソングを斉唱後、当2660地区代表・今井康二君の開会点鐘に続いて、山本浩実行委員長が開会宣言しました。

寺田Gの歓迎のあいさつの後、磯村市長の祝辞をいただきました。

基調講演では、国際大会の国内委員会第6部会(プレコンペション担当部門)担当の谷水 PG から国際大会の進行状況についての講演があり、続いて国際的な会合に数多く出席している第2710地区 徳山 RAC 藤井 絵里さんから、パワーポイントによる国際大会前ローターアクト会議・インターローターの紹介がありました。

午後2時30分からロータリー、地区代表、地区代表ノミニ、地区幹事、次期地区幹事、セミナー、ローターアクト、ウォークラリーの8部門に分かれて分科会が行われ、義務者部門ではそれぞれの役職における研修を中心にその後の討議、また各地区の代表者から情報が活発に発表されて中身の濃い充実した分科会になりました。

一般部門のセミナー、ローターアクト部門ではゲーム感覚でローターアクトの勉強をし、ウォークラリー部門では7つのコースに分かれて、大阪の名所・旧跡を徒歩で回って、今まで知らなかった大阪を発見してもらいました。

午後6時30分からの懇親会には、出席者のほとんどが参加しました。2660地区ローターアクト委員長 石田肇の乾杯発声、奉仕活動で交流のある和太鼓演奏集団「野火」の皆さんによる勇壮な和太鼓の演奏に続いて、ローターアクターによるコミカルな進行で昼間の研修とはひと味違った、各地区間のより深い交流・情報交換が行われました。

その後、リーガロイヤルホテル・ロイヤルホールに会場を移して「RAC NIGHT 2002 IN OSAKA」と称した二次会が行われ、もっと交流を深めたいと集まった400名強のローターアクターで会場は熱気に包まれ盛り上がりました。

3月3日(日)午前9時から2日目の分科会が行われ、前日に引き続き熱心な研修・討議がなされました。

午前10時から各地区代表者による本会議が行われ

第1号議案 全国ローターアクト研修会要項の修正

第2号議案 次年度のホスト地区 第2ゾーン 第2590地区(神奈川東部)

第2780地区(神奈川西部)・第2620地区(山梨・静岡)の3地区合同開催に決定

次次年度のホスト地区 第2500地区(北海道東部)に決定

第3号議案 2004年の国際大会を見据えて全国各地の代表者による、メーリングリストの立ち上げを決定

上記3件が決議されました。





正午から閉会式が行われ、今井代表が本会議の報告をされ、2日間の講評を中川PGがされました。その後次年度開催地区第2ゾーンの3地区から開催のあいさつがあり、「手に手つないで」斉唱の後、山本実行委員長による閉会宣言、今井代表による閉会点鐘で2日間わたる全国ローターアクト研修会を閉会しました。

閉会後に企画されていました、ユニバーサルスタジオ・ジャパンへのオプションツアーにも多数の参加をされました。

登録数	2660地区 RC	146名	2660地区	RAC	189名
	他地区 RC	57名	他地区	RAC	530名

関係各位のご協力・ご支援ありがとうございました。

2001—2002年度 交通問題特別委員会 第2回担当者会議報告

地区交通問題特別委員会

委員長 浦川 光雄 (箕面中央RC)

開催日時：2002年3月16日(土) 10:00~12:00

開催場所：薬業年金会館 301号室

出席者：寺田和之G、熊澤忠躬PG、廣瀬勘一郎PG

平岡龍人社会奉仕部門担当地区幹事

地区交通問題特別委員、各クラブ交通問題特別委員会担当者

冒頭、寺田Gから「交通事故防止は、国や地方で最重要課題の一つとして取り組んでおられます。私共RI2660地区におきましてもロータリー活動の身近な実践活動として、春秋の交通安全週間の催しには協賛参加させて頂いております。」とご挨拶をいただきました。

熊澤PGからは「私共の交通問題への取り組みも5年を経過して、いよいよ実践と成果を上げる時期に来ています。次年度からは社会奉仕部門の一環として、クラブ単位で、IM単位で、この運動が一層活発になるように」との期待が述べられました。

続いて、実践例の実例紹介として、今年度IMのメインテーマとして交通問題を取り上げられた第1組ホスト豊中南RC八田昌三氏から交通災害の被害者の方々に生々しい体験を聴かせて頂きました。また、守口RC、大阪リバーサイドRCの代表の方々からも「無事故・無違反コンテスト」への取り組みの実践例のご紹介がありました。

まとめとして、廣瀬PGからは「ロータリー活動の取り組みの原点を考える」という観点からこの問題は決して他人のためとは考えない、自分のため。ロータリーの提唱している崇高な社会問題・人道問題として真摯に取り上げて頂きたい旨が要請されました。

第3回チャリティ美術オークション開催

地区親睦活動委員会

委員長 大川進一郎（大東RC）

第3回チャリティ美術オークションが3月16日(土)オ・セイリュウで行われました。今回は当初出席予定の寺田和之Gが急用で欠席されるなど、ちょっぴり寂しい会でしたが、19クラブから会員38名、同伴者20名、計58名が集いました。午後1時、吉川謹司担当PGの開会の辞の後、恒例のザ・ベリーグッドマンズ楽団の軽音楽を聴きながら、先ずはお料理を楽しんだ後、展示された商品の品定めに入りました。ひそかに



「あの品、絶対落としたいから、余り競り上げないで」と言う人もいましたが、ロータリアンは「4つのテスト」を実践するグループ、裏取り引きは一切なし。2時からオークションを開始、今年も豊中授産施設で山田美弥子女史指導のもと、身体障害児達が作ったガラス細工が出品されました。昨年は近藤雅臣G（当時）がぽんと大枚投じて全品お買い上げ頂きましたが、今回は吉川PG、大阪心齋橋RC福西幸夫会長初め、多くの方々に希望価格を遥かに上回る値段で次々と買い上げられていきました。さすがロータリアンだと感心した次第です。

一流ブランド商品も目利きの人がおられ、良い価格で落札されるので、売り手の^{ほお}頬も、つい緩んでしまいました。昨年12月29日に、世界最長老現役指揮者朝比奈隆先生が亡くなられ、1月13日出演予定の演奏会がキャンセルになった、幻のポスターも買い取られました。昨年のようなヘリコプターやクラシックカーといった超高額商品はありませんでした。値ごろ商品が多かったためか、完売できました。先のカラオケ大会、ダンスパーティの分と合わせて、31万円をサイクル・エイドに寄付する事ができました。ご参加頂いた方々に厚く御礼申し上げます。

なお、今年で地区の親睦活動委員会はなくなりますので、地区主催のこれら一連の行事は今後ありませんが、出席された方々は異口同音に「楽しんで奉仕活動に参加できるなんて最高」と継続を望んでおられました。地区野球大会や茶の湯同好会のように、クラブの有志の方々に音頭をとってもらって、地区親睦チームは、そのお手伝いをさせて頂く形で継続できないか模索中です。

奉仕の灯火は消したくありませんので、今後共皆様からのプロジェクトの名乗り上げを期待しております。1クラブや1地区委員会だけでは寄付金が足りないと思われる方も、どうか応援しろと親睦チームにお申し出下さい。

ロータリー財団 2003～05年度 世界平和奨学生の募集について

地区財団国際親善奨学生委員会

委員長 寺田 秀興（東大阪東RC）

国際問題研究のためのロータリー・センターが世界で7ヶ国、8大学に設置され、ここで2年間修士課程の勉学・研究する学生のための奨学金がロータリー財団のプログラムとして前年度から発足しました。

当地区は2002～04年度に続き、2003～05年度も奨学生の1人分の学費を負担する地区；パイオニア地区となりました。すなわち地区財団活動資金；DDFの中に5万米ドルを配分しました。財団活動に積極的な日本のロータリーといえども、連続してパイオニア地区となった地区はごくわずかであります。

このため、是非とも優秀な奨学生候補を選出し、世界中から選抜される最終70名の1人となっていたいただきたいと思います。

平和奨学生の募集は、国際親善奨学生の募集と平行して4月15日を期限としてまいりましたが、より良き1名を誕生させるため、各クラブからの推薦を本年7月末日までと延長いたします。国際親善奨学金の申請と併願も出来るのですが、本奨学生には職業経験と共に豊富なボランティア活動を有する者であることが求められています。

以下に両奨学金の相違点をまとめました。

	国際親善奨学金	世界平和奨学生
選考	地区で選考	世界を枠とする競争制
財源	地区のもっているDDF	寄贈されたDDFと基金
専攻分野	さまざまです	世界平和達成に関連する分野のみ
申請者が応募できる地区	申請者の居住地、職場、大学、本籍のいずれかが応募地区内になければなりません。	面接を受けることができれば、居住地、職場、大学、本籍に関係がなくても応募できます
学位の取得	2年のマルチを除き、学位の取得を目指しません	修士号の取得を目指します
地区が提出できる申請書の数	地区が教育的分野に配分したDDFの範囲内ならいくつでも	1地区1人
奨学金の種類	1学年度、2年のマルチイヤー、3ヵ月と6ヵ月の文化研修	1種類のみ
申請締切日	10月1日	10月1日厳守
申請資格	奨学金年度が始まる時点で大学2年を終了しているか、高校卒業後2年間職業に就いていた経験のある人	大学新卒は望ましくなく、大学卒業後、職業経験を備えた人

小論文	3種類 1. 略歴（2ページ以内） 2. 勉学の目的（2ページ以内） 3. 関心事や活動（1ページ以内） 1と2は留学国の言語に翻訳のこと	3種類 1. 略歴（2ページ以内） 2. 勉学の目的（3ページ以内） 3. 関心事や活動（1ページ以内） 1と2と3を留学国の言語に翻訳のこと
上司または教官の推薦状	2通	3通
語学力	多くの奨学生が少なくとも2ヵ国語に堪能と思われるが、必ずしも条件ではない（米国人がオーストラリアに留学するケース）	少なくとも2ヵ国語に堪能でなければならない（米国人がオーストラリアに留学する場合でも、英語以外の言語に堪能でなければならない）
海外での体験	10歳になってから6ヵ月以上滞在または勉学した地域を志望できません。	海外に滞在した経験があったほうが望まれます。以前ロータリー財団国際親善奨学生として留学した大学に再度留学することも可能
指定校	奨学金候補者が1ヵ国2校、合計5校を志望し、管理委員会が最終的に大学を指定	日本の場合、国際基督教大学を除くロータリー・センター・パートナー大学6校に、志望順に1から6の番号を振ります。世界競争選考委員会の勧告に基づき管理委員会が最終決定

各クラブにおかれましては今一度、ふさわしい候補者を発見すべく、ロータリー財団学友、大学の国際関係学部、政治学部、NGO組織、国連関係機関、国際企業、外務省関連機関等への広報をよろしくお願い致します。

なお、ロータリー・センターは、下記の通りです。

- ・パリ政治学院（フランス、パリ）
- ・ブラッドフォード大学（英国、ウェストヨークシャー州）
- ・デューク大学／ノースカロライナ大学チャンペルヒル校（米国ノースカロライナ州）
- ・カリフォルニア大学バークレー校（米国カリフォルニア州）
- ・サルバドル大学（アルゼンチン、ブエノスアイレス）
- ・クイーンズランド大学（オーストラリア、クイーンズランド州ブリスベン）
- ・国際基督教大学（日本、東京）

日本の奨学生は国際基督教大学以外の大学を志望できます。

ベトナム見聞記

大阪阿倍野 RC 会長 岡野 文雄

職業奉仕の一環として、当クラブの会員、北村氏のベトナム漬物工場の見学に17名の参加者共々行って参りました。

まず、ハノイ空港からバスをチャーターして、2時間走った所にあるハーロン港に着きましたが、その間信号が一つも無かった事には驚きました。また、道路の真ん中にある白線をまたいで走行し、対向車を避けつつフォンを鳴らし続けながら走る様子には、身の縮まる思いもしましたが、よく事故が起こらないのだと感心もしました。

工場の中では、300名ほどの工員さんが黙々と漬物を刻んでいるのを見るにつけ、人件費の安さならではの様子に感心するとともに異様な感じを受けました。

聞く所によりますと、工員の月給は地元の工場では2,500円程度で、外資の会社では約4,500円との事です。それ故、北村氏の会社の前に工員募集の張り紙を出すと、10名の募集にどの様に伝わるのか、受け付け当日は、1,000名以上の人々が工場の前に並ぶそうです。

日本に帰ってそうこうしていますと、今、ホーチミンで仕事をしている友達に会いましたので、ハノイの様子を伝えました。すると、ホーチミンでは、日本の大都会と変わらない程ビルが立ち並び、大変活気にあふれている、との話を聞きました。

木を見て森を見ずのことわざがあるように、一部を見て全体を見間違いの無いように、と思った矢先、4月25日の日経新聞に、昨年12月に郵送方式で実施したアンケートに933社から回答があり、アジア10カ国地域で、営業担当者の月給が最も安いところがベトナムで年間45万円とありました。

日本と大きな差がある給与体系の相手と同等の仕事をするには、どうあがいても太刀打ち出来ません。より一層の技術力のほかには到底勝てないのだとつくづく感じたところです。

親睦の輪を広め退会防止を

大阪阪南 RC 会長 笠井 勝巳

1969年大阪阪南 RC が誕生しました。以来33年、今ではチャーターメンバーの方も、1人になってしまいました。

初代会長、城野和三郎さんの創立当初の伝統、「仲の良い肩の凝らない家庭的な RC」今も受け継いで守られています。しかしながら時代の流れと、今日の経済状態から会員の数も減っています。それに加えて高年齢の方々の中で亡くなられたりして、さらに少なくなっています。

会員増強を図るべく、全員一丸となって努力をしていますが、なかなか増強出来ないが現状です。

そこで退会者を出さないようにという事で、例会の充実はもとより、いろいろな趣味の会、例えば親睦を深めるための食事会、家族会も季節に応じて出来るだけ費用をかけず楽しい一時が過ごせるよう工夫をしています。また、新人会員のための勉強会も定期的に開催しています。主として夜に行っています。

簡単な食事を取りながら、自分の体験談とか会社の経営のあり方、それぞれ自分の考えている事を話し、皆から意見を出してもらって討論をしています。幹事をリーダーとして毎会15名程の会員が参加しています。来期は、その輪をさらに広めて、古い会員の方々にも参加していただく予定です。

そして新旧の会員の和を深める事により、今以上に仲の良い、心を許して話し合える RC を目指して努力していきたいと考えています。退

会者を出さないためにも、今後一番重要な事だと思っています。

今期の終了前に、大阪阪南RC手作りのチャリティコンサートを開催する予定です。コンサート会場は、レストランの一部を借りてやりたいと思っています。そして会費の一部をバリ島の東部で文具が無いために勉強が出来ない子供達に贈る事で国際奉仕の一助にしたいと考えています。

ベトナムでのWCS活動

大阪平野RC会長 平井 政博

大阪平野RCのWCS活動は古く、クラブ創立当初は266地区（当時）の共同事業に参加していましたが、しばらくしてそれと並行して独自の活動をするようになってきました。1985年タイ国プラカノンRCと姉妹クラブ締結を契機に、プラカノンRCと共同でタイ国の眼の不自由な子供達に眼鏡の贈呈を10年間実施しました。

1995年から活動の場をベトナムに移しました。主に恵まれない子供たちを支援する活動を種々実施してきました。ここ2年間の活動を少し詳しく述べてみます。

地区のDDFを利用させていただき、RIよりDGを受け、予備発掘活動をしました。ホーチミン市の郊外にあるロンタンマイ小学校の子供達を支援することになりました。この小学校は3部制で、3部の子供達は貧しい家計を支えるため、昼間は働いていて授業は夜にしか受けられません。先生達は1、2部の子供達が帰った後、夕方からボランティアでその授業をしています。実に153名もいるのですが、制服、文房具、傷害保険の保険料などの面倒をみました。

身体に障害を持つ子供達も、家が貧しくて養えないと多くは親から遺棄されてしまい、それも先生方が面倒を見ている。最も悲惨な2人

の少女を紹介されて、我々のクラブが10年間分の奨学金を渡すことになりました。彼女達はそれで聾学校へ行けるようになりました。

また、バンロン大学の学生達に奨学金を渡しました。この大学の学生の80%は地方の出身で、家業は農業、漁業などで天災を受けるとすぐ学費が払えない状態になりますので、優秀な学生が中途退学を余儀なくされます。その学生達27名も支援しました。贈呈式で謝辞を述べた女子学生が感激の余り泣き出し、通訳の女性も泣き出し、我々も眼をぬらしたのです。

今年度はフェ市の盲学校に生徒達の自立を支援するためにマッサージクラスの立ち上げに協力しました。そのフェ市へ行く前に、昨年の2少女、数人の大学生達と再会しましたが、明るい顔に、特に2少女は見違える程になっているのには感激を新たにしました。

苦闘一年

大阪イブニングRC会長 玉井 教裕

早いもので、昨年7月、新体制でスタートをしてもう9ヶ月が経とうとしています。創立来16年目を迎えた当クラブは、本年“魅力あるクラブ造りと全員奉仕”をテーマに掲げ、その6ヶ月前から準備を積み重ねてまいりました。

そして、まず手がけたことは従来の経費を見直し、節減を図ることでした。事務局の人事を刷新し、毎週発刊の週報をこれまでの外注から、パソコンとプリンターを活用した手造りに切り替え、ささやかながらも会費の値下げを実現することができました。

新入会員も幸先よく2名の方が入会してくださり、さあ、これからだと勢いづいたその矢先、突如としてアメリカの同時多発テロ、そしてアフガン戦争へと続き、世界的な不況の中へ、日本も更に引きずりこまれることになりました。

金融機関の破たんをはじめ、大企業の倒産は必然的に、第一線で活躍する我々メンバーにもその影響が覆いかぶさり、結果、例会出席率の低下や、休会、退会者をみることとなりました。なにが辛いと言っても、こうしてメンバーを失ってゆくこと程、辛いことはありません。

それでも現メンバーは、米山奨学生や青少年交換留学生、ロータリー財団短期交換留学生への積極的な取り組みをはじめ、恒例の知的障害児と家族を招いてのボーリング大会、そして出石市への職場見学会やクリスマス家族会、また、アメリカ・オーシャンサイドRC一行を迎えての歓迎例会等、懸命にがんばって下さいました。

残された3ヶ月間は、全員で汗する社会奉仕委員会企画のイベントをはじめ、フィリピン・マカティセントラルRCの来日と同額補助奉仕の推進、そして世界大会参加等、種々予定されています。

しかし、何よりも何よりも、例会出席率の向上、退会防止と会員増強に、まずは知恵をしぼって全力を傾けてゆかねばならないと思っています。どうか、皆さんのご指導をお願い致します。

クラブの近況

大阪城南RC会長 岡倉 三郎

私共大阪城南RCは大阪東RCをスポンサーとして昭和44年5月に設立され、以来33年多くの先人達の御苦勞の積重ねにより立派に成長して参りました。しかし、一方では会員の平均年齢が上昇すると共に老・壮・青の年齢差によるギャップが見受けられる等、問題点も抱えています。これはどこのクラブでも多少程度の差はあっても避けて通る事の出来ない問題でもあると思いますが、当クラブでは年配の会員も若い会員も年齢差を超えて話し合う事の出来る様な機会を多く作ろうと考え、ゴルフを初めパン

コン教室、囲碁の会、酒味の会等多彩な企画を執行してより多くの参加を呼び掛けております。今年度は新しい試みとして職業奉仕委員会の職場見学会とロータリー情報委員会の情報集会と酒味の会を組み合わせ、同じ日に同じ場所で行う事で企画実施致しましたところ大変好評でありましたのでご紹介いたします。

まず職場見学会に当クラブ会員にご住職がおられますのでそのお寺を見学させて頂き、茶室で一服いただきながら寺の由来等の話を聞き、併せて本堂で物故会員の追悼法要を営んで頂きました。そのあと庫裏の座敷を借りて情報集会を行い、続いて近所の仕出屋さんに出前をお願いし、お寺の般若湯を存分に頂くと言う趣向でありました。

三つの会を一日に集中して行った結果、年齢差を越えて参加者が非常に多く、また内容的にも大変好評であり、非常に有意義なものとなりました。例会出席に影響のなき様にMUカードは3枚ではなく1枚しか出しておりませんが、当クラブでは今後はこの様な方式が定着して行くのではないかと思います。

波乱と和み そして初の交換学生

大阪咲洲RC会長 上田 彰

大相撲大阪場所開催中の3月のある日「ちゃんこを食べる会」という親睦会を開きました。NHKの相撲解説でおなじみの尾車親方の好意で実現したもので、会場になった堺市の尾車部屋の宿舍、けい古場には、7人の会員と家族、関係者が集まり、尾車親方を囲んでちゃんこ鍋を食べて、飲んで、話がはずみました。ちゃんこを造ってくれたお弟子さんの紹介や、ちゃんこ鍋の真実、力士や行司の事など、相撲界のいろいろな話題が飛び出して、楽しく和やかなひとときを過ごしました。

しかし、こんな一面もある大阪咲洲 RC、今年度は波乱の幕開けでした。前年度終了と共に、なんと、前幹事、パスト会長を含む多数の退会者が出てしまったのです。これは大変なことになってしまったと思っていたのですが、入れ替わるように3人の入会者が現れました。新会員はどちらかという、以前から RC に興味を持っていたようで、入会後も積極的に活動に参加して、実に頼りになる存在です。そしてこの春にはまた1人の入会者があり、増強目標5人にあと1人と迫ってきました。

さて、そんな中、交換学生を送り出すこと、迎え入れることが決定しました。これは我がクラブにとって初めてのことで、今までの経緯から考えると画期的なことです。メンバーの子息が留学を希望してくれたことで実現することになりました。タイミングがよかったのです。国際奉仕委員長等の努力のおかげで着々と準備が整ってきました。期待と不安が交錯する中、メンバー全員が一致協力して成功させなければなりません。

1995年の10月に誕生した我がクラブは7年目のまだまだ若いクラブ。他のクラブにメイクアップに行っても、正しくクラブ名を読んでいただけないことがしばしばです。

大阪咲洲「さきしま」RCです。南港のハイアット・リージェンシー・オーサカが例会場です。一度おいでください。

20世紀型 RC 運営からの脱却

大阪住之江 RC 会長 池田 淳八

RC に38歳で入会させていただき、今年で18年目に入りました。我がクラブではピーク時には60余名の会員を有していましたが今や40名を切ってしまいました。

その原因は RC の魅力に在ると思います。私

も18年間の間疑問を抱えながら幾度かは脱落の念に駆られながら今日まで来ました。

その疑問とは。旧態依然な RC の運営に在ると思います。各クラブでは時の会長さんが自分の所属クラブの活性化のために尽力し、年々減少する会員増強のテーマと戦いながら、少ない予算で大きな成果を上げるべく、また会員の親睦を通じて切磋琢磨できるクラブライフを継続されていると思います。

しかしながら私の過去の18年間の地区 RC の運営は前進するより後退している感がいたします。特に今年度会長を任命され幾たびか地区の方々との会合を通じてお話をさせていただきました。

その中でも特に危機感すら感じるもののみ述べさせていただきます。

●地区大会、IM等の活動

例年行われているこれらの行事は本当に必要なのでしょうか？

膨大な予算と不必要な労力を使っていませんか？

ただ地区から言われるから、順番だからの理由で各クラブは受けているのではないのでしょうか、その証拠に予算は会員数に応じた人頭分担金で強制的に集金されている。

毎回受け付けをした人数と終了時点の人数が大きく違い最後には数える位のメンバーしか残っていない。

その事に地区の方々が目にしていないのを過去何年も改革されていない。

●例えば青少年の問題

ライラ、ニコニコキャンプ、インターアクト、ローターアクト等、ライラに青少年がどれほど喜んで参加しているでしょう。

毎年どれほどのリピーターの参加者があるのでしょうか。実態は幹事クラブの方々及各会社の社員さんを参加させて人数合わせをしているのが実態ではないのでしょうか？

これらの行事に地区予算でいかに多額の費用が費やされているか。

現在の日本の青少年問題を考えた時、社会の真のリーダーの集合体であるRCが21世紀のわが国の青少年問題を考えた時、その実態を考えた時、このような活動を青少年問題に積極的に取り組んでいるRCと錯覚していたらRCそのものの運営の在り方を根本から変えなければ逆に世間の邪魔をしている結果につながりはしないか心配すらいたします。

● PG 定年制の提案

日夜RCのために尽力頂きながらこのような不しつげな意見を述べさせていただくことに疑問を感じつつ提案させていただきます。

会長エレクトの勉強会、その他PGの方々の参加される会合に参加させていただきながら常に過去18年疑問を感じていたことですが、常にPGのあいさつが長々と一番大事な時間である最初に、ひな壇に用意されたテーブルに陣どつて時には午前中の大半がそれで終了する時すらあります。

内容があれば皆さん真剣に耳を傾けると思いますがいつ、どこで聞いても同じ話ばかり、最近では若い方はパソコンを持ち込んでデスクワークをされている姿を拝見します。お話されているPGは熱心な最近の若者はパソコンに入力しているのだなと勘違いされている。

例えばRCの歴史、2660地区の過去の話は皆さん熟知されている、良ければ会議の前にそれをメールもしくはFAXでいただければ数分で読める内容を長々と数時間話される。参加されている方々は企業のトップの方々ばかりで貴重な時間です。その内容は実に無意味であり、苦痛であり、迷惑だと思えます。少なくとも私は常々疑問に感じつつ出席させて頂いていますが。

このような現実もあります。RCとしてこのような委員会が本当に必要なのかなと疑問に感

じることをPGに質問しました。その委員会はだれだれPGが熱心に作られた肝いりの委員会だから誰も反対できない。その様な意見をお聞きしました。

20世紀と21世紀は数字では一つしか変わりませんが世界も日本国家も地域も会社も大きく変革しつつあります。今のRCを見ていると、ちょうど今の自民党の体質とダブって見えてしかたがありません。各クラブの会長経験者が威張っているクラブは多分成長しないと思いますし各クラブはそれなりに改革されていると思います。

昨今大阪のRCでも派閥抗争で大量脱会がしばしばあるとお聞きします。改革をしなければRCはおっさんの社交クラブと化してしまう危険性すらあります。

もうそう成りつつあるかもしれませんが今一度21世紀型RCの在り方を考える時期ではないでしょうか。

明るく、楽しく、和やかに

大阪住吉RC会長 武曾 忠

「親睦あつての奉仕活動」ということで、RCを明るく、楽しく、和やかに、皆んなで自由に知恵とエネルギーを出しあつて、一人一人がRCに参加している実感を持っていただけるように理事未経験の方に理事をお願いしました。SAAには若くて明るい女性会員に「出席したくなる」ようなムードづくりをお願いしました。

2002年新年初例会は毎週同じホテル、同じフロア、同時刻に開催している大阪天王寺RCのご提案で初めての合同例会を行いました。今後一層親睦の輪を広げたいと思えます。

2月23日、サンライズホールでIM第8組のホストRCを勤めさせていただきました。「21世紀、奉仕は健康から……」のテーマで、マラソン選手として活躍された宇佐美東海大学教授

の「中高年のスポーツと健康」についての基調講演、IMでは初めての試み、参加者全員がノーネクタイ、スポーツスタイルでフロアウォーク。頭だけでなく体も使う、楽しく、すぐに役に立つに残る一味違ったIMが達成できたのではないかと考えています。寺田G、熊澤ゼネラルリーダーからも三重丸、さん新的、画期的だと好評をいただきました。実行委員会のアイデアと人脈、大阪住吉RCのチームワークの良さに、よいRCだなと幸せを実感しています。簡素で実のあるIMの実施で余剰金は各RCへ返却させていただくことが出来ました。

3月21日 大阪住吉RCが提唱した浪速中学、高校インターアクトクラブ、大阪住吉ローターアクトクラブ創立20周年記念式典を浪速中学で行いました。両クラブ共に会員数が伸び悩んでいます。クラブを魅力あるものにするにはどうすればよいか、しっかり考える必要があります。

5月10日 1986年姉妹クラブとなったソウル中央RCとの合同例会がソウルで開催されます。毎年交互に訪問して友好を深めています。

6月WCSとして昨年度から3クラブ（大阪天王寺、大阪住之江、大阪住吉）で計画した医療機器贈呈をタイ国チェンマイで行う予定です。

生き生き笑顔で出席できるRCを目指しています。

魅力あるクラブにするためには

大阪天王寺RC会長 松井 隆雄

私は就任挨拶で本年度のRIのテーマである「MANKIND IS OUR BUSINESS」「人類が私たちの仕事」「人類の幸福に貢献することが私たちの責務である」を掲げられたキング会長はテーマの実現のため会員増強を強調され2005年までに150万人に会員増強するという目標をたてられているが、日本を取り巻く環境や経済

的状况から考え2660地区においてはより現実的な目標を立てられクラブの規模に応じ努力目標と最低限目標をたて会員数40名以下のクラブは2～3名の純増を目標とするよう提示されておりましたので私は当クラブの現在会員数34名を純増2名して会員数を36名にすることを目標に掲げました。そして退会防止に全力尽くすことを誓いました。

第1回クラブ協議会で私は退会される理由の一つにクラブに対する魅力がなくなることが挙げられますので退会を防止するには魅力あるクラブにすることが大事である。そのためには目に見える奉仕活動を全員で協力、協調してやることから生まれる。目に見える奉仕活動として地区大会、地区協議会、IM、各委員会、国際大会等に参加することから始まり、社会奉仕活動としての清掃奉仕、新世代のためのプログラムのライラ、青少年活動委員会主催の少年少女ニコニコキャンプへの参加、国際奉仕プログラムの青少年交換学生の派遣と受け入れ、世界社会奉仕（WCS）の活動、ロータリー財団の文化交流プログラムの研究グループ交換（GSE）の受け入れ、派遣、米山奨学会の留学生の世話等を行うことである。より多くの会員が関心を持ち積極的に参加し全員で協力協調してクラブの活動としてやっているということが鮮明になるように形（かたち）作られていくべきだと考えます。さらにクラブが未だ経験していないローターアクト・クラブの提唱と姉妹クラブの提携を手がけてみたいと提案しました。そしてクラブ活動計画のうち重要と思われる事項について具体的方策を提言し実現にむけて活動して頂きたいとお願いしました。

特に最優先課題である会員増強については1名の入会がありました。2名の退会があり当初の目標は達成されていません。

IM参加、社会奉仕活動としての清掃奉仕は

実践され、青少年交換留学生のフィンランドから来日していたピーター君を無事帰国させ、フィンランドに留学していた平山陽子さんが帰国しました。

GSEの受け入れを決め第6270地区GSEチーム（米国ウイスクンシン州ミルウォーキー）の団員エリン・アレクシス・グラフさんを受け入れました。当クラブは同女の職業研修（4月17日）を担当することになっています。また当クラブはミルウォーキー行きチームの団員太田由紀さんを推薦しております。

米山奨学会の留学生何^{カハイギ}嬢さん（台湾出身・女性）のお世話をすることを決めました。WCSの活動は昨年に引続き住吉RC、住之江RCと共同でタイチェンマイへの医療機器の贈呈が進行中であります。さらに来年度第8組IMのホストをお引き受けしました。創立15周年を迎えこれらのことを会員一同協調協同し実行しており魅力あるクラブ作りに努力しているところです。

会員増強はクラブ活性化から

大阪東南RC会長 榛木 登司雄

毎月の会長便りを拝見しておりますと各クラブとも会員増強には、かなりのエネルギーを使われておられるご様子が良くわかります。

当クラブも同様に、先日ふと5年前の当クラブの会員名簿を見ておまして、今更ながら増強の難しさ、また重要性を痛感致しました。と申しますのは当時の会員総数は64名でした。そ

の中で現在までに退会された方が21名おられます。うち死亡・仕事の関係等でやむをえず退会された方は3名で、後の18名の方々は、勿論当時総力を上げて慰留に努めたわけですが、退会の止む無きに至ったわけです。しかしその後会員各位のご努力により現在51名ですので8名の増強があったわけですが、やはり活動の面・財政的な面からも60名の会員数は確保したいと思っております。

そこで会員増強ですが、まずこの21名の退会者に意識を向ける必要があると思います。会員相互の結束力の強化、そして本当に奉仕の喜びと感動や達成感が実感出来るような活動が日々展開されれば連帯感も生まれて、自ら退会者は減って来ると考えております。

そのために本年度は、「クラブの活性化」をテーマとして各委員会がそれぞれの目標達成の為全員参加で活発に、生き生きとした活動を展開して頂いており、毎回の例会も笑いが絶えず、各委員会の活動報告も次から次へと卓話時間に食い込む心配をしているような現状です。お蔭で今年現時点で退会者はゼロです。

また新入会員増強についても本年度は、

- *入会のお勧めのパンフレットの作成
- *友人の紹介（入会の可否関係なく）
- *友人の例会への同伴

（2・3月は強化月間）

などを推進し、まずロータリーを知って貰う事に力点を置いて活動しており、いずれ近い将来この活動は大きな増強に結び付くものと確信しております。

文 庫 通 信 (175号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料（貸出可）など、1万8千余点を収集・整備し、皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

☆ 会員増強に関する最新の資料から ☆

- ◎「会員増強に関する三つの嘘」 上野 孝 2002 2頁 (D.2590月信9月号)

- ◎「人を育てるロータリークラブ ロータリーの入会をお考えになっている方に」
竹ノ谷光美 2001 1頁 (D.2770月信10号)
- ◎「ディベート・ゲーム：会員増強は質よりも量である」 正木義完・奈良井 豊 他
[2002] 12頁 (D.2650 IM 報告書)
- ◎「都市社会学からみたロータリーの活動」 小谷典子 2002 2頁
(ロータリーの友1月号)
- ◎「一隅を照らす—新世代のロータリー・クラブ—」 佐藤千壽 碧南RC 2001 50頁

- ◎「日本のロータリーの今後」 高垣義生 2002 1頁 (ロータリーの友3月号)

- ◎「21世紀のロータリーは」 戸田 孝 2000 2頁 (D.2660月信6号)

☆ 地区大会記念講演より ☆

- ◎「日本経済活性化の条件」 加藤 寛 2002 8頁 (D.2740地区大会)

- ◎「大激流に立ち向かう日本人の意識改革」 ジョージ フィールズ 2001 4頁
(D.2750地区大会)

[上記申込先：ロータリー文庫（コピー）]

ロ ョ タ リ ー 文 庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館7階 TEL(03)3433-6456・FAX(03)3459-7506
<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館=午前10時～午後5時 休館=土・日・祝祭日

2002年3月度 会員数・出席報告

クラブ名	7 期 会 員 数	3月末会員数		入会者 数累計	退会者 数累計	増減	例回数	出席率	ホーム クラブ 出席率	クラブ名	7 期 会 員 数	3月末会員数		入会者 数累計	退会者 数累計	増減	例回数	出席率	ホーム クラブ 出席率
		全員	女性									全員	女性						
大東	70	69	0	0	1	-1	4	99.48	91.15	大阪なにわ	54	54	2	2	2	0	3	100.00	85.18
大東中央	29	27	10	2	4	-2	3	85.80	82.00	大阪南西	61	60	7	2	3	-1	3	94.56	76.19
東大阪	67	77	0	12	2	10	3	86.39	61.90	大阪西	90	97	0	13	6	7	4	93.63	73.78
東大阪中央	52	53	0	2	1	1	4	95.17	82.08	大阪大手前	57	61	0	4	0	4	5	91.70	77.36
東大阪東	84	82	0	0	2	-2	3	92.85	80.00	大阪大淀	61	59	0	2	4	-2	3	78.52	69.63
東大阪みどり	48	47	3	1	2	-1	3	72.34	60.99	大阪バーサイド	38	36	2	1	3	-2	3	82.80	73.12
東大阪西	54	55	0	2	1	1	3	78.91	54.42	大阪咲洲	23	25	2	4	2	2	3	82.11	69.78
枚方	47	48	0	3	2	1	4	91.81	75.76	大阪西北	66	64	0	3	5	-2	4	96.87	63.15
枚方くずは	55	57	0	4	1	3	4	91.43	69.74	大阪西南	101	104	11	6	3	3	4	100.00	75.48
茨木	43	41	1	2	4	-2	3	89.29	71.43	大阪船場	56	58	0	3	1	2	4	94.00	79.00
茨木東	43	45	4	3	1	2	3	96.29	73.33	大阪心斎橋	69	69	0	3	3	0	5	94.73	71.29
茨木西	39	38	7	0	1	-1	4	98.25	63.16	大阪城北	66	67	1	1	0	1	4	85.50	79.90
池田	42	43	3	4	3	1	3	73.15	68.52	大阪そねざき	60	65	40	7	2	5	3	93.34	76.41
池田くれは	46	44	2	0	2	-2	4	94.59	81.76	大阪住之江	34	33	0	2	3	-1	4	100.00	84.63
門真	30	33	1	4	1	3	3	90.00	77.78	大阪住吉	59	59	7	1	1	0	5	89.64	69.78
交野	39	40	0	3	2	1	3	86.67	83.33	大阪天満橋	95	92	0	3	6	-3	3	86.43	76.19
箕面	35	37	1	5	3	2	3	86.13	79.10	大阪天王寺	34	33	0	1	2	-1	4	90.00	80.00
箕面中央	40	38	0	0	2	-2	5	88.03	79.49	大阪東南	50	51	0	2	1	1	4	92.16	71.08
守口	83	80	4	1	4	-3	4	80.91	65.66	大阪鶴見	51	51	0	1	1	0	4	89.20	80.68
守口イブニング	39	37	4	2	4	-2	3	69.37	62.16	大阪梅田	57	58	0	2	1	1	4	92.50	74.50
寝屋川	49	52	2	4	1	3	4	93.34	86.31	大阪梅田東	50	46	0	1	5	-4	5	87.82	75.21
寝屋川東	27	26	0	0	1	-1	4	85.00	61.00	大阪うつぼ	47	44	1	1	4	-3	4	93.39	74.27
大阪	274	280	0	24	18	6	5	74.03	52.90	大阪八尾フレンド	23	23	11	3	3	0	4	87.50	78.41
大阪阿倍野	27	32	4	5	0	5	3	93.33	80.00	大阪淀川	51	49	2	2	4	-2	4	96.94	75.00
大阪ちゃやまち	43	44	0	4	3	1	4	91.46	71.67	大阪エーザルシティ	24	25	3	4	3	1	4	72.61	61.90
大阪中央	62	62	2	5	5	0	3	99.46	65.31	千里	58	59	0	2	1	1	4	93.65	69.92
大阪堂島	50	50	1	0	0	0	4	86.50	77.00	千里メイプル	30	29	2	1	2	-1	3	77.78	74.07
大阪阪南	66	59	1	0	7	-7	4	90.76	74.46	摂津	47	44	0	1	4	-3	4	100.00	82.35
大阪東	139	141	0	12	10	2	3	92.33	65.80	四条畷	24	23	0	1	2	-1	4	89.77	62.50
大阪東淀	53	50	6	0	3	-3	4	89.14	85.14	吹田	75	78	4	8	5	3	3	95.63	83.34
大阪平野	36	37	3	3	2	1	3	100.00	85.42	吹田江坂	46	47	2	2	1	1	4	89.45	77.22
大阪本町	48	47	1	2	3	-1	4	76.09	65.76	吹田西	61	61	0	3	3	0	3	100.00	86.44
大阪イブニング	34	32	2	2	4	-2	3	62.37	50.54	高槻	62	60	2	7	9	-2	3	95.93	86.31
大阪城	15	15	0	0	0	0	4	80.00	61.67	高槻東	47	44	0	0	3	-3	4	98.55	85.70
大阪城南	69	71	0	5	3	2	5	99.20	82.00	高槻西	41	37	0	0	4	-4	3	92.79	57.53
大阪城東	53	62	3	10	1	9	5	89.62	73.87	豊中	51	49	0	1	3	-2	3	95.93	78.86
大阪柏原	44	45	4	2	1	1	4	95.84	85.04	豊中南	39	40	1	3	2	1	3	94.28	74.28
大阪北	168	174	0	12	6	6	4	83.17	54.40	豊中大阪国際空港	34	31	0	1	4	-3	5	84.14	67.08
大阪北梅田	45	48	2	3	0	3	4	83.33	69.27	豊中千里	41	41	3	1	1	0	3	88.50	81.20
大阪北淀	42	43	1	4	3	1	4	87.51	73.26	八尾	80	83	0	4	1	3	4	97.56	82.64
大阪御堂筋	70	40	0	0	30	-30	3	83.91	65.80	八尾中央	33	35	1	4	2	2	4	90.60	86.66
大阪南	169	167	0	6	8	-2	4	83.90	65.91	八尾東	49	45	3	0	4	-4	4	87.00	73.20
大阪中之島	43	41	0	1	3	-2	3	92.99	78.07										
大阪難波	65	67	0	3	1	2	3	97.01	80.97										
										クラブ数	7 期 会 員 数	7 期 会 員 数	女性 会員	入会者 数累計	退会者 数累計	増減		平均 出席率	平均 出席率
										86	4871	4865	179	270	275	-5		89.5	73.9

RI 第2660地区2001-2002年度地区大会プログラム

大会第1日 5月17日(金)

大会第2日 5月18日(土)

開会式・講演会

- 会場／大阪国際会議場・メインホール
- (時間) (要項)
- 12:20 登録・受付
- 13:00 開会・開会点鐘
式典
ガバナー挨拶 RI会長代理挨拶
- 13:35 基調講演
テーマ／「国際社会とボランティア」
ロータリーへの期待と
ロータリアンの役割
講師／本間 正明
(大阪大学大学院経済学研究科
教授／大阪RC会員)
- 14:45 本会議閉会

分科会・(部門別懇談会)

- 共通テーマ／「21世紀…我々は…何をすべきか」
- 14:50 第1部／国際ボランティア事例紹介
会場／大阪国際会議場・
メインホール
講師／中村 安秀
(大阪大学大学院人間科学研究
科教授)
(会員交歓タイム・10階会議室へ移動)
- 15:50 第2部／分科会・(部門別懇談会)
会場／10階 各会議室
- 会長・幹事部門
 - クラブ奉仕・職業奉仕部門
 - 社会奉仕・青少年奉仕部門
 - 国際奉仕・ロータリー財団部門
- 17:30 閉会

家族のつどい

- 会場／リーガロイヤルホテル「ロイヤルホール」
- 15:30 テーマ／『源氏物語の魅力』
講師／田辺 聖子(作家)
- 17:00 閉会

RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会

- 会場／リーガロイヤルホテル「光琳の間」
- 17:30 登録・受付
- 18:30 開宴
演奏／北村 英治カルテット
ザ・シャギー・
マウンテン・ボーイズ
- 21:00 閉宴

本会議

- 会場／大阪国際会議場・メインホール
- (時間) (要項)
- 12:00 登録・受付
- 13:00 開会・開会点鐘
式典
ガバナー挨拶・地区現況報告
Irving J. Brown RI会長代理
国際ロータリー現況報告
千 宗室 2004年国際大会(関西)統括
委員会委員長
「2004年国際大会報告」
- 15:00 記念イベント 第1部
パネルディスカッション

テーマ／「ロータリーは何をなすべきか」
パネリスト／
Irving J. "Sonny" Brown氏 (RI会長代理)
若林 紀男氏 (大阪東RC・ガバナーノミネー)
高原 尚美氏 (大阪御堂筋RAC・地区副幹事)
水野 英人氏 (大阪RAC)
コーディネーター／
本間 正明氏 (大阪RAC・基調講演)
司会／
八木 早希氏 (大阪RAC・基調講演)

- 15:55 表彰
委員会報告
大会決議採択
ガバナーエレクト紹介
ガバナーノミネー紹介
次年度ホストクラブ紹介
RI会長代理 講評
- 17:00 記念イベント 第2部
コンサート
「HEART AID LIVE」
桑名 正博(ミュージシャン)ほか
- 18:00 閉会挨拶・点鐘

地区大会第1日目・5月17日(金) 大阪RC例会「時間変更」お知らせ

地区大会開催に伴い、例会開始時間を繰り上げ、RI会長代理Brown氏ご夫妻を迎えて下記の通り開催いたします。

例会場「リーガロイヤルホテル・山楽の間」

集合 午前11時 11時15分着席

会食 11時30分～12時15分

ビクターフィー 4,700円(予めご一報下さい)

米山功労者

次の方たちに米山功労者の称号が贈られました。(2002)

石井 通洋 (1回目)	大 阪 RC
佐々木卓三 (1回目)	大 阪 RC
増田 亨 (1回目)	大阪 阪南 RC
※野中 一彦 (2回目)	大阪 城南 RC
高士 雅次 (1回目)	大 阪 西 RC

※印 = 2回目以上

米山ファンドフェロー

次の方たちにファンドフェローの称号が贈られました。(2002)

岩井 靖	大 阪 RC
南部 高志	大阪 阪南 RC
吉山 英次	大阪 阪南 RC
羽原 敬二	大 阪 西 RC

ポール・ハリス・フェロー

次の方たちにポール・ハリス・フェローの称号が贈られました。(2002)

清水 英文	大阪パーサイド RC	1/16
出張 誠治	大阪パーサイド RC	1/16
松尾 康弘	茨 木 RC	1/23
中江 達雄	茨 木 RC	1/23
辻井 正房	撰 津 RC	1/25
横田 聡	撰 津 RC	1/25
※藤井 武治 (1回目)	大阪パーサイド RC	1/16
※片山 雅和 (1回目)	大阪 城東 RC	1/28
※野中 一彦 (3回目)	大阪 城南 RC	1/28
ベネファクター		
早川 謙一	大阪心斎橋 RC	1/11

※印 = マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

援助を求めています

◆トルコ —洪水 第2430地区

トルコ、Mersinの歴史上最悪の洪水は、8人の死者を出し、米貨2億1,500万ドルの損害に見舞われました。家屋、道路、橋、学校、病院、灌漑システムは破壊され、住民は復興に苦闘することを余儀なくされています。

◆マラウィ —洪水及び干ばつ 第9210地区

マラウィでは、大洪水に見舞われた地域と干ばつに見舞われている地域とを抱えています。この二つの自然災害で国中の農作物が破壊され、全国的な食糧危機に襲われています。既に6万人が家を失い、人口の70パーセントが飢餓の危機にさらされています。

クラブ所在地および名称変更のお知らせ

大阪フレンド RC

2002年4月1日、クラブの所在地変更および名称変更がRI理事会にて承認されましたので、下記の通りお知らせ致します。

《旧》所在地：八尾市

名 称：大阪八尾フレンド RC



《新》所在地：大阪中央区、西区

名 称：大阪フレンド RC

月信4月号の訂正

◆P.13 米山ファンドフェロー

井出 成信 → 井手 成信

大阪大手門 RC → 大阪大手前 RC

月信6月号の発刊について

次号6月号は地区大会記録の収録のため、発刊が例月よりも遅くなります。ご了承下さい。

敬 弔

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

上 島 育 二 君



大阪阪南RC
平成14年2月20日逝去
(享年79歳)

1923年(大正12年)2月11日生
1979年(昭和54年)11月27日入会
1995-1996年 クラブ奉仕委員長・副会長
1988-1989年 会報委員長
1990-1991年 資料委員長
1991-1992年 職業奉仕委員長
1993-1994年 プログラム委員長
米山ファンドフェロー

高 橋 重 光 君



大阪阪南RC
平成14年3月29日逝去
(享年71歳)

1930年(昭和5年)9月1日生
1971年(昭和46年)5月25日入会
1977-1978年 副幹事
1978-1979年 親睦活動委員長
1981-1982年 幹事
1987-1988年 クラブ奉仕委員長・理事
1990-1991年 ロータリー財団委員長
1992-1993年 職業分類委員長
1995-1996年 会長
米山功労者
ポール・ハリス・フェロー

平 賀 正 君



高槻東RC
平成14年3月26日逝去
(享年70歳)

1931年(昭和6年)9月19日生
1973年(昭和48年)5月25日入会
1988-1989年 会長
ポール・ハリス・フェロー
米山ファンドフェロー

米 沢 三 呉 君



大東RC
平成14年4月13日逝去
(享年68歳)

1934年(昭和9年)11月11日生
1979年(昭和54年)1月9日入会
1983-1984年 青少年奉仕委員長
1984-1985年 社会奉仕委員長
1987-1988年 国際奉仕委員長
1992-1993年 幹事
1995-1996年 クラブ奉仕委員長・副会長
1997-1998年 会長
1999-2000年 規定委員長
2000-2001年 会員増強委員長
米山功労者
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

小 俣 恒 夫 君



池田RC
平成14年3月27日逝去
(享年85歳)

1916年(大正5年)4月1日生
1970年(昭和45年)4月25日入会
1981-1982年 副会長
1985-1986年 会長
米山功労者
ポール・ハリス・フェロー

お知らせ

国際ロータリー第2660地区

地区代表幹事 立野 純三

次期地区代表幹事 矢橋 弘嗣

過日もお知らせ致しましたように、このたびガバナー事務所並びにガバナー・エレクト事務所を移転することとなり、詳細が決まりましたのでお知らせ致します。

つきましては、引越作業に伴い両事務所の執務を一時中止させて頂きます。ご迷惑をおかけ致しますが、何卒宜しくお願い申し上げます。

新住所

〒541-0042 大阪市中央区安土町1-5-11

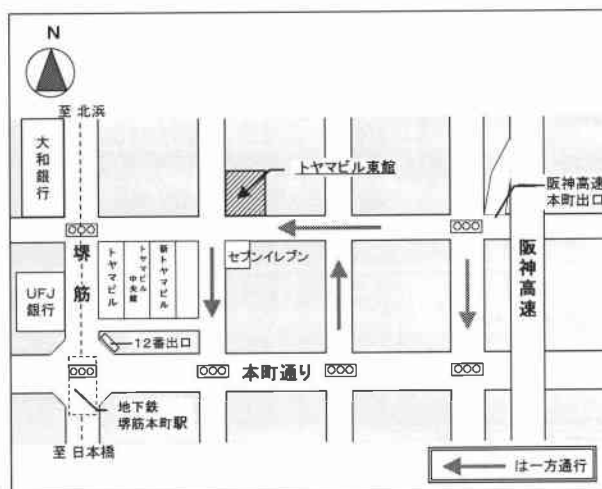
トヤマビル東館6F(右記地図ご参照)

TEL 06-6264-2660 FAX 06-6264-2661

*ホームページ、E-Mailについて変更はございません。

移転による執務体制について

6月7日(金)～6月10日(月)は執務を全て行ないません。新旧の電話・FAXとも通じません。ご了承下さい。



月信編集委員会

ガバナー	寺田 和之
地区代表幹事	立野 純三
地区副代表幹事	吉本 晴之
地区幹事	迫田 太
	早嶋 茂

今年度の表紙写真は大阪RCの写真同好会 (SHUTTER BUGS) メンバーの作品です。

今月の表紙

「パラハの小さな恋人たち」

大阪RC 山中 直樹 氏

2001～2002年度 国際ロータリー第2660地区 ガバナー事務所ご案内

事務所スタッフ

ガバナー	寺田 和之
地区代表幹事	立野 純三
地区副代表幹事	吉本 晴之
地区幹事	江藤 光哉
事務局員	串間 美紀
	藤川 百合
	内村 美保子

執務時間

月～金曜 10:00～17:00

休日

土曜、日曜、祝祭日
夏期 8月13日～16日
年末年始 12月29日～1月6日

所在地・電話・ファックス

〒552-0007
大阪市港区弁天1-2-1
オーク1番街2311号
TEL 06-6577-2660
FAX 06-6577-1608

ホームページアドレス

<http://www.ri2660.gr.jp/>

E-mailアドレス

gov@ri2660.gr.jp



国際ロータリー第2660地区
ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

〒552-0007 大阪市港区弁天1丁目2番1オーク1番街2311号 TEL.06-6577-2660 FAX.06-6577-1608
2311, ORC 1 BANGAI, 1-2-1, BENTEN, MINATO-KU, OSAKA 552-0007, JAPAN

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ガバナー一月信

ROTARY
INTERNATIONAL
DISTRICT 2660

6月 JUNE

JUN.1 2002 No.12



2001~2002年度
国際ロータリー第2660地区ガバナー

寺田和之



ガバナー月信6月号 目 次

“地区大会を終え、過ぎにし一年を想う”	寺 田 和 之	1
地区大会 皆様のご協力に感謝、成功裡に終了	森 井 清 二	2
交通問題特別委員会は無くなるも交通災害は無くならない	廣 瀬 勘一郎	4
新会員研修セミナー報告	益 田 哲 生	5
米国ウイスコンシン州ミルウォーキー第6270地区G S Eチーム歓迎晩餐会	野 村 浩 司	5
第2回クラブ世界社会奉仕委員長会議	瀧 田 浩 彦	6
文庫通信		7
2002年4月度 会員数・出席報告		8
米山功労者、米山ファンドフェロー、ポール・ハリス・フェロー		9
敬 弔		10

“地区大会を終え、過ぎにし一年を想う”



国際ロータリー第2660地区

ガバナー 寺田和之

数ある国際ロータリー地区行事の中でも最も重要な地区大会が、5月17、18日に大阪国際会議場とリーガロイヤルホテルで開催されました。ホストクラブの大阪RCの方々を始めとする大会運営にあたって頂きました皆様や地区内外のロータリアンとご家族の皆様の熱意により、時期が5月中旬の金曜・土曜という日程にもかかわらず、例年に引けをとらない盛大な地区大会を無事終えることが出来ましたことを全会員・関係者の皆様様に厚く御礼申し上げます。

また、本大会には、国際ロータリー元理事・元副会長・現財団トラスティー（財団管理委員）アービングJ. “サニー” ブラウン氏ご夫妻を会長代理ご夫妻としてお迎えしたほか、ご来賓として、国際ロータリー2004年国際大会委員長・元RI理事・現財団トラスティー（財団管理委員）千宗室氏をはじめ内外各地から多数の来賓とご招待者をお迎えして、錦上花を添えることとなりました上、多くの有益なご指導・ご助言を頂きましたことに対し、改めて感謝申し上げる次第です。

『本大会がいかにも有意義なものであったか』『どのような成果が得られたか』につきましては大会委員長報告に委ねることにして、すでに後旬日を余すのみとなりました今年度地区活動への反省を含めて、国際ロータリー会長代理のご講評・ご指導の要点そんたくをご紹介するとともに、当2660地区運営についての今後の展望について地区全会員の皆様のお気持ちを付度しつつ、井上暎夫次期Gにお引き継ぎしたいと思っております。

本年度国際ロータリーのテーマ『MANKIND IS OUR BUSINESS』すなわち『人類が私たちの仕事』を換言すれば、「奉仕を通じて、人類を苦しめている諸問題に対して、実行可能な解決策を提供することが、私の仕事」となるであります。残念ながら地区大会の開催時期が大変遅く、当年度は余日わずかであります。したがってホストクラブで構成する事務局では、大会運営の基調となるテーマを将来への展望につながるべく『21世紀…我々は…何をなすべきか?』と定め、“世界平和”や“国際貢献”具体的には“貧困・疾病・無知・天災で困っている人々への物心両面での援助活動奉仕”について各セッションで取り上げました。

また、この数十年の間、全世界で百を超える各地区で毎年一回、国際ロータリー会長代理のご来臨を仰ぎ、地区の全ロータリアンとその家族が一堂に会して、クラブの枠を越えた親睦と団結を図る機会として続けられております。時代の移り変わりとともに、この二面性の比重に変動が生じてはおりますが、地区大会を会員にとっても有意義なものに致すべく、急激な変化を避けて親睦と友愛・貴重な出会いの場について極力育てて行くことを願っております。

最終のご講評のスピーチで、アービングJ. “サニー” ブラウン会長代理は、本地区大会の運営と成果について、最高の評価をして下さいました。「大会で取り上げられていた講演やパネルディスカッション、部門別懇談会、記念イベントなど、すべてが『MANKIND IS OUR BUSINESS』に統一され、大変有意義であり、深い感銘を受けました。2004年の大阪／関西国際大会に対して当地区の皆様が重要で大きい刺激を与えることになるでしょう」と述べられました。

最後に、本大会を見事に企画、運営して下さいました森井清二大会委員長をはじめ、ホストクラブである大阪RCの皆様ならびに事務局と関係者の皆様に心から感謝致します。ありがとうございました。

地区大会

皆様のご協力に感謝、成功裡に終了



大会委員長 森井 清二 (大阪 RC)

本年度の地区大会は、今年度の RI テーマ『MANKIND IS OUR BUSINESS：人類が私たちの仕事』に基づく「21世紀…我々は…何をなすべきか」をテーマに、去る 5 月 17 日(金)・18 日(土)大阪国際会議場ならびにリーガロイヤルホテルで開催されました。

RI 会長代理：現財団管理委員 (トラスティー)・元 RI 副会長、Irving J. “Sonny” Brown (アービング J. “サニー” ブラウン) (エルパソ RC) 様ご夫妻にご来賓賜りました。

基調講演：大阪大学の本間正明教授 (大阪 RC) より、「国際社会とボランティア」をテーマに“ロータリーへの期待とロータリアンの役割”について、講演があり、その中で社会奉仕、他人への思いやりとその実現方法に関し、理論的基盤をじゅんじゅんと説いていただきました。

部門別懇談会：第 1 部で、大阪大学の中村安秀教授より、国際ボランティアについてのご自身がかかわった事例を紹介。スライドを使い、インドネシアにおける幼児医療の経験をユーモアたっぷりに話されました。第 2 部の分科会では、4 つに分けた各部門にて“ロータリーのボランティア”についてホストクラブから川上哲郎会員、領木新一郎会員、岡田善雄会員、豊島久真男会員の 4 人のスピーカーから、各々の職業を通じて、いかに社会貢献を果たしたか、またご自身の経験談を語られました。

家族のつどい：作家の田辺聖子様を講師に迎え、源氏物語の魅力について楽しくわかりやすくご講話いただきました。ご家族だけでなく、会員のご参加もあり、時間を延長して大変盛況でした。

RI 会長代理ご夫妻歓迎晩餐会：開会前の呈茶やカクテルのサービスに併せて、シャギーマウンテンボーイズによるブルーグラスの歓迎演奏があり、食後には北村英治カルテット&キャンディ浅田によるジャズ演奏等、楽しくなごやかな晩餐会となりました。

第 2 日日本会議：開会に先立ち、アメリカ同時多発テロの犠牲者に対する黙とうを行い、引き続き式典に移り、大阪府知事、大阪市長もごあいさつに駆け付けていただきました。参加クラブの紹介は、クラブ毎でなく全会員まとまって最後に発声し、大迫力となりました。



寺田ガバナー



大会第 1 日日本会議



基調講演 本間正明会員



部門別第1部 中村安秀氏



部門別第2部 分科会



分科会にてスピーチのブラウン会長代理



家族のついで 田辺聖子さん



ブラウン会長代理夫妻歓迎晩餐会

記念イベント第1部：本間教授をコーディネーターとして、ロータリアンの代表およびローターアクトから若者の代表が参加し、ブラウンRI会長代理を交え「ロータリーは何をなすべきか」についてパネルディスカッションを行いました。パネルディスカッションというより、各パネラーから出される質問にブラウン会長代理が答えて、会長代理のロータリー活動の信念を披れきいただく形となりました。日本のロータリアンに対してポリオプラス計画、及びWCS運動にもっと目を向けるように要請されたのが印象的でありました。

記念イベント第2部：ドイツ平和村支援等、ボランティア活動にも熱心な桑名正博氏プロデュースによるコンサートを開催しました。桑名さんの社会奉仕に対する態度は、手近に出来ることから、出来る範囲でやろうという考え方で、まさしくロータリアンの方向に合致します。とても感動的なおしゃべりとコンサートでありました。

Be a Friend Plaza：本会議当日は、大阪RC会員の藤井公三宗匠を中心としたメンバーの協力により呈茶席も設けられ、地区内外からのロータリアンが積極的に交流し親睦を深めていました。

交通問題特別委員会は無くなるとも 交通災害は無くならない



交通問題特別委員会アドバイザー

パスト・ガバナー 廣瀬 勘一郎

1997年近藤雅臣G創設の、国際ロータリー唯一とも言うべき交通問題特別委員会は凶らずも2002年次年度に廃止の運びとなりました。

地区特別委員会はこの5年間交通問題を事故防止対策にしぼり、交通問題の認識を高め、その活動理念の啓蒙に力を注ぎました。この奉仕の性質上グローバルな活動を密にとるため、4大奉仕部門の枠にとらわれず、対外的には警察署・各種団体・有識者と連繫を図り、内部的には各奉仕部門と提携して懸命な努力と苦心の結果、1997年地区大会と1999年4地区連合大会において「交通災害防止運動を積極的に推進する件」として2度も決議され、2002年の地区大会では、豊中南RCが「意義ある業績賞」を授与されるまでに社会的評価を高めました。これはひとえに歴代G・担当PG・各委員長・委員、並びにクラブ会員の皆様方の絶大なるご尽力とご協力のたまものと厚く感謝申し上げる次第です。

申すまでもなく、交通問題とは国家・社会・企業・個人・老若男女を問わず加害者・被害者にとって、事故前後に発生する法律・医療・保健などの他に、有形無形の精神的・肉体的・経済的苦痛や環境汚染、渋滞等を含めた国民経済的な損害を総合すると年間20兆円に達すると言われていています。わが国は戦後、平和国家と自称していますが、その実態は広島・長崎原爆を合わせた50万を超す犠牲者が交通戦争により発生し、重軽傷者に至ってはその百倍にも及ぶのです。しかも今なお悲惨な戦場はアフガニスタンだけではなく日本列島を連日連夜暴走する対人地雷によって、ある日突然、虫けら同然に『今日は他人の身 明日はわが身』の危険にさらされています。このような現実の悲劇を日常奉仕の理想を唱えるロータリアンが無視傍観ぼうかんしてよいものでしょうか。

今回、特別委員会は社会奉仕部門に移籍されますが、交通問題のかかえる広範深刻な課題とロータリーの掲げる人道人権の理念を実践する使命を考えあわせる時、従来の機構に閉塞埋没せず、むしろより一層成果をあげるべきでしょう。

ポール・ハリスは言いました。「ロータリーは世界と共に常に変化せねばならない」と。今、何十年の歴史を持つ他の奉仕部門に比べ、ようやく発芽したばかりの交通災害防止活動は、まさに新しい時代のニーズに最も適した奉仕部門であると信じます。この先はロータリアン一人一人が率先して交通規則を遵守し、この運動の小さな新芽が素晴らしい奉仕の大樹としてたくましくロータリーの空高く育成されん事を念願してやみません。

新会員研修セミナー報告

地区規定・情報委員会

委員 益田 哲生 (大阪北RC)

開催日時：2002年4月20日 13:00~14:45

開催場所：大阪国際会議場5階 メインホール

出席者：寺田和之G、戸田 孝PG、地区委員4名

地区内新会員260名

新会員研修セミナーが、地区協議会の開催日の4月20日に行われました。同日午後、各分科会が開催されている時間帯に、空いている本会議場のメインホールを利用して行われたものです。

中野憲城委員の司会で進められ、寺田Gのあいさつの後、戸田PGからご自身でまとめられた小冊子「ROTARYって何ですか？」をもとにロータリークラブの理念や活動内容等について解説を頂きました。お話は、人生とロータリーとの関わりから、ロータリークラブの役割、歴史、ロータリアンとして心がけるべきこと、ロータリー綱領に関すること等多岐にわたり、とりわけ「He Profits Most Who Serves Best」という奉仕の理念についてのお話は、入会して日の浅い新会員にも非常に分かりやすいものでした。戸田PGの1時間余りのお話の後、中野会員の司会で質疑応答が行われ、出席した新会員からも忌憚きたんのない意見が述べられました。この日のセミナーは、新会員の皆様が今後ロータリアンとして歩むうえで大いなる「しるべ」になるものと存じます。

米国ウイスコンシン州ミルウォーキー 第6270地区 GSE チーム歓迎晚餐会

地区研究グループ交換委員会

委員長 野村 浩司 (大阪そねざきRC)



2002年3月24日(日)午後6時からホテルニューオータニ大阪「鳳凰の間」において、寺田和之G、次年度財団部門担当の中野薫夫PGにご出席を賜り、当地区ウイスコンシン州、ミルウォーキー行きチームも参加して約200名の地区ロータリアン、家族とホスト家庭が集い和気あいあいのもと予定の時間を30分も過ぎるのを忘れて国際

交流を持つことが出来ました。寺田Gは英語による歓迎のあいさつをされ、とても印象的でした。やはりこれからのGは必要な場合は英語であいさつをしていただくのがスマートであります。

団長；エリック・モエザー（男性）のあいさつとプレゼンテーションに始まり、順次団員；エミリー・ジェイコブス（女性）デイビット・ワイアット（男性）、ポール・ローバック（男性）、そしてエリン・グラフ（女性）、が自分の職業分野、居住地区、歴史、文化などをコンパクトにわかり易くまとめ約30分間のオリエンテーションを行いました。

年々GSEに対する当地区のロータリアンとご家族の方々の認識が高まり大変嬉しくご協力に感謝いたします。

第2回クラブ世界社会奉仕委員長会議

地区世界奉仕委員会

委員長 瀧田 浩彦 (東大阪中央 RC)

開催日時：2002年3月30日(土) AM9:30~11:40

開催場所：薬業年金会館

主な出席者：寺田和之G、柏木 尚担当PG、

井上暎夫GE、

中西藤和財団法人道的援助副委員長

出席委員：瀧田浩彦委員長、長澤利治副委員長、

横山守雄アドバイザー、

有江 健、植村宏一郎、

園 侯一、芦邊康徳、谷口和広



2001~02年度の第2回クラブ委員長会議は、年度末と好天が相まって大変出席しにくいにもかかわらず140名が出席して植村委員の司会で始まりました。寺田Gもごあいさつでこの事に触れられて「大勢出席して頂いて熱意のほどがうかがえます。世界社会奉仕のまかれた種は4分の3は軌道にのっていて、あとは収穫を待つのみです。次年度(井上GE)にどうつなげるか、をよく考えてつないでほしい。キングRI会長のMANKIND IS OUR BUSINESS、会員増強もなかなか進まず、アフガンの件で社会の貧困などが顕在化し、ロータリーの重要性は益々認められるようになりました。次年度のビタイRI会長のテーマの中には慈愛の種をまく識字率向上がうたわれていますが、これはWCSそのものです。RIの資金の枯渇は地区分担金の再配分も多くは望めない情勢で、次期井上Gに期待したい」と話されました。

柏木担当PGも「2004年の国際大会を視野に入れて、各クラブがプロジェクトに取り組み、近隣クラブと共に輪をひろげて欲しい」と要望され、4月2、3両日にキングRI会長がベトナム政府の招きで、ハノイ、ホーチミンを訪問するのに、瀧田委員長と有江委員が呼ばれて出席する事が紹介されました。瀧田委員長からプロジェクトの一部を資料に基づいて説明。それと同時にプロジェクトを実施したクラブは必ず実施報告書をガバナーに提出する義務があると説明されました。

続いてクラブ独自のWCS活動の進め方、地区WCS事業報告、クラブWCSの事業アンケートの分析報告、人道的分野の補助金などの説明がありました。

今回は次年度に委員長になる方にも出席願ったのも、DDFなどの補助金をうまく利用するのに年度が変わってからプロジェクトを考えたのでは間に合わない事を知ってもらい、今から次年度の計画

を練って頂き、年度に入れば直ちに行動出来るように、先に準備を整えるのがベストと認識して取り掛かって欲しいからです。次年度の委員長さんにはその意を体して、早く行動を起こして頂きたいものです。

閉会にあたり井上GEが「地区の中のクラブは核です。全てはクラブの活動にかかってきます。次年度のテーマについてもおいおいご説明していくつもりです。リーダーシッププラン、ガバナー補佐制度など変えねばならない事など、順次周知しますので、次年度も皆さんのお力を期待します」と結ばれました。



文 庫 通 信 (176号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料（貸出可）など、1万8千余点を収集・整備し、皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

☆ クラブ新委員長さんへ ☆

- ◎「21世紀のロータリーについて」 深川純一 2001 6頁 (D.2700地区大会講演)
- ◎「素直にほめあう心」 神戸須磨R.C. 1978 16頁
- ◎「アイデアの誕生 職業奉仕はいかにして生まれたか」 チェスリー R.ペリー 2001
3頁 (ロータリーの友)
- ◎「千住スプリンクラー岩手県東山工場見学会」 東京臨海R.C. 2002 48頁
(D.2580職業奉仕委員会) [申込先：ロータリー文庫]
- ◎「ロータリー地域社会共同隊 (RCC) RCCのいろは」 [R.I.] ー 5頁
- ◎「中国青少年の主張」 D.2780 2002 4頁 [申込先：D.2780 FAX(0463)91-2002]
- ◎「外交とクラブを結ぶプログラム」 D.2710 2000 2頁 (D.2710月信)
- ◎「奉仕活動と資金調達は車の両輪」 南園義一 2001 2頁 (ロータリーの友)
- ◎「ロータリー財団への寄付金の行方」 田中作次 1999 1頁 (D.2710月信)
- ◎「ワークブック2001」 米山記念奨学会 2001 17頁
[申込先：米山記念奨学会 TEL(03)3434-8681]
- ◎「新世代…心の絆を育てよう」 多湖輝 2002 14頁 (D.2580IM基調講演)
- ◎「新世紀の夢の扉を開けるため「愛知の心」で省みて一人ひとりの心に奉仕の炎を点すこと」 山崎時雄 2000 2頁 (D.2650月信)
- ◎「ロータリーのあらし」 D.2780 2002 8頁 <新会員のために>
[申込先：D.2780 FAX(0463)91-2002]

[上記申込先：ロータリー文庫 (コピー)]

ロ ャ タ リ ー 文 庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館7階 TEL(03)3433-6456・FAX(03)3459-7506
<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日

2002年4月度 会員数・出席報告

クラブ名	7月 期 初 会 員 数	4月末会員数		入会者 数累計	退会者 数累計	増減	例回数	出席率	ホーム クラブ 出席率	クラブ名	7月 期 初 会 員 数	4月末会員数		入会者 数累計	退会者 数累計	増減	例回数	出席率	ホーム クラブ 出席率
		全員	女性									全員	女性						
大東	70	68	0	0	2	-2	4	98.95	76.44	大阪なにわ	54	54	2	2	2	0	4	100.00	77.31
大東中央	29	29	11	4	4	0	4	87.50	78.50	大阪南西	61	60	7	2	3	-1	4	93.88	83.67
東大阪	67	76	0	12	3	9	4	87.63	65.13	大阪西	90	97	0	13	6	7	4	86.90	74.63
東大阪中央	52	53	0	2	1	1	4	89.15	77.66	大阪大手前	57	61	0	4	0	4	4	88.46	72.12
東大阪東	84	82	0	0	2	-2	3	94.28	81.43	大阪大淀	61	59	0	2	4	-2	4	80.56	67.22
東大阪みどり	48	48	3	2	2	0	4	70.83	54.17	大阪リバーサイド	38	36	2	1	3	-2	4	81.45	60.49
東大阪西	54	55	0	2	1	1	4	82.45	56.91	大阪咲洲	23	25	2	4	2	2	4	86.00	65.00
枚方	47	47	0	4	4	0	4	98.75	76.88	大阪西北	66	62	0	3	7	-4	4	99.22	63.50
枚方くずは	55	57	0	4	1	3	4	95.19	68.42	大阪西南	101	104	11	6	3	3	4	100.00	73.80
茨木	43	41	1	2	4	-2	4	90.39	71.22	大阪船場	56	58	0	3	1	2	4	92.00	72.00
茨木東	43	45	4	3	1	2	4	88.33	62.78	大阪心斎橋	69	69	0	4	4	0	4	90.97	67.03
茨木西	39	38	7	0	1	-1	4	96.03	71.05	大阪城北	66	67	1	1	0	1	4	88.10	74.90
池田	42	43	3	4	3	1	4	72.22	64.38	大阪ねむぎ	60	66	41	8	2	6	4	89.01	69.86
池田くれは	46	44	2	0	2	-2	4	84.72	75.00	大阪住之江	34	33	0	2	3	-1	4	100.00	82.18
門真	30	33	1	4	1	3	4	95.83	80.84	大阪住吉	59	59	7	1	1	0	4	91.71	78.72
交野	39	39	0	3	3	0	4	78.51	76.60	大阪天満橋	95	91	0	3	7	-4	4	94.37	77.82
箕面	35	37	1	5	3	2	4	85.35	79.31	大阪天王寺	34	33	0	1	2	-1	4	90.83	73.34
箕面中央	40	38	0	0	2	-2	4	86.84	79.61	大阪東南	50	51	0	2	1	1	4	96.00	79.00
守口	83	82	5	3	4	-1	4	84.44	73.58	大阪鶴見	51	51	0	1	1	0	4	88.64	78.98
守口ブニング	39	38	5	3	4	-1	4	75.48	68.25	大阪梅田	57	58	0	2	1	1	4	92.00	75.00
寝屋川	49	52	2	4	1	3	4	90.00	80.00	大阪梅田東	50	46	0	1	5	-4	3	93.47	81.15
寝屋川東	27	25	0	0	2	-2	4	84.00	63.00	大阪うつぼ	47	44	1	1	4	-3	4	91.00	79.10
大阪	274	281	0	28	21	7	4	77.37	56.18	大阪フレンド	23	23	11	3	3	0	4	84.59	72.63
大阪阿倍野	27	32	4	5	0	5	4	86.00	69.00	大阪淀川	51	49	2	2	4	-2	4	98.98	75.00
大阪ちゃやまち	43	44	0	4	3	1	3	83.76	66.67	旗本コーポレーション	24	25	3	4	3	1	4	78.40	71.59
大阪中央	62	63	3	6	5	1	4	98.41	74.97	千里	58	59	0	2	1	1	4	93.65	66.95
大阪堂島	50	49	1	0	1	-1	3	86.00	76.67	千里メイプル	30	29	2	1	2	-1	4	88.46	78.85
大阪阪南	66	59	1	0	7	-7	5	90.87	77.21	摂津	47	43	0	1	5	-4	4	100.00	83.32
大阪東	139	141	0	12	10	2	4	93.12	68.71	四条堰	24	23	0	1	2	-1	4	89.77	64.77
大阪東淀	53	50	6	0	3	-3	3	90.69	84.49	吹田	75	78	4	8	5	3	4	98.34	87.55
大阪平野	36	38	3	4	2	2	4	100.00	78.03	吹田江坂	46	46	2	2	2	0	4	91.01	74.16
大阪本町	48	47	1	2	3	-1	4	78.26	64.68	吹田西	61	60	0	3	4	-1	4	100.00	79.57
大阪イブニング	34	32	2	2	4	-2	4	63.71	55.65	高槻	62	59	2	8	11	-3	4	94.35	76.47
大阪城	15	16	0	1	0	1	3	87.50	75.00	高槻東	47	44	0	0	3	-3	4	98.55	88.58
大阪城南	69	71	0	5	3	2	4	100.00	78.43	高槻西	41	37	0	0	4	-4	4	95.95	77.70
大阪城東	53	63	3	11	1	10	4	82.55	67.86	豊中	51	49	0	1	3	-2	4	93.90	67.07
大阪柏原	44	45	4	2	1	1	4	92.93	87.02	豊中南	39	40	1	3	2	1	4	94.99	84.99
大阪北	168	170	0	12	10	2	4	83.77	54.48	豊中大阪国際空港	34	31	0	1	4	-3	3	88.10	70.61
大阪北梅田	45	48	2	3	0	3	4	83.85	75.52	豊中千里	41	41	3	2	2	0	4	91.40	76.60
大阪北淀	42	41	1	4	5	-1	4	89.37	74.62	八尾	80	83	0	4	1	3	4	96.47	82.90
大阪御堂筋	70	41	0	1	30	-29	4	86.34	68.54	八尾中央	33	35	1	4	2	2	4	96.66	84.99
大阪南	169	167	0	6	8	-2	4	88.08	66.73	八尾東	49	46	3	1	4	-3	4	86.80	78.90
大阪中之島	43	41	0	1	3	-2	4	95.40	82.90										
大阪難波	65	67	0	3	1	2	3	97.01	73.63										
										クラブ数	7月期 初 会 員 数	月末 会 員 数	女性 会 員 数	入会者 数累計	退会者 数累計	増減		平均 出席率	平均 出席率
										86	4871	4860	184	291	301	-10		89.8	73.6

米山功労者

次の方たちに米山功労者の称号が贈られました。(2002)

富士谷 清 (1回目) 大阪城東RC
 北村 寛治 (1回目) 大阪城東RC
 小松 功 (1回目) 大阪城東RC
 松波 明宏 (1回目) 大阪城東RC
 佐川 寛典 (1回目) 大阪城東RC
 杵田 宜彌 (1回目) 大阪城東RC
 熊澤 一郎 (1回目) 豊中千里RC

※印=2回目以上

米山ファンドフェロー

次の方たちにファンドフェローの称号が贈られました。(2002)

小西 幸雄 大阪東RC
 奥村 安正 大阪南RC

ポール・ハリス・フェロー

次の方たちにポール・ハリス・フェローの称号が贈られました。(2002)

稲本 忠志 大阪難波RC 2/14
 作田 守 大阪梅田RC 2/22
 ※岡内 重信 (1回目) 箕面RC 11/5
 井関 一孝 大阪南RC 3/15
 岡橋泰一郎 大阪RC 3/29
 藺村 克彦 大阪住吉RC 3/29
 櫻井 恵子 大阪住吉RC 3/29
 横川美智子 大阪住吉RC 3/29
 ※古澤 照男 (2回目) 豊中南RC 3/8
 ※林 喜英 (2回目) 箕面RC 3/8
 ※新井 文三 (5回目) 大阪住吉RC 3/29
 ※高木美千子 (1回目) 大阪住吉RC 3/29
 蘆田 克巳 門真RC 4/5
 土井 晶三 高槻西RC 4/5
 ※山田 秀雄 (1回目) 大阪鶴見RC 4/12
 ※木室 清一 (1回目) 東大阪RC 4/19
 ※河合 公子 (1回目) 大阪南西RC 4/26
 ※城内 悦代 (1回目) 大阪南西RC 4/26
 ベネファクター
 岡 豪敏 大阪西RC 2/28
 木村 正一 東大阪中央RC 3/8
 中野 憲城 大阪城東RC 4/5
 上西 宏侑 大阪城東RC 4/5
 成尾 紹雄 吹田RC 4/5

※印=マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

援助を求めています

◆ケンタッキー州

—洪水と土砂崩れ 第6740地区

米国、ケンタッキー州で、破壊的な洪水と土砂崩れにより、少なくとも7人の命が奪われ、500万ドルに上る土地建物の被害をもたらしました。過去25年間に州で発生した洪水の中でも最悪のものです。

月信5月号の訂正

◆P.20 敬弔

米沢三呉会員(大東RC)は米沢三吾会員の誤りでした。お詫びして訂正させていただきます。

クラブ名称変更のお知らせ

新大阪RC

2002年5月22日、クラブの名称変更がRI理事会にて承認されましたので、下記の通りお知らせ致します。

《旧》 名称：大阪北淀RC

↓

《新》 名称：新大阪RC

事務所移転のお知らせ

大阪平野ロータリークラブ

6月17日より

〒545-0053

大阪市阿倍野区松崎町2-3-47

アベノグラウンドハイツA-101

TEL・FAX・E-mailの変更はありません。

敬 弔

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

水 島 秀 人 君



大阪堂島RC
平成14年4月24日逝去
(享年52歳)

1949年(昭和24年)5月23日生
1999年(平成11年)10月4日入会

青 野 明 君



交野RC
平成14年4月13日逝去
(享年82歳)

1919年(大正8年)10月28日生
1984年(昭和59年)6月25日入会
1984-1985年 初代会長
1985-1986年 ロータリー財団委員長
1987-1989年 地区財団増進委員
2001-2002年 会員増強委員長
米山功労者
米山功労法人
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

永 井 岑 一 君



枚方RC
平成14年5月2日逝去
(享年92歳)

1911年(明治44年)1月4日生
1961年(昭和36年)2月28日入会
(チャーターメンバー)
1966-1967年 会長
1967-年 地区大会実行委員長
1969-1970年 特別代表(寝屋川RC)
米山功労者
ポール・ハリス・フェロー

久 保 善 九 郎 君



大阪天満橋RC
平成14年5月9日逝去
(享年87歳)

1916年(大正5年)6月19日生
1976年(昭和51年)12月11日入会
1982-1983年 職業奉仕委員長
1986-1987年 クラブ奉仕委員長・副会長
1987-1990年 緑化推進委員長
1990-1991年 環境保全委員長
米山功労者
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

中 島 守 君



大阪住吉RC
平成14年5月16日逝去
(享年68歳)

1934年(昭和9年)1月23日生
1997年(平成9年)2月14日入会
1996-1997年 GSE日本チーム団長
1998-2002年 地区研究グループ交換委員
2000-2001年 理事・国際奉仕委員長
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

月信編集委員会

ガバナー	寺田和之
地区代表幹事	立野純三
地区副代表幹事	吉本晴之
地区幹事	迫田太 早嶋茂

今年度の表紙写真は大阪RCの写真同好会
(SHUTTER BUGS) メンバーの作品です。

今月の表紙

「朝日に向かう漁」

大阪RC 吉川秀隆氏

2001～2002年度 国際ロータリー第2660地区

ガバナー事務所ご案内

事務所スタッフ

ガバナー	寺田和之
地区代表幹事	立野純三
地区副代表幹事	吉本晴之
地区幹事	江藤光哉
事務局員	串間美紀 藤川百合 内村美保子

執務時間

月～金曜 10:00～17:00

休日

土曜、日曜、祝祭日

夏期 8月13日～16日

年末年始 12月29日～1月6日

所在地・電話・ファックス

〒541-0052

大阪市中央区安土町1-5-11

トヤマビル東館6階

TEL 06-6264-2660

FAX 06-6264-2661

ホームページアドレス

<http://www.ri2660.gr.jp/>

E-mailアドレス

gov@ri2660.gr.jp



国際ロータリー第2660地区
ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11トヤマビル東館6階 TEL.06-6264-2660 FAX.06-6264-2661
TOYAMA BLDG. HIGASHI-KAN 6F, 1-5-11, AZUCHI-MACHI, CHUO-KU, OSAKA 541-0052, JAPAN

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ガバナー一月信

ROTARY
INTERNATIONAL
DISTRICT 2660

No.13



2001~2002年度
国際ロータリー第2660地区ガバナー

寺田和之



ガバナー月信13号 目 次

『この一年を顧みて次なる手を考えよう』	寺田和之	1
2001～2002年度 国際ロータリー第2660地区 収支報告書（一般会計）		3
収支報告書（特別会計）		4
2002年5月度 会員数・出席報告		5
2002年6月度 会員数・出席報告		6
2001～2002年度 各クラブ別年間平均出席率		7
ポール・ハリス・フェロー、米山ファンドフェロー		8
米山功勞者、米山功勞法人		9

『この一年を顧みて次なる手を考えよう』



国際ロータリー第2660地区

2001～2002年度

ガバナー 寺田和之

任期前半も後半も確実に21世紀、正真正銘の新世紀・新年度ガバナーの任期が終了し、ガバナー月信もこれが最終号となりました。

ガバナー・ノミネー、ガバナー・エレクト、ガバナーとして、この二年有余、会長・幹事・委員・クラブ会員の皆様には地区のロータリー諸活動にご協力を頂き、心から感謝いたしております。そして皆様のお力添えのお陰で、私の自分史に残るような有意義な日々を送ることが出来ましたことを厚く御礼申し上げます。

リチャード・D・キング RI 会長の『MANKIND IS OUR BUSINESS—人類が私たちの仕事』という難解かつ格調高い01-02年度国際ロータリーのテーマと『Rotary's Global Quest—ロータリーの全世界での探求・毎月1人の新会員』という年度キャンペーン、あと3年で全世界の会員数を150万人にしようとの野心的な大目標の下、『指導者は驚である。群をなさず一人空高く舞う』との教育効果もあって、日本全土35地区の現役ガバナー会の名称が全員投票の結果“イーグル会”と名付けられるという副産物もありました。

また一方、組織を内部から強化するための諸問題に取り組むのは、「各ロータリアン、各クラブ、各地区の責任であり、世界史において最も重要な非営利・非政府・非宗教の組織になることが天命である」と高名な弁護士、教会指導者、エンターティナー、地域活動家、リチャード・D・キング RI 会長は強調されたのです。

この一年間を振り返ってみますと、三つの重点目標のうち①全世界での会員増強は総数では約7万人増の124～5万人と推定されていますが、米・日・欧などロータリー活動先進国が依然失速を続け、特に2660地区は昨年と同じく5、6月で220人減の4,640人で期末を迎えることとなりました。②教育研修の改善については、地区協議会・地区大会出席の強制や奨励とウェブサイトの導入については成果が上がったほか、02-03年度実施の新任ガバナー補佐と地区委員に対する初の研修会が実施されました。③公共的イメージの高揚については順調にスタートしましたが、テロや経済不況によるグローバルな政治・経済のひずみ拡大が障害となっています。④クラブの発展改善の努力は行われていますが、長期的な会員減少の流れが弱体化したクラブを直撃し、経費節減と活動の強化がかみ合わず、早

期退会者の発生や分裂懸念が心配されています。⑤ロータリー財団プログラムへの参加および、年次プログラム基金への寄付目標達成については、諸環境と諸情勢が好転せず、2660地区の実績集計が遅延していますが前年度を下回るものと見られます。

この一年を振り返ると、当地区の活動実績は数字で表示されるものについては決して芳しいとは言えませんが、人的・精神的な面では地区全体で毎年4～500名（約10%）の新陳代謝が進んでおり、地区指導層やクラブ内実力者の世代交代および若手有力者の台頭もそろそろ近いと感じられます。

最後に、過ぎにし一年の反省を踏まえて、02-03年度の井上暎夫当地区ガバナーの諸方針のうち、特に実現を期待している点と、私が実行しようとして時期尚早として見送った点のご検討と、実行への期待を込めて列挙させていただきます。

- ① ビチャイ・ラタクルRI会長のテーマ『Sow the Seeds of Love』に沿った奉仕活動の実践。
- ② 会員増強は数だけの増加にならぬよう、質との調和を念頭に置く。
- ③ 新時代の変革に役立つロータリー精神と時代の変化を強調させられる人材の育成と登用。
- ④ 当地区の女性会員の比率は高率であるが、女性ゼロのクラブが過半数である。まず壁をなくすよう指導頂きたい。
- ⑤ 会員の子弟子女およびローターアクト卒業者など若手有力会員候補者を積極的に勧誘する。
- ⑥ 簡素低廉な例会や親睦活動を奨励する。
- ⑦ 地区組織やガバナー事務所運営の合理化・簡素化の第二弾、第三弾として、報告書、会議資料、メンバーシップ手続きなどの改革を検討実施して頂きたい。
- ⑧ 地区大会の運営について、日本の他地区の状況を調査し、現状の問題を改善する。

以上の他にも変革の時代に沿った行財政改革はどんどん実施して頂きたいと願っています。井上暎夫ガバナーのもと、この1年間、2年後の国際大会を開催する地元地区にふさわしい運営を実現され、国際ロータリーの歴史に残るようなすばらしい年度とされますことを心から期待いたしております。

最後になりましたが、皆様のクラブがさまざまな困難を乗り越えて、今後ますます発展されますことを祈念申し上げます。

この1年有余、月信を担当して頂きました月信編集委員会の地区代表幹事 立野純三氏、副代表幹事 吉本晴之氏、地区幹事 迫田太氏、地区幹事 早嶋茂氏の皆様に対し、衷心より感謝と御礼を申し上げ、結びのご挨拶といたします。

また地区会員の皆様、本当に長い間ありがとうございました。

2001～2002年度 国際ロータリー第2660地区 収支報告書(一般会計)

【収入の部】

(単位：円)

自 2001年7月1日

至 2002年6月30日

科 目	予 算 額	収 入
前 期 繰 越 金	5,726,592	5,726,592
R I 交 付 金	2,000,000	2,427,241
地 区 資 金	75,000,000	73,385,000
雑 収 入	3,000,000	2,279,853
01～02ガバナーエレクト事務所経費引当金戻入れ	—	5,000,000
合 計	85,726,592	88,818,686

ガバナー 寺 田 和 之
地区財務委員長 下 地 民 男
地区会計 横 井 悌 一 郎

【支出の部】

(単位：円)

科 目	予 算 額	支 出
委 員 会 活 動 費	26,190,400	21,865,118
地区ガバナー指名委員会	135,000	6,420
意義ある業績賞委員会	45,000	0
クラブ奉仕部門		
会員増強委員会	180,000	76,351
広報・雑誌委員会	1,800,000	1,364,709
規定・情報委員会	423,000	262,871
親睦活動委員会	243,000	204,624
職業奉仕部門		
職業奉仕委員会	180,000	167,789
ボランティア委員会	180,000	31,078
社会奉仕部門		
社会奉仕委員会	600,000	441,465
環境保全委員会	95,400	88,080
青少年奉仕部門		
青少年活動委員会	2,600,000	1,765,532
インターアクト委員会	2,799,000	2,671,023
ローターアクト委員会	5,220,000	5,229,373
国際奉仕部門		
世界社会奉仕委員会	590,000	585,020
青少年交換委員会	400,000	7,097
国際交流・平和委員会	135,000	7,180
ロータリー財団部門		
ロータリー財団委員会	120,000	138,369
財団情報委員会	520,000	372,403
財団増進委員会	180,000	149,445
財団国際親善奨学生委員会	1,404,000	1,164,765
研究グループ交換委員会	5,520,000	5,264,958
財団学友委員会	675,000	674,690
財団人道的援助委員会	288,000	292,710
ポリオプラス委員会	45,000	11,900
米山奨学部門		
米山奨学委員会	576,000	342,654
拡大部門		
拡大委員会	200,000	32,840
特別奉仕部門		
国際大会特別委員会	45,000	0
交通問題特別委員会	792,000	451,772
委員会活動予備費	200,000	60,000
会 議 費	6,597,000	7,619,778
地区大会補助	180,000	180,000
R.I.会長記念品代	144,000	144,000
同上歓迎会	333,000	333,000
直前ガバナー記念品代	234,000	260,000
地区協議会補助	180,000	180,000
地区委員会	2,790,000	3,646,786
ガバナー打合せ会議費	1,800,000	2,045,992
G.E.国際会議参加補助	747,000	830,000
予 備 費	189,000	0
日本国内地区ガバナー会	1,000,000	972,000
ロータリー文庫協力費	1,500,000	1,458,000
地区大会分担金	15,000,000	※6,190,840
ガバナー月信印刷費	6,300,000	7,317,560
ガバナー事務所経費	22,896,000	20,961,101
共通及び緊急予備費	500,000	0
ガバナー事務所移転費用	0	2,000,000
前期ガバナー・エレクト事務所経費	0	5,044,196
ガバナー・エレクト事務所経費引当金	5,000,000	5,000,000
次 期 繰 越 金	743,192	10,390,093
合 計	85,726,592	88,818,686

内訳：現金 42,928
預金 9,618,993
R.I.交付金 % (未収入金) 728,172
合 計 10,390,093

※地区大会分担金 ￥14,660,000
地区大会剰余金 -￥8,469,160 ￥6,190,840

(単位：円)

ガバナー・エレクト事務所経費内訳	
科 目	支 出
賃 金 給 料	3,738,850
印 刷 費	205,905
交 通 通 信 費	279,475
文 献 費	10,950
事務用消耗品費	69,924
什 器 備 品 費	161,479
雑 費	620,484
雑 収 入	-42,871
合 計	5,044,196

(単位：円)

ガバナー事務所経費内訳		
科 目	予 算 額	支 出
借室料・光熱費	5,740,000	5,247,104
賃 金 給 料	8,546,000	9,539,840
コンピューターシステム費	600,000	524,580
ガバナー交通会合費	900,000	492,955
印 刷 費	1,800,000	2,513,695
交 通 通 信 費	1,800,000	1,216,227
文 献 費	180,000	12,056
事務用消耗品費	1,080,000	120,753
什 器 備 品 費	500,000	831,948
雑 費	1,350,000	461,943
予 備 費	400,000	0
合 計	22,896,000	20,961,101

収支報告書(特別会計)

自 2001年7月1日
至 2002年6月30日

ガバナー 寺田和之
地区財務委員長 下地民男
地区会計 横井 悌一郎

(1) 青少年交換ファンド

【収入の部】

(単位:円)

科目	予算額	収入
前期繰越金	8,697,000	13,028,893
各クラブよりのファンド受入金	15,000,000	14,580,000
派遣学生プログラム自己負担額		1,600,000
研修旅行自己負担額	4,735,000	1,264,119
行事参加登録料収入		715,000
雑収入		72,000
預金利息		3,992
合計	28,432,000	31,264,004

【支出の部】

科目	予算額	支出
会議・会合費		1,163,103
補助金		11,000,000
行事参加費	22,190,000	1,831,343
出版費		519,750
ROTEX運営費		348,800
事務所負担金		120,000
研修旅行費		1,848,362
通信費		327,832
派遣学生各種費用		625,590
雑費		3,441,285
次期繰越金	6,242,000	10,037,939
合計	28,432,000	31,264,004

(2) 世界社会奉仕基金

【収入の部】

(単位:円)

科目	予算額	収入
前期繰越金	1,000,000	5,249,660
クラブ拠出金	4,500,000	5,840,000
預金利息		2,041
合計	5,500,000	11,091,701

【支出の部】

科目	予算額	支出
支援金	5,500,000	8,059,201
前年度預り金返済		1,040,000
雑費		1,406,765
次期繰越金	0	585,735
合計	5,500,000	11,091,701

(3) 米山奨学生生活動費

【収入の部】

(単位:円)

科目	予算額	収入
前期繰越金		68,004
米山記念奨学会補助金	2,150,000	2,872,097
レクリエーション参加費		330,000
預金利息		483
合計	2,150,000	3,270,584

【支出の部】

科目	予算額	支出
郵送料		119,475
レクリエーション	2,150,000	921,546
選考費		429,184
歓送会		1,790,292
雑費		1,890
補助金返金		8,197
次期繰越金	0	0
合計	2,150,000	3,270,584

(4) 全国ローターアクト研修会助成金

【収入の部】

(単位:円)

科目	予算額	収入
各クラブよりの助成金	10,000,000	9,720,000
預金利息		191
合計	10,000,000	9,720,191

【支出の部】

科目	予算額	支出
全国ローターアクト研修会	10,000,000	9,718,721
雑費		1,470
次期繰越金	0	0
合計	10,000,000	9,720,191

(5) 2004年国際大会積立金

【収入の部】

(単位:円)

科目	予算額	収入
各クラブ分担金(前期)		9,740,000
各クラブ分担金(後期)		9,700,000
合計	0	19,440,000

【支出の部】

科目	予算額	支出
RI2004年国際大会事務局へ(前期)		9,740,000
RI2004年国際大会事務局へ(後期)		9,700,000
次期繰越金	0	0
合計	0	19,440,000

監査報告

私は、国際ロータリー第2660地区の2001～2002年度 本会計および特別会計について
監査した結果、正確適正であることを確認します。

2002年8月8日

会計監査 石橋正紀 

2002年5月度 会員数・出席報告

クラブ名	7月 期 会員数	5月末会員数		入会者 数累計	退会者 数累計	増減	例会数	出席率	ホーム クラブ 出席率	クラブ名	7月 期 会員数	5月末会員数		入会者 数累計	退会者 数累計	増減	例会数	出席率	ホーム クラブ 出席率
		全員	女性									全員	女性						
大東	70	68	0	0	2	-2	4	100.00	91.49	大阪なにわ	54	54	2	2	2	0	4	100.00	85.64
大東中央	29	29	11	4	4	0	4	91.90	78.50	大阪南西	61	60	7	3	4	-1	3	93.20	74.15
東大阪	67	77	0	14	4	10	4	89.70	76.14	大阪西	90	98	0	14	6	8	3	90.58	72.77
東大阪中央	52	54	0	3	1	2	3	88.33	73.33	大阪大手前	57	61	0	4	0	4	4	86.54	75.48
東大阪東	84	81	0	0	3	-3	4	92.01	72.82	大阪大淀	61	59	0	2	4	-2	4	77.48	69.75
東大阪みどり	48	48	3	2	2	0	4	68.23	55.73	大阪リバーサイド	38	36	3	2	4	-2	4	80.19	65.32
東大阪西	54	54	0	2	2	0	3	84.20	65.32	大阪咲洲	23	25	2	4	2	2	4	78.00	61.00
枚方	47	46	0	4	5	-1	4	96.16	74.24	大阪西北	66	63	0	4	7	-3	4	96.83	56.00
枚方くずは	55	57	0	4	1	3	4	91.76	68.86	大阪西南	101	104	11	6	3	3	4	100.00	70.19
茨木	43	41	1	2	4	-2	4	93.27	70.18	大阪船場	56	58	0	3	1	2	3	94.00	82.00
茨木東	43	45	4	3	1	2	4	88.89	62.72	大阪心斎橋	69	68	0	4	5	-1	4	94.00	72.06
茨木西	39	40	8	2	1	1	4	94.93	68.06	大阪城北	66	68	1	2	0	2	4	83.72	72.87
池田	42	43	3	4	3	1	5	70.55	64.82	大阪そねぎき	60	68	43	10	2	8	4	90.33	75.76
池田くれは	46	44	2	0	2	-2	2	88.89	79.17	大阪住之江	34	34	0	3	3	0	3	100.00	83.87
門真	30	33	1	4	1	3	4	91.67	78.17	大阪住吉	59	57	7	1	3	-2	2	93.90	75.61
交野	39	39	0	3	3	0	4	87.18	74.36	大阪天満橋	95	90	0	3	8	-5	4	91.91	71.79
箕面	35	37	1	5	3	2	4	92.24	81.90	大阪天王寺	34	32	0	1	3	-2	4	88.33	78.34
箕面中央	40	38	0	0	2	-2	3	95.61	88.82	大阪東南	50	51	0	2	1	1	4	90.20	73.04
守口	83	82	5	3	4	-1	4	82.64	71.48	大阪鶴見	51	51	0	1	1	0	4	92.61	73.29
守口イブニング	39	36	5	3	6	-3	4	75.70	68.06	大阪梅田	57	58	0	2	1	1	4	98.50	79.00
寝屋川	49	52	2	4	1	3	4	93.33	80.00	大阪梅田東	50	46	0	1	5	-4	4	92.93	78.25
寝屋川東	27	25	0	1	3	-2	4	80.21	66.67	大阪うつぼ	47	44	1	1	4	-3	4	91.67	74.25
大阪	274	281	0	33	26	7	4	81.75	55.28	大阪フレンド	23	23	11	3	3	0	4	83.70	73.92
大阪阿倍野	27	32	4	5	0	5	4	84.00	73.00	大阪淀川	51	49	2	2	4	-2	4	94.90	71.94
大阪ちゃやまち	43	44	0	4	3	1	3	86.93	69.70	大阪エールホテル	24	25	3	4	3	1	4	72.72	67.04
大阪中央	62	65	2	8	5	3	4	97.64	73.28	千里	58	59	0	2	1	1	4	93.65	70.34
大阪堂島	50	49	1	0	1	-1	3	82.60	77.74	千里メイプル	30	29	2	1	2	-1	4	95.19	78.85
大阪阪南	66	60	1	1	7	-6	4	89.19	72.04	摂津	47	43	0	1	5	-4	4	97.14	76.43
大阪東	139	143	0	14	10	4	4	90.89	64.96	四条畷	24	23	0	1	2	-1	4	86.36	59.09
大阪東淀	53	50	6	1	4	-3	3	90.47	86.74	吹田	75	75	4	8	8	0	4	97.93	83.12
大阪平野	36	39	4	5	2	3	5	99.41	88.23	吹田江坂	46	46	2	2	2	0	3	89.39	78.03
大阪本町	48	47	1	2	3	-1	4	78.81	69.02	吹田西	61	60	0	3	4	-1	3	100.00	85.29
大阪イブニング	34	31	2	2	5	-3	5	71.25	60.63	高槻	62	59	2	8	11	-3	4	95.66	79.37
大阪城	15	16	0	1	0	1	3	93.75	68.75	高槻東	47	44	0	0	3	-3	4	96.38	84.88
大阪城南	69	71	0	5	3	2	4	100.00	77.45	高槻西	41	37	0	0	4	-4	4	96.62	83.68
大阪城東	53	63	3	11	1	10	4	86.79	70.64	豊中	51	49	0	1	3	-2	4	93.29	81.10
大阪柏原	44	45	4	2	1	1	4	97.64	83.95	豊中南	39	41	1	4	2	2	4	95.77	84.50
大阪北	168	170	0	12	10	2	4	81.36	52.21	豊中大阪国際空港	34	30	0	1	5	-4	4	86.61	75.89
大阪北梅田	45	48	2	3	0	3	3	82.64	68.06	豊中千里	41	41	3	2	2	0	5	90.90	82.40
新大阪	42	40	1	4	6	-2	4	94.21	77.79	八尾	80	83	0	4	1	3	5	97.18	82.28
大阪御堂筋	70	41	0	1	30	-29	4	90.99	69.60	八尾中央	33	35	1	4	2	2	4	86.66	85.55
大阪南	169	167	0	6	8	-2	4	85.00	66.54	八尾東	49	47	4	2	4	-2	4	86.60	66.00
大阪中之島	43	41	0	1	3	-2	4	93.42	80.26										
大阪難波	65	67	0	3	1	2	4	97.76	72.02	クラブ数	7月期 初 会員数	7月期 末 会員数	女性 会員数	入会者 数累計	退会者 数累計	増減		平均 出席率	平均 出席率
										86	4871	4862	189	319	327	-8		89.9	73.9

2002年6月度 会員数・出席報告

クラブ名	7月期 初 会員数	6月末会員数		入会者 数累計	退会者 数累計	増減	例会数	出席率	ホーム クラブ 出席率	クラブ名	7月期 初 会員数	5月末会員数		入会者 数累計	退会者 数累計	増減	例会数	出席率	ホーム クラブ 出席率
		全員	女性									全員	女性						
大東	70	67	0	0	3	-3	4	97.91	88.48	大阪なにわ	54	51	1	2	5	-3	4	100.00	87.49
大東中央	29	28	11	4	5	-1	4	83.90	81.20	大阪南西	61	50	7	4	14	-10	4	90.50	79.50
東大阪	67	72	0	14	9	5	4	88.35	66.85	大阪西	90	93	0	15	12	3	3	88.89	76.33
東大阪中央	52	49	0	3	6	-3	4	94.95	77.27	大阪大手前	57	57	0	4	4	0	4	87.60	78.14
東大阪東	84	78	0	0	6	-6	4	85.89	75.00	大阪大淀	61	56	0	2	7	-5	4	78.00	69.73
東大阪みどり	48	44	3	2	6	-4	3	77.78	62.50	大阪リバーサイド	38	35	3	2	5	-3	4	80.65	67.74
東大阪西	54	51	0	3	6	-3	4	83.15	60.33	大阪咲洲	23	25	2	4	2	2	4	80.00	66.00
枚方	47	44	0	4	7	-3	4	96.48	77.15	大阪西北	66	63	0	4	7	-3	4	95.23	56.00
枚方くずは	55	55	0	4	3	1	4	93.82	71.49	大阪西南	101	100	11	6	7	-1	4	100.00	71.15
茨木	43	38	1	2	7	-5	4	93.27	72.11	大阪船場	56	53	0	3	6	-3	4	95.00	79.00
茨木東	43	45	4	3	1	2	4	88.89	62.22	大阪心斎橋	69	60	0	4	13	-9	4	92.50	68.00
茨木西	39	37	8	2	4	-2	4	100.00	76.25	大阪城北	66	66	1	2	2	0	3	82.50	77.80
池田	42	42	3	4	4	0	4	71.53	68.23	大阪そねざき	60	64	40	11	7	4	4	91.30	74.00
池田くれは	46	43	2	0	3	-3	4	93.75	78.47	大阪住之江	34	33	0	4	5	-1	4	100.00	82.11
門真	30	32	1	7	5	2	4	85.00	82.50	大阪住吉	59	55	7	2	6	-4	4	90.52	69.92
交野	39	35	0	3	7	-4	4	82.70	71.80	大阪天満橋	95	86	0	3	12	-9	3	87.86	75.71
箕面	35	38	1	6	3	3	4	93.10	89.66	大阪天王寺	34	31	0	1	4	-3	4	85.00	75.00
箕面中央	40	38	0	0	2	-2	4	85.96	75.44	大阪東南	50	50	0	2	2	0	4	90.20	73.04
守口	83	78	5	3	8	-5	4	86.27	75.35	大阪鶴見	51	46	0	1	6	-5	4	87.50	78.41
守口イブニング	39	34	5	3	8	-5	4	80.72	75.00	大阪梅田	57	54	0	3	6	-3	3	93.47	79.74
寝屋川	49	49	2	4	4	0	4	96.02	82.70	大阪梅田東	50	43	0	1	8	-7	4	85.54	80.55
寝屋川東	27	25	0	1	3	-2	4	84.78	65.22	大阪うつぼ	47	45	2	3	5	-2	4	90.54	78.27
大阪	274	272	0	37	39	-2	4	76.26	57.68	大阪フレンド	23	20	9	3	6	-3	4	82.61	77.18
大阪阿倍野	27	29	4	5	3	2	4	83.67	71.38	大阪淀川	51	45	2	2	8	-6	4	96.94	70.92
大阪ちゃやまち	43	40	0	5	8	-3	3	86.51	73.48	大阪ニューサカグチ	24	20	3	4	8	-4	4	78.57	73.80
大阪中央	62	62	1	8	8	0	4	97.67	71.48	千里	58	56	0	2	4	-2	3	89.27	64.97
大阪堂島	50	44	1	0	6	-6	4	84.00	79.00	千里メイプル	30	29	2	1	2	-1	4	89.42	73.08
大阪阪南	66	59	1	1	8	-7	4	87.24	76.62	摂津	47	41	0	1	7	-6	4	100.00	76.68
大阪東	139	137	0	15	17	-2	3	86.73	55.25	四条畷	24	22	0	1	3	-2	4	88.64	61.36
大阪東淀	53	46	6	1	8	-7	4	92.44	86.04	吹田	75	76	4	9	8	1	4	99.18	88.49
大阪平野	36	34	4	5	7	-2	4	99.27	79.41	吹田江坂	46	44	2	2	4	-2	4	93.18	78.41
大阪本町	48	43	1	2	7	-5	4	76.09	65.22	吹田西	61	57	0	3	7	-4	4	100.00	83.12
大阪イブニング	34	25	2	2	11	-9	3	77.42	62.37	高槻	62	55	2	8	15	-7	4	95.12	81.52
大阪城	15	16	0	1	0	1	4	84.38	65.63	高槻東	47	45	0	1	3	-2	4	95.10	88.85
大阪城南	69	72	0	6	3	3	4	100.00	85.85	高槻西	41	36	0	0	5	-5	4	94.56	80.84
大阪城東	53	62	3	11	2	9	4	86.32	70.64	豊中	51	48	1	2	5	-3	4	92.86	77.38
大阪柏原	44	45	4	2	1	1	4	91.35	87.35	豊中南	39	41	1	4	2	2	4	92.35	83.33
大阪北	168	162	0	16	22	-6	4	79.88	58.99	豊中大阪国際空港	34	28	0	1	7	-6	4	87.82	79.04
大阪北梅田	45	44	2	3	4	-1	4	81.25	67.70	豊中千里	41	38	3	2	5	-3	4	84.60	78.70
新大阪	42	40	1	4	6	-2	4	95.38	80.00	八尾	80	81	0	5	4	1	4	95.78	82.09
大阪御堂筋	70	38	0	1	33	-32	4	85.81	70.27	八尾中央	33	33	1	4	4	0	4	87.77	85.55
大阪南	169	164	0	6	11	-5	3	82.64	67.18	八尾東	49	46	4	2	5	-3	4	83.00	75.90
大阪中之島	43	41	0	2	4	-2	4	91.02	80.77										
大阪難波	65	66	0	3	2	1	4	95.15	72.02	クラブ数	7月期 初 会員数	月末 会員	女性 会員	入会者 数累計	退会者 数累計	増減		平均 出席率	平均 出席率
										86	4871	4640	184	348	577	-229		89.1	74.7

2001～2002年度 各クラブ別年間平均出席率

大東	99.06	大阪東淀	92.19	大阪住吉	90.81
大東中央	83.33	大阪平野	99.48	大阪天満橋	89.30
東大阪	89.72	大阪本町	82.33	大阪天王寺	88.15
東大阪中央	94.02	大阪イブニング	73.45	大阪東南	93.77
東大阪東	92.59	大阪城	84.34	大阪鶴見	90.26
東大阪みどり	75.01	大阪城南	99.73	大阪梅田	94.23
東大阪西	83.72	大阪城東	89.11	大阪梅田東	88.54
枚方	93.91	大阪柏原	93.03	大阪うつぼ	91.63
枚方くずは	94.23	大阪北	83.57	大阪フレンド	85.07
茨木	91.85	大阪北梅田	87.27	大阪淀川	97.27
茨木東	92.31	新大阪	91.39	大阪ユニバーサルシティ	79.08
茨木西	97.27	大阪御堂筋	85.20	千里	92.61
池田	74.95	大阪南	85.05	千里メイプル	85.30
池田くれは	89.50	大阪中之島	90.35	摂津	97.94
門真	92.17	大阪難波	96.72	四条畷	92.31
交野	83.76	大阪なにわ	100.00	吹田	98.54
箕面	89.30	大阪南西	92.99	吹田江坂	90.49
箕面中央	88.88	大阪西	93.94	吹田西	100.00
守口	86.40	大阪大手前	89.55	高槻	95.35
守口イブニング	76.17	大阪大淀	82.34	高槻東	97.06
寝屋川	94.40	大阪リバーサイド	83.10	高槻西	92.56
寝屋川東	85.95	大阪咲洲	80.31	豊中	95.18
大阪	79.12	大阪西北	97.28	豊中南	93.42
大阪阿倍野	88.30	大阪西南	100.00	豊中大阪国際空港	87.27
大阪ちゃやまち	90.04	大阪船場	94.67	豊中千里	89.02
大阪中央	99.28	大阪心斎橋	94.99	八尾	96.24
大阪堂島	85.98	大阪城北	87.28	八尾中央	89.72
大阪阪南	89.48	大阪そねざき	95.06	八尾東	85.83
大阪東	91.96	大阪住之江	98.56	平均出席率	90.27

ポール・ハリス・フェロー

次の方たちにポール・ハリス・フェローの称号が贈られました。(2002)

田中 有	交	野RC	5/31
浦川 光雄	箕面中央RC		5/31
稲垣 俊文	撰	津RC	5/31
茶橋 和夫	撰	津RC	5/31
※小松 功(1回目)	大阪城東RC		5/2
※須戸 弘昭(1回目)	大阪平野RC		5/24
※岡部 卓雄(2回目)	大阪平野RC		5/24
※奥 嘉隆(5回目)	交	野RC	5/31
※丸山 俊郎(5回目)	高	槻RC	5/31
佐藤 勉	大阪	西RC	6/14
瀬戸孝太郎	大阪	西RC	6/14
山本 一雄	大阪南	西RC	6/14
石黒 重三	大阪中央	RC	6/25
若本 浩司	大阪中央	RC	6/25
中山 卓三	大阪城北	RC	6/25
今井 和男	大阪城北	RC	6/25
松田 親男	千里メイプル	RC	6/25
村田 純子	千里メイプル	RC	6/25
橋本 稔子	大阪北梅田	RC	6/27
小宮山章二	高	槻RC	6/28
※金子 誠二(4回目)	東大阪中央	RC	6/14
※尾崎 弘昌(1回目)	東大阪中央	RC	6/14
※佐野千代造(6回目)	大阪梅田	RC	6/14
※木田 育伸(1回目)	吹	田RC	6/14
※木村雄次郎(1回目)	吹	田RC	6/14
※西 正中(1回目)	大阪城北	RC	6/25
※桑原 潔(1回目)	大阪城北	RC	6/25
※相原 正雄(2回目)	千里メイプル	RC	6/25
※庄司修二郎(1回目)	箕面	RC	6/27
※山下 霊端(1回目)	箕面	RC	6/27
※箱田 隆(1回目)	大阪北梅田	RC	6/27
※平澤 久夫(4回目)	大阪北梅田	RC	6/27
※中神 秀明(1回目)	大阪北梅田	RC	6/27
※田辺 嘉之(1回目)	大阪北梅田	RC	6/27
※寺岡 龍彦(2回目)	大阪北梅田	RC	6/27
※山本 隆一(1回目)	吹	田西RC	6/27
※窪田 公男(1回目)	撰	津RC	6/28
※服部 良治(6回目)	高	槻RC	6/28
※高橋 重光(4回目)	大阪阪南	RC	6/29

ベネファクター

奥田 実	大阪東南	RC	(99)7/23
荒木 彰一	大阪東南	RC	(99)12/1
田中 研一	大阪東南	RC	(00)12/27
岩本 昌治	枚方くずは	RC	5/10
中庭 寿朗	大阪平野	RC	5/10
松矢 浩司	大阪城東	RC	5/10
岩本 忍	東大阪みどり	RC	6/28
吉田喜一郎	大阪梅田	RC	6/14
土田 喜和	大阪梅田	RC	6/14
西 正中	大阪城北	RC	6/25

※印=マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

米山ファンドフェロー

次の方たちにファンドフェローの称号が贈られました。(2002)

片岡 豊	東大阪	RC
大多 一雄	大阪	RC
田中 繁男	大阪	RC
山口格太郎	大阪	RC
中務嗣治郎	大阪中央	RC
辻川 功一	大阪中央	RC
西谷 雅之	大阪城南	RC
加藤 慶二	大阪北梅田	RC
大西 久晴	大阪北梅田	RC
安富 國詞	大阪北梅田	RC
早石 誠	大阪南	RC
田中 謙吉	大阪南西	RC
播本 克昭	大阪西南	RC
村山 廣甫	大阪西南	RC
竹田 正司	大阪心斎橋	RC
村田 純子	千里メイプル	RC
副島 良廣	新大阪	RC
石田 弑二	吹	田RC
大隈 正純	高	槻RC
白石 俊廣	高	槻RC
枇榔 五郎	豊	中RC

米山功労者

次の方たちに米山功労者の称号が贈られました。(2002)

小林 惇三 (1回目) 大阪中央RC
津和 章雅 (1回目) 大阪城南RC
秀平 吉朗 (1回目) 大阪北梅田RC
筏 純一 (1回目) 大阪北梅田RC
神田章太郎 (1回目) 大阪北梅田RC
長田伸一郎 (1回目) 大阪北梅田RC
※北川 哲 (2回目) 大阪南RC
森下美恵子 (1回目) 大阪西南RC
無量井與吉 (1回目) 大阪西南RC
※新井 文三 (3回目) 大阪住吉RC
後藤 洋治 (1回目) 大阪梅田東RC
上本 博 (1回目) 吹田RC
樹下 行三 (1回目) 豊中千里RC
大熊 実 (1回目) 八尾東RC

※印 = 2回目以上

米山功労法人

貴社に米山功労法人の称号が贈られました。
(2002)

医療法人 鄭クリニック (1回目)
大阪難波RC

編集後記

2001～2002年度最後のガバナー月信(13号)をお届けいたします。

大勢の方に助けていただいて何とか1年を乗りきることが出来ました。

ご執筆、ご投稿いただいた方々、発行にあたりご助言、ご協力いただいた皆様に厚くお礼申し上げます。

行き届かないところも数多くあったと存じますが、1年間ご愛読いただきありがとうございます。

(ガバナー月信編集委員一同)

月信編集委員会

ガバナー	寺田和之
地区代表幹事	立野純三
地区副代表幹事	吉本晴之
地区幹事	迫田太 早嶋茂

今年度の表紙写真は大阪RCの写真同好会
(SHUTTER BUGS) メンバーの作品です。

今月の表紙
「麗」

大阪RC 木村 五郎 氏

2001～2002年度 国際ロータリー第2660地区 ガバナー事務所ご案内

事務所スタッフ

ガバナー	寺田和之
地区代表幹事	立野純三
地区副代表幹事	吉本晴之
地区幹事	江藤光哉
事務局員	串間美紀 藤川百合 内村美保子

執務時間

月～金曜 10:00～17:00

休日

土曜、日曜、祝祭日
夏期 8月13日～16日
年末年始 12月29日～1月6日

所在地・電話・ファックス

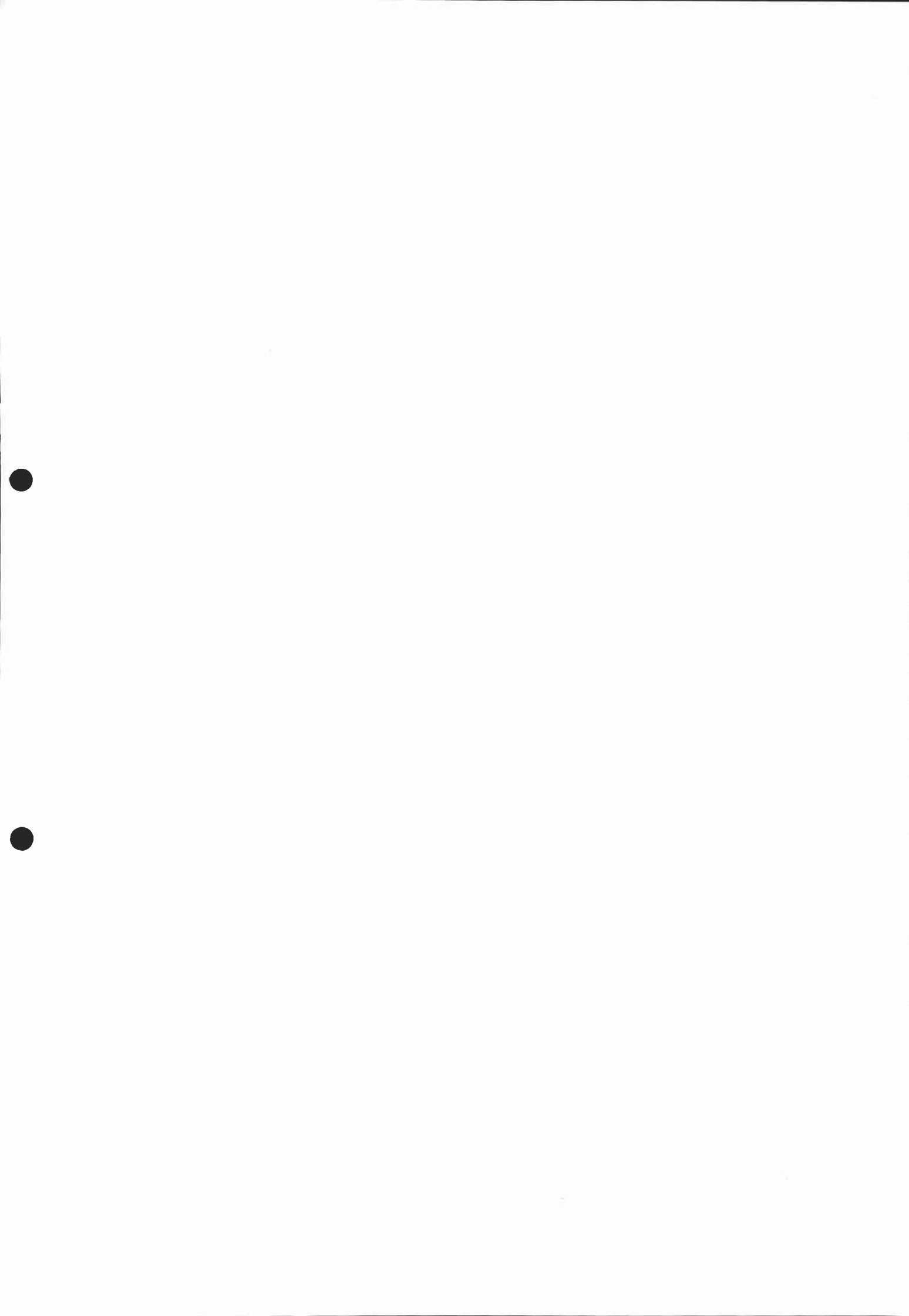
〒541-0052
大阪市中央区安土町1-5-11
トヤマビル東館6階
TEL 06-6264-2660
FAX 06-6264-2661

ホームページアドレス

<http://www.ri2660.gr.jp/>

E-mailアドレス

gov@ri2660.gr.jp





国際ロータリー第2660地区 ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11トヤマビル東館6階 TEL.06-6264-2660 FAX.06-6264-2661
6F, TOYAMA BLDG. EAST, 1-5-11, AZUCHI-MACHI, CHUO-KU, OSAKA 541-0052, JAPAN
Phone 81-6-6264-2660 Fax 81-6-6264-2661 E-mail; gov@ri2660.gr.jp